For Learning the Japanese Language:

An Introduction to Japanese Economics

——A Synopsis of Japanese Economic Factors and Conditions——

——日本語で学ぶ——

『日本経済入門』

藤森三男
慶應義塾大学商学部教授
Mitsuo Fujimori, Ph. D.
Professor, Faculty of Business and Commerce, Keio University

野澤素子
慶應義塾大学国際センター教授
Motoko Nozawa
Professor, International Center, Keio University

創拓社
Sotakusha

はじめに

近年、国際交流の進展に伴い、日本語学習者は著しく増加している。以前に比べれば、学習者の日本語能力のレベルは飛躍的に向上し、その目的も多様化してきている。その中でも、戦後日本の経済発展に強い関心を持ち、日本の経済成長や企業経営を学ぼうと、まず第一段階として日本語学習に取り組む学習者の数は極めて多いと言ってよいだろう。

彼らは、日本語を学ぶと同時に日本経済や企業経営についての基礎的な専門知識を身につけたいと考えている。我々が教鞭をとる慶應義塾大学においても例外でなく、多くの留学生からそうした要望が出ていた。

しかしながら、こうした要望にもかかわらず、日本語教育の専門家は経済のことがわからず、一方、経済・経営の専門家が日本語教育に直接携わる機会は極めて少なく、学習者の要求に応える教科書の編纂は、はなはだ難しいというのが実情である。

そこで、一念発起、経済・経営の専門家と日本語教育の専門家が知恵を出し合い協力して教材を開発しようとしたのであるが、いざ始めてみると、お互いの時間的制約、そして、異なった分野に立ち入るという初めての試みの故に様々な困難にぶつかり、作業が中断することもしばしばであった。

この教材の開発に当たっては、まず経済・経営の専門家が文章を書き下ろし、それを日本語教育の専門家が実際の授業に試用しつつ、難解すぎる表現や学習上困難と思われる箇所を手直しし、それを再び経済・経営の専門家の手に戻して再考するといった形で、何回となく作業を繰り返した。その結果、気づいてみたら構想から出版にいたるまで5年間を経過してしまっていた。

一体、この長期に渡る教材開発を支えた原動力は何であったろうか。かつて、我々は一留学生として海外で学んだ際、周囲の多くの人々に助けられ励まされ支えられた。その時の感謝の念をいつか、海外の人々に何らかの形で恩返ししたいと思っていた。それが、本書の刊行で実を結んだとすれば、かつての一留学

生としてこれにまさる幸せはない。

我々の先輩に、第二次世界大戦中にインドネシアに従軍し、帰国後、インドネシアからの数少ない留学生のために、英語・日本語・インドネシア語対訳による会計辞典を編纂した故和田木松太郎教授がいる。教授は専門知識による日本語教育の先達である。後継たる我々は本書を教授にささげたい。

今後、多分野の専門家の参加・協力を得た新しい形の日本語教育教材の必要性はますます高まってくるであろうが、本書が先駆的出版となり、我が国の経済・経営を学ぼうとする人々の日本語学習の一助になることを願ってやまない。

本書の刊行に当たっては下記の方々に多大な協力を仰いでいる。ここに深く感謝の意を表するものである。(敬称略)

慶應義塾大学商学部； 植竹晃久，十川広国，鈴木清之輔，
ドラモンド・ダイモン，李憲薫，山内進
慶應義塾大学国際センター； 村田年，小泉智永子
岐阜経済大学； 梅田守彦
アデレード大学； シェリダン・京子

なお、本書の出版に際しては一部、国際交流基金日本語センター「日本語教材制作援助プログラム」の助成金を得た。

1991年10月

藤森三男
野澤素子

Preface

In the last few years, the number of students studying the Japanese language has increased dramatically. Compared with the previous limited interest and numbers of students, recently Japanese language ability levels improved markedly and students objectives in doing so have also varied. The post World War II successes of the Japanese economy fueled the interest of the majority of such students and probably accounts in part for the recent administrative growth and breadth of interest.

It is true that through the process of learning the Japanese language, students hope to acquire a basic understanding of the Japanese economy and its management systems. Keio University is no exception to the rule, with many foreign students expressing the above desire to gain valuable insights through their language studies.

However, despite these broader growing demands, Japanese economics and management teachers seldom enjoy the opportunity of combining language education into their careers. In addition, suitable textbooks responding to the demand have not been available.

In response to this, it was decided that teachers of economics, management and the Japanese language would collaborate in the production of such a text book. However, once the project was undertaken, it was realised that work commitments and the interdisciplinary nature of the project gave rise to numerous unforseen difficulties. Overcoming these problems has taken time. For example, we undertook to exclude those difficult expressions, and points considered to be confusing or conflicting. Further, process of revison was repeated a number of times and several years have now passed since the original conception of the project.

Considering what motivated the hard work of all contributors in hindsight, we realised that it was our own personal experiences of studying overseas. When studying as foreign students we received help from many of those around us, and it was a desire to express our gratitude for this kindness in some form that resulted in the production of the present text. Amongst our old scholars is a professor who served in Indonesia in World War II. On his return to Japan he edited an Indonesian-Japanese dictionary of accountancy for foreign students from Indonesia. We believe this to be an enormous effort on his part, and consider the promotion of international understanding in such forms to be vitally important.

Therefore, the need for developing textbooks via the multi-disciplinary approach in the future will certainly grow. It is hoped that this textbook assists students wishing to study the Japanese economy and management systems, and becomes a precedent to be followed by many subsequent publications.

We owe our heartfelt thanks to the following people:

Keiô University, Faculty of Business and Commerce: Prof. T. Uetake; Prof. H. Sogawa; Assoc. Prof. S. Suzuki; Assist. Prof. Damon L. Drummond.
Graduate School of Business and Commerce: Mr D.H. Lee; Mr S. Yamauchi.
Keiô University, International Centre; Assist. Prof. M. Murata; Lecturer C. Koizumi.
Gifu University of Economics: Assoc. Prof. M. Umeda.
University of Adelaide, Graduate School of Management: Assoc. Prof. K. Sheridan.

This book was published with the financial assistance of the Assistance Programme for the Development of Japanese Language Printed Teaching Resources of the Japan Foundation Japanese Language Institute.

October 1991

Prof. Mitsuo Fujimori
Prof. Motoko Nozawa

目　次

はじめに ……………………………………………… 3

記号の解説 ……………………………………………… 9

本書の使い方 ……………………………………………… 10

第1講　日本の近代化 ……………………………………………… 2

第2講　戦後の日本の経済発展 ……………………………………………… 12

❶ 復興期(1945年～1955年) ……………………………………………… 12

❷ 前期高度経済成長期(1955年～1965年) ……………………………………………… 22

❸ 後期高度経済成長期(1965年～1973年) ……………………………………………… 28

❹ 石油危機以降(安定成長期、1973年～1985年) ……………………………………………… 38

❺ 構造調整の時代(1986年～現在) ……………………………………………… 44

第3講　労働経済 ……………………………………………… 62

第4講　労働組合 ……………………………………………… 72

第5講　働く女性の労働問題 ……………………………………………… 82

第6講　日本の流通機構 ……………………………………………… 92

第7講　日本における技術開発 ……………………………………………… 102

第8講　中小企業の意義と役割 ……………………………………………… 118

第9講　産業政策 ……………………………………………… 126

第10講　税金 ……………………………………………… 142

文型用例集 ……………………………………………… 173

発展問題解答 ……………………………………………… 191

参考資料 ……………………………………………… 196

重要単語・文型総索引 ……………………………………………… 208

Contents

Preface 5

Index of Conventions Used 9

How to Use This Textbook 13

Lecture I **Modernisation of Japan** 3

Lecture II **The Japanese Economy in the Postwar Era** 13

❶ The Revival Period (1945–1955) 13

❷ The First Period of High Economic Growth (1955–1965) 23

❸ The Second Period of High Economic Growth (1965–1973) 29

❹ Post Oil Crisis (Stable Growth Period; 1973–1985) 39

❺ The Era of Structural Adjustment (1986–) 45

Lecture III **Labour Economy** 63

Lecture IV **The Labour Unions** 73

Lecture V **Problems Confronting the Female Labourforce** 83

Lecture VI **The Distribution System of Japan** 93

Lecture VII **Development of Technology in Japan** 103

Lecture VIII **The Role of Small and Medium Sized Enterprises** 119

Lecture IX **Industrial Policy** 127

Lecture X **Tax** 143

Sentence Patterns Usage Examples 173

Extra Proficiency Exercises ; Answers 191

Reference Materials 196

General Index of Important Vocabulary and Sentence Patterns 208

●記号の解説 (Index of Conventions Used)

重要単語・文型

経済摩擦問題　けいざいまさつもんだい　problem of economic friction

その後　そのご　later　[例～の経過。] — 見出し語の参考用例文 Usage example of presented entry word

…にとって　for　[⇒〔文型〕⑭] — 文型用例集⑭を見よ Refer to Sentence Pattern Usage Example No. 14

[やっかい-な]　difficult　例～な人間関係。 — 形容動詞 *na* type adjective

摩擦解消策　まさつかいしょうさく　solution plan for friction

解消　かいしょう　solution　例ストレスの～。

自動車　じどうしゃ　motor vehicle　例～を輸出する。

輸出　ゆしゅつ　export　[↔輸入] — 反対語 antonym

自主規制　じしゅきせい　voluntary restriction

工場　こうじょう　plant ; factory　例～地帯。

進出する　しんしゅつする　to relocate ; to go into　例国際社会に～。[⇐進出させる] — 本文中に用いられている動詞の語形 verb form as used in the text

直接投資策　ちょくせつとうしさく　direct investment plan

投資　とうし　investment　例～家。

[抜本的-な]　ばっぽんてき　drastic　例～な解決策を講じる。 — 副詞的に用いられている形容動詞 *na* type adjective used as adverb in the text

方策　ほうさく　measure　例～を立てる。

基本的-なに　きほんてき　basically　例考えは～に

強く　つよく　strongly　例～反対する。[⇐強い] — 形容詞の辞書形 dictionary form of *i* type adjective

実業界　じつぎょうかい　business world　例～に入る。

勧める　すすめる　to encourage　例投資を～。

あげる　to point out　例欠点を～。⇐あげられる

先駆者　せんくしゃ　pioneer　例近代文学の～。

9頁　記号の解説

《誤》

投資　とうし　investment　例～家。

[抜本的-な]　ばっぽんてき　drastic　例～な解決策を講じる。

方策　ほうさく　measure　例～を立てる。

基本的-なに　きほんてき　basically　例考えは～に

—副詞的に用いられている形容動詞 *na* type adjective used as adverb in the text

《正》

投資　とうし　investment　例～家。

抜本的-な　ばっぽんてき　drastic　例～な解決策を講じる。

方策　ほうさく　measure　例～を立てる。

[基本的-なに]　きほんてき　basically　例考えは～に

—副詞的に用いられている形容動詞 *na* type adjective used as adverb in the text

本書の使い方

1　本書の構成

本書の構成は以下のとおりである。

① 本文

② 本文の英訳

③ 重要単語・文型およびその英訳

④ 理解問題

⑤ 発展問題およびその解答

⑥ 文型用例集

⑦ 参考資料

⑧ 重要単語・文型総索引

2　本書の内容

①の本文は10講よりなる。第1講、第2講では、日本経済を歴史的に概観し、第3講以降は日本経済の現状を、労働組合・技術開発・中小企業・産業政策などの各論としてまとめた。

日本経済の近代化および戦後日本の経済発展、オイル・ショック後の経済進展、日本経済のかかえる問題点などを明確に記述し、日本語を学習する留学生ばかりでなく、広く日本の経営に関心を持つ者にも日本経済・経営の入門書としての役割を十分果たすテキストであると確信している。一読することによって日本経済・経営への興味がいちだんと増すであろう。

②の本文英訳は、見開きの右ページの部分である。訳文は日本語教育という観点から、逐語訳を心がけたが、英語本文だけ読んでも読み物として十分たえられることを目指したため、ある部分は大胆な意訳をしている。したがって訳文が完全な形で本文と対応しているとは限らないことにご注意いただきたい。

③の重要単語・文型については、日本語の初級段階を終了した学習者を対象にし

て、選択を行った。

本文は極力平易な文型を使用するよう努めたので、「重要単語・文型」欄につけられた英訳で単語の意味さえ理解できれば日本語の初級終了者でも十分読みこなせるはずである。また単語・文型は、前講ですでに出たものであっても、紙面の許す限り繰り返し取り上げ、講義が進むにつれて重要な語句が、学習者に自然に定着するよう工夫した。

英訳については、本文と訳の異なるものもあるが、単語リストの方が個々の単語への忠実な訳である。訳文が対応していない部分は、単語リストの訳を参照しながら本文の細かい意味を探っていただきたい。

④の理解問題は各講の本文の後に置かれ、その講の内容が正しく理解されたかどうかを問うものである。各問題の後の〈　〉内の数字は、その解答が書かれている本文中のページと行数であり、学習者が解答後、正しく答えられたかどうかを確認するためのものである。

⑤の発展問題は、④の理解問題が終わったあと、本文で得た知識をもとに、主に図や表を示して、それをどのように分析・解釈するかを問うものである。経済・経営を専門に研究する者に必要とされる図表の分析力を養いながら、それに必要な日本語の表現力をつけることも目的としている。

⑥の文型については,「重要単語・文型」欄に英訳がつけてはあるが、文型の正確な用法と意味を学習する際には、巻末の「文型用例集」(P. 173) を活用するとより効果的である。「重要単語・文型」欄の❶❷などの番号は、「文型用例集」の各文型の番号と対応している。

⑦の参考資料は、本文中の下線が引かれた部分について、主に教師用のマニュアルとして作られたものである。しかし漢字にはすべて振りがなをつけて、上級の日本語学力を持った学習者が一人でも学習できるようにと配慮した。参考資料の文に使用されている文法・文型は本文と同程度のものであるから、上級の学習者であれば、辞書を引きながら経済・経営関係の日本語の短文に挑戦する機会としても活用できるであ

ろう。

⑧の総索引は重要単語・文型をあいうえお順に並べた。各話句につけられた英訳は本文における意味に対応するもののみであり全ての意味を網羅するものではない。

How to Use This Textbook:

1. Textbook format

① Main Text
② Main Text English Translation
③ Important Vocabulary and English Translation
Sentence Patterns–English Translation
④ Comprehension Exercises
⑤ Extra Proficiency Exercises ; Answers
⑥ Sentence Patterns Usage Examples
⑦ References Materials
⑧ General Index of Important Vocabulary and Sentence Patterns

2. Textbook contents

① The textbook is divided into ten chapters. Chapters 1 and 2 are concerned with Japanese economics from a historical viewpoint. All other chapters look at the present day state of the Japanese economy and include such topics as: Labour Unions, Development of Technology, Small and Medium Sized Enterprises, Industrial Policy and so on.

For those interested in the general issues of Japanese management, this book, we believe, will act as an introductory text. Even the student reader who is only able to read the English text will gain a valuable insight into the workings of the Japanese economy and management systems. In addition, the briefest examination of the current text will serve to enhance the interest in this area.

② The English translation may be seen on the right-hand side page. In translating from the Japanese text we have, for the purpose of language training, provided a translation as close as possible to the original. At the same time, however, in order to enhance the fluency and meaning of the text, we have, on occasions, diverted from this rule and have opted to convey only the broader contextual meaning contained in the original Japanese text. Therefore, please note that the translation does not always follow the original text word-for-word in some places.

③ The associated important terms and sentence patterns are aimed at those who have completed preliminary training in Japanese.

The present text was written using as many simple sentence patterns as possible. Providing a student understands individual terms, those who have completed introductory courses in Japanese are expected to be able to follow the meaning of the text. The current text is also designed such that important terms and sentence patterns appear repeatedly, thereby further facilitating their memory recalls.

As the English text aims to convey "meaning", not purely terms, it is recommended that

for specific and exact translations, a student should consult the important vocabulary list and make every effort to "translate" the text for themselves.

④ The Comprehension Exercises given at the end of each chapter are aimed at assisting the student in his or her own evaluation of their understanding of the chapter. The answers to each question may be found by using the numbers given in brackets; which refer to the relevant page and line number in the text.

⑤ The Extra Proficiency Exercises are extensive questions mainly designed to teach students how to read tabulated and graphically presented material with the aid of understanding gained through reading the text. In addition, they are meant to give students experience in expressing themselves in these forms; answers to these questions are to be found at the end of the book.

⑥ As the translated meaning of sentence patterns provided to assist the students' comprehension is often difficult or impossible to equate completely in English, students should refer to the various attached "sentence patterns usage examples" given in Japanese to refine their understanding. The numbers that appear after the sentence patterns of the vocaburaly lists correspond with the numbers of the sentence pattern usage examples at the end of the textbook.

⑦ For the underlined sentences in the text there are references at the end to the student's textbook which are provided in the form of a teacher's manual. All kanji characters have 'furigana' written alongside them so that the language student can read the text by himself with the assistance of a dictionary The textbook has been written at what is considered a consistent standard of language difficulty and to furnish advanced students with useful and appealing learning material.

⑧ The General Index is put in order of the Japanese syllabary. The English translation given to each word does not necessarily present a comprehensive meaning of the word but is consistent with the meaning of the word used in the text.

日本語で学ぶ

日本経済入門

For Learning the Japanese Language;

An Introduction to Japanese Economics

A Synopsis of Japanese Economic Factors and Conditions

第1講　日本の近代化

日本の近代化は、明治政府の主導によって始められた。

政府は、紡績・鉱業・鉄鋼・造船・鉄道[1]などの近代西欧技術や産業を、また郵便・電信・電話[2]などの制度や組織も導入した。この時期に導入された制度の中で、とりわけ重要なものに株式会社がある。

1870年代においては、株式会社は西欧社会でもまだ支配的ではなく、多くの企業は依然としてパートナーシップ（合名会社）であった。パートナーシップとは無限責任[3]を持つ出資者が二人以上いる企業のことで、かのスタンダードオイル社、三井本社がその代表例である。この明治10年代（1877年～1886年）に、日本ではすでに大阪紡績（現東洋紡績）や日本鉄道（後に国鉄に吸収されて東北本線となる）といった大規模な株式会社が存在していたのである。1878年（明治11年）に、兜町に東京株式取引所が開設されていたということは、当時すでに取引所に上場されるに十分な数の株式会社があったことを意味している。

重要単語・文型

近代化　きんだいか　modernisation　例産業の～。
明治政府　めいじせいふ　Meiji Government
主導　しゅどう　leadership　例～権を握る。
…によって　under　⇨〔文型〕❶
始める　はじめる　to begin　⇐始められる
紡績　ぼうせき　cotton spinning　例～機械。
鉱業　こうぎょう　mining
鉄鋼　てっこう　steel　例～業。
造船　ぞうせん　shipbuilding　例～所。
鉄道　てつどう　railway　例～を敷く。
近代西欧技術　きんだいせいおうぎじゅつ　modern Western technology
　近代　きんだい　modern age
　西欧　せいおう　Western Europe　例～文明。
　技術　ぎじゅつ　technology　例～革新。
産業　さんぎょう　industry　例～の育成。
郵便　ゆうびん　mail　例～制度。
電信　でんしん　telegraphic communication
電話　でんわ　telephone　例～をかける。
制度　せいど　system　例教育～。
組織　そしき　organisation　例会社～。
導入する　どうにゅうする　to introduce　例新技術を～。
時期　じき　time ; period
とりわけ　especially
重要-な　じゅうよう　important　例教育は～だ。
株式会社　かぶしきがいしゃ　joint stock company
1870年代　1870ねんだい　1870s
…において　in　⇨〔文型〕❷
支配的-な　しはいてき　dominant　例会議では日本批判の空気が～だった。
企業　きぎょう　business ; enterprise　例中小～。
依然として　いぜんとして　still
パートナーシップ　partnership
合名会社　ごうめいがいしゃ　partnership

Lecture I　Modernisation of Japan

The modernisation of Japan began under the leadership of the Meiji government.

The government sector introduced new techniques into industries such as cotton spinning, mining, steel, shipbuilding and railways, and new systems such as mail, telephone and telegram. One of the most important systems introduced in this period was the joint stock company system.

In the West, the joint stock company system was not yet an established form of enterprise in the 1870s. Many businesses were still conducted under the partnership arrangement. A partnership is that form of business organisation created under a contractual arrangement between two or more investors, each of whom assumes full personal liability for the debts of the joint enterprise. Standard Oil and Mitsui Honsha would be two of the better known examples. In Japan, on the other hand, these joint stock companies grew in size and number during the first decade of the Meiji Era (1877—1886). Large-size companies such as Ôsaka Bôseki (the present Tôyô Bôseki) and Nippon Tetsudô (later to be absorbed by the National Railways and then to become Tôhoku Line) were established in this period.The Tôkyô Stock Exchange began in Kabutochô as early as 1878. This signifies that there were a sufficient number of companies and share tradings to constitute an active equities market.

AとはBだ　The explanation of A is B
　⇒〔文型〕❸
無限責任　むげんせきにん　unlimited liability
出資者　しゅっししゃ　investor
　出資　しゅっし　investment　例株主の～を募る。
　…者　…しゃ　person　例労働～。
…以上　…いじょう　more than　↔…以下
かの　famous (literally means "that")
スタンダードオイル社　スタンダードオイルしゃ
　Standard Oil Company
三井本社　みついほんしゃ　Mitsui　Honsha
　(holding company)
代表例　だいひょうれい　typical example
すでに　already
大阪紡績　おおさかぼうせき　Ôsaka Bôseki
現…　げん…　present　↔前…
東洋紡績　とうようぼうせき　Tôyô Bôseki
日本鉄道　にっぽんてつどう　Nippon Tetsudô
後に　のちに　later
国鉄　こくてつ　National Railways　(⇦ abbr.
　国有鉄道)
吸収する　きゅうしゅうする　to absorb　例知識を～。
　⇦吸収される
東北本線　とうほくほんせん　Tôhoku Line
…といった　such as
大規模-な　だいきぼ　large-sized　例～な災害。
　↔小規模
存在する　そんざいする　to exist　例理由が～。
兜町　かぶとちょう　Kabutochô (place name)
東京株式取引所　とうきょうかぶしきとりひきじょ
　Tôkyô Stock Exchange
開設する　かいせつする　to establish ; to begin
　例支店をパリに～。⇦開設される
AということはBを意味する　AということはBをいみする　The meaning of A is B　⇒〔文型〕❸
当時　とうじ　in those days　例～の状況。
上場する　じょうじょうする　to list　⇦上場される
十分-な　じゅうぶん　sufficient　例食糧は～だ。
意味する　いみする　to signify

日本は近代産業発展の初期の段階から、政府による公共部門と同様に、株式会社などによる民間部門が大きな役割を果たしていたということができる。このように日本の株式会社が、初期の段階から発展した理由としては、個人では責任の負えない、未経験でリスクの大きい西欧技術を輸入するには大資本が必要であったが、国がすべての事業を推し進める余裕がなかったこととあわせて、福沢諭吉[4]などの啓蒙家たちが、近代化・西欧化のために株式会社を創設するよう、強く実業界に勧めたことがあげられる。

実業界の先駆者の一人である渋沢栄一[5]は、英国企業と競争できる綿紡工業の必要性を説いて、30人の華族から資金を集め、これを核として旧士族にその所有する公債を出資させることに成功し、これによって大阪紡績株式会社を創設した。明治政府直営であった富岡紡績などの2000錘紡績と比べ、1万錘の大阪紡績は国際競争力を持つ企業となり、日本の産業革命はここに始まったといわれている。

重要単語・文型

近代産業　きんだいさんぎょう　modern industry
発展　はってん　development　例重化学工業の～が繁栄をもたらした。
初期　しょき　early stages　例昭和の～。
段階　だんかい　level
…による　by　⇨〔文型〕❶
公共部門　こうきょうぶもん　public sector
　部門　ぶもん　sector　例技術～。
…と同様に　…とどうように　in the same way　⇨〔文型〕❹
民間部門　みんかんぶもん　private sector
役割を果たす　やくわりをはたす　to play a role
　役割　やくわり　role　例～を決める。
　果たす　はたす　to achieve　例責任を～。
理由　りゆう　reason　例～を明らかにする。
…として　as　⇨〔文型〕❺
個人　こじん　individual　例～の自由。
責任を負う　せきにんをおう　to be responsible for
　責任　せきにん　responsibility　例有限～。
　負う　おう　to bear ; to take　例義務を～。
　⇦負える
未経験　みけいけん　inexperience
　未…　み…　non　例～完成。
　経験　けいけん　experience　例豊富な～。
リスク　risk　危険。
輸入する　ゆにゅうする　to import　↔輸出する
AにはBが必要だ　AにはBがひつようだ　B is essential to A　⇨〔文型〕❻
大資本　だいしほん　large capital
　大…　だい…　large　例～企業。
　資本　しほん　capital　例～主義。
必要な　ひつよう　necessary　例新技術が～だ。
国　くに　government ; country
すべて　all　例～の国民。
事業　じぎょう　enterprise　例～の拡大。
推し進める　おしすすめる　to promote　例技術革新を～。
余裕　よゆう　reserve　例時間の～がない。
…とあわせて　in addition to　⇨〔文型〕❼
福沢諭吉　ふくざわゆきち　Yukichi Fukuzawa
啓蒙家　けいもうか　leader
　啓蒙　けいもう　enlightenment　例～思想。
　…家　…か　person　例事業～。
西欧化　せいおうか　Westernisation　例～政策。
…ために　for　⇨〔文型〕❽

It may be said that the joint stock company system has, from the very beginning, played just as important a role as the government public sector in the industrialisation of the economy. The development of the joint stock system was advocated from the earliest days by the teaching of Yukichi Fukuzawa and others. They considered the formation of joint stock companies as an important means of amassing a number of sources of capital to enable the importation of Western technology. The domestic accumulation of capital at the time, both in business and high government, was not sufficient to bear the high risks associated with the new large scale ventures in the less developed economy of the Meiji Era.

One of the pioneers of the business world, Eiichi Shibusawa, urged the need for a cotton spinning industry which could compete with British corporations. He collected funds from about 30 noblemen and, making this the core, further succeeded in enticing descendants of the former samurai to invest their surplus government bond holdings. In this manner, the Ôsaka Bôseki Corporation was established. This company, with 10,000 spinners (as opposed to 2,000 at Tomioka Cotton Spinning, a government owned and managed plant), became a leading, modern enterprise with international competitive power. The industrial revolution of Japan is said to have started here.

創設する　そうせつする　to establish　例研究所を～。

…よう…　so as to　⇨〔文型〕❾

強く　つよく　strongly　例～反対する。⇦強い

実業界　じつぎょうかい　business world　例～に入る。

勧める　すすめる　to encourage　例投資を～。

あげる　to point out　例欠点を～。⇦あげられる

先駆者　せんくしゃ　pioneer　例近代文学の～。

渋沢栄一　しぶさわえいいち　Eiichi Shibusawa

英国企業　えいこくきぎょう　British corporation

　英国　えいこく　Britain

競争する　きょうそうする　to compete　例売り上げを～。⇦競争できる

綿紡工業　めんぼうこうぎょう　cotton spinning industry

必要性　ひつようせい　necessity ; need　例技術革新の～が叫ばれる。

説く　とく　to explain　例自由平等を～。

華族　かぞく　noblemen　例～制度の廃止。

資金　しきん　fund　例事業～。

集める　あつめる　to collect　例寄付を～。

核　かく　core

…を核として　…をかくとして　as the core ⇨〔文型〕❿

旧士族　きゅうしぞく　former samurai

　旧…　きゅう…　former　例～世代。↔新…

　士族　しぞく　samurai　例～制度。

所有する　しょゆうする　to own　例土地を～。

公債　こうさい　government bond　例～証書。

出資する　しゅっしする　to invest　例事業に～。⇦出資させる

成功する　せいこうする　to succeed　↔失敗する

大阪紡績株式会社　おおさかぼうせきかぶしきがいしゃ　Ôsaka Bôseki Corporation

直営　ちょくえい　direct management　例～店。

富岡紡績　とみおかぼうせき　Tomioka Bôseki

…錘　…すい　(counter for spinner)

紡績　ぼうせき　cotton spinning　例～工場。

…と比べ(て)　…とくらべ(て)　as compared to ⇨〔文型〕⓫

　比べる　くらべる　to compare　例生産品を～。

国際競争力　こくさいきょうそうりょく　international competitive power

　競争　きょうそう　competition　例輸出～。

　…力　…りょく　power　例生産～。

産業革命　さんぎょうかくめい　industrial revolution

この産業革命を通じて、高等教育を受けた者を雇用していたいくつかの会社が外国の技術情報を独占するようになり、後に総合商社[6]を持つ財閥[7]となっていくのである。三井・三菱・住友などがその例である。

明治時代、日本の産業革命が始まったころ「富国強兵」[8]「殖産興業」[9]が日本近代化の国民的スローガンであった。が、この国是のもとで、企業にとって重要な日本的特徴が育成されることになる。その第一の特徴は、大会社が家族経営ではなく、それ故に公共的に経営される傾向にあった、ということである。

企業経営は私的なことではなく、一種の奉公であった。欧州においては、銀行を除けば実業界が優秀な大学卒業生を採用することの少なかった時代に、日本の実業界はその初期の段階から帝国大学（現在の東京大学・京都大学など一部国立大学）、商法講習所（現在の一橋大学）、慶應義塾[10]などの卒業生をひきつけていた[11]のである。

重要単語・文型

産業革命　さんぎょうかくめい　industrial revolution

…を通じて　…をつうじて　through　⇒〔文型〕⑫

高等教育　こうとうきょういく　higher education

受ける　うける　to receive　例学位を〜。

者　もの　person　例資格を持つ〜。

雇用する　こようする　to employ　例従業員を〜。

いくつかの　several　例〜場合。

技術情報　ぎじゅつじょうほう　technical information　例〜が不足する。

独占する　どくせんする　to monopolise　例市場を〜。

後に　のちに　later

総合商社　そうごうしょうしゃ　general trading company　例〜に勤める。

財閥　ざいばつ　Zaibatsu ; great financial combine　例〜解体。

三井　みつい　Mitsui

三菱　みつびし　Mitsubishi

住友　すみとも　Sumitomo

例　れい　example　例典型的な〜をあげる。

明治時代　めいじじだい　Meiji Period

　時代　じだい　period ; era　例〜の先端を行く。

富国強兵　ふこくきょうへい　wealth and military strength of a country　例〜策。

殖産興業　しょくさんこうぎょう　promotion of the production industry　例〜を図る。

近代化　きんだいか　modernisation　例産業の〜。

国民的-な　こくみんてき　national　例〜な英雄。

スローガン　slogan　例〜を掲げる。

国是　こくぜ　national slogan　例日本の〜。

…のもとで　under　⇒〔文型〕⑬

企業　きぎょう　business ; enterprise　例中小〜。

…にとって　for　⇒〔文型〕⑭

重要-な　じゅうよう　important　例〜な課題。

日本的特徴　にほんてきとくちょう　Japanese characteristics

　日本的-な　にほんてき　Japanese　例〜な生産方式。

　特徴　とくちょう　characteristic　例製品の〜を説明する。

育成する　いくせいする　to foster　例社員を〜。

　⇐育成される

第一(の)…は、第二の…は　だいいち(の)…は、だいにの…は　the first…, the second…

　⇒〔文型〕⑮

大会社　だいがいしゃ　large company

家族経営　かぞくけいえい　family management

Access to overseas information was the key to success in many industries and some companies, which had hired graduates from the newly established, higher education institutions, began to monopolise this source of competitive advantage. They were later to be developed into Zaibatsu organisations such as Mitsui, Mitsubishi and Sumitomo with general trading companies to handle their import and export activities.

Japan's industrial relations in the Meiji Era was promoted by government initiatives through such slogans as "wealth and military strength of a country" and "promotion of the production industry". Such slogans assisted the conception and development of many unique features and characteristics of Japanese management. Amongst these emerging characteristics, the most important was the introduction of the joint stock company. Particularly in larger companies where joint stock arrangements replaced the older family company system, the act of managing companies (the larger ones at any rate) was to be seen as "public" in both purpose and nature.

Working for businesses and managing the larger companies came to be taken as "service" to the country. This meant that many graduates from newly established imperial universities (the present Universities of Tôkyô, Kyôto and other national universities), Shôhôkôshûjo (the present Hitotsubashi University) and Keiô Gijuku were willing to participate in the running of industry with the desire to serve the nation. In contrast, and with the exception in the banking industry, businesses in Europe failed to attract large numbers of university graduates.

例～の会社(かいしゃ)。
それ故に　それゆえに　because of that ⇨〔文型〕⑯
公共的-な/に　こうきょうてき　publicly　例～に運営(うんえい)される。
経営する　けいえいする　to manage　例会社(かいしゃ)を～。⇦経営(けいえい)される
傾向　けいこう　tendency　例インフレの～にある。
企業経営　きぎょうけいえい　business management　例～を学(まな)ぶ。
私的-な　してき　private　↔公的(こうてき)
一種の…　いっしゅの…　a kind of　例～天才(てんさい)。
奉公　ほうこう　service ; apprenticeship
欧州　おうしゅう　Europe　例～共同体(きょうどうたい)。
…において　in ⇨〔文型〕❷
銀行　ぎんこう　bank　例～預金(よきん)。
…を除けば　…をのぞけば　except for ⇨〔文型〕⑰
実業界　business world　例～に入(はい)る。
優秀-な　ゆうしゅう　excellent　例～な技術者(ぎじゅつしゃ)。
大学　だいがく　university　例私立(しりつ)～。
卒業生　そつぎょうせい　graduate　例～が集(あつ)まる。
採用する　さいようする　to employ　例社員(しゃいん)を～。
初期　しょき　early stages　例明治(めいじ)の～。
段階　だんかい　level　例第一(だいいち)～。
帝国大学　ていこくだいがく　Imperial University
現在の　げんざいの　present　例～状況(じょうきょう)。
東京大学　とうきょうだいがく　Univ. of Tôkyô
京都大学　きょうとだいがく　Univ. of Kyôto
一部　いちぶ　one part　例～に見(み)られる傾向(けいこう)。
国立大学　こくりつだいがく　national university　例～に入学(にゅうがく)する。
商法講習所　しょうほうこうしゅうじょ　Shôhôkôshûjo ; Commercial Training School
一橋大学　ひとつばしだいがく　Hitotsubashi University
慶應義塾　けいおうぎじゅく　Keiô Gijuku
ひきつける　to attract　例人々(ひとびと)の目(め)を～。

第二の特徴は、1932年に出版されたバーリとミーンズの『近代株式会社と私有財産』でいう「所有と経営の分離」状況が、日本の初期株式会社にすでに存在していたということである。たとえば、財閥である三井家の人たちは、多くの会社を所有してはいたが、経営は学卒者である優秀な番頭(ばんとう)・大番頭(おおばんとう)に任せていて、経営に口出しすることは少なかったといわれる。この伝統は現代でも生きているといってよく、日本の企業は株主に利益を配当するよりは、内部留保[12]や設備投資のほうを重要視する傾向を持っている。　5

1960年代の高度経済成長期に、企業経営者が配当を抑え、自由に設備投資を行うことができた背景には、上記のような事情がある。もっとも株主にしてみると、当時は配当額にこだわらずとも株価の値上がりによって、十二分に補償されていた事情もあった。

日本における株主と経営者との関係は、以上のように初めから経営者優位であった。　10

重要単語・文型

第二の　だいにの　the second　例～要点(ようてん)。
特徴　とくちょう　characteristic　例犯人(はんにん)の～。
出版する　しゅっぱんする　to publish　例テキストを～。⇦出版(しゅっぱん)される
バーリとミーンズ　Berle and Means
近代株式会社と私有財産　きんだいかぶしきがいしゃとしゆうざいさん　The Modern Corporation and Private Property
　私有財産　しゆうざいさん　private property
所有と経営の分離　しょゆうとけいえいのぶんり　separation of ownership and control
　所有　しょゆう　ownership　例～権(けん)。
　経営　けいえい　management　例多角(たかく)～。
　分離　ぶんり　separation　例事業体(じぎょうたい)の～。
状況　じょうきょう　situation　例～判断(はんだん)。
初期　しょき　early stages　例大正(たいしょう)～。
株式会社　かぶしきがいしゃ　joint stock company
すでに　already
存在する　そんざいする　to exist　例理由(りゆう)が～。
たとえば　for example
財閥　ざいばつ　Zaibatsu ; great financial combine
…家　…け　family
学卒者　がくそつしゃ　college graduate　例～を募集(ぼしゅう)する。
優秀な　ゆうしゅう　excellent　例～な成績(せいせき)を収(おさ)める。
番頭　ばんとう　clerk　例旅館(りょかん)の～。
大番頭　おおばんとう　chief clerk　例三井財閥(みついざいばつ)の～。
任せる　まかせる　to entrust　例仕事(しごと)を～。
口出しする　くちだしする　to intervene　例他人(たにん)の仕事(しごと)に～。
少ない　すくない　little ; hardly
伝統　でんとう　tradition　例～工芸(こうげい)。
現代　げんだい　modern　例～社会(しゃかい)。
生きる　いきる　to live ; to exist
…といってよい　may well say　⇒〔文型〕⑱
株主　かぶぬし　stockholder　例～総会(そうかい)。
利益　りえき　profit　例～を生(う)む。
配当する　はいとうする　to share
内部留保　ないぶりゅうほ　internal reserves
設備投資　せつびとうし　plant and equipment investment　例～額(がく)。
重要視する　じゅうようしする　to regard …as important　例個人(こじん)の能力(のうりょく)を～。
傾向　けいこう　tendency　例物価(ぶっか)は上昇(じょうしょう)する～にある。
持つ　もつ　to have　例特徴(とくちょう)を～。

The second characteristic was that a 'separation of ownership and control', which Berle and Means described to the West in their book, "The Modern Corporation and Private Property" (1932), this already existed in Japan's earliest corporations. This system was an extension of the traditional form where owners of companies such as the Mitsui family, entrusted management to "bantô" and "ô-bantô" who were outstanding college graduates. It has been said that the owners hardly ever intervened in the management of Mitsui. This system is maintained in modern Japan where companies tend to attach importance to internal reserves and equipment investment, rather than distributing profits to stockholders.

These developments have contributed to the corporate managements' attitude of withholding dividends and maximising equipment investment during high economic growth periods such as experienced in the 1960s. This corporate behaviour returned capital gains to owners through rises in the stock price, rather than as income through distribution of dividends.

As has been stated above, the management stood at advantage over the shareholders in their relationship from the early developments.

The achievements of modern management in Japan also has its roots in these early developments.

1960年代　1960ねんだい　1960s
高度経済成長期　こうどけいざいせいちょうき　period of high economic growth
　高度経済成長　こうどけいざいせいちょう　high economic growth　例～を図る。
　…期　…き　period　例上昇～。
企業経営者　きぎょうけいえいしゃ　business manager
配当　はいとう　dividend　例株の～。
抑える　おさえる　to withhold　例支出を～。
自由-な/に　じゆう　freely　例～に意見を述べる。
行う　おこなう　to do　例株式の公開を～。
背景　はいけい　background　例不況の～。
上記　じょうき　above-mentioned　↔下記
事情　じじょう　circumstances　例～を聴取する。
もっとも　but ; however　⇨〔文型〕⓳
…にしてみると　for　⇨〔文型〕⓴
当時　とうじ　then　例～の内閣。
配当額　はいとうがく　amount of dividend
　…額　…がく　amount　例輸出～。
こだわる　to be concerned　例利益に～。
…とも　without　⇨〔文型〕㉑
株価　かぶか　stock price　例平均～。
値上がり　ねあがり　rise in price　↔値下がり
…によって　by　⇨〔文型〕❶
十二分-な/に　じゅうにぶん　fully　例影響を～に考慮する。
補償する　ほしょうする　to guarantee　例損害を～。⇦補償される
…における　in　⇨〔文型〕❷
関係　かんけい　relation　例相互～
以上のように　いじょうのように　as above　例～結論が出た。
初めから　はじめから　from the beginning　例～やり直す。
優位　ゆうい　superiority　例～に立つ。

理解問題　No. 1

1　日本の近代化のために、明治政府が西欧から導入した技術・制度などには、どのようなものがあるか、のべなさい。
〈☞p.2　2-4行〉

2①　1870年代に西欧社会で支配的だった企業形態はどのようなものであったか、説明しなさい。
〈☞p.2　5-8行〉

②　明治10年代の日本における「株式会社」の発展状況をのべなさい。
〈☞p.2　8-12行〉

3①　日本において、近代産業発展の初期の段階から株式会社が発展した理由をのべなさい。
〈☞p.4　1-6行〉

②　「大阪紡績株式会社」はどのようにして創設されたか、のべなさい。
〈☞p.4　7-9行〉

③　後にいくつかの会社が財閥となっていくが、それはどのような理由によるのかをのべなさい。
〈☞p.6　1-3行〉

4　日本の産業革命の初期に育成されたという、企業にとって重要な日本的特徴を二つあげ、具体的に説明しなさい。
〈☞p.6　6行-p.8　6行〉

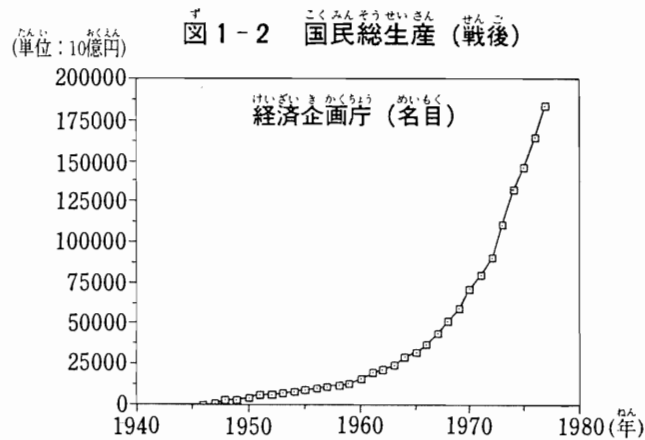
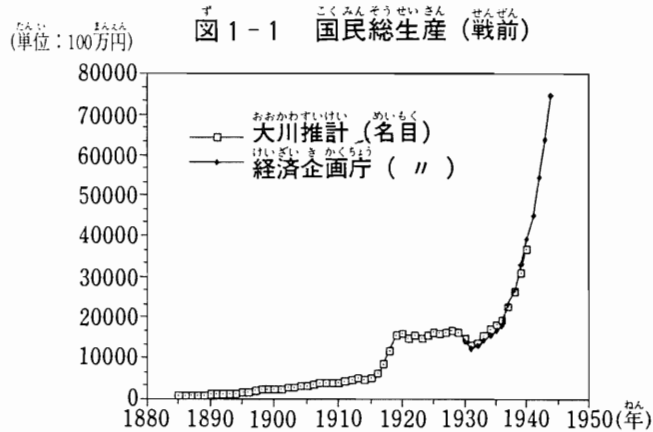
5　日本の企業が株主に対して経営者優位といわれるのは、企業のどのような傾向によるかをのべなさい。
〈☞p.8　5-6行〉

発展問題　No. 1

問　戦前（第二次世界大戦以前）、日本の経済（国民総生産）が離陸したのは、どの時点であると考えられるか。下図1－1を参照しながら考えなさい。

また、戦後、日本の経済がどのように推移したか、下図1－2で確認しなさい。

図1－1　国民総生産（戦前）

図1－2　国民総生産（戦後）

大川推計　Ôkawa Estimation

名目　Nominal

経済企画庁　Japanese Economic Planning Agency

第2講　戦後の日本の経済発展

第二次世界大戦後の日本の経済発展を、次の五つの期間に分類して考えてみよう。

①復興期　②前期高度経済成長期　③後期高度経済成長期　④石油危機以降

⑤構造調整の時代

❶　復興期（1945年～1955年）

第1期は復興期で、1945年から1955年までである。アメリカ合衆国を中心とする占領軍（GHQ）は日本の経済水準を戦前の大陸侵攻以前、つまり1935年～1937年の水準にとどめる政策[13]をとった。戦前の日本経済は、軍需産業（三菱重工・中島飛行機・八幡製鉄など）を中心とする比較的進歩した重工業と、百貨店などの一部商業（三越・高島屋など）を除いて、極端に規模の小さい家内工業、流通業及び家族労働による米作農業で構成された極めてバランスを欠いた経済構造であった。

重要単語・文型

戦後　せんご　postwar　↔戦前

経済発展　けいざいはってん　economic growth　例～を遂げる。

第二次世界大戦後　だいにじせかいたいせんご　after World War II

…後　…ご　after　↔…前

次の　つぎの　following　例～の設問に答えよ。

期間　きかん　period　例有効～。

分類する　ぶんるいする　to classify ; to separate　例企業を産業別に～。

考える　かんがえる　to consider　例効率を～。

復興期　ふっこうき　revival period　例文芸～。

前期高度経済成長期　ぜんきこうどけいざいせいちょうき　first period of high economic growth

前期　ぜんき　first period ; first half　↔後期

高度経済成長　こうどけいざいせいちょう　high economic growth　例～を維持する。

石油危機　せきゆきき　Oil Crisis

…以降　…いこう　after ; post

構造調整　こうぞうちょうせい　structural adjustment　例日本経済の～。

構造　こうぞう　structure　例～不況。

第1期　だい1き　the first period

アメリカ合衆国　アメリカがっしゅうこく　the United States of America

…を中心とする　…をちゅうしんとする　to be centred on　⇨〔文型〕㉒

占領軍　せんりょうぐん　Allied Occupation Forces　例～政策。

GHQ　General Headquarters

経済水準　けいざいすいじゅん　economic level　例戦前の～に達する。

大陸侵攻以前　たいりくしんこういぜん　before the continental invasion of China

Lecture II　The Japanese Economy in the Postwar Era

The following discussion separates Japan's economic growth into five periods.
① The Revival Period　② The First Period of High Economic Growth　③ The Second Period of High Economic Growth　④ Post Oil Crisis　⑤ The Era of Structural Adjustment

❶ The Revival Period (1945-1955)

In the immediate aftermath of the Second World War, the policy of the Allied Occupation Forces (GHQ) was to return the economic level to that of 1935-37, that is, before the Japanese continental invasion of China. The Japanese economy in the prewar era was an extremely imbalanced structure which was largely concentrated upon munitions production (Mitsubishi Heavy Industry, Nakajima Airplanes, Yawata Iron and Steel etc.) and the department stores (Mitsukoshi, Takashimaya etc.) centred on commerce. Besides these, there were a range of small family manufacturing businesses which were extremely small in size, and rice-producing agriculture worked by family labour.

つまり　that is to say
水準　すいじゅん　level　例物価～。
とどめる　to retain ; to keep　例一定のレベルに～。
政策　せいさく　policy　例金融緩和～。
軍需産業　ぐんじゅさんぎょう　munitions production ; war industry　例～の抑制。
三菱重工　みつびしじゅうこう　Mitsubishi Heavy Industry
中島飛行機　なかじまひこうき　Nakajima Airplanes
八幡製鉄　やわたせいてつ　Yawata Iron and Steel　新日本製鉄の前身。
比較的　ひかくてき　relatively　例～配当が多い。
進歩する　しんぽする　to develop　例技術が～。
重工業　じゅうこうぎょう　heavy industry　例～の発展。
百貨店　ひゃっかてん　department store
一部　いちぶ　one part　例～の地域。
商業　しょうぎょう　commerce　例～資本。
三越　みつこし　Mitsukoshi Department Store
高島屋　たかしまや　Takashimaya Department Store
…を除いて　…をのぞいて　except for ⇨〔文型〕⓱
極端-な/に　きょくたん　extremely　例～に大きい。
規模　きぼ　scale ; size　例工場の～。
家内工業　かないこうぎょう　family manufacturing business　例～の印刷屋。
流通業　りゅうつうぎょう　distribution business
及び　および　as well as ; and
家族労働　かぞくろうどう　family labour
…による　by　⇨〔文型〕❶
米作農業　べいさくのうぎょう　rice-producing agriculture
構成する　こうせいする　to compose　例組織を～。⇦構成される
極めて　きわめて　extremely　例～危険な徴候。
バランスを欠く　バランスをかく　to be imbalanced
　バランス　balance　例輸出入の～。
　欠く　かく　to lack　例判断力を～。
経済構造　けいざいこうぞう　economic structure　例～の再検討。

ところが1950年に朝鮮戦争が勃発して、占領軍の政策は変更を余儀なくされる。なぜならば日本を後方基地として兵員の休養、兵器の修理・補給を行う必要があったためである。戦時中の軍事基地（横須賀・呉）がそのために利用された。そして、このような占領軍（主としてアメリカ軍）からの様々な特需（特別の需要）が日本の経済復興の契機[14]となったのである。 5

戦後からこの特需景気までの5年間、一般市民の生活は少しずつ家財を売り食いする「竹の子生活」の状態にあり、貨幣経済はなきに等しく、都市には物々交換所が設けられ、そこでは着物と米が交換対象となったりした。このころの国内総生産（GDP）は約110億ドル（1950年）であり[15]、また非常に高率のインフレが国民生活を襲っていた[16]。鉱工業生産は戦前の1934年〜1936年平均値の30%程度にすぎなかった。 10

占領軍の経済政策はいわゆる「経済の民主化」と呼ばれ、それは財閥解体・農地改革・労働組合育成を3本柱としていた。

重要単語・文型

朝鮮戦争　ちょうせんせんそう　Korean War
勃発する　ぼっぱつする　to break out　例湾岸戦争が〜。
変更　へんこう　change　例予定〜。
…を余儀なくされる　…をよぎなくされる　to be forced to　⇨〔文型〕㉓
なぜならば…ためだ　because　⇨〔文型〕㉔
後方基地　こうほうきち　backward base ; supply camp
　後方　こうほう　the rear　↔前方
　基地　きち　base　例米軍〜。
…として　as　⇨〔文型〕❺
兵員　へいいん　soldier　例〜を増強する。
休養　きゅうよう　rest　例〜をとる。
兵器　へいき　weapon ; arms　例核〜。
修理　しゅうり　repair　例自動車を〜に出す。
補給　ほきゅう　supply　例水分の〜をする。
…必要がある　…ひつようがある　There is a need to　⇨〔文型〕㉕
戦時中　せんじちゅう　wartime
　…中　…ちゅう　during
軍事基地　ぐんじきち　military base
横須賀　よこすか　Yokosuka
呉　くれ　Kure
…ために　for　⇨〔文型〕❽
利用する　りようする　to make use of ; to use　例廃品を〜。⇦利用される
主として　しゅとして　mainly　⇨〔文型〕㉖
アメリカ軍　アメリカぐん　American Armed Forces
様々な　さまざま　various　例要求は〜だ。
特需　とくじゅ　special demand
経済復興　けいざいふっこう　economic revival
契機　けいき　catalyst ; chance
特需景気　とくじゅけいき　special demand boom
一般市民　いっぱんしみん　common people　例〜がクーデターに巻き込まれる。
生活　せいかつ　life　例〜保護法。
少しずつ　すこしずつ　little by little
家財　かざい　household items　例〜道具。
売り食いする　うりぐいする　to sell one's possessions for living　例生きるために〜。
竹の子生活　たけのこせいかつ　surviving by selling one's possessions

However, with the onset of the Korean War in 1950, the Allied Occupation Forces were forced to change this policy to meet the needs of the United States. Japan became a supply camp which catered for soldiers' recreational needs, and the repair and supply of arms. Military bases such as Yokosuka and Kure were used for this purpose. The increased demand made by the Occupation Forces (mainly that of the U.S.) provided the catalyst for Japan's economic revival.

Postwar until the Korean conflict, the proportion of economic activity, at least for the average citizen centred on the production and trade of household necessities. The monetary economy was practically non-existent, and markets were common in the city where clothes and rice could be exchanged. The GDP during this period was approximately $11,000 million (1950) and an extremely high inflation rate was forced upon Japanese society. The mining industry and manufacturing achieved only 30% of prewar production levels.

The official objective of the Occupation Forces' policy was 'the democratisation of the economy' and had as its basis three policies; the dissolution of the Zaibatsu groups, agricultural reform, and the encouragement of the formation of labour unions.

竹の子　たけのこ　bamboo shoot
状態　じょうたい　state　例戦争～。
貨幣経済　かへいけいざい　monetary economy
貨幣　かへい　money ; currency　例～価値。
なきに等しい　なきにひとしい　practically non-existent　例商取引きは～。
等しい　ひとしい　equal to　例この約束は反故に～。
都市　とし　city　例～計画。
物々交換所　ぶつぶつこうかんじょ　barter market
設ける　もうける　to set up　例委員会を～。⇦設けられる
着物　きもの　clothes　例～を着る。
米　こめ　rice　例～相場。
交換対象　こうかんたいしょう　exchange object
国内総生産　こくないそうせいさん　Gross Domestic Product (GDP)
約　やく　approximately
110億ドル　110おくドル　$11,000 million
非常に　ひじょう　extremely　例～に優れた人。
高率　こうりつ　high rate　↔低率
インフレ　inflation　(⇦ abbr. インフレーション)　↔デフレ
襲う　おそう　to attack　例大型台風が九州を～。
鉱工業生産　こうこうぎょうせいさん　mining industry production
鉱工業　こうこうぎょう　mining industry
生産　せいさん　production　例～を上げる。
平均値　へいきんち　average　例～が高い。
程度　ていど　degree ; extent　例10%～。
…にすぎない　only　⇨〔文型〕㉗
経済政策　けいざいせいさく　economic policy　例～を立てる。
いわゆる　so called　⇨〔文型〕㉘
経済の民主化　けいざいのみんしゅか　democratisation of the economy
民主化　みんしゅか　democratisation　例～を図る。
呼ぶ　よぶ　to call　⇦呼ばれる
財閥解体　ざいばつかいたい　the dissolution of the Zaibatsu
解体　かいたい　dissolution　例組織の～。
農地改革　のうちかいかく　farmland reform
改革　かいかく　reform　例機構の～。
労働組合育成　ろうどうくみあいいくせい　formation of labour unions
労働組合　ろうどうくみあい　labour union　例～を結成する。
育成　いくせい　formation　例新人の～。
3本柱　3ぼんばしら　three policies
柱　はしら　(supporting) column

財閥解体とは、戦前日本経済を支配していた財閥（巨大な独占資本の集団で、一族が持株会社[17]である本社を支配していた三井・三菱・住友・安田などの企業グループ[18]）の株を分散させて、その支配力を奪った[19]ことをさす。たとえば、三井本社は三井家一族よりなり、三井物産[20]・東洋レーヨン・三井銀行・三井生命など39の大会社を傘下に収めていたが、このような財閥の支配を離れた各企業は互いに競争し合い、それが後の高度経済成長を築く基盤となった。

農地改革とは、不在地主が所有する全田畑と在村地主が所有する１町歩（約１ヘクタール）を超える貸付地を国が強制的に買収し、小作人に安く売り渡す措置である。この結果、明治期から日本の近代化に非常に大きな役割を果たした地主階級は没落することになり、小作農は自営農となって経済状態が著しく向上し、その購買力の増加が後の経済成長を導く一因となった。

重要単語・文型

財閥解体　ざいばつかいたい　the dissolution of the Zaibatsu
AとはBをさす　A indicates B　⇨〔文型〕❸
支配する　しはいする　to dominate　例政治を～。
巨大-な　きょだい　enormous　例～な建造物。
独占資本　どくせんしほん　monopoly of capital
　独占　どくせん　monopolisation　例～禁止法。
　資本　しほん　capital　例～主義。
集団　しゅうだん　group　例～意識。
一族　いちぞく　family ; clan　例～郎党。
持株会社　もちかぶがいしゃ　stock holding company
本社　ほんしゃ　head office　↔支社
三井　みつい　Mitsui
三菱　みつびし　Mitsubishi
住友　すみとも　Sumitomo
安田　やすだ　Yasuda
企業グループ　きぎょうグループ　industrial group
分散する　ぶんさんする　to disperse　例兵力を～。⇦分散させる
支配力　しはいりょく　controlling power
奪う　うばう　to take by force　例宝物を～。
三井家一族　みついけいちぞく　Mitsui family
　…家　…け　family
…よりなる　to consist of　例日本国憲法は11章～。
三井物産　みついぶっさん　Mitsui Trading
東洋レーヨン　とうようレーヨン　Tôyô Rayon
三井銀行　みついぎんこう　Mitsui Bank
三井生命　みついせいめい　Mitsui Life Insurance
大会社　だいがいしゃ　large company　例～に成長する。
傘下に収める　さんかにおさめる　to put under one's control
　傘下　さんか　under one's control　例大企業の～に入る。
　収める　おさめる　to put into　例権力を手中に～。
離れる　はなれる　to be free of ; to leave　例戦列を～。
各企業　かくきぎょう　each company　例～間の競争。
　各…　かく…　each　例～事業所。
互いに　たがいに　each other

The Zaibatsu were dissolved by compulsory dispersion of the stocks and shares they held, thus ending their monopolies on enormous amounts of capital. These corporate groups included Mitsui, Mitsubishi, Sumitomo, and Yasuda whose families controlled and owned the stock of the Zaibatsu holding company. For example, the holding company of Mitsui was owned by the Mitsui family and had under its control thirty-nine large companies such as Mitsui Bussan, Tôyô Rayon, Mitsui Bank, and Mitsui Life Insurance. Companies which were free of the Zaibatsu control competed against each other and this was to become the basis of high economic growth.

Agricultural reform focused on the system of land tenure where farmland owned by an absentee landlord or a large village landlord (exceeding one hectare) was compulsorily purchased by the State and sold at a low price to local tenants. As a result, the landlord class, which had played an extremely important role since the Meiji Period modernisation, collapsed. However, the economic conditions for tenant farming improved significantly and its buying power became one of the factors which led to future economic growth.

競争し合う　きょうそうしあう　to compete with　例国際市場で〜。

築く　きずく　to construct　例信頼関係を〜。

基盤　きばん　foundation　例経済〜。

農地改革　のうちかいかく　farmland reform

AとはBだ　The explanation of A is B　⇨〔文型〕❸

不在地主　ふざいじぬし　absentee landlord

　不在　ふざい　absence　例〜者投票。

　地主　じぬし　landlord

所有する　しょゆうする　to own　例別荘を〜。

全田畑　ぜんでんぱた　all fields

　全…　ぜん…　all　例〜財産。

在村地主　ざいそんじぬし　resident landlord

1町歩　1ちょうぶ　one 'chôbu' (Japanese measure of area)

1ヘクタール　one hectare

超える　こえる　to exceed　例限界を〜。

貸付地　かしつけち　leased land

強制的-な/に　きょうせいてき　compulsorily　例〜に土地家屋を没収する。

買収する　ばいしゅうする　to purchase　例選挙民を〜。

小作人　こさくにん　local tenant

売り渡す　うりわたす　to sell

　渡す　わたす　to hand　例商品を〜。

措置　そち　measure　例適切な〜を取る。

…結果　…けっか　as a result　⇨〔文型〕㉙

明治期　めいじき　Meiji Period

近代化　きんだいか　modernisation　例経済の〜を図る。

役割を果たす　やくわりをはたす　to play a role

　役割　やくわり　role　例仕事の〜。

　果たす　はたす　to accomplish　例責任を〜。

地主階級　じぬしかいきゅう　landlord class

　階級　かいきゅう　class　例中産〜。

没落する　ぼつらくする　to collapse　例家が〜。

小作農　こさくのう　tenant farmer

自営農　じえいのう　self-employed farmer

経済状態　けいざいじょうたい　economic condition

著しく　いちじるしく　significantly　例〜進歩する。⇦著しい

向上する　こうじょうする　to improve　例生活環境が〜。

購買力　こうばいりょく　purchasing power

増加　ぞうか　increase　↔減少

経済成長　けいざいせいちょう　economic growth　例〜率。

導く　みちびく　to lead　例結論を〜。

AがBの一因となる　AがBのいちいんとなる

　A is one of the causes of B　⇨〔文型〕㉚

　一因　いちいん　cause　例病気の〜となる。

また労働組合育成によって労働者を保護することを目的とした労働三法(労働組合法・1946年、労働基準法・1947年、労働関係調整法・1946年)が施行されて、労働者の権利が保証された結果、彼らの経済的地位は大きく向上することになった。

このような「経済の民主化」は、戦後日本の社会構造を決定した大きな要因である。

一方、日本政府は通商産業省(通産省・MITI)を中心として「傾斜生産方式」を経済復興の手段として取り入れた[21]。この傾斜生産方式は、当時壊滅状態にあった日本経済全体の生産を増大させるためには、わずかしかない資金や資材を個々の産業にばらまいても効果は薄いと考え、エネルギー源としての石炭産業と工業生産に欠かせない鉄鋼業に集中的に投入しようとした政策である。結果的にこの方式は、当時の世界経済、なかんずくアメリカの好景気に支えられて成功したといわれ、その後の日本経済成長の基礎を形作ることとなった。

重要単語・文型

…によって　by　⇨〔文型〕❶
労働者　ろうどうしゃ　labourer　例～階級(かいきゅう)。
保護する　ほごする　to protect　例子供(こども)を～。
…を目的とした　…をもくてきとした　to be aimed at　⇨〔文型〕㉛
　目的　もくてき　purpose　例～を明確(めいかく)にする。
労働三法　ろうどうさんぽう　three major labour laws
労働組合法　ろうどうくみあいほう　Labour Union Act
労働基準法　ろうどうきじゅんほう　Labour Standard Act
労働関係調整法　ろうどうかんけいちょうせいほう　Labour Relations Adjustment Act
施行する　しこうする　to enforce　例法律(ほうりつ)を～。⇦施行(しこう)される
権利　けんり　right　例～を主張(しゅちょう)する。
保証する　ほしょうする　to secure　例身元(みもと)を～。⇦保証(ほしょう)される
…結果　…けっか　as a result　⇨〔文型〕㉙
彼ら　かれら　they
経済的地位　けいざいてきちい　economical status
　地位　ちい　status　例社会的(しゃかいてき)～。
向上する　こうじょうする　to rise ; to improve　例生活水準(せいかつすいじゅん)が～。
AはB(の)要因だ　AはB(の)よういんだ　A is a factor of B　⇨〔文型〕㉚
社会構造　しゃかいこうぞう　social structure　例～の変化(へんか)。
決定する　けっていする　to determine　例後任(こうにん)を～。
要因　よういん　factor　例失敗(しっぱい)の～。
一方　いっぽう　on the other hand　⇨〔文型〕㉜
通商産業省　つうしょうさんぎょうしょう　Ministry of International Trade and Industry
通産省　つうさんしょう　Ministry of International Trade and Industry (⇦ abbr. 通商産業省(つうしょうさんぎょうしょう))
…を中心として　…をちゅうしんとして　to be centred on　⇨〔文型〕㉒
傾斜生産方式　けいしゃせいさんほうしき　priority production system
　傾斜　けいしゃ　inclination ; slope　例～地(ち)。
　方式　ほうしき　method　例支払(しはら)い～。
経済復興　けいざいふっこう　economic revival　例～を遂(と)げる。
手段　しゅだん　means ; strategy　例生活(せいかつ)～。
取り入れる　とりいれる　to adopt ; to introduce ; to institute　例西洋文明(せいようぶんめい)を～。

Further, labour conditions were improved with the creation of labour unions and the establishment of a series of labour laws; Labour Union Act, 1946; Labour Standard Act, 1947; and the Labour Relations Adjustment Act, 1946. As the labourers' rights were secured, their economic status rose significantly.

This kind of democratisation of the economy became an important factor in determining the social structure of postwar Japan.

On the other hand, the Japanese government with the Ministry of International Trade and Industry (MITI) as its central agent instituted the Priority Production System as a strategy for economic revival. First, capital, technological expertise and food rations were allocated to the production of necessities such as energy resources (coal and electricity), steel (which was essential for manufacturing) and ammonium sulphate (an essential fertiliser for rice). A second priority was to the production of the light, heavy and agriculture sectors. This is said to have been successful due to the economic prosperity of the World at the time, especially that of the United States.

当時　とうじ　in those days　例〜の首相(しゅしょう)。
壊滅状態　かいめつじょうたい　state of destruction
　壊滅　かいめつ　destruction
…にある　to be (in the stage of)　例危機的状態(ききてきじょうたい)〜。
…全体　…ぜんたい　whole
増大する　ぞうだいする　to increase　例危険(きけん)が〜。
　⇐増大(ぞうだい)させる
…ために　for the purpose of　⇒〔文型〕❽
わずか-な　a few　例〜な預金(よきん)。
資金　しきん　capital　例〜を集(あつ)める。
資材　しざい　material　例建築(けんちく)〜。
個々の　ここの　individual　例〜意見(いけん)。
ばらまく　to scatter　例資金(しきん)を〜。
効果が薄い　こうかがうすい　less effective
　効果　こうか　effect　例薬(くすり)の〜。
　薄い　うすい　little ; thin
エネルギー源　エネルギーげん　energy resources　例〜の確保(かくほ)。
　…源　…げん　source　例活力(かつりょく)〜。
…として　as　⇒〔文型〕❺
石炭産業　せきたんさんぎょう　coal industry
　例〜の不振(ふしん)。
工業生産　こうぎょうせいさん　manufacturing
　例〜額(がく)が増大(ぞうだい)する。
(A)に(はBが)欠かせない　(A)に(はBが)かかせない　B is essential for A
　⇒〔文型〕❻
鉄鋼業　てっこうぎょう　steel industry
集中的-な/に　しゅうちゅうてき　collectively　例〜に攻撃(こうげき)する。
投入する　とうにゅうする　to put in　例資金(しきん)を〜。
結果的-な/に　けっかてき　consequently　例〜に成功(せいこう)した。
なかんずく　especially
好景気　こうけいき　favourable economic prosperity　↔不景気(ふけいき)
　好…　こう…　favourable　例〜結果(けっか)。
支える　ささえる　to support　例基幹産業(きかんさんぎょう)を〜。
　⇐支(ささ)えられる
成功する　せいこうする　to succeed　例改革(かいかく)に〜。
　↔失敗(しっぱい)する
基礎　きそ　basis　例科学技術(かがくぎじゅつ)の〜。
形作る　かたちづくる　to form　例新(あたら)しい貿易圏(ぼうえきけん)を〜。

日本経済は、すべてが順調に推移するかのように見えた。ただ一つの問題は「ドルの天井」であった。原料（綿・羊毛・鉄鉱石など）、エネルギー（石炭・石油など）を輸入するには外貨、ドルが必要である。ところが、当時その外貨を獲得する輸出商品の中心はクリスマス用の電球・トランジスターラジオ・おもちゃなどの価格の安い雑貨品や、また特需に基づくものであった。　5

このような状況のもとで、生産が拡大されていけばドル不足に陥るのは当然である。ドルを必要とする原料やエネルギーの輸入が増えたとき、それに見合うドルを獲得する輸出がなければドル不足状態となる。ドル不足になると、中央銀行である日本銀行が市中銀行に適用する貸出金利である公定歩合[22]を引き上げ、金融引締め政策が実施される。これにより国内需要が抑制され、その結果、原料・エネルギーの輸入も減少して、その　10
分ドルの需要も少なくなる。そのためドル不足は解消されるが経済の拡大はそこで停止するから、ドルの保有額が経済の規模を規定する。これをドルの天井という。この「ドルの天井」を数回にわたって経験しながら、日本経済は成長期へと向かうことになった。

重要単語・文型

すべて　all　例財閥は～解体された。
順調-な/に　じゅんちょう　smoothly　例～に発展する。
推移する　すいいする　to progress　例時代が～。
…かのように見える　…かのようにみえる　to seem　⇒〔文型〕㉝
問題　もんだい　problem　例貿易～。
ドルの天井　ドルのてんじょう　limitation of available dollars
　天井　てんじょう　ceiling　例～知らずの株価。
原料　げんりょう　raw material　例～の確保。
綿　めん　cotton　例～紡績。
羊毛　ようもう　wool
鉄鉱石　てっこうせき　iron ore　例～を掘る。
エネルギー　energy　例～資源。
石炭　せきたん　coal　例～産業。
石油　せきゆ　petroleum; oil　例～を備蓄する。
輸入する　ゆにゅうする　to import　↔輸出する
AにはBが必要だ　AにはBがひつようだ　B is essential to A　⇒〔文型〕❻
ところが　however
外貨　がいか　foreign currency　例～準備高。
獲得する　かくとくする　to acquire　例権利を～。
輸出商品　ゆしゅつしょうひん　exported goods
　輸出　ゆしゅつ　export　↔輸入
　商品　しょうひん　goods　例～カタログ。
…中心　…ちゅうしん　centre　例議論の～。
クリスマス用　クリスマスよう　for Christmas
　…用　…よう　for　例家庭～電気製品。
電球　でんきゅう　light bulb
トランジスターラジオ　transistor radio
おもちゃ　toy　例～箱。
価格　かかく　price　例低廉な～。
安い　やすい　inexpensive　↔高い
雑貨品　ざっかひん　miscellaneous goods　例日用～。
…に基づく　…にもとづく　to be based on　⇒〔文型〕㉞
状況　じょうきょう　situation　例～証拠。
…のもとで　under　⇒〔文型〕⓭
拡大する　かくだいする　to increase　↔縮小する　⇦拡大される

The Japanese economy seemed to be progressing smoothly. The only problem was the 'limitation of available dollars'. In order to import natural resources (cotton, wool, iron ore, etc.) and energy (coal, petroleum), dollars were essential. However, the products exported for foreign currency were mainly variety goods such as Christmas lights, transistor radios, and toys which were low priced and based on special demand.

If production was to be increased under such conditions, there would obviously be a 'shortfall of dollars'. When imports of natural resources and energy are increased there must be an increase in exports to bring in more dollars to finance them. If not, a shortfall occurs and the central bank (that is, the Bank of Japan) is forced to increase the interest on the money lent to commercial banks (the official rate) and implement a policy of restricting money. Under these conditions, domestic demand will be suppressed and the import of resources and energy will fall thus reducing the demand for the dollar. The 'shortfall of dollars' will be solved but since the economic sequence stops there, the amount of remaining dollars will determine the state of the economy. This is called 'the dollar ceiling'. Although Japan has experienced this 'limitation of the dollar' several times, it has been able to recover and move onto a period of economic growth.

ドル不足　ドルぶそく　dollar shortage
　…不足　…ぶそく　shortage of　例資金～。
陥る　おちいる　to fall into　例混乱に～。
当然-な　とうぜん　a matter of course
増える　ふえる　to increase　↔減る
見合う　みあう　to counterbalance　例要求に～金額を支給する。
中央銀行　ちゅうおうぎんこう　Central Bank
日本銀行　にっぽんぎんこう　Bank of Japan (abbr.⇨日銀)
市中銀行　しちゅうぎんこう　commercial bank
適用する　てきようする　to apply　例規則を～。
貸出金利　かしだしきんり　interest on the money lent
　金利　きんり　interest　例～政策。
公定歩合　こうていぶあい　official rate
引き上げる　ひきあげる　to increase　↔引き下げる
金融引締め政策　きんゆうひきしめせいさく　policy of restricting money
　金融　きんゆう　finance　例～資本。
　引締め　ひきしめ　tightening
実施する　じっしする　to put into force　例計画を～。⇦実施される
…により　by　⇨〔文型〕❶
国内需要　こくないじゅよう　domestic demand (abbr.⇨内需)
　需要　じゅよう　demand　↔供給
抑制する　よくせいする　to suppress　例インフレを～。⇦抑制される
…結果　…けっか　as a result　⇨〔文型〕㉙
減少する　げんしょうする　to decrease　↔増加する
…ため(に)　because　⇨〔文型〕❽
解消する　かいしょうする　to solve　例人手不足を～。⇦解消される
拡大　かくだい　expansion　例～図。
停止する　ていしする　to stop　例車が～。
保有額　ほゆうがく　amount of possession
　保有　ほゆう　possession　例核の～。
　…額　…がく　amount　例産出～。
規模　きぼ　scale　例生産～。
規定する　きていする　to determine　例額を～。
AをBという　A is called B　⇨〔文型〕㉟
数回　すうかい　several times　例～繰り返す。
…にわたって　over ; ranging　⇨〔文型〕㊱
　わたる　to range　例3時間に～講演。
経験する　けいけんする　to experience　例戦争を～。
成長期　せいちょうき　period of growth　例～の日本経済。
向かう　むかう　to move into　例回復に～。

❷ 前期高度経済成長期（1955年[23]～1965年）

この時期の日本の主要な生産物は重化学工業製品である。たとえば、鉄鋼・船舶・オートバイ・自動車、それにテレビ・ステレオなどの電気製品である。これらの製品を輸出し、外貨を獲得し、その外貨で石油・石炭・鉄鉱石などのエネルギー・原材料を買い入れるのが日本経済の構造であった。一方、国内では発展してきた大企業と在来の中小企業との格差が拡大して、経済の二重構造問題が生じていた。二重構造とは、大企業が中小企業を下請けとして取引上優位に立つことをいう。中小企業は一般に生産性が低く、そこで働く労働者の労働賃金も大企業に比べて低かった[24]。従って、二重構造問題は経済問題であるのみならず社会問題でもあった。

1960年、池田内閣はこの二重構造を解消することを最大の狙いとして、10年間に国民所得を2倍にしようという所得倍増計画[25]を発表した。

重要単語・文型

時期　じき　period　例経済発展の～。
主要-な　しゅよう　main　例～な問題。
生産物　せいさんぶつ　product　例農業～。
重化学工業製品　じゅうかがくこうぎょうせいひん　heavy chemical industrial product
　重工業　じゅうこうぎょう　heavy industry
　化学工業　かがくこうぎょう　chemical industry
　製品　せいひん　product
たとえば　for example
鉄鋼　てっこう　steel　例～産業。
船舶　せんぱく　ship ; vessel　例～を保有する。
オートバイ　motorbike　例～を輸出する。
自動車　じどうしゃ　motor vehicle　例～産業。
テレビ　television　例～の映像。
ステレオ　stereo　例～を聴く。
…など　etc.
電気製品　でんきせいひん　electrical appliance ; electric products
輸出する　ゆしゅつする　to export　↔輸入する
外貨　がいか　foreign currency　例～を稼ぐ。
獲得する　かくとくする　to acquire　例権利を～。
石油　せきゆ　petroleum ; oil　例～化学。
石炭　せきたん　coal　例～を燃料にする。
鉄鉱石　てっこうせき　iron ore　例～を輸入する。
エネルギー　energy　例～問題。
原材料　げんざいりょう　raw material　例～を輸入する。
　原…　げん…　original ; primary　例～案。
買い入れる　かいいれる　to buy　例農産物を～。
構造　こうぞう　structure　例社会～。
一方　いっぽう　on the other hand　⇨〔文型〕㉜
国内　こくない　domestic　↔国外
発展する　はってんする　to develop　例国が～。
大企業　だいきぎょう　large company　↔中小企業
在来の　ざいらいの　conventional　例～工業。
中小企業　ちゅうしょうきぎょう　small and medium sized enterprises　↔大企業
格差　かくさ　gap　例賃金～。
拡大する　かくだいする　to widen　↔縮小する
二重構造問題　にじゅうこうぞうもんだい　dual structure problem
　二重構造　にじゅうこうぞう　dual structure

❷ The First Period of High Economic Growth (1955-1965)

The main products of Japan in this period were heavy chemical industrial products. For example, steel, shipbuilding, motorbikes, motor vehicles, and electrical appliances (such as television and stereo). The structure of the Japanese economy was oriented to the export of these products, acquire foreign currency, and to buy energy and raw material such as petroleum, coal, and iron ore. Domestically the gap between developing large enterprises and the common small and medium sized enterprises widened, and the problem of a dual structured economy began to appear. A dual structure exists when large firms into subcontractors and assume disproportionate influence in business dealings. Small and medium sized enterprises generally have low productivity and their employees have lower wages than those paid in large enterprises. Consequently, the dual structure problem is not only an economic problem, but a social problem as well.

In 1960 the Ikeda Cabinet targeted the problem of this dual structure, and announced an Income Doubling Program which aimed to increase the income of workers by 100% within ten years.

例日本経済の～。
　問題　もんだい　problem　例～を解決する。
生じる　しょうじる　to appear　例競争が～。
AとはBをいう　The explanation of A is B　⇨〔文型〕❸
下請け　したうけ　subcontractor　例～工場。
取引上　とりひきじょう　in business dealing
　取引　とりひき　dealing　例商品の～。
優位に立つ　ゆういにたつ　to be in a superior position
　優位　ゆうい　superiority　例男性～社会。
　立つ　たつ　to stand　例相手の立場に～。
一般に　いっぱんに　generally　例～認められる。
生産性　せいさんせい　productivity　例～の向上を図る。
労働者　ろうどうしゃ　labourer　例～を雇う。
労働賃金　ろうどうちんぎん　labour wages
　賃金　ちんぎん　wage　例～の値上げ。
…に比べて　…にくらべて　as compared to　⇨〔文型〕⓫
従って　したがって　consequently　⇨〔文型〕㊲
経済問題　けいざいもんだい　economic problem　例～の専門家。
…のみならず…も　not only… (but also) ; …as well as　⇨〔文型〕㊳
社会問題　しゃかいもんだい　social problem
池田内閣　いけだないかく　Ikeda Cabinet
　内閣　ないかく　cabinet　例～不信任案。
解消する　かいしょうする　to solve　例賃金格差を～。
最大の　さいだいの　largest　↔最小の
狙い　ねらい　aim　例質問の～。
…として　as　⇨〔文型〕❺
国民所得　こくみんしょとく　national income　例生産～。分配～。支出～。(三面等価説)
2倍　2ばい　double　例～に増える。
所得倍増計画　しょとくばいぞうけいかく　Income Doubling Plan
　倍増　ばいぞう　double　例収益の～。
　計画　けいかく　plan　例～を立てる。
発表する　はっぴょうする　to announce　例新しい経済政策を～。

国の経済が成長するとき、その国の経済成長より高い成長を目標とするような投資意欲を持つ企業経営者は、銀行借入金（間接金融）や株式資本（直接金融）[26]によって資金を調達し、労働者を雇用し、在庫投資（原材料を買うこと）・設備投資（土地・機械を買うこと）を増加させる。

所得倍増計画においても、このプロセスを経て、物価上昇を差し引いた実質国民所得が2倍になったのは、10年後ではなく、7年後の1967年であった。このような高度経済成長は労働市場も一変させ、長い間日本の悩みの種であった失業問題が解消し、完全雇用、更には人手不足を現出させた。[27]若い労働者は「金の卵」と呼ばれて重要視された。これによって若年労働者賃金の企業規模による格差は縮小することとなった。

重要単語・文型

成長する　せいちょうする　to grow　例企業が～。
経済成長　けいざいせいちょう　economic growth　例～率。
目標とする　もくひょうとする　to aim at　例年内完成を～。
　目標　もくひょう　aim　例生産～。
投資意欲　とうしいよく　investment mind
　投資　とうし　investment　例～家。
　意欲　いよく　will ; desire　例労働～。
企業経営者　きぎょうけいえいしゃ　business manager　例一流の～。
　経営者　けいえいしゃ　manager　例～の立場。
銀行借入金　ぎんこうかりいれきん　borrowed money from the bank
　借入金　かりいれきん　loan　↔貸出金
間接金融　かんせつきんゆう　indirect finance
株式資本　かぶしきしほん　capital stock
直接金融　ちょくせつきんゆう　direct finance
…によって　by　⇒〔文型〕❶
資金　しきん　fund　例～援助。
調達する　ちょうたつする　to provide　例物資を～。
雇用する　こようする　to employ　例従業員を～。
在庫投資　ざいことうし　stock investment
　在庫　ざいこ　stock　例～管理。
原材料　げんざいりょう　raw material　例外国から～を輸入する。
設備投資　せつびとうし　plant and equipment investment
　設備　せつび　equipment
土地　とち　land　例～を売買する。
機械　きかい　machine　例農業の～。
増加する　ぞうかする　to increase　↔減少する　⇦増加させる
所得倍増計画　しょとくばいぞうけいかく　Income Doubling Plan
…において　in the case of　⇒〔文型〕❷

テレビで「私はうそは申しません」と所得倍増計画を訴える池田首相（昭和35年）

As the economy of a nation grows, the manager of an enterprise whose aim is to achieve a higher growth rate than the nation's average and who is willing to risk money will raise funds through indirect and direct financing. They will employ more workers and increase purchases of raw materials and capital investments.

As a result of such attitudes Japan's national income doubled after discounting for rises in prices, not after ten years, but in the seven years to 1967. This high economic growth transformed the labour market eradicating unemployment which had been a persistent problem for some time. Ironically employment gave rise to a new problem; a labour shortage. Young workers became known as 'the golden egg' and were highly valued. Scarcity soon led to the narrowing of differentials between wage scales for young workers across the spectrum of enterprises.

プロセス　process　例～を重んじる。
経る　へる　to go through　例長い年月を～。
物価上昇　ぶっかじょうしょう　rise in prices
　上昇　じょうしょう　rise　例～気流。↔下降
差し引く　さしひく　to deduct　例税金を～。
実質国民所得　じっしつこくみんしょとく　real national income
…年後　…ねんご　years after　↔…年前
高度経済成長　こうどけいざいせいちょう　high economic growth
労働市場　ろうどうしじょう　labour market
　市場　しじょう　market　例～調査。
一変する　いっぺんする　to change completely
　例態度が～。⇦一変させる
悩みの種　なやみのたね　cause of problem
　悩み　なやみ　affliction　例社会主義経済の～。
　種　たね　cause ; seed　例争いの～。
失業問題　しつぎょうもんだい　unemployment problem
　失業　しつぎょう　unemployment　例会社が倒産して～保険をもらう。
解消する　かいしょうする　to solve　例婚約を～。
完全雇用　かんぜんこよう　full employment
更には　さらには　furthermore
人手不足　ひとでぶそく　labour shortage
　人手　ひとで　hands　例～を探す。
現出する　げんしゅつする　to appear　例飽食時代が～。⇦現出させる
若い　わかい　young　例年が～。
金の卵　きんのたまご　golden egg
呼ぶ　よぶ　to call　例武士をサムライと～。⇦呼ばれる
重要視する　じゅうようしする　to value highly
　例国民生活を～。⇦重要視される
若年労働者賃金　じゃくねんろうどうしゃちんぎん　wage for young workers
　若年労働者　じゃくねんろうどうしゃ　young worker
　賃金　ちんぎん　wage　例低～で働く。
企業規模　きぎょうきぼ　business scale
…による　by　⇨〔文型〕❶
縮小する　しゅくしょうする　to reduce ; to narrow
　例事業計画を～。↔拡大する

所得倍増計画が発表された1960年は、同時に労働運動が春闘方式になった年でもある。春闘とは労働組合が年１回、春季にいっせいに団体交渉をする方式である。このため日本では、ストライキも春だけ行われることになり、諸外国に比べて秩序ある効率的な労働運動が展開されるようになった。

賃金の上昇率は経済成長に見合ったもの[28]であるから、労働者の経済状態はめざましく向上し、その購買力は更に経済を向上させるという好循環となった。この時代、国民の購買力をそそった商品は冷蔵庫・洗濯機・白黒テレビで、俗に「三種の神器」[29]と呼ばれた。米価支持政策[30]による農民の購買力も消費景気の一方の要因である。新興のメーカーである松下電器が家電業界において、戦前からのメーカーである東芝・日立を追い抜いたのも農村購買力を中心とする地方の販売店に力を注いだ結果であるといわれている。

重要単語・文型

所得倍増計画　しょとくばいぞうけいかく　Income Doubling Plan
発表する　はっぴょうする　to announce　例意見を～。⇦発表される
同時に　どうじに　at the same time　⇨〔文型〕㊴
労働運動　ろうどううんどう　labour movement ; labour campaign　例～が盛んになる。
春闘方式　しゅんとうほうしき　annual spring offensive system
　春闘　しゅんとう　annual spring offensive (⇦ abbr. 春季闘争)　例恒例の～が始まった。
　方式　ほうしき　form ; system　例新～を採用する。
年　とし　year　例業績が上がった～。
AとはBだ　The explanation of A is B　⇨〔文型〕❸
労働組合　ろうどうくみあい　labour union　例～法。～員。
年１回　ねん１かい　once a year
春季　しゅんき　springtime　↔秋季
いっせいに　all at once　例～開始する。
団体交渉　だんたいこうしょう　collective bargaining　(abbr.⇨団交)　例～権。
…ため(に)　because　⇨〔文型〕❽
ストライキ　strike　例～に突入する。
諸外国　しょがいこく　many foreign countries
　諸…　しょ…　many　例～地域。
…に比べて　…にくらべて　as compared to　⇨〔文型〕⓫
秩序　ちつじょ　order　例社会の～を守る。
効率的-な　こうりつてき　efficient　例～な経営をする。
展開する　てんかいする　to develop　例持論を～。⇦展開される
賃金　ちんぎん　wage　例～労働者。
上昇率　じょうしょうりつ　rising rate
　上昇　じょうしょう　rise　例物価の～。↔下降
　…率　…りつ　rate　例発生～。
見合う　みあう　to keep pace with ; to correspond to　例コストに～定価をつける。
経済状態　けいざいじょうたい　standard of living ; economic condition　例～がよくなる。
めざましく　remarkably　例～経済が発展する。⇦めざましい
向上する　こうじょうする　to improve　例製品の品質が～。
購買力　こうばいりょく　purchasing power　例～が上がる。
更に　さらに　in addition　例～上を目指す。
好循環　こうじゅんかん　favourable cycle
　好…　こう…　favourable　例～影響を与える。

In 1960, after the announcement of the Income Doubling Plan the first 'spring offensive' of the labour movement took place. Japanese unions now hold a collective bargaining session each year during the spring. As a result, strikes occur only in the spring; and subsequently compared to other nations, the labour movement has developed in an orderly and restrained manner.

Wages have kept pace with the economic growth allowing a remarkable improvement in workers standard of living as well as purchasing power. During this period the three products that attracted the most 'buying demand' were refrigerators, washing machines and black and white televisions. The purchasing power of the farmers was enhanced by the government's rice price maintenance policy which contributed to the high rate of consumption. It was this trend which allowed the newly-established Matsushita Electric to surpass Tôshiba and Hitachi which were producers from prewar times, because Matsushita had channelled its energy into shops in local areas.

　循環　じゅんかん　cycle　例～バス。
国民　こくみん　people　例～主権。
そそる　to attract　例好気心を～。
商品　しょうひん　product　例人気～。
冷蔵庫　れいぞうこ　refrigerator
洗濯機　せんたくき　washing machine
白黒テレビ　しろくろテレビ　black and white TV
俗に　ぞくに　commonly　例証券会社は～株屋と呼ばれる。
三種の神器　さんしゅのじんぎ　Three Sacred Treasures
米価支持政策　べいかしじせいさく　rice price maintenance policy
　支持　しじ　support　例大衆の～。
…による　by　⇨〔文型〕❶
農民　のうみん　farmer　例～運動。
消費景気　しょうひけいき　high rate of consumption
　消費　しょうひ　consumption　例～生活。
AもBの要因だ　AもBのよういんだ　A is also a factor of B　⇨〔文型〕㉚
一方の　いっぽうの　another　例～手
要因　よういん　factor　例物価上昇の～。
新興の　しんこうの　newly established　例～工業国。
メーカー　producer ; manufacturer　例～に勤める。
松下電器　まつしたでんき　Matsushita Electric
家電業界　かでんぎょうかい　household electrical appliances industry
…において　in　⇨〔文型〕❷
　家電　かでん　household electrical appliances　(⇦ abbr.　家庭電化製品)
　業界　ぎょうかい　industry ; business　例～紙。
戦前　せんぜん　prewar　↔戦後
東芝　とうしば　Tôshiba
日立　ひたち　Hitachi
追い抜く　おいぬく　to surpass　例A社の売り上げがB社を～。
AもB(の)結果だ　AもB(の)けっかだ　A is also the result of B　⇨〔文型〕㉙
農村　のうそん　farming village　例～出身者。
…を中心とする　…をちゅうしんとする　to be centred on　⇨〔文型〕㉒
地方　ちほう　local area　例～自治体。
販売店　はんばいてん　dealer ; sales shop
力を注ぐ　ちからをそそぐ　to put energy in
　力　ちから　energy　例経営に～を入れる。
　注ぐ　そそぐ　to pour　例精力を～。

❸ 後期高度経済成長期（1965年～1973年）

1965年（昭和40年）は「40年不況」と呼ばれる年であった。この40年不況は、戦後日本経済が直面した初めての本格的な不況であり、東京証券取引所上場会社[31]である山陽特殊製鋼・日本特殊鋼などの大型倒産が続き、山一証券が経営に行き詰まって大恐慌以来初めての日本銀行による緊急特別融資[32]が行われるという異常事態を招いた[33]。 5

一方、政府はかねてより諸外国に資本の自由化[34]、貿易の自由化[35]を約束していた。

資本の自由化とは、外国人が自由に日本で会社を設立したり買収したりすることのできる政策である。当時、外国とりわけ米国の企業と日本企業との規模の格差は大きいものがあったから、この不況時にアメリカ企業に乗っ取られることをおそれた日本の企業は、株式をグループ内の会社が互いに持ち合う、いわゆる「株式持ち合い」によって、 10
乗っ取りを回避しようとした。

このようなグループは資本の持ち合いばかりでなく、銀行からの融資、役員の派遣も相互に行い、「系列」と呼ばれるようになった。6大系列はこのときに、はっきり形をとって現れたといわれる。戦前の財閥や銀行を中心とした、三井・三菱・住友・芙蓉・三和・第一勧銀がそれである。 15

重要単語・文型

40年不況　40ねんふきょう　depression of the year 40
　不況　ふきょう　depression　↔好況
直面する　ちょくめんする　to confront　例困難に～。
本格的-な　ほんかくてき　serious ; real
東京証券取引所　とうきょうしょうけんとりひきじょ　Tôkyô Stock Exchange
上場会社　じょうじょうがいしゃ　listed company
山陽特殊製鋼　さんようとくしゅせいこう　Sanyô Special Steel
日本特殊鋼　にほんとくしゅこう　Japan Special Steel
大型倒産　おおがたとうさん　heavy bankruptcy
　倒産　とうさん　bankruptcy　例会社の～。
山一証券　やまいちしょうけん　Yamaichi Securities
行き詰まる　ゆきづまる　to come to a deadlock
大恐慌　だいきょうこう　Great Depression
日本銀行　にっぽんぎんこう　Bank of Japan (abbr.⇨日銀)
…による　by　⇨〔文型〕❶
緊急特別融資　きんきゅうとくべつゆうし　special emergency financing
　緊急　きんきゅう　emergency　例～事態。
　融資　ゆうし　financing　例銀行の～。
異常事態　いじょうじたい　critical situation
　異常-な　いじょう　critical ; unusual
招く　まねく　to cause ; to invite　例事故を～。
一方　いっぽう　on the other hand　⇨〔文型〕㉜
かねてより　for some time
資本の自由化　しほんのじゆうか　liberalisation of capital
　自由化　じゆうか　liberalisation
貿易の自由化　ぼうえきのじゆうか　liberalisa-

❸ The Second Period of High Economic Growth (1965-1973)

The year 1965 (Shôwa 40) became known as the 'Recession of the year 40'. This recession was the first confronted by the Japanese economy in the postwar era. Large corporations listed on Tôkyô Stock Exchange such as Sanyô Special Steel and Japan Special Steel went bankrupt within a short period of time. Yamaichi Securities experienced a management deadlock and to alleviate the situation special emergency financing was made available by the Bank of Japan which had not been done since the 1920s.

In addition, the government had promised foreign countries capital and trade liberalisation.

Liberalisation of capital would permit foreigners to establish new firms freely in Japan or to purchase existing ones. At the time, the difference between Japanese firms and foreign ones, especially American firms, was large so Japanese companies which were afraid of American takeovers during the depression period adopted a policy of affiliation as a safeguard. They tried to avoid buy-outs by holding stocks of companies within the same group.

These groups not only held their capital in common but received joint financial backing from banks and exchanged staff freely. Subsequently, they began to be called 'Affiliated Groups.' Six large groups were established during this period: They are commonly known as Mitsui, Mitsubishi, Sumitomo, Fuyô, Sanwa, and Daiichi Kangin, all of which are based on the Zaibatsu and banks of prewar days.

---

tion of trade
約束する　やくそくする　to promise　例再会(さいかい)を～。
AとはBだ　The explanation of A is B
　⇨〔文型〕❸
自由-なに　じゆう　freely　例～に売買(ばいばい)する。
設立する　せつりつする　to establish　例協会(きょうかい)を～。
買収する　ばいしゅうする　to purchase　例株(かぶ)を～。
とりわけ　especially
米国　べいこく　the United States of America
不況時　ふきょうじ　period of depression
乗っ取る　のっとる　to take over　⇦乗(の)っ取(と)られる
おそれる　to be afraid of　例インフレを～。
グループ内　グループない　within a group
　…内　…ない　within　↔…外(がい)
持ち合う　もちあう　to hold each other
いわゆる　so-called　⇨〔文型〕㉘
株式持ち合い　かぶしきもちあい　stock sharing
…によって　by　⇨〔文型〕❶
回避する　かいひする　to avoid　例危険(きけん)を～。
資本の持ち合い　しほんのもちあい　holding capital
…ばかりでなく…も　not only…(but also)
　⇨〔文型〕㊳
役員　やくいん　manager　例団体(だんたい)～。
派遣　はけん　dispatch　例～社員(しゃいん)。
相互に　そうごに　mutually　例～協力(きょうりょく)する。
系列　けいれつ　affiliated group
6大系列　6だいけいれつ　six major affiliated groups
形をとる　かたちをとる　to form
財閥　ざいばつ　Zaibatsu　例～解体(かいたい)。
…を中心とした　…をちゅうしんとした　to be centred on　⇨〔文型〕㉒
三井　みつい　Mitsui
三菱　みつびし　Mitsubishi
住友　すみとも　Sumitomo
芙蓉　ふよう　Fuyô
三和　さんわ　Sanwa
第一勧銀　だいいちかんぎん　Daiichi Kangin
　(⇦ abbr. 第一勧業銀行(だいいちかんぎょうぎんこう))

これらの系列が旧財閥と基本的に違う点は、旧財閥が持株会社である本社によって財閥内企業を資本的に支配していたのに対して、系列会社は極めて緩い結び付きでしかないところにある。

たとえば、三井系列は23社[36]の社長が毎月第２木曜日に会食して（二木会と呼ばれる）、系列内における新規事業の縄張りの調整を行うにすぎず、特定の事務局もリーダーも制度としては持っていない。 5

この金融系列のほかに、トヨタ・日立・松下のような製造工程を中心とする生産グループ、三菱商事・三越・イトーヨーカドーのような流通グループ、また日本独特のものとして鉄道を中心とする私鉄グループがある。この私鉄グループとは、たとえば、阪急電鉄[37]は阪急百貨店というターミナルデパート、新阪急ホテル・阪急ストア・宝塚歌劇団・東宝などを含み、西武鉄道は西友・西武百貨店・西武ライオンズ（プロ野球球団）・国土計画・プリンスホテルを含む、異業種間の集団である。 10

重要単語・文型

旧財閥　きゅうざいばつ　ex-Zaibatsu
　旧…　きゅう…　old ; ex　↔新…
基本的-な/に　きほんてき　basically　例〜に異なる。
点　てん　point　例合格〜に達する。
持株会社　もちかぶがいしゃ　stock holding company
財閥内企業　ざいばつないきぎょう　companies inside of the Zaibatsu
資本的-な/に　しほんてき　in terms of capital　例系列会社は〜に結ばれている。
支配する　しはいする　to control　例一国を〜。
…に対して　…にたいして　as opposed to　⇨〔文型〕⓾
系列会社　けいれつがいしゃ　affiliated companies
極めて　きわめて　very　例〜むずかしい問題だ。
緩い　ゆるい　weak　例規則が〜。
結び付き　むすびつき　relationship　例〜が固い。
…でしかない　only　⇨〔文型〕⓫
三井系列　みついけいれつ　Mitsui affiliated companies
23社　23しゃ　23 companies
社長　しゃちょう　president of a company
毎月　まいつき　every month　例〜の定例会。
第２木曜日　だい２もくようび　the second Thursday
会食する　かいしょくする　to dine together
二木会　にもくかい　Nimoku-kai
系列内　けいれつない　within the affiliated group
…における　in　⇨〔文型〕❷
新規事業　しんきじぎょう　new business
縄張り　なわばり　domain ; territory　例〜を争う。
調整　ちょうせい　adjustment　例意見の〜を行う。
…にすぎず、…　only　⇨〔文型〕㉗
特定の　とくていの　particular　例〜目的。
事務局　じむきょく　secretariat office　例〜長。
リーダー　leader　例〜としての資質。
制度　せいど　system　例世襲〜。
…として　as　⇨〔文型〕❺
金融系列　きんゆうけいれつ　financial group
　金融　きんゆう　finance　例〜機関。
…ほかに　besides　⇨〔文型〕⓬
トヨタ　Toyota
日立　ひたち　Hitachi

The basic difference between these groups and their predecessors is that the Zaibatsu stockholding company controlled the capital of other companies in the Zaibatsu, whereas the current big six groups are only affiliated companies with a very weak capital relationship.

For example, in Mitsui, the presidents of the twenty-three affiliated companies meet for lunch on the second Thursday of every month (this is called the Nimoku-kai) and through discussions adjust the position of member companies to allow smooth entry of new business and minimise inter-company territory conflicts. They do not have any overall corporate office or leader.

Besides the group of financial institutions, there are the Manufacturers' Groups such as Toyota, Hitachi, and Matsushita. Distributors' Groups such as Mitsubishi Shôji, Itôyôkadô, and Mitsukoshi. In addition, unique to Japan, the Private Railways Group which diversified corporate membership includes different types of industries: Hankyû Railways, includes a terminal rail station department store called Hankyû Department Store, the New Hankyû Hotel, Hankyû Store, Takarazuka Musical, and Tôhô (Films). Further Seibu Raiways includes Seiyû Company, Seibu Department Store, Seibu Lions (professional baseball team), Kokudo Keikaku Company (developer), and the Prince Hotel.

松下　まつした　Matsushita

製造工程　せいぞうこうてい　manufacturing process

　製造　せいぞう　manufacture　例部品の～。

　工程　こうてい　process　例～管理。

…を中心とする　…をちゅうしんとする　to be centred on　⇨〔文型〕㉒

生産グループ　せいさんグループ　production group

三菱商事　みつびししょうじ　Mitsubishi Trading

三越　みつこし　Mitsukoshi Department Store

イトーヨーカドー　Itôyôkadô

流通グループ　りゅうつうグループ　distributor's group

　流通　りゅうつう　distribution　例～業。

日本独特の　にほんどくとくの　unique to Japan

　…独特の　…どくとくの　unique to　例～経営管理方法。

鉄道　てつどう　railway

私鉄グループ　してつグループ　private railway group

　私鉄　してつ　private railways

阪急電鉄　はんきゅうでんてつ　Hankyû Railways

阪急百貨店　はんきゅうひゃっかてん　Hankyû Department Store

ターミナルデパート　terminal (rail station) department store

新阪急ホテル　しんはんきゅうホテル　New Hankyû Hotel

阪急ストア　はんきゅうストア　Hankyû Store

宝塚歌劇団　たからづかかげきだん　Takarazuka Musical

東宝　とうほう　Tôhô (Films)

含む　ふくむ　to include　例税金を～価格。

西武鉄道　せいぶてつどう　Seibu Railways

西友　せいゆう　Seiyû Company

西武百貨店　せいぶひゃっかてん　Seibu Department Store

西武ライオンズ　せいぶライオンズ　Seibu Lions

プロ野球球団　プロやきゅうきゅうだん　professional baseball team

国土計画　こくどけいかく　Kokudo Keikaku Company (developer)

プリンスホテル　Prince Hotel

異業種間　いぎょうしゅかん　amongst different categories of business

　異業種　いぎょうしゅ　different categories of business　例～企業の結束を図る。

　…間　…かん　amongst　例国家～の紛争。

集団　しゅうだん　group　例～を形成する。

世界で鉄道が斜陽化しているときに、日本の私鉄が非常に活発な営業活動を行うことができるのは、この異業種間のグループ化の力による。ちなみに、これらの生産グループ・流通グループ・私鉄グループもしばしば系列と呼ばれている。

このように系列化が進むと、通常は国民経済の中で大企業の占める比率が高まるのが普通であるが、日本では系列外の新しい企業[38]が次々に現れて、競争メカニズムがうまく働き、大企業の独占にブレーキをかけたところに特色がある。

さて、「40年不況」はたった1年で終了して、次に未曾有の好景気（いざなぎ景気[39]）が到来した。実質国民所得は57か月（4年9か月）連続前月比を上回る景気上昇が続き、年率実質11.8％という二桁成長を記録した。その結果、我が国の国民総生産（GNP）の規模は自由世界第2位となり、「経済大国」と呼ばれるようになった。その背景には、世界の経済が拡大して、日本の経済体制がそれとうまくかみ合ったことがある。従来は好況がくると輸入が増え、その結果国際収支が悪化し、ドルが不足するので日銀（日本銀行）は通貨量を引き締めたり、公定歩合を上げたりする金融の引締めを行わざるを得ず、その結果再び不況となった。

重要単語・文型

斜陽化する　しゃようかする　to decline
私鉄　してつ　private railways
活発な　かっぱつ　active　例動きが～だ。
営業活動　えいぎょうかつどう　business operations (activities)
　営業　えいぎょう　commercial operation ; business　例～時間。
AはBによる　A is through B　⇒〔文型〕❶
異業種間　いぎょうしゅかん　amongst different categories of business
グループ化　グループか　formation of groups
力　ちから　power　例～を発揮する。
ちなみに　by the way
しばしば　often　例～会議を開く。
系列化　けいれつか　linkage　例～が進む。
通常　つうじょう　generally
国民経済　こくみんけいざい　national economy
大企業　だいきぎょう　large company　↔中小企業
占める　しめる　to dominate ; to occupy
比率　ひりつ　ratio　例～が低い。
高まる　たかまる　to increase　例税率が～。
普通　ふつう　usual　例～の教育を受ける。
系列外　けいれつがい　outside of the affiliated groups
　…外　…がい　outside　↔…内
次々に　つぎつぎに　one after another
現れる　あらわれる　to appear　例新技術が～。
競争メカニズム　きょうそうメカニズム　mechanism of competition　例～が作用する。
　競争　きょうそう　competition
働く　はたらく　to work　例需要・供給の法則が～。
独占　どくせん　domination　例～資本。
ブレーキをかける　to restrict ; to break
特色　とくしょく　characteristic　例新製品の～。
さて　now ; well
40年不況　40ねんふきょう　depression of the year 40
たった　only
終了する　しゅうりょうする　to complete ; to end

Japanese private railways engage in very active diversified business operations at a time when the railways of the world are declining. This is possible as a consequence of the power that comes from forming this type of interlinking group.

When these large groups make progress, it could be expected that their dominance of the general economy would increase. However, it is characteristic of Japan that new companies continue to appear providing vigorous competition and restricting the domination of large corporations.

The 'Recession of the year 40' was over in less than a year, and was followed by an unprecedented wave of prosperity. The business upturn allowed real income to increase for fifty-seven months in a row and annual growth reached a two digit figure, averaging 11.8% per year. As a result, Japan's GNP was the second highest in the world and became known as an 'economic giant'. Underpinning this performance was the successful gearing of the Japanese economy to the world system. Ordinarily, in times of prosperity, imports increase and the balance of international payments worsens creating a shortfall of dollars, provoking a restriction of money supply by the Bank of Japan. These circumstances often lead to recession.

次に　つぎに　next
未曾有の　みぞうの　unprecedented
好景気　こうけいき　favourable economic prosperity　↔不景気
いざなぎ景気　いざなぎけいき　Izanagi Prosperity
到来する　とうらいする　to arrive　例好機が～。
実質国民所得　じっしつこくみんしょとく　real national income
連続　れんぞく　continuation ; in a row
前月比　ぜんげつひ　compared to the preceding month
　前月　ぜんげつ　preceding month
　…比　…ひ　compared to　例前年～。
上回る　うわまわる　to exceed　↔下回る
景気上昇　けいきじょうしょう　business upturn
年率　ねんりつ　annual rate　例～を計算する。
二桁成長　ふたけたせいちょう　growth in double digits
　二桁　ふたけた　double digits　例～得点。
記録する　きろくする　to record　例経過を～。
…結果　…けっか　as a result　⇨〔文型〕㉙
我が国　わがくに　my country
国民総生産　こくみんそうせいさん　Gross National Product (GNP)
規模　きぼ　scale　例工場の～。
自由世界　じゆうせかい　the free world
第2位　だい2い　the second place
経済大国　けいざいたいこく　economic giant
　大国　たいこく　powerful nation　↔小国
背景　はいけい　background　例事件の～。
拡大する　かくだいする　to magnify　↔縮小する
経済体制　けいざいたいせい　economic system
　体制　たいせい　system　例反～。
かみ合う　かみあう　to engage ; to gather in upon
従来　じゅうらい　so far
好況　こうきょう　prosperity　↔不況
増える　ふえる　to increase　↔減る
国際収支　こくさいしゅうし　international balance of payment
　収支　しゅうし　balance of payments
悪化する　あっかする　to become worse
不足する　ふそくする　to be short in supply
日銀　にちぎん　the Bank of Japan　(⇦ abbr. 日本銀行)
通貨量　つうかりょう　money supply
　通貨　つうか　currency　例～政策。
　…量　…りょう　amount　例生産～。
引き締める　ひきしめる　to restrict　例財政を～。
公定歩合　こうていぶあい　official rate
…ざるを得ず　…ざるをえず　to have to ; to be forced to　⇨〔文型〕⓭
再び　ふたたび　again　例～生産を開始した。

この悪循環、いわゆる「ドルの天井」現象を脱却したのは、日本の国民総生産が世界第2位になった時期である。外貨を使う産業よりも外貨を稼ぐ産業（鉄鋼・造船・自動車・電機など）が発展したからである。

急速な経済成長は日本の社会構造に大変革をもたらした。高度成長による所得の増大は、給与所得者（サラリーマン）ばかりでなく農民も潤して、いわゆる所得の格差の縮小を招いた。その背後には、労働者には労働組合が、農民には米作による所得を保証した食糧管理法[40]があった。

労働者・農民の所得が増大したので彼らの購買力も向上し、新三種の神器として、いわゆる3C（カラーテレビ・クーラー・カー）がもてはやされた。

この時期、日本の主要貿易相手であるアメリカは、ベトナム戦争の最中にあって大量のドルが流出し、一方日本の貿易収支及び経常収支は大幅な黒字となっていた。これ以降、日本はドル不足からドル過剰となり、やがて日米経済摩擦問題[41]を引き起こす要因となった。

重要単語・文型

悪循環　あくじゅんかん　vicious cycle
　循環　じゅんかん　cycle　例血液の～。
いわゆる　so-called　⇒〔文型〕㉘
ドルの天井現象　ドルのてんじょうげんしょう　dollar ceiling phenomenon
　現象　げんしょう　phenomenon　例自然～。
脱却する　だっきゃくする　to get out of
国民総生産　こくみんそうせいさん　Gross National Product (GNP)
時期　じき　period　例返済～が迫る。
外貨　がいか　foreign currency　例～預金。
産業　さんぎょう　industry　例～別組合。
稼ぐ　かせぐ　to earn　例生活費を～。
鉄鋼　てっこう　steel　例～を生産する。
造船　ぞうせん　shipbuilding　例～所。
自動車　じどうしゃ　motor vehicle　例～を運転する。
電機　でんき　electrical appliance　例～産業。
発展する　はってんする　to develop　例文化が～。
(というのは)…からだ　because　⇒〔文型〕㉙
急速-な　きゅうそく　rapid
経済成長　けいざいせいちょう　economic growth
　例～を遂げる。
社会構造　しゃかいこうぞう　social structure
大変革　だいへんかく　drastic change
　変革　へんかく　change　例～期。
もたらす　to bring about　例利益を～。
高度成長　こうどせいちょう　high growth
　↔低成長
所得　しょとく　income　例～水準。
増大　ぞうだい　increase　例危険の～。
給与所得者　きゅうよしょとくしゃ　salaried income earner
サラリーマン　salaried man
農民　のうみん　farmer　例～が団結する。
潤す　うるおす　to enrich
格差　かくさ　gap ; difference　例賃金～。
縮小　しゅくしょう　decrease　↔拡大
背後　はいご　background　例～関係。
労働者　ろうどうしゃ　labourer
労働組合　ろうどうくみあい　labour union
米作　べいさく　rice cultivation　例～農家。

This vicious cycle, or the dollar ceiling phenomenon was avoided in this period when Japan's GNP became second highest in the world. This was because the industries that brought in foreign income (e.g., steel, shipbuilding, vehicles and electronics goods exports) had developed more than the industries that used foreign currency credits (e.g., iron ore, coal, gas and oil etc.).

This rapid economic growth engendered a drastic change in the Japanese social structure. Increasing income due to the high growth enriched not only the salaried white-collar workers but also the farmers, and it decreased the differences in income. This was a consequence of unionisation and also of the Food Control Act which set a guaranteed minimum return on the rice harvest.

This new prosperity led to new patterns of demand and three new products referred to as the 3C's (colour televisions, coolers and cars) became popular.

During this period, Japan's main trading partner, the United States, was in the midst of the Vietnam War, necessitating the expenditure of large amounts of dollars. On the other hand Japan's current balance was largely in the black. Eventually, Japan experienced a 'US dollar excess', a reversal from its earlier 'dollar-shortage' condition. This led to an economic friction.

保証する　ほしょうする　to guarantee　例権利を〜。

食糧管理法　しょくりょうかんりほう　Food Control Act

購買力　こうばいりょく　purchasing power　例〜をつける。

向上する　こうじょうする　to improve　例技術が〜。

新三種の神器　しんさんしゅのじんぎ　New Three Sacred Treasures

3C　3 C's

カラーテレビ　colour television set

クーラー　cooler ; air conditioner

カー　car　自動車

もてはやす　to be popular　例マスコミがアイドルを〜。⇦もてはやされる

主要貿易相手　しゅようぼうえきあいて　main trade partner

　主要-な　しゅよう　main　例〜な産物。

　相手　あいて　partner　例競争〜。

ベトナム戦争　ベトナムせんそう　Vietnam War

…の最中にある　…のさなかにある　to be in the middle of

　最中　さなか　in the middle of　例その事件はスピーチの〜に起こった。

大量　たいりょう　large amount　例〜の土砂がくずれる。↔少量

流出する　りゅうしゅつする　to flow out　例優秀な頭脳が海外へ〜。

貿易収支　ぼうえきしゅうし　trade balance

及び　および　and

経常収支　けいじょうしゅうし　operating balance

大幅-な　おおはば　large ; drastic　例〜な値上げを行う。↔小幅

黒字　くろじ　surplus　↔赤字

…以降　…いこう　after

ドル不足　ドルぶそく　dollar shortage

　不足　ふそく　shortage　例資金の〜。

ドル過剰　ドルかじょう　dollar surplus

　過剰　かじょう　surplus　例〜防衛。

やがて　later ; and then　例努力が〜実を結ぶ。

日米経済摩擦問題　にちべいけいざいまさつもんだい　economic friction problem between Japan and America

　摩擦　まさつ　friction　例〜力。

引き起こす　ひきおこす　to cause　例争いを〜。

AはB(の)要因となる　AはB(の)よういんとなる　A causes B　⇨〔文型〕㉚

　要因　よういん　factor　例事件の〜。

アメリカのニクソン大統領は1971年８月、金とドルの交換停止[42]、輸入課徴金[43]を実施するなどのドル防衛政策を行った。日本では、これをニクソンショックと呼んでいる。続いてスミソニアン会議[44]で通貨調整が行われ、円は１ドル360円から308円に、更に73年には277円に切り上げられ、主要国通貨は変動為替相場制[45]へと移行した。

この間、日本ではさすがの好景気にも陰りがさし、産業界の投資意欲（投資マインド）は衰えがちであった。そこで、政府は、赤字国債[46]を発行し、需要刺激策をとった。この国債が累積して、以後長期にわたって政府は財政赤字問題を抱えることになった。この需要刺激策と日銀の公定歩合引下げ政策があいまって、景気もようやく好転し始めたが、思い切った金融緩和政策は過剰流動性問題を起こした。すなわち滞留した資金は土地・株式相場・相場商品など[47]の投機に向かい、それらの価格が急騰して、ストック・インフレの状況が現れることとなった。

重要単語・文型

ニクソン大統領　ニクソンだいとうりょう　President Nixon
金とドルの交換停止　きんとドルのこうかんていし　suspension of the gold-dollar exchange
　金　きん　gold　例〜本位制。
　交換　こうかん　exchange
　停止　ていし　stop　例取引の〜。
輸入課徴金　ゆにゅうかちょうきん　additional import tariff
実施する　じっしする　to implement　例経済封鎖を〜。
ドル防衛政策　ドルぼうえいせいさく　policy to defend the dollar
　防衛　ぼうえい　defence　例国家の〜。
ニクソンショック　Nixon Shock
続いて　つづいて　subsequently
スミソニアン会議　スミソニアンかいぎ　Smithsonian Conference
通貨調整　つうかちょうせい　currency adjustment
　通貨　つうか　currency　例〜政策。
　調整　ちょうせい　adjustment　例物価の〜。
円　えん　yen　例〜をドルに交換する。
更に　さらに　furthermore
切り上げる　きりあげる　to revaluate　↔切り下げる　⇦切り上げられる
主要国　しゅようこく　major country
変動為替相場制　へんどうかわせそうばせい　system of floating exchange rate
　変動　へんどう　fluctuation　例相場の〜。
　為替相場　かわせそうば　exchange rate
　…制　…せい　system　例民主〜。
移行する　いこうする　to shift　例資本主義に〜。
この間　このかん　meantime
さすがの（好景気）　さすがの（こうけいき）　(prosperous conditions) as they are
陰りがさす　かげりがさす　to decline
　陰り　かげり　shadow　例表情の〜。
　さす　to come in　例日が〜。
産業界　さんぎょうかい　industrial world
　…界　…かい　world　例教育〜。
投資意欲　とうしいよく　investment mind
投資マインド　とうしマインド　investment mind
衰える　おとろえる　to become weaker　例勤労意欲が〜。
…がち（だ）　to tend to　⇨〔文型〕㊹
政府　せいふ　government
赤字国債　あかじこくさい　deficit covering national bonds

President Nixon stopped the gold-dollar exchange and implemented a policy of import tariffs in order to defend the US dollar. This was called the 'Nixon Shock' in Japan. Following this, a currency adjustment was negotiated at the Smithsonian Conference and the US dollar rate fell from 360 yen to 308 yen and later to 277 yen in 1973 as the floating exchange rate system took effect.

The effect in Japan was a decline in the prosperous conditions that been prevalent and the investment attitudes of industrial management became less positive. To counteract this the government issued a deficit covering national bond and adopted a demand-stimulation policy, together with the lowering of the official rate. This eventually improved the situation. However, the very determined corrective measures brought about an over-liquidity problem. That is, excess funds were invested into purchases of land, the share market, and the commodity market as venture money. The prices of these items roses suddenly causing 'stock inflation' that is, an appreciation in value of capital goods.

赤字　あかじ　deficit　↔黒字(くろじ)

国債　こくさい　national bonds　例～証券(しょうけん)。

発行する　はっこうする　to issue　例社債(しゃさい)を～。

需要刺激策　じゅようしげきさく　demand-stimulation policy

需要　じゅよう　demand　例～に応(おう)じる。↔供給(きょうきゅう)

刺激　しげき　stimulation　例～を加(くわ)える。

…策　…さく　policy　例経済振興(けいざいしんこう)～。

累積する　るいせきする　to accumulate　例負債(ふさい)額(がく)が～。

以後　いご　later　↔以前(いぜん)

長期　ちょうき　long-term　↔短期(たんき)

…にわたって　for　⇨〔文型〕㊱

財政赤字問題　ざいせいあかじもんだい　deficit financing problem

財政　ざいせい　finance　例～を立(た)て直(なお)す。

抱える　かかえる　to have　例難問(なんもん)を～。

日銀　にちぎん　the Bank of Japan　(⇦ abbr. 日本銀行(にっぽんぎんこう))

公定歩合引下げ政策　こうていぶあいひきさげせいさく　policy to lower the official rate

公定歩合　こうていぶあい　official rate

AとBがあいまって　effecting each other　⇨〔文型〕⑮

景気　けいき　business conditions　例～循環(じゅんかん)。

ようやく　at last

好転する　こうてんする　to get better　例事態(じたい)が～。

思い切る　おもいきる　to determine

金融緩和政策　きんゆうかんわせいさく　relaxed finance policy

金融　きんゆう　finance　例～機関(きかん)。

緩和　かんわ　relaxation　例輸入(ゆにゅう)の～。

過剰流動性問題　かじょうりゅうどうせいもんだい　over liquidity problem

過剰　かじょう　excess　例～生産(せいさん)。

流動性　りゅうどうせい　liquidity

すなわち　that is　⇨〔文型〕㊻

滞留する　たいりゅうする　to accumulate　例在(ざい)庫品(こひん)が～。

資金　しきん　funds　例政治(せいじ)～。

土地　とち　lands　例～を担保(たんぽ)にする。

株式相場　かぶしきそうば　speculative share market

相場商品　そうばしょうひん　speculative commodity

投機　とうき　venture　例～取引(とりひき)。

向かう　むかう　to head　例好景気(こうけいき)に～。

価格　かかく　price　例生産(せいさん)～。

急騰する　きゅうとうする　to rise suddenly　例株(かぶ)価(か)が～。

ストック・インフレ　stock inflation

現れる　あらわれる　to appear　例効果(こうか)が～。

❹ 石油危機以降（安定成長期、1973年～1985年）

1973年10月、中東戦争の戦略としてOPEC[48]は、原油価格を４倍に値上げした。石油がぶのみの経済構造といわれた日本では、これを機にメーカーの売り惜しみ、消費者の買い急ぎ現象が石油に関係のない商品[49]にまで波及し、「狂乱物価」が現出した。

1974年の実質GNPはマイナス成長を記録し、国際的な景気後退もあって、戦後もっとも厳しい不況となった。

政府は75年以降国債発行による急激な景気浮揚策をとったので、1970年代後半には国家予算のおよそ３分の１が国債に依存する[50]ほどになった。この政策にもかかわらず、低成長・高失業が続き、内需が期待できないために輸出プッシュ[51]が働き、貿易収支は黒字となった。円への風当たりはますます強くなって、78年には円はついに１ドル178円にまでなった。

重要単語・文型

中東戦争　ちゅうとうせんそう　Middle East War
戦略　せんりゃく　strategy　例販売～。
…として　as　⇒〔文型〕❺
OPEC　Organization of Petroleum Exporting Countries　石油輸出国機構。
原油価格　げんゆかかく　price of crude oil
　原油　げんゆ　crude oil　例～の輸入。
　価格　かかく　price　例～革命。
４倍　４ばい　four times
値上げする　ねあげする　to raise　↔値下げする
石油がぶのみ　せきゆがぶのみ　guzzling of oil
　石油　せきゆ　petroleum ; oil
　がぶのみ　guzzling　例酒の～。
経済構造　けいざいこうぞう　economic structure
…を機に　…をきに　at … occasion ; upon opportunity　⇒〔文型〕⓱
　機　き　opportunity　例～を見て発言する。
メーカー　producer ; manufacturer
売り惜しみ　うりおしみ　holding back supplies for selling (restricting sales)
消費者　しょうひしゃ　consumer
買い急ぎ　かいいそぎ　panic-buying
現象　げんしょう　phenomenon　例自然～。
関係　かんけい　relation　例国際～。
商品　しょうひん　goods　例～管理。
波及する　はきゅうする　to spread to　例問題が国外に～。
狂乱物価　きょうらんぶっか　sky rocketing prices
　狂乱　きょうらん　madness　例～地価。
現出する　げんしゅつする　to appear　例理想社会が～。
実質GNP　じっしつGNP　real gross national product
マイナス成長　マイナスせいちょう　minus growth
記録する　きろくする　to record　例最高を～。
国際的な　こくさいてき　international　↔国内的
景気後退　けいきこうたい　business recession
　後退　こうたい　recession　例～を余儀なくされる。
戦後　せんご　postwar　↔戦前
もっとも　most　例経済的に～余裕のある国。
厳しい　きびしい　severe　例～国際情勢。
不況　ふきょう　depression　↔好況
政府　せいふ　government　例～の援助。

❹ Post Oil Crisis (Stable Growth Period; 1973-1985)

In October, 1973, the Organization of Petroleum Exporting Countries quadrupled the price of the oil as a strategic move in the Middle East War. Japan had been referred to as the 'economic animal that feeds on petroleum', subsequently when producers reduced supplies consumer 'panic-buying' spreads even to products unrelated to petroleum and 'unrealistic prices' appeared.

In 1974, real GNP reflected minus-growth which was partly due to a general international recession. It was later recorded as the most severe depression of the postwar era.

The government issued national bonds in the late 1970s in an effort to quickly alleviate this state of depression and up to one-third of the national budget later depended on them. Despite this policy, high unemployment rates were prevalent, there was no expectation for internal demand, and there was the push towards exports even though resulting in a "black-ink" trade surplus however, low growth continued. Consequently a growing resistance towards the yen developed and in 1978 the value of the yen rose to 178 yen to the dollar.

…以降　…いこう　after　例第二次世界大戦～。

国債発行　こくさいはっこう　issue of national bonds

　国債　こくさい　national bonds　例赤字～。

　発行　はっこう　issue

…による　by　⇨〔文型〕❶

急激-な　きゅうげき　sudden ; quick　例～な変化が起こる。

景気浮揚策　けいきふようさく　reflation measures

1970年代　1970ねんだい　1970s

後半　こうはん　latter half　↔前半

国家予算　こっかよさん　national budget

　予算　よさん　budget　↔決算

およそ　about

3分の1　3ぶんの1　one-third

依存する　いぞんする　to depend on

…ほど　to be as…as…　⇨〔文型〕㊽

政策　せいさく　policy　例経済～。

…にもかかわらず　despite　⇨〔文型〕㊾

低成長　ていせいちょう　low growth　↔高度成長

　低…　てい…　low　↔高…

高失業　こうしつぎょう　high unemployment

　失業　しつぎょう　unemployment　例～者対策を立てる。

続く　つづく　to continue　例好景気が～。

内需　ないじゅ　domestic demand　(⇦ abbr. 国内需要)

期待する　きたいする　to expect　例将来を～。

　⇦期待できる

…ために…　because　⇨〔文型〕❽

輸出プッシュ　ゆしゅつプッシュ　push towards export

働く　はたらく　to operate　例競争メカニズムが～。

貿易収支　ぼうえきしゅうし　trade balance

　収支　しゅうし　balance of payments　例家計の～。

黒字　くろじ　in the black ; surplus　↔赤字

風当たり　かぜあたり　resistance

ますます　more and more　例～輸出が増える。

ついに　at last　例ダムは～完成した。

このような状態の中で、企業はヒト・モノ・カネの3局面について減量経営を実施して不況を脱しようと試みた。

ヒトについては、なるべく正規従業員（中核労働者）の採用を少なくし、パートタイマーなどの周辺労働力を活用することによる省力化を図った。モノについても、研究開発によって原料が少なく付加価値の高い新製品を開発しようとした。省資源・省エネルギーというのが、官民あげての合言葉(あいことば)であった。カネについては、銀行借入れ・企業間金融などの間接金融から、株式発行・社債発行などの直接金融へ中心を移行させることによって、財務体質を改善しようとした。

このような、企業の一連の減量経営の進展とともに、日本の産業は重厚長大型から軽薄短小型[52]へと転換し、産業構造も国際競争力をつけて高度化したといわれるようになった。しかし内需が拡大しないまま、国際競争力があまりに強くなることは、製品が輸出に集中することを意味し、外国の産業に悪影響を与えることになる。

重要単語・文型

状態　じょうたい　condition　例金融(きんゆう)～。
企業　きぎょう　corporation ; company　例～責任(せきにん)。
ヒト　personnel
モノ　material
カネ　money
3局面　3きょくめん　three areas
　局面　きょくめん　area ; situation　例～の打開(だかい)。
…について　concerning　⇒〔文型〕㊿
減量経営　げんりょうけいえい　rationalisation management
　減量　げんりょう　loss of quantity　↔増量(ぞうりょう)
　経営　けいえい　management　例企業(きぎょう)～。
実施する　じっしする　to carry out　例新(あたら)しい人事制度(じんじせいど)を～。
不況　ふきょう　depression　↔好況(こうきょう)
脱する　だっする　to escape　例危機(きき)を～。
試みる　こころみる　to attempt　例脱出(だっしゅつ)を～。
なるべく　as much as possible
正規従業員　せいきじゅうぎょういん　regular employee
　正規　せいき　regular　例～の課程(かてい)。
中核労働者　ちゅうかくろうどうしゃ　core work force
　中核　ちゅうかく　core　例～を成(な)す。
採用　さいよう　employment　例中途(ちゅうと)～。
パートタイマー　part-time worker　例主婦(しゅふ)の～。
周辺労働力　しゅうへんろうどうりょく　peripheral work force
　周辺　しゅうへん　periphery
活用する　かつようする　to use　例資本(しほん)を～。
省力化　しょうりょくか　reduction of labour　例作業(さぎょう)の～。
図る　はかる　to devise　例体質改善(たいしつかいぜん)を～。
研究開発　けんきゅうかいはつ　research and development(R&D)　例～機関(きかん)。
…によって　by　⇒〔文型〕❶
原料　げんりょう　raw materials　例～の輸入(ゆにゅう)。
付加価値　ふかかち　value added
　価値　かち　value　例～のある品物(しなもの)。
新製品　しんせいひん　new product
開発する　かいはつする　to develop　例新技術(しんぎじゅつ)を～。
省資源　しょうしげん　resource conservation
　省…　しょう…　conservation

In such prevailing conditions, corporations were forced into 'rationalisation management' in an attempt to escape this depression in three areas, personnel, materials and money.

In the area of personnel in a major rationalisation program, an effort was made to cut back regular employees (the core work force) as much as possible; part-time and casual labour was greater utilised. For materials, there was an effort to develop new products through research that were less dependent on raw materials and which had a high propensity to be value added products. The catch phrases of this period were 'conserve resources' and 'conserve energy'. In the area of finance, an effort was made to improve the situation by changing the emphasis from indirect finance such as bank borrowing and inter-corporation finance, to direct finance such as stock issues and corporation bonds.

These measures changed Japanese industry from a 'heavy-thick-large' structure to a 'light-thin-small' form. By the same token, industry also strengthened its position in relation to international competition and became extremely progressive. However, lack of a corresponding expansion of domestic demand meant that growth was almost exclusively in the export sector and consequently had a negative effect upon overseas industries.

省エネルギー　しょうエネルギー　energy conservation　(abbr.⇨省エネ)

官民あげて　かんみんあげて　both bureaucracy and private sector

官民　かんみん　bureaucracy and private sector　例～一体。

…あげて　all ; whole　例会社を～頑張る。

合言葉　あいことば　catch phrase　例～を唱える。

銀行借入れ　ぎんこうかりいれ　bank borrowing

企業間金融　きぎょうかんきんゆう　inter-corporation finance

…間　…かん　inter　例業者～の取引。

間接金融　かんせつきんゆう　indirect finance ↔直接金融

株式発行　かぶしきはっこう　issue of stock

発行　はっこう　issue　例株券の～。

社債発行　しゃさいはっこう　issue of corporation bonds

直接金融　ちょくせつきんゆう　direct finance

移行する　いこうする　to shift　例資本主義に～。⇦移行させる

財務体質　ざいむたいしつ　nature of financial affairs

体質　たいしつ　constitution ; nature　例閉鎖的な企業～。

改善する　かいぜんする　to improve

一連の　いちれんの　a series of　例～現象。

進展　しんてん　development　例研究の～。

…とともに　together with　⇨〔文型〕(51)

重厚長大型　じゅうこうちょうだいがた　'heavy-thick-large' structure

軽薄短小型　けいはくたんしょうがた　'light-thin-short-small' form

転換する　てんかんする　to change　例発想を～。

産業構造　さんぎょうこうぞう　industrial structure

国際競争力　こくさいきょうそうりょく　international competitive power　例～が増す。

つける　to gain　例実力を～。

高度化する　こうどかする　to become progressive　例生産技術が～。

内需　ないじゅ　domestic demand　(⇦ abbr. 国内需要)

拡大する　かくだいする　to expand　↔縮小する

…まま　as it is ; as it stands　⇨〔文型〕(52)

あまりに　too　例～大きくなりすぎた企業。

AはBを意味する　AはBをいみする　The meaning of A is B　⇨〔文型〕❸

集中する　しゅうちゅうする　to centre on

悪影響　あくえいきょう　negative effect

与える　あたえる　to give　例価値を～。

この経済摩擦問題はその後、日本にとってやっかいな問題となっていく。摩擦解消策として自動車輸出の自主規制や外国へ工場を進出させる直接投資策がとられたが、抜本的な方策とはならなかった。基本的にはこれらの問題は、日本の各産業が外国、特に米国に比べて比較優位にあったために生じたものと考えられている。

経済摩擦問題は存在するものの、物価は比較的安定しており、<u>失業率も諸外国に比べると低い</u>[53]という現状を踏まえて、日本経済の「成功」に学ぼうとする国が多く現れた。石油危機を「克服」した日本経済は、まずは「安定成長への足がため」をしたといえよう。

重要単語・文型

経済摩擦問題　けいざいまさつもんだい　problem of economic friction

その後　そのご　later　例〜の経過。

…にとって　for　⇒〔文型〕⓮

やっかい-な　difficult　例〜な人間関係。

摩擦解消策　まさつかいしょうさく　solution plan for friction

解消　かいしょう　solution　例ストレスの〜。

自動車　じどうしゃ　motor vehicle　例〜を輸出する。

輸出　ゆしゅつ　export　↔輸入

自主規制　じしゅきせい　voluntary restriction

工場　こうじょう　plant ; factory　例〜地帯。

進出する　しんしゅつする　to relocate ; to go into　例国際社会に〜。⇐<u>進出させる</u>

直接投資策　ちょくせつとうしさく　direct investment plan

投資　とうし　investment　例〜家。

抜本的-な　ばっぽんてき　drastic　例〜な解決策を講じる。

方策　ほうさく　measure　例〜を立てる。

基本的-な/に　きほんてき　basically　例考えは〜には一致している。

各産業　かくさんぎょう　every industry

特に　とくに　especially　例重要性を〜強調する。

米国　べいこく　the United States of America

…に比べて　…にくらべて　as compared to ⇒〔文型〕⓫

比較優位　ひかくゆうい　comparative superiority

…ために　because　⇒〔文型〕❽

生じる　しょうじる　to arise　例異常事態が〜。

存在する　そんざいする　to exist　例賃金の格差が〜。

…ものの　although　⇒〔文型〕(53)

物価　ぶっか　prices　例〜統制。

比較的　ひかくてき　relatively　例〜よい出来だ。

安定する　あんていする　to be stable　例経済状態が〜。

失業率　しつぎょうりつ　unemployment rate

証券会社が密集する兜町（東京）

This economic friction became a major problem which Japan has had to face. In specific attempts to ameliorate international friction, car exports were restricted and a direct investment plan to relocate manufacturing plants to foreign countries was carried out. However, these never involved drastic measures. Basically, it has been thought that these problems arose because Japanese industries were relatively superior to overseas competitors, especially those of the United States.

Though international economic friction continued, prices were relatively stable, and since the unemployment rate was low compared to other countries, many countries tried to learn from the 'success' of the Japanese economy. Japan had 'overcome' the Oil Crisis shock (oil shock) and was said to have established a 'firm base towards stable growth'.

…率　…りつ　rate　例成功(せいこう)～。

…に比べると　…にくらべると　as compared to ⇒〔文型〕⓫

現状　げんじょう　present condition　例～打破(だは)。

踏まえる　ふまえる　to be based on　例状況(じょうきょう)を～。

成功　せいこう　success　例事業(じぎょう)の～を祝(いわ)う。

学ぼうとする　まなぼうとする　to try to learn　例～強(つよ)い意志(いし)。

学ぶ　まなぶ　to learn　例経済学(けいざいがく)を～。

現れる　あらわれる　to appear　例徴候(ちょうこう)が～。

石油危機　せきゆきき　Oil Crisis

克服する　こくふくする　to overcome　例長年(ながねん)の病気(びょうき)を～。

まず　for the time being　⇒〔文型〕54

安定成長　あんていせいちょう　stable growth

足がためをする　あしがためをする　to establish a firm base　例選挙(せんきょ)のための～。

…(よ)う　probably ; maybe　⇒〔文型〕55

輸出(ゆしゅつ)される自動車(じどうしゃ)と車(くるま)運搬専用船(うんぱんせんようせん)（横浜港(よこはまこう)）

❺ 構造調整の時代（1986年〜現在）

2度にわたる石油危機をうまく乗り越えたという国は、経済成長・失業率・物価の3指標[54]でみて、旧西ドイツ・日本の2か国であるといわれている。ところが日本は国際収支[55]、主として貿易収支があまりに良すぎて、特に合衆国との貿易問題において国際摩擦を起こすに至った。鉄鋼・造船・自動車・電機といった従来からの製品のみならず、集積回路（IC）、ME関連のハイテク製品まで、アメリカ市場に「集中豪雨」的になだれこむこととなった。こうした輸出量の飛躍的増加は、単にアメリカにおいて貿易赤字問題を引き起こしたにとどまらず、失業問題、ひいては社会問題を引き起こすに至り、日米貿易摩擦問題として、国際政治問題となった。

均衡を欠く取引は継続しない。1985年9月22日、先進国蔵相中央銀行総裁会議（G5）[56]がニューヨークで開催され、不均衡是正のために為替（かわせ）レートを、円高・マルク高・ドル安に導くことが合意された[57]。

重要単語・文型

2度　2ど　twice　例〜あることは3度（ど）ある。
…にわたる　to extend ; to range　⇨〔文型〕㊱
石油危機　せきゆきき　Oil Crisis
うまく　successfully　例万事（ばんじ）〜やる。⇦うまい
乗り越える　のりこえる　to overcome　例困難（こんなん）を〜。
経済成長　けいざいせいちょう　economic growth
失業率　しつぎょうりつ　unemployment rate
物価　ぶっか　prices　例〜指数（しすう）。
3指標　3しひょう　three indices
　指標　しひょう　indices
旧西ドイツ　きゅうにしドイツ　former West Germany
　旧…　きゅう…　former　例〜帝国大学（ていこくだいがく）。
　↔新（しん）…
2か国　2かこく　two countries
ところが　but
国際収支　こくさいしゅうし　international balance of payment　例〜が悪化（あっか）する。
主として　しゅとして　mainly　⇨〔文型〕㉖
貿易収支　ぼうえきしゅうし　trade balance
あまりに…て　too　⇨〔文型〕㊿
…すぎる　too　例頭（あたま）が良（よ）〜。
特に　とくに　especially
合衆国　がっしゅうこく　the United States
貿易問題　ぼうえきもんだい　trade problem
…において　concerning　⇨〔文型〕❷
国際摩擦　こくさいまさつ　international friction
起こす　おこす　to cause　例事故（じこ）を〜。
至る　いたる　to reach to　例失敗（しっぱい）に〜。
従来からの　じゅうらいからの　traditional　例方針（ほうしん）。
…のみならず…(も)　not only…(but also)
　⇨〔文型〕㊳
集積回路　しゅうせきかいろ　integrated circuit (IC)
ME関連　MEかんれん　ME related
　ME　micro electronics
　…関連　…かんれん　related　例生活（せいかつ）〜商品（しょうひん）。
ハイテク製品　ハイテクせいひん　high-tech products
　ハイテク　high-tech　(⇦ abbr.　ハイテクノロジー)
アメリカ市場　アメリカしじょう　American market

❺ The Era of Structural Adjustment (1986-)

It has been said that the two countries which successfully cleared the Oil Crisis in terms of growth rate, unemployment and inflation are former West Germany and Japan. However, Japan's international balance of payments, mainly the trade balance, was excessive and was the cause of international friction especially with the United States. Not only traditional products like steel, shipbuilding, cars and electrical machinery, were exported in increasing amounts but even IC's and ME related high technology products penetrated the American market. This friction was not only a trade deficit problem abroad, but it also created unemployment, social and political problems.

Relationships that lack balance do not continue for a long time. On September 22, 1985 at the Conference of Ministers and Governors of the Group of Five countries (G5) held in New York an agreement was reached to correct the imbalance by adjusting the yen and mark to higher values against the dollar.

集中豪雨的-な/に　しゅうちゅうごううてき　like a downpour　例～に資本が投下された。
　集中豪雨　しゅうちゅうごうう　downpour
なだれこむ　to penetrate ; to surge
こうした　aforementioned ; such
輸出量　ゆしゅつりょう　amount of export
　…量　…りょう　amount　例生産～。
飛躍的-な　ひやくてき　drastic
単に　たんに　only
貿易赤字問題　ぼうえきあかじもんだい　trade deficit problem
引き起こす　ひきおこす　to cause　例国際問題を～。
…にとどまらず　not only　⇒〔文型〕57
失業問題　しつぎょうもんだい　unemployment problem　例～を解決する。
ひいては　eventually
社会問題　しゃかいもんだい　social problem
日米貿易摩擦問題　にちべいぼうえきまさつもんだい　Japan-U.S. trade friction problem
…として　as　⇒〔文型〕❺
国際政治問題　こくさいせいじもんだい　international political problem
均衡　きんこう　balance　例～を保つ。
欠く　かく　to lack　例配慮を～。
取引　とりひき　dealing　例政治的な～。
継続する　けいぞくする　to continue　例契約を～。

先進国蔵相中央銀行総裁会議　せんしんこくぞうしょうちゅうおうぎんこうそうさいかいぎ　Conference of Ministers and Governors of the Group of Five countries
　先進国　せんしんこく　advanced nation
　蔵相　ぞうしょう　Minister of Finance (⇦ abbr. 大蔵大臣)
　中央銀行　ちゅうおうぎんこう　Central Bank
　総裁　そうさい　Governor
　会議　かいぎ　meeting ; conference
G5　Group of Five
ニューヨーク　New York
開催する　かいさいする　to hold　例委員会を～。⇦開催される
不均衡是正　ふきんこうぜせい　adjustment of imbalance
　不均衡　ふきんこう　imbalance　例貿易の～。
　是正　ぜせい　adjustment　例不合理の～。
…ために　for the purpose of　⇒〔文型〕❽
為替レート　かわせレート　exchange rate
円高　えんだか　strength of yen ; strong yen
マルク高　マルクだか　strength of mark ; strong mark
ドル安　ドルやす　low dollar rate ; weak dollar
導く　みちびく　to lead　例結論を～。
合意する　ごういする　to agree　⇦合意される

その結果、円は1年間に約40%も上昇した。これは企業の経営努力の範囲を超えたものであり、輸出依存型産業を中心に「円高不況」が我が国の経済を襲うであろうと予測された。

そのための円高対策として、まず考えられたのは海外に生産基地を移転するということであった。消費地である欧米に工場が進出すれば、貿易赤字問題・失業問題もある程度解消できる。アジアに進出すれば、円高問題に悩まされずに安いコストで製品を生産することができるという利点がある。

次に考えられた対策が、国内需要（内需）を拡大することであった。それまで、賃金は順調な伸びを示し、土地・株券の値上がり[58]から生じるキャピタルゲインもあったので、潜在需要は存在した。それを顕在需要にするために、新製品が開発された。いわゆるハイテク産業・半導体・新素材・バイオテクノロジーなどがその成功例である。

しかし、一方で懸念（けねん）がないわけではなかった。すなわち、外国への直接投資が盛んになることは、日本の産業の空洞化[59]をもたらす可能性がある。またアジア諸国の日本企業で生産した製品が日本市場に逆輸入されるブーメラン現象[60]が起こるおそれもあった。

重要単語・文型

…結果　…けっか　as a result　⇒〔文型〕㉙
40%　40パーセント　40 percent
上昇する　じょうしょうする　to rise　↔下降（かこう）する
経営努力　けいえいどりょく　management effort
範囲　はんい　range　例勢力（せいりょく）～。
超える　こえる　to exceed　例予定額（よていがく）を～。
輸出依存型産業　ゆしゅついぞんがたさんぎょう　export dependent industry
　依存　いぞん　dependence　例新技術（しんぎじゅつ）への～。
…を中心に　…をちゅうしんに　to be centred on　⇒〔文型〕㉒
円高不況　えんだかふきょう　high yen deterioration
　不況　ふきょう　depression　↔好況（こうきょう）
襲う　おそう　to attack　例大型台風（おおがたたいふう）が九州（きゅうしゅう）を～。
予測する　よそくする　to predict　⇐予測（よそく）される
円高対策　えんだかたいさく　counter-measure against the high (strong) yen
　対策　たいさく　counter-measure　例市場（しじょう）～。
…として　as　⇒〔文型〕❺
まず…。次に…　まず…。つぎに…　first…, next…　⇒〔文型〕54
海外　かいがい　overseas　例～に派遣（はけん）する。
生産基地　せいさんきち　manufacturing base
　基地　きち　base　例軍事（ぐんじ）～。
移転する　いてんする　to transfer ; to relocate
消費地　しょうひち　place of consumption
　…地　…ち　place　例農（のう）～。
欧米　おうべい　Europe and the Untied States
進出する　しんしゅつする　to relocate
ある程度　あるていど　to some extent
解消する　かいしょうする　to solve　例不安（ふあん）を～。
　⇐解消（かいしょう）できる
アジア　Asia　例東南（とうなん）～。
悩む　なやむ　to be affected by　例生産力低下（せいさんりょくていか）に～。⇐悩（なや）まされる
…ずに　without　⇒〔文型〕58
コスト　cost　例～を低（ひく）く抑（おさ）える。
利点　りてん　advantage　例～を生（い）かす。
国内需要　こくないじゅよう　domestic demand

As a result, the yen rose by 40% against the dollar in one year. This was more than business was believed to be capable of dealing with and it was predicted that the 'high yen deterioration' would negatively affect the economy, especially export-dependent industries.

As a counter-measure against the high yen, it was decided to transfer manufacturing operations overseas. In the future as Japanese factories are transferred to the local consumer markets in Europe and America, it would be expected that the trade deficit and unemployment problems will be reduced to some extent. Relocation in Asia would realise cheaper production costs without being affected by the high-yen value problem.

The next objective was to increase domestic demand (internal demand). Wages were characterised by a steady growth: capital gain arising from the appreciation of land and stocks was also prevalent. It was believed that a latent demand existed. In order to change this into a realised demand, new products were developed. The so-called high-technology industries such as semiconductors, new materials, and biotechnology were successful examples of this.

However, there was still concern. It was believed that direct active investment in foregin countries could possibly lead to Japanese industry becoming hollow. In addition, products which were produced by Japanese corporations in Asian countries could be reverse-imported; resulting in a phenomenon called the "boomerang effect".

(abbr.⇨内需)
拡大する　かくだいする　to increase　↔縮小する
賃金　ちんぎん　wage　例〜カット。
順調-な　じゅんちょう　steady　例〜な成り行き。
伸び　のび　growth　例〜率。
示す　しめす　to show　例計画案を〜。
土地　とち　land　例〜を売買する。
株券　かぶけん　stock certificate
値上がり　ねあがり　rise in price　↔値下がり
生じる　しょうじる　to arise　例疑惑が〜。
キャピタルゲイン　capital gain　例〜課税。
潜在需要　せんざいじゅよう　latent demand
存在する　そんざいする　to exist　例危険が〜。
顕在需要　けんざいじゅよう　realised demand
開発する　かいはつする　to develop　例能力を〜。⇦開発される
いわゆる　so-called　⇨〔文型〕㉘
ハイテク産業　ハイテクさんぎょう　high-technology industry
ハイテク　high-tech　(⇦ abbr.　ハイテクノロジー)
半導体　はんどうたい　integrated circuit semiconductor　例〜産業。

新素材　しんそざい　new material　例〜の製品。
バイオテクノロジー　biotechnology
成功例　せいこうれい　successful example
一方で　いっぽうで　on the other hand　⇨〔文型〕㉜
懸念　けねん　concern　例〜を抱く。
…わけではない　not to be free from　⇨〔文型〕59
すなわち　that is　⇨〔文型〕46
直接投資　ちょくせつとうし　direct investment　↔間接投資
盛ん-なに　さかん　active　例活動が〜だ。
空洞化　くうどうか　becoming hollow　例道徳教育の〜。
空洞　くうどう　hollow　例大木に〜ができる。
もたらす　to bring about　例好結果を〜。
可能性　かのうせい　possibility　例〜がある。
逆輸入する　ぎゃくゆにゅうする　to reverse-import　⇦逆輸入される
ブーメラン現象　ブーメランげんしょう　boomerang effect
…おそれがある　to be in danger of ; to be threatened with　⇨〔文型〕60

しかしながら、その懸念は杞憂に終わった。円高は輸出の阻害要因ではあったが、一方で原料安・エネルギー安、物価の安定を日本にもたらした。また新技術による新製品開発の成功によって、内需が拡大し、企業が記録的な黒字決算を計上したのは、G5（1985年）で円高が決定されて3年目のことであった。

しかし経済現象というものは、一つの問題を解決すると次の問題が発生するものである。その一つに政治がらみの国際問題がある。これらの問題は日本経済が直面した従来の困難とは基本的に異なっている。いずれも国際的構造調整問題が背景にあるからである。

G5はアメリカの双子の赤字（財政赤字、国際収支の赤字）を解決すべく開催されたもので、アメリカの国内問題が世界に影響を与えた好例である。日本の内需拡大は労働力需要の逼迫による外国人労働者問題を発生させずにはおかない。日本の新製品開発力・ハイテク化・情報化は米国との技術戦争[61]も生じさせ、米国の兵器産業、安全保障問題へも影響を及ぼすことになる。アメリカの国際収支の赤字は日本に市場開放を要求し、ついには米の自由化問題を生じせしめる。世界の国民所得の12%を占める日本の経済活動が世界に影響を与え、世界の動きがまた直接日本に影響するという関係ができあがる。

重要単語・文型

しかしながら　however
杞憂　きゆう　unfounded fears　例君の心配は～にすぎない。
終わる　おわる　to end　例仕事が失敗に～。
阻害要因　そがいよういん　factor of obstruction
　阻害　そがい　obstruction
　要因　よういん　factor　例成功の～をあげる。
原料安　げんりょうやす　cheaper raw material
エネルギー安　エネルギーやす　cheaper energy cost
安定　あんてい　stability　例～政権。
もたらす　to bring about　例災害を～。
新技術　しんぎじゅつ　advanced technology
…による　by　⇨〔文型〕❶
…によって　due to　⇨〔文型〕❶
記録的-な　きろくてき　record-breaking　例～な大雨。
黒字決算　くろじけっさん　profit ; profitable accounting statement
　決算　けっさん　closing accounts　↔予算
計上する　けいじょうする　to record　例予算を～。
決定する　けっていする　to decide　例方針を～。
　⇦決定される
経済現象　けいざいげんしょう　economic phenomenon
解決する　かいけつする　to solve　例紛争を～。
発生する　はっせいする　to arise　例トラブルが～。
政治がらみの　せいじがらみの　politics related
　…がらみの　related　例利権～紛争。
国際問題　こくさいもんだい　international problem
直面する　ちょくめんする　to encounter　例生活難に～。
困難　こんなん　difficulty　例～に立ち向かう。
基本的-な/に　きほんてき　fundamentally
異なる　ことなる　to differ　例日米では状況が～。

However, this anxiety was later shown to be unfounded. Although the high yen value was an obstruction to exports, it also brought about stable cheaper raw resources, energy and living costs. Further, due to the successful development of new products by advanced technology, internal demand was increased and corporations recorded record-breaking profits. This was three years after the high yen value was decided at the G5 in 1985.

However, as economic models predict, when one problem is solved, another arises. One of these was the international political reaction. This was fundamentally different from past difficulties encountered by Japan which were all related to changes in the international economic structure.

The 1985 G5 meeting held to solve financial and international trade deficits was really an example of the internal problems of the United States affecting the world. The increase in Japanese domestic consumption must inevitably create a demand for foreign workers because of the lack of domestic manpower. Japan's new product development, high technology and information systems have created a 'technology war' with the United States which will affect its defence industry and national security interests. Its international trade deficit lead the United States to demand that Japan open its markets and this has resulted in the liberalisation of rice imports. Japan's economic activity which accounts for 12% of the world's consumers' income has affected the world and the world's activities are directly affecting Japan; this symbiotic relationship is inevitable.

いずれも　all
国際的構造調整問題　こくさいてきこうぞうちょうせいもんだい　international economic structure problem
双子の赤字　ふたごのあかじ　twin deficit
　双子　ふたご　twin　例～の兄弟(きょうだい)。
　赤字　あかじ　deficit　↔黒字(くろじ)
財政赤字　ざいせいあかじ　financial deficit
国際収支　こくさいしゅうし　international balance of payment　例～が悪化(あっか)する。
…べく　for the purpose of　⇒〔文型〕61
開催する　かいさいする　to hold ; to open　例展示会(てんじかい)を～。⇦開催(かいさい)される
影響　えいきょう　effect　例～力(りょく)。
与える　あたえる　to give　例権限(けんげん)を～。
好例　こうれい　typical example
労働力　ろうどうりょく　manpower　例～不足(ぶそく)。
需要　じゅよう　demand　例～に応(おう)じる。↔供給(きょうきゅう)
逼迫　ひっぱく　total inadequacy　例財政(ざいせい)の～。
外国人労働者　がいこくじんろうどうしゃ　foreign worker
…ずにはおかない　inevitably　⇒〔文型〕62
新製品開発力　しんせいひんかいはつりょく　ability of new product development
情報化　じょうほうか　informatisation　例～社会(しゃかい)。
技術戦争　ぎじゅつせんそう　technology war
兵器産業　へいきさんぎょう　defence industry
安全保障問題　あんぜんほしょうもんだい　security problem
及ぼす　およぼす　to affect ; to exert　例被害(ひがい)を～。
市場開放　しじょうかいほう　opening of market
　開放　かいほう　opening　例市場(しじょう)の～。
要求する　ようきゅうする　to demand
ついに(は)　eventually
自由化問題　じゆうかもんだい　liberalisation problem
AはBを(せ)しめる　A causes B　⇒〔文型〕63
国民所得　こくみんしょとく　national income
経済活動　けいざいかつどう　economic activity
動き　うごき　activity　例物価(ぶっか)の～。
できあがる　to be formed ; to be completed

ゴルバチョフ時代の旧ソ連とアメリカとのデタントは、軍事費の少ない日本が経済的に台頭した結果であると見ることもできよう。1992年のEC統合とアメリカ・カナダ経済圏の成立は、日本およびNIES[62]諸国の勃興が引き金になったといわれている。今後は世界の動きにあわせて、日本が経済構造を調整する必要に迫られるというのが常態になるであろう。

経済は地球規模でグローバル化しつつある。しかし政治は国益中心の国単位で行動している。国際経済がある国の国内の選挙活動に振り回されることもあろう。日本国の首相は日本の選挙民が選び、米国の大統領は米国民だけが選挙するにもかかわらず、米国の大統領の影響力は国際的である。日本もまた同様である。世界は当分この政治と経済との不調和に悩まされることになろう。

重要単語・文型

ゴルバチョフ　Gorbachev, M.S.
旧ソ連　きゅうソれん　former Soviet Union
デタント　d'etente　緊張緩和。
軍事費　ぐんじひ　defence budget
台頭する　たいとうする　to rise　例新興勢力が～。
…結果　…けっか　as a result　⇨〔文型〕㉙
…(よ)う　probably ; maybe　⇨〔文型〕㊺
EC統合　ECとうごう　establishment of EC community
　統合　とうごう　unification　例組織の～。
アメリカ・カナダ経済圏　アメリカ・カナダけいざいけん　US-Canada economic bloc
　…圏　…けん　bloc　例北極～。
成立　せいりつ　formation　例国家の～。
NIES諸国　NIESしょこく　NIES countries
　NIES　Newly Industrialising Economies　新興工業経済圏。
勃興　ぼっこう　rise　例新経済圏の～。
引き金になる　ひきがねになる　to be a trigger
　引き金　ひきがね　trigger　例ピストルの～。
今後　こんご　future　例～の課題。
…にあわせて　in accordance with　⇨〔文型〕❼
経済構造　けいざいこうぞう　economic structure
調整する　ちょうせいする　to adjust　例通貨を～。
迫る　せまる　to force　例借金の返済を～。⇦迫られる
常態　じょうたい　normal condition　例～に復する。
地球規模　ちきゅうきぼ　global base
グローバル化する　グローバルかする　to globalise　例企業規模を～。
…つつある　in the process of　⇨〔文型〕64
国益中心　こくえきちゅうしん　domestic profit oriented
　国益　こくえき　domestic profits　例～優先。
国単位　くにたんい　national unit
　単位　たんい　unit　例地域～で結束する。
行動する　こうどうする　to act　例方針に従って～。
ある国　あるくに　one country
選挙活動　せんきょかつどう　election campaign
振り回す　ふりまわす　to affect ; to turn around　例権力を～。⇦振り回される
首相　しゅしょう　Prime Minister
選挙民　せんきょみん　electorate ; voter
　選挙　せんきょ　election　例国会議員の～。
選ぶ　えらぶ　to elect
大統領　だいとうりょう　President　例アメリカ～。
米国民　べいこくみん　American citizen
…にもかかわらず　although　⇨〔文型〕⑲
影響力　えいきょうりょく　influence
国際的-な　こくさいてき　international　例～な機

The d'etente between Gorbachev's former Soviet Union and the United States is a result of Japan's economic uprising with a low national defence budget. The sudden economic rise of Japan and the NIES countries is said to have been a trigger for the establishment of EC Community in 1992 and the formation of United States-Canada economic agreements. In the future it will become the norm for Japan to adjust its economic structure to world movements.

The world's economies are becoming increasingly interdependent. However, political concerns are largely orientated to domestic profits in national units. It is increasingly likely that international relations may be affected by the national election of a single country. Japan's Prime Minister is selected by Japanese citizens and the U.S. President is selected by American citizens, yet the influence of these elected leaders is international. The world will no doubt be troubled by the discord between politics and the economy for some time.

関(かん)。↔国内的(こくないてき)

同様　どうよう　similar　例以下(いか)～。

当分　とうぶん　for some time　例～の間(あいだ)。

不調和　ふちょうわ　discord

不…　ふ…　non　例性格(せいかく)の～一致(いっち)。

調和　ちょうわ　accord ; harmony　例生産(せいさん)と消費(しょうひ)の～。

悩む　なやむ　to be troubled　例頭痛(ずつう)に～。

⇦悩(なや)まされる

理解問題 No. 2-①

戦後の日本の経済発展の第1期（1945年～1955年）について答えなさい。

1 ①a. 占領軍は戦後まもなくどのような政策をとったか、のべなさい。

〈☞p.12　5-7行〉

b. 占領軍はその後、aの政策を変更するが、その理由は何か具体的にのべなさい。

〈☞p.14　1-3行〉

② 戦前の日本の経済構造はどのようであったか、のべなさい。〈☞p.12　7-10行〉

③ 戦後から特需景気までの日本の経済状態について説明しなさい。

〈☞p.14　6-10行〉

2 ① 占領軍の経済政策の3本柱をあげ、それぞれについて具体的にのべなさい。

〈☞p.14　11行-p.18　3行〉

a.

b.

c.

② 日本政府はこの時期経済復興の手段としてどのような政策をとったか、具体的に説明しなさい。〈☞p.18　5-9行〉

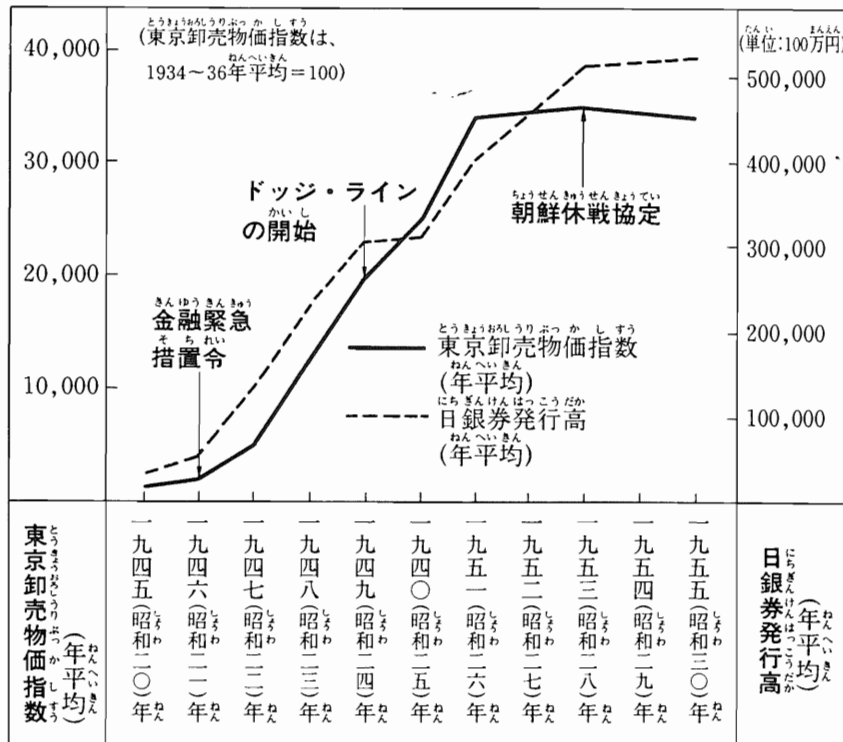
3 この時期の経済発展上の問題点は何であったか、またそれはどのような理由によるのか、のべなさい。〈☞p.20　1-13行〉

発展問題 No. 2-①

問　文中（p.14の９行目）に「非常に高率のインフレが国民生活を襲っていた」とあるが、なぜこのようなインフレが起きたのか。下図２－１を参照しながら、戦時中、そして戦争直後の日本の状況を背景にして考えてみなさい。

図２－１　戦後インフレ

（『大学への日本史』より）

理解問題　No. 2-②

戦後の経済発展の第2期（1955年〜1965年）について答えなさい。

1① この時期の日本経済の構造はどのようであったか、のべなさい。

〈☞ p.22　2-5行〉

② 国内ではどんな問題が生じたか、のべなさい。 〈☞ p.22　5-9行〉

2① 池田内閣が発表した「所得倍増計画」の目的は何であったか、のべなさい。

〈☞ p.22　10-11行〉

② 「所得倍増計画」実施の成果についてのべなさい。 〈☞ p.24　1-9行〉

3① 労働運動における変化は何であったか、のべなさい。 〈☞ p.26　1-4行〉

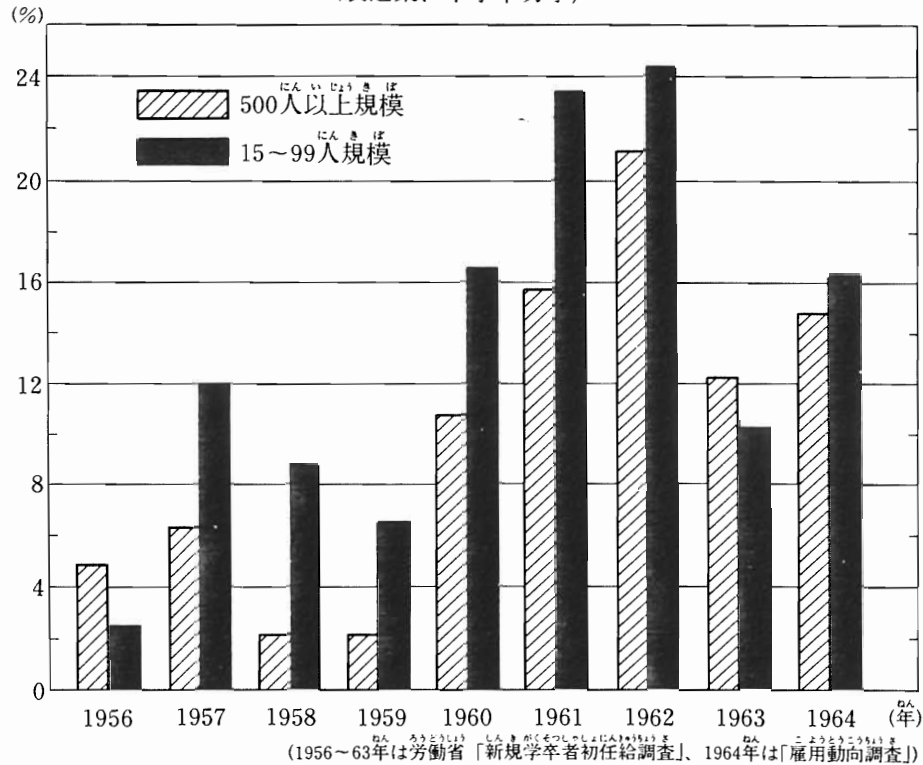
② この時期の消費景気を支えた理由は何か、のべなさい。 〈☞ p.26　5-10行〉

発展問題　No. 2-②

問　下図2－2を見て、「金の卵」と呼ばれた中卒者男子の初任給（1956年から1964年まで）の対前年比を読み取りなさい。

図2－2　新規学卒者初任給の対前年上昇率の推移
（製造業、中学卒男子）

（1956～63年は労働省「新規学卒者初任給調査」、1964年は「雇用動向調査」）

理解問題　No.2-③

戦後の日本の経済発展の第３期（1965年～1973年）について答えなさい。

1 ①「40年不況」とはどのような不況であったか、のべなさい。〈☞p.28　2-5行〉

②「40年不況」のとき、日本の企業が「系列化」という施策をとった目的と理由について、のべなさい。〈☞p.28　6-11行〉

③「系列」と「旧財閥」を比較して相違点を説明しなさい。〈☞p.30　1-6行〉

④ 日本の「系列」にはどのようなものがあるか、四つあげなさい。〈☞p.30　7行-p.32　3行〉

⑤「系列化」が進むなかで、大企業による独占が起きなかった理由をのべなさい。〈☞p.32　4-6行〉

2 ①「40年不況」の1960年代後半に、日本経済がどのような成長を遂げたか、のべなさい。〈☞p.32　7-11行〉

② この時期の「好況」が従来の「好況」と異なる点は何か、のべなさい。〈☞p.32　11行-p.34　3行〉

3 急速な経済成長が日本の社会構造にもたらした大変革とは何か、またそれを支えた社会的背景について、のべなさい。〈☞p.34　4-7行〉

4 ① 1970年代初頭の世界経済における重大な変化についてのべなさい。〈☞p.36　1-4行〉

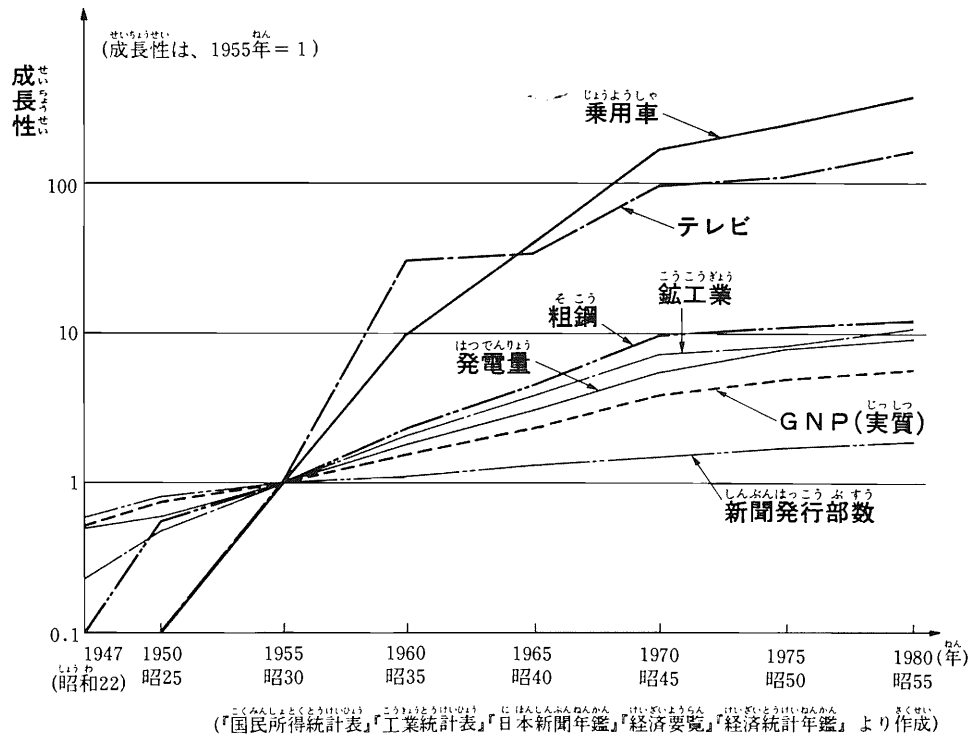
② ①の変化が日本に与えた影響について具体的にのべなさい。〈☞p.36　5-11行〉

発展問題　No. 2-③

問　下図2－3を見て、高度成長を導いた産業がどのようなものであったか考えてみなさい。

図2－3　日本経済の高度成長と主導産業

(『国民所得統計表』『工業統計表』『日本新聞年鑑』『経済要覧』『経済統計年鑑』より作成)

理解問題　No. 2-④

戦後の日本経済発展の第4期（1973年〜1985年）について答えなさい。

1 1973年の石油危機が以下の2点に与えた影響について、それぞれ答えなさい。
〈☞ p.38　2-11行〉

① 国民生活

② 日本経済

2① 石油危機による不況の中で、企業が試みた「減量経営」とは何か、説明しなさい。
〈☞ p.40　1-8行〉

② 「減量経営」がもたらした成果はどのようなものであったか、のべなさい。
〈☞ p.40　9-11行〉

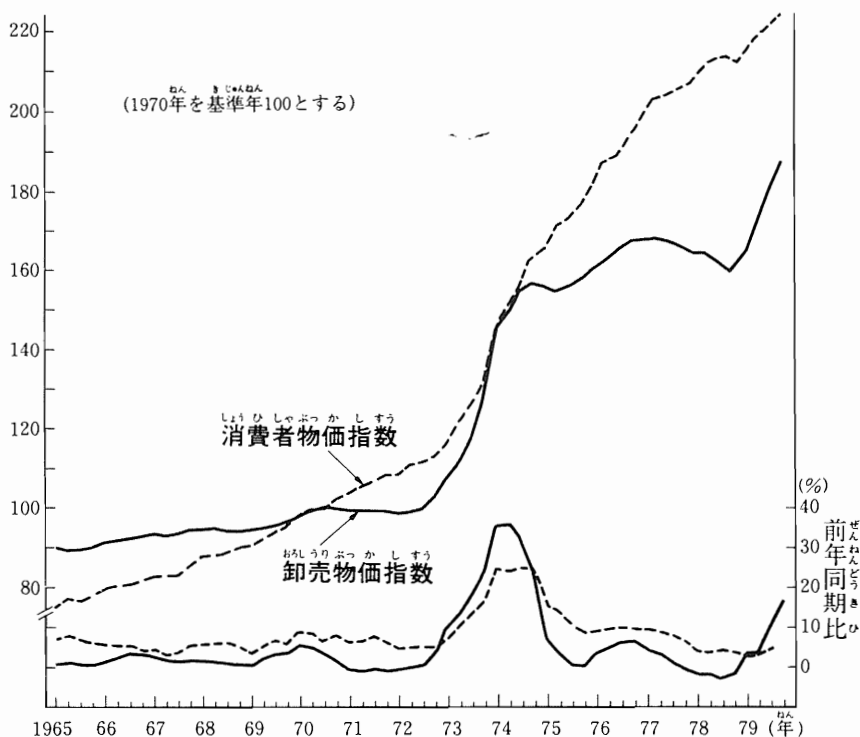
③ ②の結果、どのような問題が生じたか、のべなさい。　〈☞ p.40　11-12行〉

④ ③の問題に対してとられた方策についてのべなさい。　〈☞ p.42　1-3行〉

3 この時期の経済状況を全般的にみると、どのような状態にあったといえるか、のべなさい。
〈☞ p.42　5-7行〉

発展問題　No. 2-④

問　1973年〜1974年の狂乱物価以降、消費者物価指数が卸売物価指数に比べて、大きく上に乖離しているのはなぜか、下図２－４を見ながら説明しなさい。

図２－４　卸売・消費者物価指数とその対前年比騰貴率

※卸売物価指数は日本銀行，消費者物価指数は総理府統計局作成

(中村隆英著『日本経済その成長と構造』第二版　東京大学出版会より)

理解問題　No. 2-⑤

戦後の日本の経済の第５期（1986年〜現在）について答えなさい。

1　1980年代半ばの日米間の摩擦問題の状況についてのべなさい。〈☞p.44　3-9行〉

2①　1の結果、1985年の先進国蔵相中央銀行総裁会議（G5）でどのような合意が成立したか、のべなさい。〈☞p.44　10-12行〉

②　「円高不況」に対する対策としてまず考えられたことは何か。またその理由を記しなさい。〈☞p.46　4-7行〉

③　次に考えられた対策は何か、またその成果について記しなさい。〈☞p.46　8-11行〉

④　上記の対策に対してどのような懸念があったかのべなさい。〈☞p.46　12-14行〉

3①　新たに出てきた経済問題が従来の経済問題と異なる点は何か、のべなさい。〈☞p.48　5-8行〉

②　①の問題は現実にどのような形で現れているか、具体例の中から三つあげなさい。〈☞p.48　9行-p.50　3行〉

a.

b.

c.

③　今後の日本経済にとって避けられないことは何かのべなさい。〈☞p.50　3-5行〉

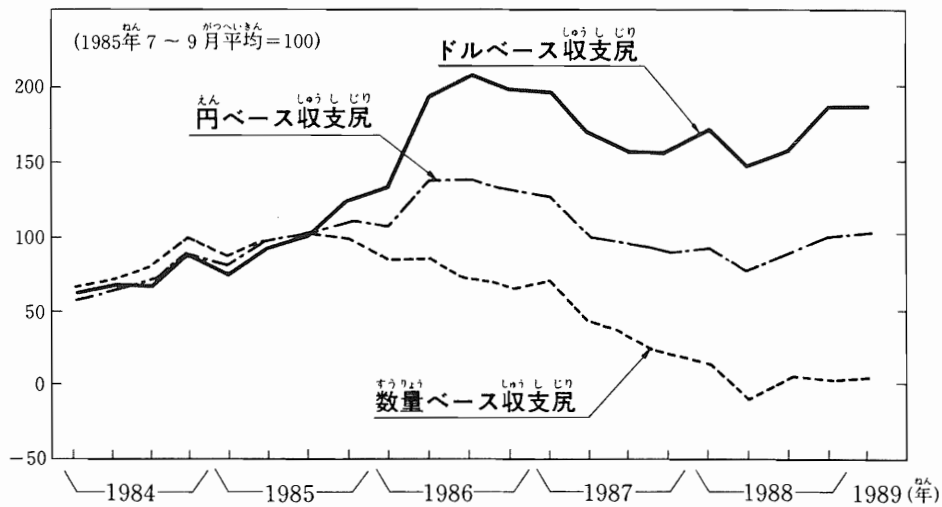
4　今後、世界にとって問題となることはどのようなことか、のべなさい。〈p.50　6-10行〉

発展問題　No. 2-⑤

問　下図2-5のグラフをみると、ドルベースの貿易収支黒字は1986年末ごろから縮小傾向をたどった後、1988年後半からは拡大に転じている。特に、輸出増加を中心に、この理由を考察しなさい。

ヒント：海外景気が設備投資主導型の同時拡大であることを考え合わせなさい。

図2-5　国際収支の動向

貿易黒字の推移

※　通関ベース(輸出－輸入)。季節調整済み。

※　記念硬貨用金を除くベース(日本銀行調査統計局推計)。

第3講　労働経済

日本の労働経済には、終身雇用・年功序列・企業内組合という三つの制度的特徴があるといわれている。

終身雇用が成立した背景だが、大正時代に西洋流新産業が勃興したとき、企業が必要とする新職種の労働者を自ら養成しなければならなかったことにある。そして、もしその特殊技術を習得した熟練工が、他企業へ転職するならば訓練費が無駄になってしまう。そこで企業は訓練費が回収できるまで、熟練工をその企業に定着させる必要が生じる。そこで、永年勤続すれば賃金が漸増する「年功給制度」や、雇用を保証する「終身雇用制度」が導入された。ただし終身雇用とはいっても、文字通り終身雇用されるわけではなく、原則として定年までの勤務を保証するという意味である。もっとも戦前の定年は男子45歳であり、平均寿命も45歳ぐらいであったから、数字上は「終身雇用」が終身勤められる制度であったといっても間違いではなかった。

重要単語・文型

労働経済　ろうどうけいざい　labour economy
終身雇用　しゅうしんこよう　lifetime employment
　終身　しゅうしん　lifetime　例～年金。
　雇用　こよう　employment　例～保険。
年功序列　ねんこうじょれつ　seniority system
企業内組合　きぎょうないくみあい　company-based unions
制度的特徴　せいどてきとくちょう　structural characteristics
　制度的-な　せいどてき　structural　例～な障害。
成立する　せいりつする　to be established　例法案が～。
背景　はいけい　background　例舞台～。
大正時代　たいしょうじだい　Taishô Period
西洋流　せいようりゅう　Western style
新産業　しんさんぎょう　new industry　例～都市。
勃興する　ぼっこうする　to rise　例新勢力が～。
企業　きぎょう　company　例～年金。
必要とする　ひつようとする　to need　例資金を～。
新職種　しんしょくしゅ　new type of job
労働者　ろうどうしゃ　labourer　例～階級。
自ら　みずから　by oneself　例～誤りを認める。
養成する　ようせいする　to train　例専門家を～。
特殊技術　とくしゅぎじゅつ　special skill　例～を要する。
習得する　しゅうとくする　to acquire　例英会話を～。
熟練工　じゅくれんこう　skilled worker　例～を雇う。
他企業　たきぎょう　another company
転職する　てんしょくする　to transfer　例大会社へ～。
訓練費　くんれんひ　cost of training
無駄-なに　むだ　wasteful　例経費が～だ。
そこで　then
回収する　かいしゅうする　to get back　例資金

Lecture III　Labour Economy

There are three structural characteristics fundamental to the labour economy of Japan; lifetime employment, seniority, and company unions.

Lifetime employment came about being because new technologies introduced created a need for trained workers who were highly sought after by companies during the sudden rise of Western style industries established during the Taishô Era. If these experienced technicians who had acquired special skills transferred to another company, it would have been a waste of training resources. Therefore, since there was a demand to keep experienced technicians in the company until the training costs could be justified, the corporations introduced the 'seniority salary system' where wages were increased according to years service in the company, and the 'lifetime employment system' which guaranteed employment security. Although it is called 'lifetime employment', a person is not literally employed for a lifetime, but as a guiding principle there is an assurance of employment until retirement. However, as retirement age for men in prewar times was forty-five years of age and average life span was forty-five years, statistically 'lifetime employment' was a system which usually allowed a person to work for a lifetime.

を～。⇦回収できる
定着する　ていちゃくする　to stay　例週休二日制が～。⇦定着させる
生じる　しょうじる　to arise　例関係が～。
永年勤続　えいねんきんぞく　service for many years
賃金　ちんぎん　wage　例～水準。
漸増する　ぜんぞうする　to increase gradually　例交通事故死が～。↔漸減する
年功給制度　ねんこうきゅうせいど　seniority salary system
保証する　ほしょうする　to assure　例身元を～。
終身雇用制度　しゅうしんこようせいど　lifetime employment system
導入する　どうにゅうする　to introduce　例産業ロボットを～。⇦導入される
ただし　but　⇨〔文型〕65
…と(は)いっても　even to say　⇨〔文型〕66
AはBという意味だ　AはBといういみだ　A means B　⇨〔文型〕❸
文字通り　もじどおり　literally　例～に受け取る。
…わけではなく　not as expected　⇨〔文型〕59
原則　げんそく　principle　例～を守る。
…として　as　⇨〔文型〕❺
定年　ていねん　retirement　例～の延長。
勤務　きんむ　service　例～態度。
意味　いみ　meaning　例大きな～を持つ。
もっとも　but ; however　⇨〔文型〕⓳
戦前　せんぜん　prewar　↔戦後
男子　だんし　man　↔女子
45歳　45さい　45 years old
平均寿命　へいきんじゅみょう　average life expectancy　例～が延びる。
…ぐらい　about　例年率3％～の経済成長率。
数字上　すうじじょう　statistically
　数字　すうじ　number　例～に強い。
勤める　つとめる　to work　⇦勤められる
制度　せいど　system　例～を改める。
間違い　まちがい　error　例だれでも～をおかす。

もっとも、戦前、この終身雇用制が適用されたのは、新産業を経営する財閥系の「職員および熟練工」と政府の「官員」に限られていて、この制度が一般的になったのは、第二次世界大戦後のことであるといわれている。

戦前の労務管理は複線型人事管理システムと呼ばれ、「工員」と大学卒業者である「職員」とを峻別(しゅんべつ)していた。つまり職員は管理者となっていくのに対し、工員は職長どまりであり、軍隊の士官学校出の将校と徴兵制による一般兵にたとえることのできる制度である。戦後はこの区別があいまいになって、単線型に近くなったといわれる。すなわち複線型であっても所定の駅で鈍行(どんこう)から急行に乗り換える機会が与えられるようになったのである。たてまえとしては誰(だれ)もが管理者になり得るということであり、一般従業員のモラールに好影響を与えることになった。

定年まで雇用を保証する制度は従業員にとっては魅力的であるが、企業にとっては不景気のときの対策の一つを失うことを意味する。現に統計によれば、不景気になっても他の諸国に比べて、失業率はあまり上がっていない[63]。

重要単語・文型

もっとも　but ; however　⇒〔文型〕⑲
終身雇用制　しゅうしんこようせい　lifetime employment system
適用する　てきようする　to apply　例全社員(ぜんしゃいん)に規則(きそく)を～。⇐適用(てきよう)される
新産業　しんさんぎょう　new industry　例～都市(とし)。
経営する　けいえいする　to manage　例小売店(こうりてん)を～。
財閥系　ざいばつけい　Zaibatsu related
　財閥　ざいばつ　Zaibatsu　例三井(みつい)～。
　…系　…けい　related　例理科(りか)～。
職員　しょくいん　member of the staff　例～として採用(さいよう)される。
熟練工　じゅくれんこう　skilled worker
政府　せいふ　government
官員　かんいん　public servant
…に限(かぎ)られる　…にかぎられる　to be restricted　⇒〔文型〕㊼
　限る　かぎる　to restrict
一般的-なに　いっぱんてき　widespread　例～な考(かんが)え方(かた)。
第二次世界大戦後　だいにじせかいたいせんご　after World War II
労務管理　ろうむかんり　personnel management
複線型人事管理システム　ふくせんがたじんじかんりシステム　double-tracked career system
　複線型　ふくせんがた　double-tracked　↔単線型(たんせんがた)
　人事管理　じんじかんり　personnel management
工員　こういん　factory worker　例～として働(はたら)く。
大学卒業者　だいがくそつぎょうしゃ　university graduate
峻別する　しゅんべつする　to distinguish sharply　例不良品(ふりょうひん)を～。
つまり　in other words
管理者　かんりしゃ　manager　例～教育(きょういく)。
…に対し(て)　…にたいし(て)　as opposed to　⇒〔文型〕㊵
職長　しょくちょう　foreman　例～の指示(しじ)に従(したが)う。
…どまり　not beyond　例課長(かちょう)～。
軍隊　ぐんたい　armed forces　例～を派遣(はけん)する。

Before the War, lifetime employment only applied to 'public servants' and 'staff workers' who were Zaibatsu related and managed the newly imported European type industries. The system has only become widespread since the Second World War.

Prewar personnel planning was a double-tracked career system. The 'factory worker' was sharply distinguished from the 'staff employees' who were college graduates. In other words, staff employees became the administrative managers, but the factory worker was not promoted beyond foreman. This system can be compared to that used by the military service to discriminate between commissioned officers who have graduated from the military academy and common soldiers. Postwar, this discrimination system has become vague and is believed to be closer to a single-tracked system. In other words, even though the double-tracked system was preserved, individuals are now given the opportunity to change to the express promotion train from a regular slow train at certain intermediate stations. Under current policy, anyone can become an administrative manager and this has had a positive effect upon the morale of employees in general.

A system that guarantees employment is attractive to employees, but for the company it means sacrificing flexibility in a recession. According to statistics, the unemployment rate in Japan does not increase much during a recession compared to that of other countries.

士官学校出　しかんがっこうで　military academy graduate
　士官学校　しかんがっこう　military academy　例～を卒業する。
　…出　…で　graduate　例大学～。
将校　しょうこう　officer　例陸軍の～。
徴兵制　ちょうへいせい　draft system
…による　by　⇒〔文型〕❶
一般兵　いっぱんへい　common soldier
たとえる　to compare　例時間を川の流れに～。
戦後　せんご　postwar　↔戦前
区別　くべつ　discrimination　例善悪の～。
あいまい-な/に　vague　例返事が～だ。
単線型　たんせんがた　single-tracked system　↔複線型
すなわち　in other words　⇒〔文型〕㊻
所定の　しょていの　fixed　例～様式。
鈍行　どんこう　slow　例～で行く。↔急行
急行　きゅうこう　express　例～列車。
乗り換える　のりかえる　to transfer ; to change
機会　きかい　opportunity　例絶好の～。
与える　あたえる　to give　⇦与えられる
たてまえ　principle　例～と本音は違う。

誰も　だれも　anyone　例～が反対である。
…得る　…うる　can　⇒〔文型〕68
一般従業員　いっぱんじゅうぎょういん　general employee
　従業員　じゅうぎょういん　employee
モラール　morale　例～の低下を招く。
好影響　こうえいきょう　positive influence　↔悪影響
…にとって　for　⇒〔文型〕⓮
魅力的-な　みりょくてき　attractive　例～な人物。
不景気　ふけいき　recession　↔好景気
対策　たいさく　counter-measure　例円高～。
失う　うしなう　to lose　例信用を～。
AはBを意味する　AはBをいみする　The meaning of A is B　⇒〔文型〕❸
現に　げんに　actually　例～証拠がある。
統計　とうけい　statistics　例～図表。
…によれば　according to　⇒〔文型〕69
諸国　しょこく　various countries　例EC～。
…に比べて　…にくらべて　as compared to　⇒〔文型〕⓫
失業率　しつぎょうりつ　unemployment rate
あまり…ない　not much　例～効果が～。

戦後最大の不況の一つは1973年に始まる石油危機である。このとき、一般従業員の解雇にまで至った企業は5.7%にすぎず、残業カット、臨時工・パート[64]の解雇、管理職の賃金カットなどが実施された。これらは終身雇用制度に抵触しない雇用調整策である。この終身雇用制度については、政府も財界・労働界も55歳から60歳、更には65歳へと定年を延長することで合意に達しているから、将来も継続する制度であろう。

年功序列には勤続年数または年齢によって給与が上がるという年功給の意味と、年功によって高い地位を与えるという年功昇進の意味がある。この制度は確かに従業員を長く企業に引きとどめて、高い労働意欲を引き出す効果はあったが、もしその企業が低成長になって高い役職が保証できなかったり、高い労務費が負担できなくなったときに大きな問題となる。石油危機以降、この問題は現実となった。いくつかの年功序列制度に対する手直しが行われたが、なかでも大きな変化は選択定年制とコース別人事制度である。

選択定年制[65]というのは、たとえば60歳定年制の企業であっても、従業員が50歳になったときに、割増退職金の支給などの優遇措置を得て早期退職するか、昇給率の制限を受けたりしながら60歳の定年まで勤務するかを選択できるといった制度である。

重要単語・文型

最大の　さいだいの　largest　↔最小の
不況　ふきょう　depression　↔好況
石油危機　せきゆきき　Oil Crisis
解雇　かいこ　dismissal　例～処分。
…に至る　…にいたる　to reach　例目標～過程。
…にすぎず、…　only　⇨〔文型〕㉗
残業カット　ざんぎょうカット　reduction in overtime work
臨時工　りんじこう　temporary worker
パート　part-time worker
管理職　かんりしょく　management position
賃金カット　ちんぎんカット　wage cut
実施する　じっしする　to carry out　例製造計画を～。⇦実施される
抵触する　ていしょくする　to go against
雇用調整策　こようちょうせいさく　employment adjustment measures
調整　ちょうせい　adjustment　例利害の～。
…について　concerning　⇨〔文型〕㊿
財界　ざいかい　business circle
労働界　ろうどうかい　labour circle　例～のリーダー。
更には　さらに　furthermore
定年　ていねん　retirement　例～を迎える。
延長する　えんちょうする　to extend　例路線を～。
合意　ごうい　mutual agreement　例～に至る。
達する　たっする　to reach　例目標に～。
将来　しょうらい　future　例～を予測する。
継続する　けいぞくする　to continue
…(よ)う　probably ; maybe　⇨〔文型〕(55)
年功序列　ねんこうじょれつ　seniority system
勤続年数　きんぞくねんすう　years of service
年齢　ねんれい　age　例～制限。
…によって　depending on　⇨〔文型〕❶
給与　きゅうよ　wages　例～所得。
年功給　ねんこうきゅう　additional pay for long

One of the worst recessions was that of the Oil Crisis which began in 1973. At this time, only 5.7% of companies dismissed workers and instead introduced measures such as reducing overtime work, cutting back on so-called temporary workers, dismissal of part-time workers, and the reduction of management salaries were implemented. These employment adjustment measures did not go against the tradition of the lifetime employment system. The government, financial institutions, and labour institutions are in agreement that the Japanese retirement age should be raised from fifty-five to sixty and even to sixty-five, so the lifetime employment system will most probably be continued.

The seniority system is where the wages increase according to the years of service or age. Further, seniority promotion provides for promotion of employees to high positions according their age. This system certainly induced workers to stay with the company longer and fostered a strong work ethic amongst employees, but if the company faces retarded growth and can no longer assure senior promotion positions or afford high labour expenses, it faces a serious problem. After the Oil Shock (Crisis), this problem became very apparent. Several adjustments were made in the seniority system. Some of the biggest changes were in the Selective Retirement Age System and the Specialised Career System.

The Selective Retirement Age System (S.R.A.S.) is where, even if the set retirement age is 60, an employee is faced with two options upon reaching 50. He may either opt to retire prior to the set age of 60, and in doing so receive a extra retirement money, or he may continue to work until 60 with an expectancy of reduced opportunities for promotion and salary increases.

---

service
年功　ねんこう　long service
地位　ちい　position　例社会的〜。
年功昇進　ねんこうしょうしん　promotion for long service
確かに…が、…　たしかに…が、…　certainly …, but…　⇒〔文型〕⑳
引きとどめる　ひきとどめる　to keep ; to induce
労働意欲　ろうどういよく　work ethic
引き出す　ひきだす　to foster　例アイデアを〜。
効果　こうか　effect　例逆〜。
低成長　ていせいちょう　low growth　↔高度成長
役職　やくしょく　senior positions　例〜手当。
保証する　ほしょうする　to guarantee　例利益を〜。⇦保証できる
労務費　ろうむひ　labour expense
負担する　ふたんする　to afford ; to bear the expense　⇦負担できる
現実　げんじつ　reality　例〜を直視する。
…に対する　…にたいする　as for　⇒〔文型〕㊵
手直し　てなおし　adjustment　例経営の〜。
なかでも　amongst
変化　へんか　change　例著しい〜。
選択定年制　せんたくていねんせい　Selective Retirement Age System
コース別人事制度　コースべつじんじせいど　Specialised Career System
AというのはBだ　The explanation of A is B　⇒〔文型〕❸
割増退職金　わりましたいしょくきん　extra retirement money
支給　しきゅう　payment　例年金の〜額。
優遇措置　ゆうぐうそち　good treatment
得る　える　to obtain　例報酬を〜。
早期退職する　そうきたいしょくする　to retire early
昇給率　しょうきゅうりつ　rate of salary raise
制限　せいげん　restriction　例入場〜。
受ける　うける　to be subject to　例被害を〜。
選択する　せんたくする　to select　⇦選択できる

企業によっては、こうした選択定年制に専門職制度[66]を結びつけて、一定年齢になると部・課長といった役職を離れ、それまでの専門技術を生かして部下をもたずに定年まで働くといったコースを選択できるところもある。

また、採用に際して一定の職務内容や地域などを選択させる企業も多くなっている。たとえば「総合職」と「一般職」、「一般採用」と「地方採用」といった採用形式である。

総合職であれば、一定の昇進スケジュールに乗って転勤や多職種の経験を積むことになるが、一般職は、転勤や職種変更も少なく、昇進も遅いことになる。また、一般採用は、全国的な規模の転勤を経験しながら昇進していくのに対し、地方採用だと、転勤もその採用された地方に限定され、昇進の可能性も限られる。

こうしたコース別の採用は、若者の労働に対する価値観の多様化にマッチするとともに、入社後のコース変更の道も開くなどの労働モラールの低下を防ぐ方法も工夫されて、大企業を中心に普及しつつある。

戦前、複線型で始まった人事管理が単線化したといわれているが、上記のようなコース別人事制度が一般化するとすれば、日本企業の人事システムは再び、別な意味で、複線型に戻ることになろう。

重要単語・文型

専門職制度　せんもんしょくせいど　Professional Job System
結びつける　むすびつける　to connect
一定年齢　いっていねんれい　a set age
部・課長　ぶ・かちょう　manager and head of department
離れる　はなれる　to leave　例職場(しょくば)を〜。
専門技術　せんもんぎじゅつ　special skill
生かす　いかす　to make use of　例経験(けいけん)を〜。
部下　ぶか　staff　例〜の面倒(めんどう)を見(み)る。
…ずに　without　⇨〔文型〕58
コース　course　例同(おな)じ〜をたどる。
選択する　せんたくする　to select　例職業(しょくぎょう)を〜。
⇦選択(せんたく)できる
採用　さいよう　employment　例新人(しんじん)の〜。
…に際して　…にさいして　on the occasion of
⇨〔文型〕73
職務内容　しょくむないよう　job description
地域　ちいき　region　例〜社会(しゃかい)。
総合職　そうごうしょく　management promotable career
一般職　いっぱんしょく　limited management promotable career
一般採用　いっぱんさいよう　general recruit
地方採用　ちほうさいよう　regional employment
採用形式　さいようけいしき　form of recruitment
昇進スケジュール　しょうしんスケジュール　career path
昇進　しょうしん　promotion
乗る　のる　to ride　例バスに〜。
転勤　てんきん　transfer　例〜族(ぞく)。
多職種　たしょくしゅ　various kinds of works
経験　けいけん　experience　例〜者(しゃ)。
積む　つむ　to pile　例荷物(にもつ)を〜。
職種変更　しょくしゅへんこう　change of job type
遅い　おそい　slow　例仕事(しごと)が〜。↔速(はや)い

Depending upon the employer, included in such a scheme may be a policy whereby upon reaching a set age, the employee steps down from such positions of authority as manager or head of department, to specialise in one particular field for his remaining years with the company.

There are also in existence companies which present employees at the time of employment with varying career paths they may follow. Such options may present themselves, for instance, under the following career categories ; Management promotable, Limited management promotable, General employment, or regional employment.

The Management promotable career, path requires employees to acquire multi-skills to be applied to a wide range of tasks (i.e., from production to marketing). Limited management career on the other hand requires the attainment of less skills and as such, entails limited prospects for advancement as such. General employment career may require employees to travel a great deal, whereas Regional employment career does not require travel and therefore gives employees a constant environment to work in. However, as before, the later option does not present a fast route to the top of the corporate ladder.

Such varying career paths as those described above may be matched and paired (i.e. General employment with a Management promotable career) to suit the differing career aspirations of new employees, thereby bettering the morale of the company as a whole.

The personnel management career system which started as a double-tracked system in prewar times is said to have changed to a single-tracked system; but if the Selective Retirement Age System becomes generally accepted then personnel management in Japanese corporations will return to the double-tracked system in one sense.

全国的-な　ぜんこくてき　nationwide　例～な販売網。
限定する　げんていする　to restrict　例販売区域を～。⇦限定される
可能性　かのうせい　possibility　例～がある。
限る　かぎる　to restrict　⇦限られる
若者　わかもの　young people
価値観　かちかん　value system ; sense of value　例～の違い。
多様化　たようか　diversification　例商品の～。
マッチする　to match　例感覚に～。
…とともに　together with　⇒〔文型〕(51)
入社後　にゅうしゃご　after entering a company
変更　へんこう　change　例計画の～。
道を開く　みちをひらく　to open　例後進に～。
労働モラール　ろうどうモラール　labour morale
低下　ていか　decrease　例品質の～を招く。
防ぐ　ふせぐ　to prevent　例株価暴落を～。
方法　ほうほう　means　例～を選ぶ。

工夫する　くふうする　to invent　⇦工夫される
…を中心に　…をちゅうしんに　to be centred with　⇒〔文型〕(22)
普及する　ふきゅうする　to diffuse　例新製品が～。
…つつある　in the process of　⇒〔文型〕(64)
人事管理　じんじかんり　personnel management
単線化する　たんせんかする　to become a single-tracked system　例昇格制度が～。
上記　じょうき　above-mentioned　↔下記
一般化する　いっぱんかする　to generalise
…とすれば　if　⇒〔文型〕(72)
人事システム　じんじシステム　personnel management system　例～を改革する必要がある。
再び　ふたたび　again　例生産が～活発になる。
別な意味で　べつないみで　in a different sense
　別-な　べつ　different　例～な方法を探す。
　意味　いみ　meaning
戻る　もどる　to return　例家に～。

理解問題　No.3

1 ①「年功給制度」「終身雇用制度」が成立した背景を説明しなさい。

〈☞ p.62　3-8行〉

②「終身雇用制度」は戦前と戦後では、どのように変化したか、のべなさい。

〈☞ p.64　1-3行〉

2 戦前と戦後の労務管理を比較しなさい。　〈☞ p.64　4-10行〉

3 終身雇用制度は企業の不景気時にとる対策にどのような影響を与えるか、具体例をあげてのべなさい。　〈☞ p.64　11行-p.66　3行〉

4 ①「年功序列制度」のもつ二つの意味とは何か、説明しなさい。　〈☞ p.66　6-7行〉

②「年功序列制度」の長所と短所をのべなさい。　〈☞ p.66　7-10行〉

5 「年功序列制度」に対して行われた手直しについて、以下の2点からのべなさい。

〈☞ p.66　10行-p.68　9行〉

① 定年制

② 入社時の採用形式

6 筆者は今後の人事管理の形態をどのように予想しているか、のべなさい。

〈☞ p.68　13-15行〉

発展問題 No.3

問 1975年は、世界的な石油危機によって失業率が高くなった年である。しかし、下表3-1を見ると、日本は他の諸国に比べて、あまり失業率が上がっていない。それはなぜかのべなさい。

表3-1 日本および欧米諸国の失業率の推移(各国公表値)

(単位：%)

	アメリカ	日本	西ドイツ	フランス	イギリス
1967年	3.8	1.3	1.7	1.6	2.2
68	3.6	1.2	1.2	2.6	2.3
69	3.5	1.1	0.7	2.2	2.2
70	5.0	1.2	0.6	2.5	2.4
71	6.0	1.2	0.7	2.7	2.9
72	5.6	1.4	0.9	2.8	3.1
73	4.9	1.3	1.0	2.7	2.1
74	5.6	1.4	2.1	3.0	2.2
75	8.3	1.9	4.0	4.3	3.6
76	7.7	2.0	4.0	4.5	4.8
77	7.0	2.0	3.9	5.0	5.2
78	6.1	2.2	3.7	5.4	5.1
79	5.8	2.1	3.3	6.0	4.5
80	7.2	2.0	3.3	6.4	6.1
81	7.6	2.2	4.6	7.6	9.1
82	9.7	2.3	6.7	8.2	10.4
83	9.6	2.6	8.2	8.4	11.3
84	7.5	2.7	8.2	9.9	11.5
85	7.2	2.6	8.3	10.2	11.7
86	7.0	2.8	8.0	10.4	11.8
87	6.2	2.8	7.9	10.6	10.4

(参考：昭和63年度『労働白書』)

第4講　労働組合

敗戦まで、日本の労働組合運動は不自由なものというよりは弾圧されていたといってよい。悪名高き治安維持法[67]があり、これを運用した特高警察[68]が、政治活動も労働運動も全部一緒に、「アカ」[69]として取り締まったからである。

戦後は憲法で保障された団結権・団体交渉権・罷業権の労働三権によって、労働運動は戦前に比べればほとんど束縛もなく行われている。もっとも警察官や消防士のストライキは許されていない。また公務員のスト権も否定されている。

だから、日本の労働組合の形態・運動は実に様々で、一言で説明するのは難しいが、次の二つの特徴があるといわれている。

まず第一の特徴に、企業内組合であることがあげられる。もともと、日本の産業労働運動の指導者が、労働組合の理想型として考えたのは、職種別または産業別労働組合であった。

しかし、1940年代後半から50年代半ばにかけて各地で労働争議が起こった。三井鉱山の争議[70]はその急進的なことで有名である。本争議は、企業内組合である三井鉱山労働組合の争議ではなく、まさに産業別労働組合である炭労（全国炭鉱労働組合総連合）の争議であった。

重要単語・文型

労働組合　ろうどうくみあい　labour union
敗戦　はいせん　defeat　例～のショック。
労働組合運動　ろうどうくみあいうんどう　movement of labour union
不自由な　ふじゆう　limited ; inconvenient
弾圧する　だんあつする　to suppress　例不平分子を～。⇦弾圧される
…といってよい　may well say　⇒〔文型〕⓲
悪名高き　あくめいたかき　notorious　例～人物。
治安維持法　ちあんいじほう　Public Peace Maintenance Law
運用する　うんようする　to perform　例資金を～。
特高警察　とっこうけいさつ　special political police
政治活動　せいじかつどう　political activity
労働運動　ろうどううんどう　labour movement
アカ　communist (literally means 'red')
…として　as　⇒〔文型〕❺
取り締まる　とりしまる　to control　例犯罪者を～。
憲法　けんぽう　Constitution　例～を改正する。
保障する　ほしょうする　to guarantee　例安全を～。⇦保障される
団結権　だんけつけん　right to unite
団体交渉権　だんたいこうしょうけん　collective bargaining right
罷業権　ひぎょうけん　right to strike

Lecture IV The Labour Unions

During the War period, up to 1945, the Japanese union movement was suppressed. There was the notorious Public Peace Maintenance Law used by the political police to control all political activities and labour movements by labelling them 'communist'.

After the War, the new Constitution assumed three basic labour rights; the right to unite, collective bargaining rights, and the right to strike. With these guarantees labour movements developed without restraint, except that the right to strike is not allowed for public servants, police officers and firemen.

As a result of this freedom, the structure and activities of Japanese unions are extremely complex and cannot be described simply. There are, however, two fundamental characteristics.

First, a labour union is currently based on the company. Unions classified by occupation, or by industry were the traditional type of industrial labour movements.

From the late 1940s until the mid-1950s there were disputes in many districts. The Mitsui Mining dispute is famous as being the most radical. This dispute was not the one of the Mitsui Mining Labour Union, which was a company-based union but that of the National Assembly of Coal Mine Unions, which was an industry-based union.

労働三権　ろうどうさんけん　three basic labour rights

…によって　by　⇨〔文型〕❶

…に比べれば　…にくらべれば　as compared to　⇨〔文型〕⓫

束縛　そくばく　restraint　例自由の〜。

もっとも　but ; however　⇨〔文型〕⓳

警察官　けいさつかん　police officer

消防士　しょうぼうし　fireman

ストライキ　strike　例〜に突入する。

許す　ゆるす　to allow　例退室を〜。⇦許される

公務員　こうむいん　public servant　例地方〜。

スト権　ストけん　right to strike　例〜の行使。

否定する　ひていする　to deny　⇦否定される

まず　to begin with　⇨〔文型〕(59)

第一…に(は)、(第二…には)　だいいち…に(は)、(だいに…には)　first…, (second)　⇨〔文型〕⓯

企業内組合　きぎょうないくみあい　company-based union

産業労働運動　さんぎょうろうどううんどう　industrial labour movement

指導者　しどうしゃ　leader　例〜を選ぶ。

理想型　りそうけい　ideal type　例会社経営の〜。

職種別　しょくしゅべつ　classification by occupation

産業別　さんぎょうべつ　classification by industry

半ば　なかば　the middle of　例20世紀〜。

…から…にかけて　from…to…　⇨〔文型〕(73)

労働争議　ろうどうそうぎ　labour dispute

三井鉱山　みついこうざん　Mitsui Mining

急進的-な　きゅうしんてき　radical　例〜な思想。

本争議　ほんそうぎ　this dispute

本…　ほん…　this　例〜書。

まさに　exactly ; certainly

炭労　たんろう　(⇦ abbr. 全国炭鉱労働組合総連合)

全国炭鉱労働組合総連合　ぜんこくたんこうろうどうくみあいそうれんごう　National Assembly of Coal Mine Unions

この争議が労使双方に大きな損害をもたらしたことへの反省から、企業別労働組合がこれ以後主流となったといっても過言ではない。そして、この企業別労働組合がうまく作動(きどう)するようになったのは1960年代になってからである。

会社にとってみれば、労働条件に影響する施策(しさく)（たとえば、工場新設・移転など）については、事前に労働組合と協議して了解をとったほうが、ストライキをされるよりは結局コストパフォーマンスがよい。労働組合にとってみれば会社との情報交換が不可欠となる。1955年に設立された日本生産性本部の提案した労使協議制は、かくして多くの企業に定着していった。

また、この時代の労働者の大部分は農村出身で、新産業の労働者として企業内で技能訓練を受けていたから、熟練労働者になる以前に企業人（社員）としての意識のほうが先立っていた。確かに、現在でも日本の労働者は、意識としては就職ではなく就社(しゅうしゃ)であって、「旋盤工」であるよりも「松下(まつした)」の一社員である。

さらに、実質賃金が急上昇したことにより、労使が徹底的に対立する必要もなく、また企業外労組の支援を待つ必要も少なかったことが、企業内組合が定着したもう一つの原因である。

重要単語・文型

労使双方　ろうしそうほう　both management and labour　例～が歩(あゆ)み寄(よ)る。
　双方　そうほう　both
損害　そんがい　damage　例～賠償(ばいしょう)。
もたらす　to bring about　例繁栄(はんえい)を～。
反省　はんせい　reflection　例～を促(うなが)す。
企業別労働組合　きぎょうべつろうどうくみあい　company-based union
…以後　…いご　after　↔…以前(いぜん)
主流　しゅりゅう　mainstream　例派閥(はばつ)の～。
…といっても過言ではない　…といってもかごんではない　It is not too much to say　⇒〔文型〕74
作動する　さどうする　to operate　例定時(ていじ)に～。
…にとってみれば　from the stand point of　⇒〔文型〕14
労働条件　ろうどうじょうけん　labour condition
影響する　えいきょうする　to influence
施策　しさく　policy　例きめ細(こま)かい～を講(こう)じる。
工場新設　こうじょうしんせつ　establishment of a new factory
移転　いてん　move　例本社(ほんしゃ)の～を計画(けいかく)する。
…について　as for　⇒〔文型〕50
事前に　じぜんに　beforehand　例～連絡(れんらく)する。
協議する　きょうぎする　to discuss　例国家間(こっかかん)で～。
了解　りょうかい　understanding　例～事項(じこう)。
結局　けっきょく　after all
コストパフォーマンス　cost performance
情報交換　じょうほうこうかん　exchange of information
不可欠-な/に　ふかけつ　necessary　例相互理解(そうごりかい)が～だ。～な条件(じょうけん)。
設立する　せつりつする　to establish　例協議会(きょうぎかい)を～。⇦設立(せつりつ)される
日本生産性本部　にほんせいさんせいほんぶ　Japan Productivity Center
提案する　ていあんする　to propose　例企画(きかく)を～。

It is fair to say that company-based unions were established as a response to the considerable damage inflicted upon management and labour. Unions classified by company did not become fixed until the 1960s.

For the company the cost performance is higher where consultations with the labour union and securing of agreements on issues that affect labour, such as, building of new factory facilities and its locality are effected at the workplace rather than having the workers of that company go on a strike. For labour unions, information exchange with the company is necessary. The Japan Productivity Center established in 1955 proposed a management and labour consulting system which later was implemented in Japanese companies.

Further, the workforce of this time were mostly from farm villages and since they had received technical training within the corporation, they identified themselves as a 'company person' rather than as a skilled worker. Indeed Japanese workers even today think of themselves as members of the company rather than by trade. For example, rather than describing their occupation as being 'a skilled tradesman' they would state that they are an employee of Matsushita.

Real wage levels rose sharply under the lifetime employment system, therefore management and labour had no reason to oppose each other and external support from outside the corporation was hardly necessary. This resulted in the union being formed within the company.

労使協議制　ろうしきょうぎせい　management and labour consulting system
かくして　in this way
定着する　ていちゃくする　to be implemented　例週休二日制が～。
大部分　だいぶぶん　majority
農村出身　のうそんしゅっしん　from a farm village
…出身　…しゅっしん　from　例外務省～。
新産業　しんさんぎょう　new industry　例～都市。
企業内　きぎょうない　within the corporation　例～研修。
技能訓練　ぎのうくんれん　technical training
受ける　うける　to receive　例挑戦を～。
熟練労働者　じゅくれんろうどうしゃ　skilled worker　例～が不足する。
…以前に　…いぜんに　before　↔…以後に
企業人　きぎょうじん　company person
社員　しゃいん　employee　例～の福利厚生。
意識　いしき　consciousness　例～不明。
先立つ　さきだつ　to come first　例不安が～。
確か-な/に　たしか　indeed　例～に予測通りだ。
現在　げんざい　today　例～の状況を把握する。
就職　しゅうしょく　getting a job　例～試験。
就社　しゅうしゃ　entrance to a company
旋盤工　せんばんこう　turner　例～として働く。
松下　まつした　Matsushita
一社員　いちしゃいん　one employee
実質賃金　じっしつちんぎん　real wage
急上昇する　きゅうじょうしょうする　to rise sharply　例物価が～。
…により　by　⇨〔文型〕❶
徹底的-な/に　てっていてき　severely ; thoroughly　例～に利潤を追求する。
対立する　たいりつする　to oppose　例意見が～。
…必要もなく　…ひつようもなく　not necessary　⇨〔文型〕㉕
必要　ひつよう　necessity　↔不要
企業外　きぎょうがい　outside the corporation　↔企業内
労組　ろうそ　labour union　(⇐ abbr. 労働組合)
支援　しえん　support　例物資の～。
待つ　まつ　to wait　例好況になるのを～。
AがBの原因だ　AがBのげんいんだ　A is the cause of B　⇨〔文型〕㉚
原因　げんいん　cause　例インフレの～。

ただし企業内組合といっても、全国的連絡機関（ナショナルセンター）は存在していて、総評（日本労働組合総評議会）・同盟（全日本労働総同盟）・中立労連（中立労働組合連絡会議）・新産別（全国産業別労働組合連合）の４大団体があり、同一産業内の企業別組合が「結集」した全国的な産業別組織としては、鉄鋼労連・電機労連・ゼンセン同盟などがあった。

1989年には、これらの多くが結集して「連合」（全日本民間労働組合連合会）が結成され、更に1990年には、公務員労働者の組合も参加して、「官民一体」の「新連合」が成立した。これによって労働組合の政治的発言力は強くなるといわれている。

1960年以来、春闘方式[71]ができあがって、前述の産業別組織と各企業の産業別経営者団体が共通の労働条件について交渉することが多くなった。鉄鋼経営者団体と鉄鋼労連が、春闘の「相場づくり」として賃金水準改定（ベースアップ）について交渉することはよく知られている。「新連合」が成立しても労働条件を決定するのは相変わらずこの春闘方式である。

重要単語・文型

ただし　but　⇒〔文型〕65

…といっても　even to say　⇒〔文型〕66

全国的連絡機関　ぜんこくてきれんらくきかん　nationwide network system

ナショナルセンター　national centre

存在する　そんざいする　to exist　例企業格差が～。

総評　そうひょう　General Council of Trade Unions of Japan　(⇐ abbr. 日本労働組合総評議会)

日本労働組合総評議会　にほんろうどうくみあいそうひょうぎかい　General Council of Trade Unions of Japan

同盟　どうめい　Japanese Confederation of Labour　(⇐ abbr. 全日本労働総同盟)

全日本労働総同盟　ぜんにほんろうどうそうどうめい　Japanese Confederation of Labour

中立労連　ちゅうりつろうれん　Federation of Independent Unions　(⇐ abbr. 中立労働組合連絡会議)

中立労働組合連絡会議　ちゅうりつろうどうくみあいれんらくかいぎ　Federation of Independent Unions

新産別　しんさんべつ　National Federation of Industrial Labour Organisations　(⇐ abbr. 全国産業別労働組合連合)

全国産業別労働組合連合　ぜんこくさんぎょうべつろうどうくみあいれんごう　National Federation of Industrial Labour Organisations

4大団体　4だいだんたい　four main labour union groups

4大…　4だい…　4main

団体　だんたい　group　例～を結成する。

同一産業内　どういつさんぎょうない　in the same industry

同一　どういつ　sameness　例～賃金。

…内　…ない　within　↔…外

結集する　けっしゅうする　to gather　例力を～。

全国的-な　ぜんこくてき　nationwide　例～な組織。

産業別組織　さんぎょうべつそしき　organisation classified by industry

鉄鋼労連　てっこうろうれん　Japanese Federation of Iron and Steel Workers Unions

電機労連　でんきろうれん　Electricity Labour Union

Despite this a national tier of four large union organisations exists: General Council of Trade Unions of Japan, Japanese Confederation of Labour, Federation of Independent Unions, and National Federation of Industrial Labour Organisations. In addition there are industry-based conglomerates of unions at a national level; Japanese Federation of Iron and Steel Workers Unions, Electricity Labour Union, and National Textile Industry Union.

In 1989 these unions came together as one to form what is called the Rengô. The Rengô in turn came together with the Public Service Union in 1990 to form a union representing the interests of both public and private sectors ; the New Rengô. Such an arrangement resulted in the attainment of greater political power for all those involved.

Since the formation of the Spring Offensive System in the 1960s, these industry-based organisation began regular negotiations with their counterpart management organisations over work conditions. Most renowned are the annual negotiations that take place between the Steel Manufacturers Management Organisation and the Japanese Federation of Iron and Steel Workers Unions during the Spring Offensive 'for the setting of the yearly base wage level'.

ゼンセン同盟　ゼンセンどうめい　National Textile Industry Union

連合　れんごう　Japan Private Sector Trade Union Confederation　(⇦ abbr. 全日本民間労働組合連合会)

全日本民間労働組合連合会　ぜんにほんみんかんろうどうくみあいれんごうかい　Japan Private Sector Trade Union Confederation

結成する　けっせいする　to form　⇦結成される

更に　さらに　furthermore

公務員労働者　こうむいんろうどうしゃ　public servant

参加する　さんかする　to participate　例政治に～。

官民一体　かんみんいったい　both public and private sectors

　…一体　…いったい　unity　例労使～となる。

新連合　しんれんごう　Japanese Trade Union Confederation

成立する　せいりつする　to be established

政治的-な　せいじてき　political

発言力　はつげんりょく　voice　例～が大きい。

　発言　はつげん　making comment ; expressing opinion　例～権。

…以来　…いらい　since

春闘方式　しゅんとうほうしき　annual spring offensive system

　春闘　しゅんとう　annual spring offensive

　…方式　…ほうしき　system

前述の　ぜんじゅつの　above-mentioned

産業別経営者団体　さんぎょうべつけいえいしゃだんたい　industry-based manager group

共通の　きょうつうの　common　例～話題。

労働条件　ろうどうじょうけん　labour condition

交渉する　こうしょうする　to negotiate　例価格を～。

鉄鋼経営者団体　てっこうけいえいしゃだんたい　Steel Manufacturers Management Organisation

相場づくり　そうばづくり　setting of base level

賃金水準改定　ちんぎんすいじゅんかいてい　revision of wage level

　改定　かいてい　revision　例料金の～。

ベースアップ　raise of basic wage

決定する　けっていする　to determine

相変わらず　あいかわらず　as is before

春闘風景（東京、代々木公園）

第二の特徴に、工職一体の労働組合であることがあげられる。ブルーカラー（現場労働者）とホワイトカラー（事務労働者）とが、一つの組合の中にあって、共同して活動している。戦前、財閥系大企業に職員・工員の複線型組織が存在していたことや、軍隊に将校・兵隊の峻別があったことを考えると、戦後のこの労働組合のあり方は完全に様変わりしたといっていい。

これは一つには、戦後の民主主義教育が平等であることを特に強調し、これが人々に受け入れられたこと、次に技能系労働者の中に組合指導者が十分に育っていなかったことが、工職一体が存在することになった理由であるとされている。

しかし、現在でも依然として、工職一体のままであることをみると、何にもまして、一体であることを承認する思想が従業員の間に存在していると考えることのほうが妥当であろう。かくして、日本の労働組合は、「より豊かに」のほかに、「より等しく」をスローガンとして掲げることになった。

重要単語・文型

第二の　だいにの　the second
特徴　とくちょう　characteristic
工職一体　こうしょくいったい　both factory and office workers
　…一体　…いったい　unity
労働組合　ろうどうくみあい　labour union
あげる　to point out　例理由を～。⇐あげられる
ブルーカラー　blue-collar worker
現場労働者　げんばろうどうしゃ　on-site labourer
　現場　げんば　job site　例建築～。
ホワイトカラー　white-collar worker
事務労働者　じむろうどうしゃ　office worker
共同する　きょうどうする　to cooperate
活動する　かつどうする　to act　例団体で～。
財閥系　ざいばつけい　Zaibatsu related　例～の商社。
大企業　だいきぎょう　large company　↔中小企業
職員　しょくいん　staff worker
工員　こういん　factory worker　例～を募集する。
複線型組織　ふくせんがたそしき　double-tracked structure　↔単線型組織
存在する　そんざいする　to exist　例経済の二重構造が～。
軍隊　ぐんたい　armed forces　例～に入る。
将校　しょうこう　officer　例海軍の～。
兵隊　へいたい　soldier　例～を引き連れる。
峻別　しゅんべつ　rigid distinction　例不良品の～が大切だ。
あり方　ありかた　state of affairs　例経営の～を考える。
完全-な/に　かんぜん　perfectly　例～に消滅する。
様変わりする　さまがわりする　to change
…といっていい　may well say　⇒〔文型〕⑬
民主主義教育　みんしゅしゅぎきょういく　democratic education
平等　びょうどう　equality　例～主義。
特に　とくに　especially
強調する　きょうちょうする　to emphasise　例製品の特徴を～。
人々　ひとびと　people　例世界中の～と交流する。
受け入れる　うけいれる　to accept　例条件を～。⇐受け入れられる
次に　つぎに　next

The second characteristic is that the union contains both factory and office workers. That is, blue-collar and white-collar workers combine under one labour union. When we remember that there was discrimination in the Zaibatsu related large corporations utilising a double-tracked career promotion system separating staff employees from factory workers, similar to the clear distinction between officers and soldiers of the Armed Forces, this new characteristic is a complete change.

Just as radical are democratic education values of the postwar era which emphasise equality. This has been accepted by the people. Originally blue-collar leadership was weak and staff worker leaders were able to lead both groups in the union.

Today, both groups have representatives equally to lead, however, they continue to work together in the one union. It is therefore very important that union membership shares a common belief. For this reason Japanese unions have as their objective 'equality' while striving for 'affluence'.

技能系労働者　ぎのうけいろうどうしゃ　technical labourer
　技能系　ぎのうけい　technical related
組合指導者　くみあいしどうしゃ　leader of labour union
　指導者　しどうしゃ　leader　例〜の養成。
十分-な/に　じゅうぶん　adequately ; sufficiently　例〜に説明する。
育つ　そだつ　to mature　例専門家が〜。
AがB(の)理由だ　AがB(の)りゆうだ　A is the reason of B　⇒〔文型〕30
　理由　りゆう　reason　例〜をのべる。
現在　げんざい　today　例〜の状況を調査する。
依然として　いぜんとして　as before　例〜健在である。
…まま　to remain as it used to be　⇒〔文型〕52
何にもまして　なににもまして　more than anything　例空気は〜大切である。
承認する　しょうにんする　to approve　例部下の計画を〜。
思想　しそう　idea　例〜堅固。
従業員　じゅうぎょういん　employee
間　あいだ　amongst　例国民の〜に不満が残る。
妥当-な　だとう　proper　例その方策は〜だ。
…(よ)う　probably ; maybe　⇒〔文型〕55
かくして　for this reason ; thus
豊か-な/に　ゆたか　rich　例国民生活が〜になる。
…ほかに　besides　⇒〔文型〕42
等しく　ひとしく　equally　例人々は〜利益を受けている。⇐等しい
スローガン　slogan　例〜を壁に貼る。
掲げる　かかげる　to put up　例目標を〜。

理解問題　No.4

1　戦前と戦後の労働組合運動を取り巻く環境を比較しなさい。　〈☞p.72　1-6行〉

2　日本の労働組合の二つの特徴について、以下の質問に答えなさい。

①a.　第一の特徴は何ですか。　〈☞p.72　9行〉

b.　aが成立するきっかけとなった要因を説明しなさい。

〈☞p.72　12行-p.74　3行〉

c.　企業に労使協議制が定着した理由を企業側、労働者側それぞれの立場からのべなさい。　〈☞p.74　4-8行〉

d.　aの成立を促した原因を二つあげなさい。　〈☞p.74　9-15行〉

(i)

(ii)

②a.　第二の特徴は何ですか。　〈☞p.78　1行〉

b.　aの成立を支えた一番の理由は何だと考えられるか、のべなさい。

〈☞p.78　6-8行〉

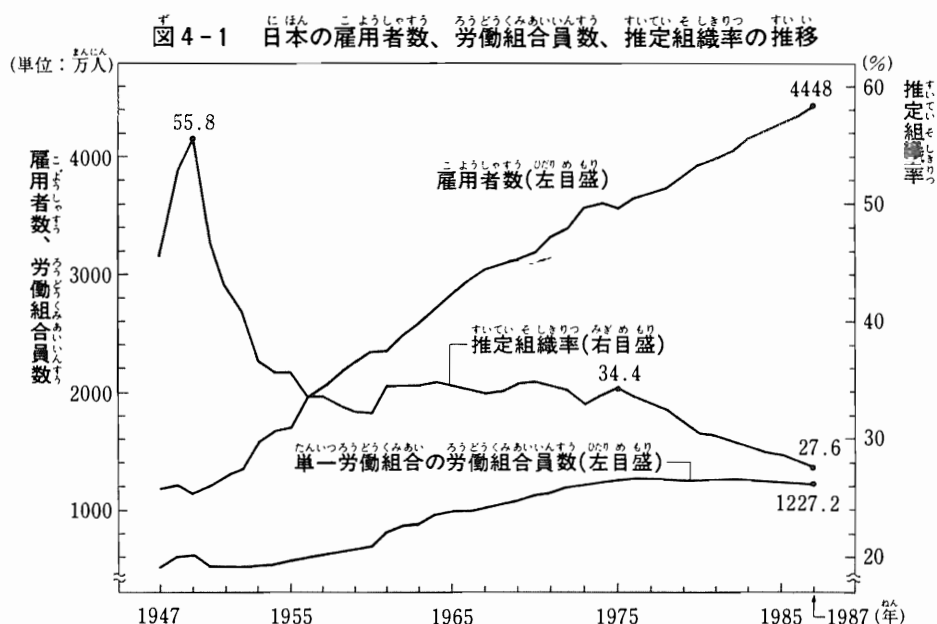
3　日本の労働組合の全国的な組織にはどのようなものがあったか、のべなさい。

〈☞p.76　1-8行〉

4　1960年以来春闘方式ができてから、経営者と労働者はどのように交渉を行うようになったか、のべなさい。　〈☞p.76　9-13行〉

発展問題　No. 4

問　近年、日本では労働組合組織率が漸減傾向（下図4－1参照）にある。その原因を下表4－1を見て考えなさい。

図4－1　日本の雇用者数、労働組合員数、推定組織率の推移

※単一労働組合とは、下部組織をもたない単位組織組合と下部組織をもつ単一組織組合の本部をそれぞれ1組合として集計したもの。推定組織率は、労働組合員数を雇用者数で除し100を乗じたもの。

（労働大臣官房政策調査部編『日本の労働組合の現状』(1988年版)による）

表4－1　日本の産業別労働組合員数(1987年6月末現在の単一労働組合員数)

産業	労働組合員数			雇用者数		推定
	組合員数 (人)	対前年増減率 (%)	構成比 (%)	雇用者数 (万人)	対前年増減率 (%)	組織率 (%)
農業，林業，漁業	63,983	▽ 4.4	0.5	44	▽ 4.3	14.5
鉱業	30,551	▽17.2	0.2	8	14.3	38.2
建設業	736,385	0.9	6.0	408	▽ 0.2	18.2
製造業	4,103,887	▽ 0.9	33.4	1,200	▽ 1.6	34.2
電気・ガス・熱供給・水道業	226,745	0.0	1.8	34	0.0	66.7
運輸・通信業	1,780,106	▽ 3.6	14.5	315	▽ 3.1	56.5
卸売・小売業，飲食店	882,994	2.2	7.2	1,000	3.4	8.8
金融・保険業，不動産業	1,067,712	3.2	8.7	215	2.9	49.7
サービス業	1,691,835	▽ 0.2	13.8	1,015	5.4	16.7
公務	1,456,007	▽ 0.3	11.9	201	3.6	72.4
分類不能の産業	231,704	▽ 3.2	1.9	—	—	—
全産業	12,271,909	▽ 0.6	100.0	4,448	1.5	27.6

※▽は減少を示す。「—」は当該数値がないもの。（労働大臣官房政策調査部編『日本の労働組合の現状』(1988年版）による）

第5講　働く女性の労働問題

日本の労働経済を特徴づける終身雇用・年功序列をはっきりシステム化したのが、昭和21年の電産型賃金体系[72]である。このシステムは、中小企業の労働者に対して十分に適用されなかったし、女性労働者はシステムの外に置かれた。従って、依然として大企業と中小企業の賃金格差や、男女賃金格差[73]などが存在していた。

性別格差の方が規模別格差よりもはるかに大きいのは、男女の仕事の内容が違っていることを暗示している。

従来から、女性は学校を卒業してから結婚まで腰掛け的に数年間「お勤め」をするのが一般的で、その仕事の内容もオフィスでは補助的な役割、また工場では単純労働であったから、当然賃金は相対的に安かった。さらに、結婚後は、子供が手を離れるに従って、時間給を得るパート（パートタイマー）に出て、子供の教育費、住宅ローン、老後の蓄えなどのために、補助収入を得ようと働きに出るのが一般的傾向である。

重要単語・文型

働く　はたらく　to work　例メカニズムが〜。
女性　じょせい　woman　例〜管理職。↔男性
労働問題　ろうどうもんだい　labour problem
特徴づける　とくちょうづける　to characterise　例製品を〜。
終身雇用　しゅうしんこよう　lifetime employment
年功序列　ねんこうじょれつ　seniority system
システム化する　システムかする　to systematise
電産型賃金体系　でんさんがたちんぎんたいけい　The-All Japan Electrical Power Union Type Wage System
システム　system　例管理〜。
中小企業　ちゅうしょうきぎょう　small and medium sized enterprise　↔大企業
労働者　ろうどうしゃ　labourer　例〜階級。
…に対して　…にたいして　for　⇒〔文型〕40
適用する　てきようする　to apply　⇦適用される
女性労働者　じょせいろうどうしゃ　female worker　↔男性労働者
外　そと　outside　↔内
置く　おく　to place　⇦置かれる
従って　したがって　therefore　⇒〔文型〕37
依然として　いぜんとして　as before　例〜解決されないままである。
大企業　だいきぎょう　large company　↔中小企業
男女賃金格差　だんじょちんぎんかくさ　wage discrepancy between men and women
　格差　かくさ　discrepancy ; gap
存在する　そんざいする　to exist　例いろいろな問題が〜。
性別格差　せいべつかくさ　difference based on sex　例〜を是正する。
規模別格差　きぼべつかくさ　difference based on size　例〜が拡大する。
はるか-な/に　far　例生活水準が〜に高い。

Lecture V　Problems Confronting the Female Labourforce

The Densan Union (The All Japan Electrical Power Union) Type Wage System of 1946 clearly systematised the lifetime employment and the seniority system. This system did not work satisfactorily for workers in small and medium sized companies and women were not included. As a consequence, wage differences exist between workers of large and small sized companies as well as between male and female workers.

The wage discrepancy between men and women is much greater than that between firms, which suggests that there is a difference in the nature of male and female work.

In the past, women were employed as 'temporary workers' for several years until they were married. Their work tended to be less skilled and in the factory they were involved in simple tasks, so naturally, their wages were relatively lower. The general tendency was that as their children became more independent, they looked for hourly paid part-time jobs in order to supplement their income for their children's educational expenses, loans on housing, and savings for after retirement.

男女　だんじょ　men and women　例～同権。
仕事　しごと　work　例～に励む。
内容　ないよう　content
違う　ちがう　to differ　例考え方が～。
暗示する　あんじする　to suggest　例将来を～。
従来から　じゅうらいから　so far ; until now
卒業する　そつぎょうする　to graduate　例専門学校を～。
結婚　けっこん　marriage　例～式。
腰掛け的-な/に　こしかけてき　temporarily
数年間　すうねんかん　for several years
お勤め　おつとめ　work　例～に出る。
一般的-な　いっぱんてき　general　例～な賃金体系。
オフィス　office　例～オートメーション。
補助的-な　ほじょてき　auxiliary　例～な仕事。
役割　やくわり　role　例～を担う。
工場　こうじょう　factory　例～労働者。
単純労働　たんじゅんろうどう　simple labour
当然　とうぜん　naturally
賃金　ちんぎん　wage　例～水準。～労働者。
相対的-な/に　そうたいてき　relatively　↔絶対的
…後　…ご　after　↔…前
子供　こども　child　↔大人
手を離れる　てをはなれる　to leave　例親の～。
…に従って　…にしたがって　according as ⇒〔文型〕51
時間給　じかんきゅう　payment by the hour
得る　える　to get　例知識を～。
パート　part-time worker　(⇐ abbr. パートタイマー)
教育費　きょういくひ　educational expenses
住宅ローン　じゅうたくローン　housing loan
老後　ろうご　post retirement　例～に備える。
蓄え　たくわえ　savings　例～を増やす。
…ために　for the purpose of　⇒〔文型〕8
補助収入　ほじょしゅうにゅう　supplementary income
　補助　ほじょ　supplementation
一般的傾向　いっぱんてきけいこう　general tendency

大企業では、正社員のほかに臨時従業員・パートタイマー・請負労働者・下請労働者・季節労働者・派遣労働者・嘱託・見習いなど、いろいろな肩書きを持つ労働者が働いているが、彼らの相当部分が女性労働者である。

住宅ローンの返済や子供の教育が終了すれば、老後の資金を除いて、お金はさほど必要ではなくなり、女性はパートの仕事を離れるようになる。

もちろん、このような女性のライフサイクルとは異なる、いわゆる「キャリアウーマン」式生き方をこころみる女性も多い。彼女らは給与も待遇もほとんど男性と同じである。この傾向は女性の社会進出の流れからいって、強まりこそすれ弱まることはないと信じられている。日本でも従来から、医者・学者・弁護士・公認会計士などのプロフェッショナル、あるいは官庁や国公立学校の教師といった公務員には男女格差はなかったが、一般企業での男女の給与待遇の格差は大きかった。最近になってデパート・化粧品会社・アパレル産業・貿易会社など主として女性の顧客を相手にする産業、人手が不足している情報産業において、また国際機関や外資系企業において女性の進出はめざましいものがあり、これらの職業においては男女格差はなくなりつつある。

重要単語・文型

正社員　せいしゃいん　fully-fledged employee
…ほかに　besides　⇒〔文型〕㊷
臨時従業員　りんじじゅうぎょういん　temporary employee
請負労働者　うけおいろうどうしゃ　contract labourer
下請労働者　したうけろうどうしゃ　subcontract employee
季節労働者　きせつろうどうしゃ　seasonal employee
派遣労働者　はけんろうどうしゃ　temporary staff
嘱託　しょくたく　seconded employee　例～社員。
見習い　みならい　apprentice　例～労働者。
肩書き　かたがき　position　例大学教授の～。
相当部分　そうとうぶぶん　substantial part
女性労働者　じょせいろうどうしゃ　female worker
住宅ローン　じゅうたくローン　housing loan
返済　へんさい　repayment
教育　きょういく　education　例～基本法。
終了する　しゅうりょうする　to complete　例講演が～。
老後　ろうご　post retirement　例～の生きがい。
資金　しきん　funds　例～を集める。
…を除いて　…をのぞいて　except for　⇒〔文型〕⑰
さほど…なく　not so　⇒〔文型〕㉟
必要-な　ひつよう　necessary　例訓練が～だ。
ライフサイクル　life cycle
異なる　ことなる　to differ　例他社と～製品を作る。
いわゆる　so-called　⇒〔文型〕㉘
キャリアウーマン　career woman
…式生き方　…しきいきかた　type way of life
　…式　…しき　type　例新～。
　生き方　いきかた　way of life
こころみる　to attempt　例新規開拓を～。
彼女ら　かのじょら　they (female)
給与　きゅうよ　salary　例～を支給する。
待遇　たいぐう　conditions　例～改善。

In large companies, there are many categories of employees in addition to regular workers, for example, temporary, part-time, contract, subcontract, seasonal, seconded, and apprenticed. Large numbers of women are found in each of these classifications.

When the housing loan and children's education are taken care of, the need for extra income is not as great except where the aim is to provide for retirement. At this stage many women leave their part-time jobs.

Needless to say, there are also a number of 'career women' whose life-styles differ from those mentioned above. The salaries and conditions for these career orientated women are almost the same as those for men. This tendency is increasing although the women's movement in Japan has differences to that observed internationally. In Japan, professions such as medicine, academia, the law, accountancy, the public service and teaching ordinarily did not differentiate between men and women. However, recently, female participation has been particularly strong in those industries where women are the main customers such as department stores, cosmetics, clothing, trading companies, and also in international agencies and foreign companies, and in the information industry which is currently short staffed.

傾向　けいこう　tendency　例社会の一般的〜。
社会進出　しゃかいしんしゅつ　participation in social affairs
流れ　ながれ　current　例物資の〜。
…からいって　from the standpoint of　⇒〔文型〕76
…こそすれ…ない　will…but not…　⇒〔文型〕77
信じる　しんじる　to believe　例成功を〜。⇦信じられる
医者　いしゃ　doctor　例〜にかかる。
学者　がくしゃ　scholar　例〜肌の人。
弁護士　べんごし　lawyer　例〜事務所。
公認会計士　こうにんかいけいし　certified public accountant
プロフェッショナル　professional　↔アマチュア
官庁　かんちょう　government office　例〜街。
国公立学校　こっこうりつがっこう　national and public school
　国立　こくりつ　national
　公立　こうりつ　public
教師　きょうし　teacher　例外国人〜。
公務員　こうむいん　public servant
男女格差　だんじょかくさ　male and female differential
給与待遇　きゅうよたいぐう　pay and benefits
最近　さいきん　recently　例〜は新製品の開発が活発だ。
デパート　department store
化粧品会社　けしょうひんがいしゃ　cosmetics company
アパレル産業　アパレルさんぎょう　apparel industry
貿易会社　ぼうえきがいしゃ　trading company
主として　しゅとして　mainly　⇒〔文型〕26
顧客　こきゃく　customer　例〜リストが流出する。
相手　あいて　target　例〜次第でどうにでもなる。
産業　さんぎょう　industry　例〜廃棄物。
人手　ひとで　man power　例〜に頼る仕事。
不足する　ふそくする　to be short of　例物資が〜。
情報産業　じょうほうさんぎょう　information industry
…において　in　⇒〔文型〕2
国際機関　こくさいきかん　international organisation
外資系企業　がいしけいきぎょう　foreign (affiliated) company
進出　しんしゅつ　advance　例海外〜。
めざましい　remarkable　例〜働きをする。
職業　しょくぎょう　occupation　例〜病。
…つつある　in the process of　⇒〔文型〕64

1985年、男女雇用機会均等法[74]、正式名称は「雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等女子労働者の福祉の増進に関する法律」が施行された。教育訓練・福利厚生・定年・退職・解雇などについては男女差別を禁止し、募集・採用・配置・昇進・再雇用・育児休業などについては努力義務規定としている。いったん雇った従業員の男女差別は違法であるが、雇用前の募集・採用にあたっては、「女子に対して男子と均等の機会を与えるように努めなければならない」とする努力義務が課せられている。このことは、法律で取り扱わねばならないほど男女差別が社会的弊害として存在し、募集・採用については、まだ女性がある程度不利な取扱いを受けていると認識したことを物語っている。

この法施行後の効果は、少なくとも公募の形式では「男女不問」となり、従前の「男子のみ募集」はほとんど姿を消し、努力義務規定は達成されたといわれている。また、4年制大学卒の女子を、まったく男子と同様に扱う「総合職」[75](cf. 一般職)制度も定着しつつあるようである。均等法は形式的には男女均等を推進する役割を果たしつつあるといえよう。

重要単語・文型

男女雇用機会均等法　だんじょこようきかいきんとうほう　Women and Men's Equal Employment Law
正式名称　せいしきめいしょう　official name
雇用　こよう　employment　例～保険。
分野　ぶんや　field　例専門～。
…における　in　⇨〔文型〕❷
均等-な　きんとう　equal　例分配は～にする。
機会　きかい　opportunity　例絶好の～。
及び　および　and
待遇　たいぐう　conditions　例特別～。
確保　かくほ　securing　例資源の～。
…等　…とう　etc.　例米、麦～の食糧。
福祉　ふくし　welfare　例～国家。
増進　ぞうしん　promotion　例健康の～。
…に関する　…にかんする　regarding　⇨〔文型〕(78)
法律　ほうりつ　law　例～家。
施行する　しこうする　to enforce　⇦施行される
教育訓練　きょういくくんれん　educational training
福利厚生　ふくりこうせい　social welfare
定年　ていねん　retirement　例～制度。
退職　たいしょく　resignation　例～勧告。
解雇　かいこ　dismissal　例不当～。
…について　concerning　⇨〔文型〕㊿
男女差別　だんじょさべつ　sexual discrimination　例～がなくならない。
禁止する　きんしする　to forbid　例無断欠勤を～。
募集　ぼしゅう　recruitment　例社員の～。
採用　さいよう　employment　例～通知。
配置　はいち　placement　例～転換。
昇進　しょうしん　promotion　例～試験。
再雇用　さいこよう　re-employment　例～の促進。
　再…　さい…　re　例～検討を行う。
育児休業　いくじきゅうぎょう　absence from work due to child care　例～を認める。
努力義務規定　どりょくぎむきてい　regulation on effort to comply
　努力義務　どりょくぎむ　duty to make efforts
AはBとする　A is made to be B　⇨〔文型〕(79)

In 1985, the Women and Men's Equal Employment Law was brought into force which prohibited sexual discrimination in educational training, social welfare, retirement, resignation and dismissal. Further, in the area of recruitment, employment, placement, promotion, re-employment and absence from work due to child care, regulations were introduced to encourage companies to comply. These regulations applied to all existing employees, however, in respect of recruitment there is only an expectation expressed. At that time, it was possible to prohibit discrimination on retirement and dismissal grounds since these were generally considered to be social evils. This in effect legitimatised practices which placed women at a disadvantage in recruitment and participation in the workplace.

Since enforcement of this law, results can be seen particularly in public recruitment which has generally become 'open to men and women' whereas previously it had been 'men only'. The 'sôgôshoku' (management promotable career) now treats female graduates with four year qualifications on an equal basis with men. This standard seems to have become generally accepted. It can be said that the Equal Employment Law is formally fulfilling its role in promoting sexual equality.

いったん　once
雇う　やとう　to employ　例専門技術者を〜。
違法-な　いほう　illegal　例〜な措置。
雇用前　こようまえ　before employment
　…前　…まえ　before　例入社〜。↔…後
…にあたって　at the time of　⇨〔文型〕71
女子　じょし　woman　↔男子
与える　あたえる　to give　例特権を〜。
努める　つとめる　to try　例真剣に〜。
課す　かす　to enforce　⇦課せられる
取り扱う　とりあつかう　to treat　例各種商品を〜。
…ほど　to the extent　⇨〔文型〕48
弊害　へいがい　evil　例制度の〜。
…として　as　⇨〔文型〕❺
ある程度　あるていど　to some extent
不利-な　ふり　disadvantageous　↔有利
取扱い　とりあつかい　treatment　例慎重な〜。
受ける　うける　to receive　例罰を〜。
認識する　にんしきする　to recognise　例立場を〜。
AはBを物語る　AはBをものがたる　A tells B
　⇨〔文型〕80
法　ほう　law　例〜を説く。
効果　こうか　effect　例販売〜が上がる。
少なくとも　すくなくとも　at least　↔多くとも
公募　こうぼ　public announcement for recruitment
形式　けいしき　style　例〜を整える。
男女不問　だんじょふもん　regardless of sex
従前の　じゅうぜんの　before　例〜やり方。
…のみ　only
姿　すがた　appearance　例〜を現す。
消す　けす　to disappear　例火を〜。
達成する　たっせいする　to achieve　例目標を〜。⇦達成される
4年制大学卒　4ねんせいだいがくそつ　4 year college graduate
まったく　completely
…と同様に　…とどうように　in the same way
　⇨〔文型〕❹
扱う　あつかう　to treat　例装置を〜。
総合職　そうごうしょく　management promotable career
一般職　いっぱんしょく　limited management promotable career
制度　せいど　system　例〜上の問題。
定着する　ていちゃくする　to stay　例民主主義が〜。
均等法　きんとうほう　equality law
形式的-な/に　けいしきてき　formally
推進する　すいしんする　to promote　例業務を〜。
…(よ)う　probably ; maybe　⇨〔文型〕57

しかしながら、一方では、女性労働者がパートタイマーとして、一部の産業、特にサービス業においては男性より多いのが現状である。ここでは女性が低賃金労働力として利用[76]され、実質的な差別が続いているといっても過言ではない。女性の労働市場への参入がいわゆるＭ字型雇用をとっており、結婚ないし出産によって、就業率が著しく低下し、子育てが一段落すると再び参入するという構造になっている。この労働市場への再参入時に女子労働力がパートタイム労働という短時間・不安定雇用となりやすく、企業の長期安定雇用・終身雇用を維持するときのショックアブソーバーの役割を果たしているとさえいわれている。女性労働は労働経済における周辺労働として、実質的差別を受けていることになる。

処遇の公平さ、雇用の安定において、男女間の格差が次第に縮小していくのは時代の流れであるとともに、福沢諭吉(ふくざわゆきち)が『新女大学』で指摘したように、女性の能力を利用しなければ、日本は人口が半分になって損をすることになる。女性が周辺労働だけでなく、中核労働にどの程度参画(さんかく)できるようになるかが、今後、日本社会を見る一つの尺度であろう。

重要単語・文型

しかしながら　however
一方　いっぽう　on the other hand　⇨〔文型〕㉜
女性労働者　じょせいろうどうしゃ　female worker
パートタイマー　part-time worker
一部　いちぶ　one part　例～の人々(ひとびと)の意見(いけん)。
産業　さんぎょう　industry　例～革命(かくめい)。
特に　とくに　especially
サービス業　サービスぎょう　service industry
現状　げんじょう　present state　例～維持(いじ)。
低賃金労働力　ていちんぎんろうどうりょく　low wage labour
利用する　りようする　to take advantage of　例人(ひと)を～。⇦利用(りよう)される
実質的な　じっしつてき　substantial　例～な経営(けいえい)権(けん)を握(にぎ)る。
差別　さべつ　discrimination　例～待遇(たいぐう)。
続く　つづく　to continue　例好況(こうきょう)が～。
…といっても過言ではない　…といってもかごんではない　It is not too much to say　⇨〔文型〕74
労働市場　ろうどうしじょう　labour market
参入　さんにゅう　participation　例新規(しんき)～は難(むずか)しい。
いわゆる　so-called　⇨〔文型〕㉘
Ｍ字型雇用　Ｍじがたこよう　M-shaped employment pattern
結婚　けっこん　marriage　例～難(なん)。
ないし　or
出産　しゅっさん　child birth　例～休暇(きゅうか)。
…によって　by　⇨〔文型〕❶
就業率　しゅうぎょうりつ　participation rate in the labour force
著しく　いちじるしく　significantly　例失業者(しつぎょうしゃ)が～増加(ぞうか)した。⇦著(いちじる)しい
低下する　ていかする　to decline　例利益率(りえきりつ)が～。
子育て　こそだて　child care　例～に追(お)われる。
一段落する　いちだんらくする　to reach a certain

Despite this, at lower levels of the work force, female part-time workers are still more numerous than men in some industries, particularly the service industry, where women are used as low cost labour. The social advancement of women is illustrated by the so-called M-shaped employment pattern. At ages where marriage and child care are common the participation rate in the labour force declines significantly; when child care is practically finished, they re-enter the labour market again. Upon re-entering the labour market, women's work hours tend to be short and unstable and usually part-time in nature. This system is said to serve as a 'shock absorber' allowing the companies to maintain long-term stable employment and lifetime employment for its regular employees. Female labour, then, is discriminatory in the sense that it is categorised as external to the regular work force but, paradoxically, is also an essential part of it.

While better conditions and stability of employment for women are becoming more commonplace, it is understood that if women's abilities are not fully utilised in the workforce, only half of the potential labour force is being utilised. This was pointed out by Yukichi Fukuzawa in his publication 'Shin Onna Daigaku'. The degree to which women participate not only in peripheral roles but also as regular workforce members will be an index of the progress of Japanese society in the coming years.

---

stage 例仕事が〜。
再び　ふたたび　again 例在庫が〜増える。
構造　こうぞう　structure 例社会〜。
再参入時　さいさんにゅうじ　time of re-entry
　再参入　さいさんにゅう　re-entry
パートタイム労働　パートタイムろうどう　part-time labour
短時間　たんじかん　short time ↔長時間
不安定雇用　ふあんていこよう　unstable employment
　不安定な　ふあんてい　unstable
…やすい　to tend to
長期安定雇用　ちょうきあんていこよう　long stable employment
　安定　あんてい　stability 例〜を欠く。
終身雇用　しゅうしんこよう　lifetime employment
維持する　いじする　to maintain 例生産額を〜。
ショックアブソーバー　shock absorber
労働経済　ろうどうけいざい　labour economy
周辺労働　しゅうへんろうどう　peripheral labour
実質的差別　じっしつてきさべつ　substantial discrimination
処遇　しょぐう　conditions 例〜を決める。
公平さ　こうへいさ　fairness
男女間　だんじょかん　between man and woman
　…間　…かん　between 例親子〜の問題。
次第に　しだいに　gradually
縮小する　しゅくしょうする　to decrease ↔拡大する
流れ　ながれ　flow ; current
…とともに　as well as ⇨〔文型〕51
福沢諭吉　ふくざわゆきち　Yukichi Fukuzawa
新女大学　しんおんなだいがく　Shin Onna Daigaku ; New Women's University (title of the book by Yukichi Fukuzawa)
指摘する　してきする　to point out 例欠点を〜。
能力　のうりょく　ability 例〜主義。
人口　じんこう　population 例〜が増加する。
半分　はんぶん　half
損をする　そんをする　to lose
…だけでなく　not only ⇨〔文型〕38
中核労働　ちゅうかくろうどう　core labour
参画する　さんかくする　to take part in 例新規プロジェクトに〜。⇦参画できる
今後　こんご　coming years 例〜の資金計画を立てる。
日本社会　にほんしゃかい　Japanese society
尺度　しゃくど　measure 例生活水準を測る〜。
…(よ)う　probably ; maybe ⇨〔文型〕55

理解問題　No.5

1 「電産型賃金」の問題点をのべなさい。 〈☞p.82　1-4行〉

2① 女性の「労働」に対する態度を大きく二つのタイプに分け、以下の観点から、くわしく比較しなさい。 〈☞p.82　7行-p.84　11行〉

	A	B
a. 労働の目的		
b. 賃金		
c. 職種		

② 最近はどんな分野に女性が進出しているか答えなさい。 〈☞p.84　11-14行〉

3 「男女雇用機会均等法」についてのべなさい。

① いつ、何を目的として施行された法律か説明しなさい。 〈☞p.86　1-6行〉

② この法律が施行されるにいたった社会的背景は何かのべなさい。

〈☞p.86　6-9行〉

③　この法律が施行された後の状況について説明しなさい。　〈☞ p.86　10-14行〉

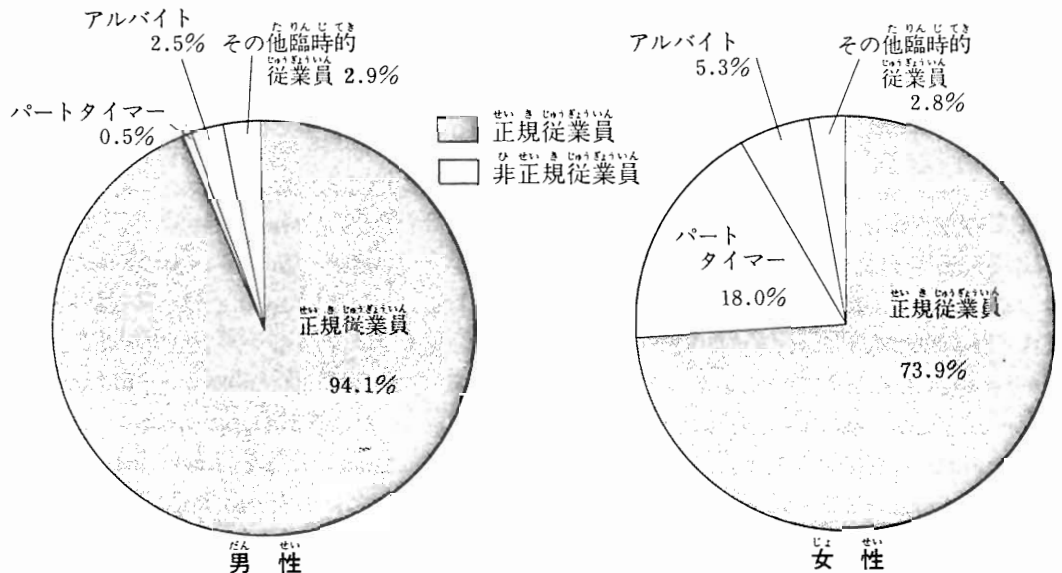
④　「女性労働」が周辺労働として実質的差別を受けやすい理由は何かのべなさい。

〈☞ p.88　1-9行〉

発展問題　No.5

問　下図5-1で、男性に比べて女性の正規従業員比率が低いことを確認しなさい。

また、本文にのべたように、大卒者についてみれば、女性の正規従業員は一般職と総合職に分けられている。一方、男性の大卒者はみな総合職であり、一般職との区別はない。このような違いが生じた理由を、第3講も参照しながらまとめなさい。

図5-1　男女別正規・非正規従業員数

(総理府『昭和56年3月労働力調査　特別調査報告』による)

第6講　日本の流通機構

戦前における日本の流通機構は、大型の百貨店と零細な小売店との奇妙な組み合わせであった。つまり企業として存在するのは、三越・高島屋・大丸といった百貨店だけで、2番手はなく、零細な商店が多数、生業として営まれていた。これは、ちょうど工業における大規模な重工業対町工場という図式と同じであり、経済の二重構造と呼ばれていた。

戦前、日本経済は農業中心で、自給自足を原則としたから、自家生産の困難な商品についてだけ、生産者を兼ねる小規模な商店が存在した。洋服店・履物屋・家具屋・和菓子屋などはこの例である。もう少し大規模になると、生産者と商店との間に生産地問屋や消費地問屋が介在する流通機構が存在した。乾物屋・荒物屋・小間物屋・洋品店・書店・魚屋・肉屋・八百屋・お茶屋・おもちゃ屋・駄菓子屋・呉服屋などがその例である。

重要単語・文型

流通機構　りゅうつうきこう　distribution system
…における　in　⇨〔文型〕❷
大型　おおがた　large size　↔小型
百貨店　ひゃっかてん　department store
零細-な　れいさい　small　例～な企業。
小売店　こうりてん　retailer　例～を経営する。
奇妙-な　きみょう　peculiar　例取り合わせが～だ。
組み合わせ　くみあわせ　coexistence ; combination　例～を決める。
つまり　in other words
企業　きぎょう　business ; enterprise
…として　as　⇨〔文型〕❺
存在する　そんざいする　to exist　例差違が～。
三越　みつこし　Mitsukoshi Department Store
高島屋　たかしまや　Takashimaya Department Store
大丸　だいまる　Daimaru Department Store
2番手　2ばんて　secondary
商店　しょうてん　retailer
多数　たすう　a large number　例～派。↔少数
生業　せいぎょう　family-owned enterprise
営む　いとなむ　to run　例小売店を～。⇦営まれる
工業　こうぎょう　manufacturing industry
大規模-な　だいきぼ　large-sized　↔小規模
重工業　じゅうこうぎょう　heavy industry
…対…　…たい…　…as opposed to…　例資本家～労働者。
町工場　まちこうば　city factory　例～で働く。
図式　ずしき　pattern　例～で表す。
二重構造　にじゅうこうぞう　dual structure　例組織の～。
呼ぶ　よぶ　to call　例名前を～。⇦呼ばれる
農業中心　のうぎょうちゅうしん　centred around agriculture
　農業　のうぎょう　agriculture　例～協同組合。

Lecture VI The Distribution System of Japan

The distribution system in prewar Japan was a peculiar coexistence between large department stores and smaller retailers. In other words, there were large department stores such as Mitsukoshi, Takashimaya and Daimaru but there were no medium size (secondary size) enterprises. Below them were only small stores which were managed as family-owned enterprises. This mirrors the pattern of large-scale heavy industry and city factories within the manufacturing industry, and is referred to as the dual structure of the economy.

Prewar, Japan's industry was centred around agriculture and self-sufficiency was the fundamental rule. For goods not readily produced in the household there were small stores stocking supplementary commodities such as clothing, shoes, furniture and Japanese-style confectionery. As the system became more sophisticated intermediate levels developed, namely the producer-wholesaler or consumer-wholesaler. Typical wholesale sellers were found in dried foods, kitchenwares, fancy goods, haberdasheries, books, fish markets, butchers, vegetables, tea, toys, confectionery and drapery stores.

…中心　…ちゅうしん　centred around　例大都市(だいとし)～の政策(せいさく)。

自給自足　じきゅうじそく　self-sufficiency　例～経済(けいざい)。

原則　げんそく　fundamental rule　例～を守(まも)る。

自家生産　じかせいさん　production in the household

困難-な　こんなん　difficult　例前進(ぜんしん)は～だ。

商品　しょうひん　goods　例～価値(かち)が上(あ)がる。

…について　as for　⇨〔文型〕50

…だけ　only

生産者　せいさんしゃ　producer　例～米価(べいか)。

兼ねる　かねる　to be both X and Y　例資本家(しほんか)と経営者(けいえいしゃ)を～。

小規模-な　しょうきぼ　small-sized　例～な店(みせ)。↔大規模(だいきぼ)

洋服店　ようふくてん　clothing store

履物屋　はきものや　shoes store

家具屋　かぐや　furniture store

和菓子屋　わがしや　Japanese-style confectionery store

生産地問屋　せいさんちどんや　producer-wholesaler

消費地問屋　しょうひちどんや　consumer-wholesaler

介在する　かいざいする　to intervene　例仲買人(なかがいにん)が～。

乾物屋　かんぶつや　dried foods store

荒物屋　あらものや　kitchenware store

小間物屋　こまものや　fancy goods store

洋品店　ようひんてん　haberdashery store

書店　しょてん　book store

魚屋　さかなや　fish market

肉屋　にくや　butcher shop

八百屋　やおや　greengrocer

お茶屋　おちゃや　tea store

おもちゃ屋　おもちゃや　toy shop

駄菓子屋　だがしや　confectionery store

呉服屋　ごふくや　drapery store (*kimono* store)

なかでも呉服は大商品で、これを中心に取り扱う呉服屋が、現在の有名百貨店となった経緯はよく知られている。三越・高島屋・大丸の旧名には、百貨店でなく呉服店という名称が付けられていた。

1960年代になってから、流通業の改革が本格化したのは、消費者の可処分所得[77]が増加したり、生活習慣が変化したりしたからである。労働者は賃上げを通じ、農民は米の価格所得保証を通じて、大量生産・大量消費の市場を出現させた。3C（カー・クーラー・カラーテレビ）と呼ばれる耐久消費財は、メーカーが自ら新たに構築した流通機構——ディーラーを通じて販売された。

トヨタ自動車はその支配下にある東京トヨペット・東京カローラなどを通じて車を販売し、その一方で盛んにテレビ広告・雑誌広告による販売促進を行った。また松下(まつした)電器は、松下系列の販売店や独立チェーン店を通じて、テレビや「白モノ」——冷蔵庫・洗濯機・炊飯器など——の家庭電化製品の大量販売に努めた。家庭電化製品の普及は労働力不足とあいまって新たな流通革命をもたらした。

重要単語・文型

なかでも　amongst
呉服　ごふく　drapery (*kimono*)　例〜問屋(どんや)。
大商品　だいしょうひん　major goods
…を中心に　…をちゅうしんに　to be centred on ⇒〔文型〕㉒
取り扱う　とりあつかう　to deal with　例商品(しょうひん)を〜。
現在の　げんざいの　present　例〜状況(じょうきょう)を分析(ぶんせき)する。
有名百貨店　ゆうめいひゃっかてん　famous department store
経緯　けいい　process　例これまでの〜を説明(せつめい)する。
旧名　きゅうめい　old name
名称　めいしょう　name　例〜を変更(へんこう)する。
付ける　つける　to name　⇦付けられる
流通業　りゅうつうぎょう　commerce industry
改革　かいかく　reform　例機構(きこう)〜。
本格化する　ほんかくかする　to become full-scale　例新製品(しんせいひん)の販売(はんばい)が〜。
AはBからだ　A is due to B　⇒〔文型〕㉔
消費者　しょうひしゃ　consumer　例〜物価(ぶっか)。
可処分所得　かしょぶんしょとく　disposable income
増加する　ぞうかする　to increase　↔減少(げんしょう)する
生活習慣　せいかつしゅうかん　lifestyle
　習慣　しゅうかん　custom ; habit　例毎朝(まいあさ)の〜。
変化する　へんかする　to change　例社会(しゃかい)が〜。
労働者　ろうどうしゃ　labourer
賃上げ　ちんあげ　wage increase
…を通じて　…をつうじて　through ⇒〔文型〕⑫
農民　のうみん　farmer
米　こめ　rice　例〜の輸入(ゆにゅう)に反対(はんたい)する。
価格所得保証　かかくしょとくほしょう　guarantee of prices
大量生産　たいりょうせいさん　mass production
大量消費　たいりょうしょうひ　mass consumption
市場　しじょう　market　例〜経済(けいざい)。
出現する　しゅつげんする　to appear　例新市場(しんしじょう)が〜。⇦出現(しゅつげん)させる
3C　3 C's
カー　car　自動車(じどうしゃ)
クーラー　cooler ; air conditioner

Amongst these, the drapery business was particularly important and the history of the transformation of former draperies into department stores is well known. Mitsukoshi, Takashimaya and Daimaru department stores all began in this way as simple drapery retailers.

The reform of commerce which became full-scale in the 1960s was due to the increase in consumer's disposable income and changes in lifestyle this catalysed. Wage increases together with guarantees of prices for agricultural commodities established the basis for a mass market in which ordinary people could participate as never before, both as producers and consumers. Durable goods labelled the three 'C's' (i.e., Cars, Coolers and Colour T.V.'s) were sold through a new distribution system set up by producers and dealers.

Toyota Motors sold their cars through Tôkyô Toyopet and Tôkyô Carolla which were under their control. In addition, they conducted an active sales promotion program through T.V. commercials and magazine advertisements. At Matsushita, television-set and, white goods—refrigerators, washing machines, rice cookers, etc. —were sold through shops within the Matsushita group and independent chain stores. In this way, emphasis was placed on selling large numbers of home electrical appliances. Further, through the high diffusion of home appliances to consumers, together with the shortage of labour brought about the distribution system reform.

カラーテレビ　colour television set

耐久消費財　たいきゅうしょうひざい　durable goods

メーカー　producer　製造業者。例〜品。

自ら　みずから　by oneself　例〜販売に参加する。

新た-なに　あらた　newly

構築する　こうちくする　to set up　例販売網を〜。

ディーラー　dealer　特約小売業者。

販売する　はんばいする　to sell　例世界市場で〜。⇦販売される

トヨタ自動車　トヨタじどうしゃ　Toyota Motors

支配下　しはいか　under one's control　例下請企業を〜に置く。

東京トヨペット　とうきょうトヨペット　Tôkyô Toyopet

東京カローラ　とうきょうカローラ　Tôkyô Carolla

一方で　いっぽうで　in addition ; on the other hand　⇨〔文型〕㉜

盛ん-なに　さかん　actively　例〜に宣伝する。

テレビ広告　テレビこうこく　TV commercial

雑誌広告　ざっしこうこく　magazine advertisement

…による　by　⇨〔文型〕❶、

販売促進　はんばいそくしん　sales promotion

行う　おこなう　to conduct

松下電器　まつしたでんき　Matsushita Electric

松下系列　まつしたけいれつ　Matsushita affiliated group

販売店　はんばいてん　dealer ; sales shop

独立チェーン店　どくりつチェーンてん　independent chain store

白モノ　しろモノ　white goods

冷蔵庫　れいぞうこ　refrigerator

洗濯機　せんたくき　washing machine

炊飯器　すいはんき　rice cooker

家庭電化製品　かていでんかせいひん　home electrical appliances

大量販売　たいりょうはんばい　mass sales

努める　つとめる　to make efforts　例利益確保に〜。

普及　ふきゅう　diffusion　例〜版。

労働力不足　ろうどうりょくぶそく　labour force shortage

労働力　ろうどうりょく　workforce

…不足　…ぶそく　shortage of　例物〜。

(…が)…とあいまって　together with　⇨〔文型〕⑮

新た-な　あらた　new　例決意を〜にする。

流通革命　りゅうつうかくめい　distribution system reform ; distribution revolution

もたらす　to bring about　例好結果を〜。

たとえば、家庭に電気冷蔵庫が備えられ、主婦が食品のまとめ買いをすることができるようになった。その結果、肉・卵・酪農製品の消費が飛躍的に伸びた。これらの食品流通の中心になったのがスーパーマーケットである。百貨店などの対面販売と異なったセルフサービスの導入は、労務費負担の軽減にもなった。

日本の流通業を複雑にしている理由の一つに商社の存在を忘れることはできない。商社は戦前からの２大商社（三井物産・三菱商事）を中心とする総合商社と、鉄鋼・繊維製品を中心とする専門商社に分類されたが、現在では、どの商社も多かれ少なかれ経営の多角化を目ざしており、「インスタントラーメンからジェット機まで」と称されている。

たとえば、商社丸紅は、綿花をアメリカから輸入して鐘紡（綿紡績業）に売り、それを使用して鐘紡で作られた綿布を再び買い入れ、更にこれを加工業者に渡してシャツを作らせ、それを問屋に卸したり輸出したりする。

また、インスタントラーメンの原料である小麦は、たとえば、総合商社三井物産を通じてカナダから輸入され、食糧管理法によっていったん国に売却され、製粉会社日本製粉で小麦粉となる。

重要単語・文型

電気冷蔵庫　でんきれいぞうこ　refrigerator
備える　そなえる　to be equipped with　例電化製品を～。⇐備えられる
主婦　しゅふ　housewife　例専業～。
食品　しょくひん　food　例加工～。
まとめ買い　まとめがい　buying in bulk
…結果　…けっか　as a result　⇒〔文型〕㉙
肉　にく　meat
卵　たまご　egg
酪農製品　らくのうせいひん　dairy products
消費　しょうひ　consumption　例大量～。
飛躍的-な/に　ひやくてき　rapidly
伸びる　のびる　to increase
食品流通　しょくひんりゅうつう　distribution of foods
スーパーマーケット　supermarket
対面販売　たいめんはんばい　personal sales
異なる　ことなる　to differ
セルフサービス　self-service
導入　どうにゅう　introduction　例新しい機械の～。
労務費負担　ろうむひふたん　payment of labour expense
軽減　けいげん　reduction　例苦痛の～。
複雑にする　ふくざつにする　to complicate
理由　りゆう　reason　例経済的な～。
商社　しょうしゃ　trading company
忘れる　わすれる　to forget　例寝食を～。
２大商社　２だいしょうしゃ　two major trading companies
…大…　…だい…　…major…
三井物産　みついぶっさん　Mitsui Trading
三菱商事　みつびししょうじ　Mitsubishi Trading
…を中心とする　…をちゅうしんとする　to be centred on　⇒〔文型〕㉒
総合商社　そうごうしょうしゃ　general trading company
鉄鋼　てっこう　steel
繊維製品　せんいせいひん　fibre product

Refrigerators became part of the basic household and since it was now possible to buy food in bulk, consumption of meat, eggs, and dairy products increased rapidly. Supermarkets played a central role in the distribution of these foods. The reduction of the size of the workforce was another factor in the growth in supermarkets. The introduction of self-service, as opposed to personal service, involves a substantial reduction in labour expenses.

The role of the trading company (shôsha) cannot be overlooked, which complicates Japan's distribution system. From prewar times trading companies were divided between large general trading firms such as Mitsui Bussan, Mitsubishi Shôji, and specialised trading companies in dealing with iron-steel and fibre products. However, today, all business firms are likely to be highly diversified (from instant noodles to jet airplanes).

For example, the Marubeni trading company imports cotton from the United States, sells it to Kanebô, buys the cotton cloth produced by Kanebô, has a dress maker design and make shirts, and finally sells these to the wholesale dealer, or exports them.

Another example is wheat which is the raw ingredient in the production of instant noodles which are imported by the trading companies from Canada and are initially sold to the government control agency as required by the Food Control Act, then resold to produce wheat flour at the flour factory such as Nihon Flour.

繊維　せんい　fibre　例～工業。
専門商社　せんもんしょうしゃ　specialised trading company
分類する　ぶんるいする　to divide　例図書を～。⇦分類される
多かれ少なかれ　おおかれすくなかれ　more or less　例～危険を伴う。
経営　けいえい　management　例～団体。
多角化　たかくか　diversification　例事業の～。
目ざす　めざす　to aim at　例勝利を～。
インスタントラーメン　instant noodles
ジェット機　ジェットき　jet airplane
称する　しょうする　to say ; to call　例名人と～碁打ち。⇦称される
丸紅　まるべに　Marubeni Trading
綿花　めんか　cotton　例～の生産国。
輸入する　ゆにゅうする　to import　↔輸出する
鐘紡　かねぼう　Kanebô
綿紡績業　めんぼうせきぎょう　cotton spinning industry
売る　うる　to sell　↔買う
使用する　しようする　to use　例パソコンを～。
作る　つくる　to make　例部品を～。⇦作られる
綿布　めんぷ　cotton cloth
再び　ふたたび　again
買い入れる　かいいれる　to buy　例器具を～。
更に　さらに　furthermore　例～議論を重ねる。
加工業者　かこうぎょうしゃ　processing manufacturer
渡す　わたす　to hand　例加工品を～。
シャツ　shirt
問屋　とんや　wholesale dealer
卸す　おろす　to wholesale　例商品を小売店に～。
小麦　こむぎ　wheat　例～粉。
カナダ　Canada
食糧管理法　しょくりょうかんりほう　Food Control Act
いったん　once
国　くに　government ; country
売却する　ばいきゃくする　to sell　例家屋を～。⇦売却される
製粉会社　せいふんがいしゃ　flour factory
日本製粉　にほんせいふん　Nihon Flour
小麦粉　こむぎこ　wheat flour　例～をこねる。

米国から輸入された大豆も同じルートで製油会社日清製油に渡る。

三井物産はこの両者を即席麺メーカー明星食品に仲介し、手数料をとる。できあがったインスタントラーメンは、スーパーマーケットやGMS[78]・コンビニエンスストア・食料品店などに物産を通じて販売される。物産が各々の段階で得るマージンは率としては大変少ないが、これらの流通経路全体の取引高は大きいから利益額は膨大になる。このように流通経路の中で占める大手商社の比重ははなはだ大きいといわねばならない。

以上のように、日本の流通機構は、メーカーが支配するディーラー（電機・自動車・化粧品など）、衣料を中心とするGMS、食料品店であるスーパーマーケット、その他靴・衣料品・電気器具などの専門店、戦前からある百貨店や様々な問屋・零細小売業、そしてこれらすべてにかかわっている商社よりなる「モザイク状の複合体」といわれている。あまりにも複雑なため、海外企業の参入障害にもなり、しばしば非関税障壁[79]として、日米構造協議の対象とされるほどである。

重要単語・文型

米国　べいこく　the United States of America

輸入する　ゆにゅうする　to import　⇦輸入される　↔輸出する

大豆　だいず　soya beans　例～のしぼりかす。

同じ　おなじ　same　例～問屋から買い入れる。

ルート　route　例販売～。

製油会社　せいゆがいしゃ　oil producing factory

日清製油　にっしんせいゆ　Nisshin Oil

渡る　わたる　to be handed　例計画書が出席者の手に～。

両者　りょうしゃ　both

即席麺メーカー　そくせきめんメーカー　instant noodle producer

明星食品　みょうじょうしょくひん　Myôjô Food

仲介する　ちゅうかいする　to act as an intermediator　例紛争国間を～。

手数料　てすうりょう　charge

とる　to charge　例入場料を～。

できあがる　to be finished　例新製品が～。

GMS　general merchandise store

コンビニエンスストア　convenience store

食料品店　しょくりょうひんてん　food store

物産　ぶっさん　(Mitsui) Bussan　(⇦ abbr. 三井物産)

販売する　はんばいする　to sell　例各地で～。⇦販売される

各々　おのおの　each　例～が努力する。

段階　だんかい　step　例発展の～。

得る　える　to receive　例賃金を～。

マージン　profit-margin

率　りつ　rate　例利益～。

大変　たいへん　extremely

流通経路全体　りゅうつうけいろぜんたい　entire distribution system

流通経路　りゅうつうけいろ　distribution system

…全体　…ぜんたい　entire　例国民～が受ける影響を考える。

取引高　とりひきだか　amount of business

利益額　りえきがく　amount of profit

膨大-な　ぼうだい　large ; vast　例損害は～だ。

占める　しめる　to occupy　例重要なポストを～。

大手商社　おおてしょうしゃ　large trading com-

Soya beans imported from the United States follow the same procedure and are finally sent to the soya bean oil producing factory such as Nisshin Oil.

The trading company organises the noodle producer, such as Myôjô Food as an intermediator between these two. The finished instant noodles are then sold through the supermarkets, GMS (general merchandise store), convenience stores and food markets via the trading company. The rate of profit-margin the trading company receives at each step is an extremely small but the dealing number of times the products is handled during its progress through entire distribution system is high, so the overall profit received is large. In this manner, the relative importance of the large trading companies in the distribution system is great.

The distribution system of Japan is like a complex mosaic and includes dealers controlled by producers (e.g., electrical appliances, cars, cosmetics, etc.), the GMS with clothing as its centre, supermarkets which are food stores and other specialised shops that sell shoes, clothing, electrical appliances, as well as department stores, various wholesale stores and small-scale retail trades which have existed since prewar times. The trading company is involved with all of these. Since it is such a complex system, it is hard for overseas corporations to participate and this is frequently criticised as a non-tariff barrier. It is such a difficult problem so as to be often discussed at the Japan-U.S. Structural Impediment Initiative (S.I.I.) talks.

---

pany
大手…　おおて…　large　例～百貨店。
比重　ひじゅう　importance ; gravity ; weight　例大きな～を占める。
はなはだ　very　例～遺憾である。
…ねばならない　must　⇒〔文型〕(81)
メーカー　producer　例～品。
支配する　しはいする　to control　例会社の経営を～。
ディーラー　dealer
電機　でんき　electric appliance
自動車　じどうしゃ　motor vehicle
化粧品　けしょうひん　cosmetics
衣料　いりょう　clothing
食料品店　しょくりょうひんてん　food store
靴　くつ　shoes
衣料品　いりょうひん　clothing
電気器具　でんききぐ　electrical appliance
専門店　せんもんてん　specialised shop
様々な　さまざま　various　例考え方は人により～だ。
零細小売業　れいさいこうりぎょう　small-scale retail trade
かかわる　to be involved with　例犯罪に～。
モザイク状　モザイクじょう　mosaic
…状　…じょう　form　例液～の物質。
複合体　ふくごうたい　complex
あまりに…ため　because…too　⇒〔文型〕(56)
複雑な　ふくざつ　complicated　例～な操作。
海外企業　かいがいきぎょう　overseas corporation
参入障害　さんにゅうしょうがい　obstacle to participate
参入　さんにゅう　participation　例新規～を募る。
障害　しょうがい　obstacle　例～を乗り越える。
しばしば　frequently
非関税障壁　ひかんぜいしょうへき　non-tariff barrier
非…　ひ…　non　例～同盟国。
関税障壁　かんぜいしょうへき　tariff barrier
日米構造協議　にちべいこうぞうきょうぎ　S.I.I. Structural Impediment Initiative
対象　たいしょう　object　例興味の～。
…ほど　to be as…as…　⇒〔文型〕㊽

理解問題　No. 6

1 ①　戦前の日本の流通機構はどのようであったか、のべなさい。
〈☞ p.92　1-5行〉

②　①でのべた構造のなかにどのような商店が存在したか、二つに分類して説明しなさい。
〈☞ p.92　6行-p.94　3行〉

2　1960年代以降、本格化した流通業の改革について答えなさい。

①　消費者側にどのような変化があったか、具体的にのべなさい。
〈☞ p.94　4-6行〉

②　耐久消費財がどのように販売されたか、具体例をあげて説明しなさい。
〈☞ p.94　6-12行〉

③　スーパーマーケットが成長した理由をのべなさい。
〈☞ p.94　12行-p.96　4行〉

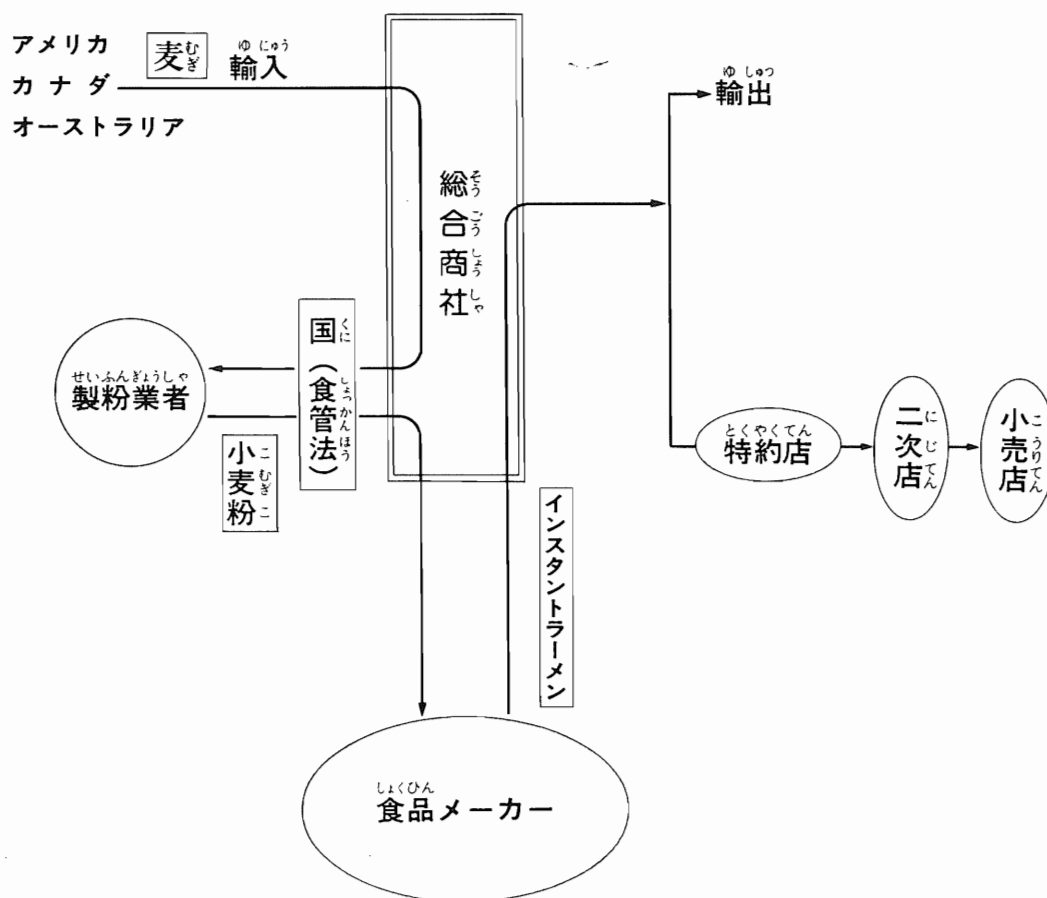
3 ①　戦前と現在で商社はどのように変化したか、のべなさい。
〈☞ p.96　5-9行〉

②　流通経路で商社はどのような役割を果たしているか、具体的に説明しなさい。
〈☞ p.96　10行-p.98　6行〉

4　海外企業の参入を困難にしている現在の日本の流通機構とはどのようなものか、のべなさい。
〈☞ p.98　7-12行〉

発展問題　No. 6

問　下図6－1を見て、日本の流通機構における商社の果たしている役割と、その及ぼした影響についてまとめてみなさい。

図6－1　インスタントラーメンの流通チャネル

第７講　日本における技術開発

天然資源に恵まれていない日本にとって、優れた技術を使って効率的な生産を達成していくということは極めて重要であり、こうした要請のもとに、日本の技術は急速な発展を遂げてきている。

その出発点は、明治時代以降の積極的な技術導入にさかのぼることができる。すなわち、徳川幕府200年にわたる鎖国政策により、日本の工業技術水準は欧米の先進資本主義諸国に比べて著しく低い状態にあったが、そうした状態を克服して国際競争に伍していくために、各産業分野において積極的な技術導入が図られた。

こうして、明治時代半ばには、鉄道業・海運業・織物工業などを中心として産業革命が達成され、以後幾多の曲折を経ながらも、日本は「技術立国」としての道を歩んできたのである。この場合、もっとも重要な点は、日本では他の諸国に比べて、比較的容易に技術発展が達成されたという社会的背景である。

重要単語・文型

技術開発　ぎじゅつかいはつ　technological development
天然資源　てんねんしげん　natural resources
恵まれる　めぐまれる　to be blessed with　例才能に～。
…にとって　for　⇒〔文型〕⓮
優れた　すぐれた　superior
技術　ぎじゅつ　technology　例科学～。
効率的-な　こうりつてき　efficient　例一度にやった方が～だ。
生産　せいさん　production　例～を上げる。
達成する　たっせいする　to attain　例目標を～。
極めて　きわめて　very　例～能率がよい。
重要-な　じゅうよう　important
要請　ようせい　request　例時代の～。
…のもとに　under　⇒〔文型〕⓭
急速-な　きゅうそく　rapid　例～な進歩。
発展　はってん　development　例～途上国。
遂げる　とげる　to achieve　例目的を～。
出発点　しゅっぱつてん　starting point
明治時代　めいじじだい　Meiji Period
…以降　…いこう　after
積極的-な　せっきょくてき　active　↔消極的
技術導入　ぎじゅつどうにゅう　introduction of technology
さかのぼる　to date from ; to go back to
すなわち　that is　⇒〔文型〕㊻
徳川幕府　とくがわばくふ　Tokugawa Shogunate
200年　200ねん　two hundred years
…にわたる　for　⇒〔文型〕㉟
鎖国政策　さこくせいさく　policy of closing the country
…により　by　⇒〔文型〕❶
工業技術水準　こうぎょうぎじゅつすいじゅん　level of industrial technology
欧米　おうべい　Europe and the United States

Lecture VII　Development of Technology in Japan

For Japan, which lacks natural raw mineral resources, it has been extremely important to attain efficient production using superior technology. Under this pressure Japan's technology has developed rapidly.

The starting point was the active import of technology in the Meiji Era. Before this, for two hundred years, the policy of closing the country by the Tokugawa Bakufu had left the level of Japanese industrial technology in a much less advanced condition than Western capitalist countries such as Europe and the United States. In order to overcome this disparity and to have a place in international competition, the active introduction of technology was organised in each industrial sector.

In this manner, by the middle of the Meiji Era, the industrial revolution which had fostered the development of the railways, marine transportation and textile industry was achieved. Even though many complications followed, Japan has become a 'technologically developed country'. The most important point here is the social background which enabled Japan to achieve its technological development relatively easier than other countries.

先進資本主義諸国　せんしんしほんしゅぎしょこく　advanced capitalist countries

…に比べて　…にくらべて　as compared to ⇨〔文型〕⓫

著しく　いちじるしく　remarkably 例人口が～増えた。⇦著しい

状態　じょうたい　condition 例経済～が悪化する。

克服する　こくふくする　to overcome

国際競争　こくさいきょうそう　international competition

伍す　ごす　to have a place among 例先進国に～。

…ために　for the purpose of ⇨〔文型〕❽

各産業分野　かくさんぎょうぶんや　each industrial sector

…において　in ⇨〔文型〕❷

図る　はかる　to attempt 例能率化を～。⇦図られる

半ば　なかば　the middle of

鉄道業　てつどうぎょう　railway industry

海運業　かいうんぎょう　marine transportation industry

織物工業　おりものこうぎょう　textile industry

…を中心として　…をちゅうしんとして　to be centred on ⇨〔文型〕㉒

産業革命　さんぎょうかくめい　industrial revolution

…以後　…いご　after ↔…以前

幾多の　いくたの　many 例～障害を乗り越える。

曲折　きょくせつ　ups and downs 例紆余～。

経る　へる　to pass 例1か月を～。

…ながらも　although ⇨〔文型〕㉜

技術立国　ぎじゅつりっこく　technologically developed country

…として　as ⇨〔文型〕❺

道を歩む　みちをあゆむ　to walk 例順調な～。
　歩む　あゆむ　to walk 例共に～。

もっとも　most 例～大きい。

比較的-な　ひかくてき　relatively 例～大きい。

容易-なに　ようい　easily 例～に達成できる。

技術発展　ぎじゅつはってん　technical development

社会的背景　しゃかいてきはいけい　social background

確かに明治初年の日本は欧州型近代技術において劣っていたが、伝統的職人技能は非常に高いものがあった。後の美術史家がジャパネスクと呼んだ細密で精緻な工芸技術、木工・陶芸・絵画などの美術的な技能のほか、大工を中心とする実用技術は、現在でも評価されるべき高度なものであった。ただ、西欧近代の技術が存在していなかっただけである。職人の社会的地位は低くなく、高度な技能を持った匠は名人として尊敬され、この点はアジアの近隣諸国と異なっている。この伝統の上に新しい近代西欧技術が導入されたとき、それを担う人々が社会的地位も高く畏敬されたのは当然であろう。

日本は、上流階級のエリートたちが下の階級の人々に教育の機会を与えることを躊躇する社会ではない。貧しくとも能力のある少年には成功の機会があったし、村の小学校の校長は、村長の次、村の医師と並んで尊敬される地位にあった。

教育制度は近代日本発展のために決定的役割を果たしたと主張する歴史学者は多いが、その教育の中で、とりわけ重視されたことの一つは技術の背景となる数学であった。それは基礎的教育の必須科目であった。

重要単語・文型

確かに…が、… たしかに…が、… indeed… but ⇒〔文型〕⑳
　確か-なに たしか indeed
初年 しょねん early years ↔末年
欧州型近代技術 おうしゅうがたきんだいぎじゅつ European-style modern technology
劣る おとる inferior ↔優る
伝統的職人技能 でんとうてきしょくにんぎのう traditional skill of artisans
　伝統的-な でんとうてき traditional 例～な産業。
職人 しょくにん craftsman 例～気質。
　技能 ぎのう skill 例優れた～。
非常-に ひじょう very 例評価は～に高い。
後の のちの later 例～発展の基となる。
美術史家 びじゅつしか art historian
ジャパネスク Japanesque
細密-な さいみつ minute 例描写が～だ。
精緻-な せいち fine 例技巧が～だ。
工芸技術 こうげいぎじゅつ arts and crafts techniques
木工 もっこう woodcraft 例～機械。
陶芸 とうげい ceramic art 例～家。
絵画 かいが painting 例～を鑑賞する。
美術的-な びじゅつてき artistic
…のほか besides ⇒〔文型〕㊷
大工 だいく carpenter
…を中心とする …をちゅうしんとする to be centred on ⇒〔文型〕㉒
実用技術 じつようぎじゅつ practical technique
…でも even
評価する ひょうかする to evaluate 例専門知識を～。⇐評価される
…べき should ⇒〔文型〕61
高度-な こうど sophisticated 例～な技術。
ただ only ; but
社会的地位 しゃかいてきちい social status
　地位 ちい status 例高い～につく。
匠 たくみ artisan
名人 めいじん master 例～芸。
尊敬する そんけいする to respect 例努力する人を～。⇐尊敬される

In the early Meiji Era, Japan was technologically inferior to European-style technology, but it was extremely advanced in the traditional skills of artisans. The fine art skills of woodcraft, ceramic art and paintings were sophisticated and of the finest quality. Later, art historians named them the 'Japanesque' style. Besides these skills in art, practical trades based around the carpenter were highly regarded. Artisans as skilled labourers were not regarded as low in status and respect was paid to great masters as experts in their profession, which differs considerably from nearby Asian countries. Where new and modern Western technology was introduced on top of Japanese tradition, the person assuming responsibility for this would have high social status and be revered.

Japan is not a society where upper class elites are hesitant to give educational opportunities to workers. A boy who was poor yet had ability had an opportunity to succeed. (The benefits of education were generally recognised.) The principal of the village elementary school held a position of respect. He was next in status to the village headman and equal to that of the village doctor.

The educational system played a vital role in modern Japanese development. An emphasis on mathematics (in basic educational curriculum) provided a strong foundation for technological advances.

アジア　Asia
近隣諸国　きんりんしょこく　neighbouring countries
異なる　ことなる　to differ　例意見が～。
伝統　でんとう　tradition　例～芸能。
…の上に　…のうえに　upon ; on top of
近代西欧技術　きんだいせいおうぎじゅつ　modern Western technology
導入する　どうにゅうする　to introduce　例新システムを～。⇦導入される
担う　になう　to bear　例責任を～。
畏敬する　いけいする　to have reverence for　例神を～。⇦畏敬される
当然-な　とうぜん　natural　例失敗しても～だ。
上流階級　じょうりゅうかいきゅう　upper class
　階級　かいきゅう　class　例～闘争。
エリート　elite
教育　きょういく　education　例管理者～。
機会　きかい　opportunity　例～をのがさない。
与える　あたえる　to give　例報酬を～。
躊躇する　ちゅうちょする　to hesitate　例決断を～。
貧しい　まずしい　poor　例生活が～。
とも　とも　no matter how　⇨〔文型〕㉑
能力　のうりょく　ability　例～主義。
少年　しょうねん　boy
成功　せいこう　success　↔失敗
村　むら　village
小学校　しょうがっこう　elementary school
校長　こうちょう　principal ; headmaster
村長　そんちょう　village headman
次　つぎ　next　例～の時代。
医師　いし　doctor　例～が不足する。
AはBと並んで　AはBとならんで　A stands alongside B　⇨〔文型〕㊳
　並ぶ　ならぶ　to rank with　例先頭に～。
教育制度　きょういくせいど　education system
発展　はってん　development　例経済の～。
決定的-な　けっていてき　decisive　例～な瞬間。
主張する　しゅちょうする　to claim　例権利を～。
歴史学者　れきしがくしゃ　historian
…の中で　…のなかで　amongst　例先進国～競う。
とりわけ　above all
重視する　じゅうしする　to emphasise　例営業成績を～。⇦重視される
背景　はいけい　background　例事件の～。
数学　すうがく　mathematics
基礎的-な　きそてき　fundamental ; basic
必須科目　ひっすかもく　compulsory subject

もっとも数学は、江戸時代の寺子屋教育の時から「読み・書き・そろばん」といわれ、三つの主要科目の一つであった。このような伝統のもとに、戦前における産業界の労働者は米国の平均的な労働者よりはるかに優れた基礎教育を受けてきた。さらに、大学教育を受けた技術者は工学士として尊敬されたから、多くの優れた人材が進んでこの道を志し、西洋技術を学ぶ伝統もできあがったのである。戦後になってもこの伝統は受け継がれ、大学の工学部の卒業生は戦後10年で2倍になった。

また、企業内部でも長く技術者教育が行われてきた。このような企業内教育の努力によって、各企業独自の技能が開発された。国鉄（現 JR）には国鉄の、日立には日立の技能があるといわれている。

しかし、戦前の工業を総合的に見れば、職工の技能は優れていたが、生産技術は、ごく一部分の鉄鋼・造船・機械・綿紡が国際水準に達しているにすぎなかった。

第二次世界大戦の敗戦によって、日本経済は壊滅的な打撃をこうむったが、日本人は勇気ではなく技術力の差によって敗戦に導かれたことを教訓とした。経済の復興と成長に際しては、欧米技術の導入や技術提携が活発になされ、重化学工業部門を中心に設備の近代化と効率的な生産体制が整えられた。

重要単語・文型

もっとも　but ; however　⇒〔文型〕⑲
江戸時代　えどじだい　Edo Period
寺子屋　てらこや　*terakoya* ; a temple school ; private elementary school
そろばん　abacus
主要科目　しゅようかもく　main subject
…における　in　⇒〔文型〕❷
米国　べいこく　the United States of America
平均的-な　へいきんてき　average
はるか-なに　far　例合格点を～に上回る。
優れた　すぐれた　superior ; excellent　例～資質。
基礎教育　きそきょういく　basic education
技術者　ぎじゅつしゃ　technical expert
工学士　こうがくし　Bachelor of Engineering
人材　じんざい　man power　例～の確保。
…の道を志す　…のみちをこころざす　to aim at
　志す　こころざす　to aspire　例事業家を～。
西洋技術　せいようぎじゅつ　Western technology
学ぶ　まなぶ　to study　例哲学を～。
できあがる　to be established
受け継ぐ　うけつぐ　to continue　⇐受け継がれる
工学部　こうがくぶ　department of engineering
卒業生　そつぎょうせい　graduate
企業内部　きぎょうないぶ　within the company
技術者教育　ぎじゅつしゃきょういく　training of technical expert
…によって　by　⇒〔文型〕❶
独自の　どくじの　one's own　例～製品。
技能　ぎのう　skill ; technology　例特殊～。
開発する　かいはつする　to develop　例新製品を～。⇐開発される
国鉄　こくてつ　National Railways
現…　げん…　present　例～時点。
JR　Japan Railway
日立　ひたち　Hitachi
工業　こうぎょう　manufacturing industry　例

Since the Terakoya education of the Edo Period, mathematics has been one of the three main subjects (i.e., reading, writing and soroban (abacus)). Under this traditional system, the industrial working class have received a far better basic education than the average American worker. Further, as technicians who had received a university education wear held in high repute as holders of Bachelor of Engineering degrees, many young people chose this course which established the tradition of studying Western technology. Even after the War, this tradition continued and the number of university graduates in engineering doubled in the ten years immediately after the War.

Within the companies training of technical people had been common for a long time. As a result, a capacity for original technology was developed and companies such as Japanese National Railways (JR) and Hitachi developed much of their own technology.

However, looking at prewar industry as a whole, despite very good blue-collar skills, production technology was below standard and only a portion of the steel, shipbuilding, machinery and cotton spinning industry had attained international standards.

With the defeat in the Second World War, the Japanese economy was devastated. Japanese assessment of the reason for defeat was not a lack of courage, but the difference in technology and production capacity. In revival and restructuring of the economy, European and American technology were introduced and cooperation in technology was actively pursued. This objective underlay the modernisation of facilities and the organisation of efficient production systems in the heavy chemical industrial sector.

重化学～。
総合的-な/に　そうごうてき　as a whole
職工　しょっこう　blue-collar worker
ごく　only　例影響は～わずかだ。
一部分　いちぶぶん　portion　例～だけを見る。
綿紡　めんぼう　cotton spinning
国際水準　こくさいすいじゅん　international standard
達する　たっする　to attain　例目標に～。
…にすぎない　only ; not too much　⇨〔文型〕㉗
敗戦　はいせん　defeat
壊滅的-な　かいめつてき　destructive ; devastating　例～な被害を受ける。
打撃　だげき　blow　例大きな～を受ける。
こうむる　to suffer　例損害を～。
勇気　ゆうき　courage　例～を奮いおこす。
技術力　ぎじゅつりょく　technology
差　さ　difference　例個人～。
導く　みちびく　to lead　⇦ 導かれる
教訓　きょうくん　lesson　例貴重な～。
AをBとする　A is made to be B　⇨〔文型〕(79)
復興　ふっこう　revival ; reconstruction　例経済～。
…に際して　…にさいして　when ; in case of　⇨〔文型〕(71)
欧米技術　おうべいぎじゅつ　European and American technology
技術提携　ぎじゅつていけい　cooperation in technology
活発-な/に　かっぱつ　actively　例～に営業する。
重化学工業部門　じゅうかがくこうぎょうぶもん　heavy chemical industrial sector
…を中心に　…をちゅうしんに　to be centred on　⇨〔文型〕㉒
設備　せつび　facility　例生産～。
近代化　きんだいか　modernisation　例産業の～。
効率的-な　こうりつてき　efficient　例～な作業。
生産体制　せいさんたいせい　production system
整える　ととのえる　to prepare　⇦ 整えられる

その際、特筆すべきことは、日本の企業が外国技術の導入や模倣にとどまらず、自らの生産条件に合致するような工夫や改良を施した点である。そうすることによって、品質や生産コストが国際水準に達し、日本は先進工業国の仲間入りをすることができたのである。日本がOECDに参加したのは1964年のことであった。この時までの日本の技術は、何よりもまず改良技術として特徴づけられる。

1950年代の自動車産業の事例を見てみよう。たとえば、日産は英国オースチン、日野は英国ヒルマン、いすゞは仏国ルノーを提携先に選んだ。日産はノックダウン方式[80]による7年間の技術援助契約のあと、学んだものと独自の技術を統合して自社のモデルを発表した。トヨタはフォードと技術援助契約の締結に達することができず、独力でモデルを開発せざるを得なかった。

技術は実戦を通じて徐々に改良される。日産はオースチンの1500ccのエンジンのストロークを短くするというドナルド・ストーン顧問の提案によって1000ccのストーンエンジンを開発した。トヨタは部品メーカー・関連会社を統合する手法としてかんばん（カンバン）方式[81]を開発した。

重要単語・文型

その際　そのさい　at that time
特筆する　とくひつする　to note　例活躍を～。
…べき　should　⇒〔文型〕(61)
外国技術　がいこくぎじゅつ　foreign technology
導入　どうにゅう　introduction　例新技術の～。
模倣　もほう　imitation
…にとどまらず　not confining to　⇒〔文型〕(57)
自ら　みずから　by oneself　例～努力する。
生産条件　せいさんじょうけん　production condition
合致する　がっちする　to meet　例社是に～。
工夫　くふう　device　例創意～。
改良　かいりょう　improvement　例～案。
施す　ほどこす　to perform ; to make　例恩恵を～。
品質　ひんしつ　quality　例～の向上。
生産コスト　せいさんコスト　production cost
国際水準　こくさいすいじゅん　international standard
達する　たっする　to achieve ; to reach　例限界に～。
先進工業国　せんしんこうぎょうこく　advanced industrial country
仲間入りをする　なかまいりをする　to join　例国際社会に～。
OECD　Organization for Economic Cooperation and Development　経済協力開発機構。
参加する　さんかする　to enter　例販売会議に～。
何よりもまず　なによりもまず　above all
改良技術　かいりょうぎじゅつ　improved technique
特徴づける　とくちょうづける　to characterise　⇦特徴づけられる
自動車産業　じどうしゃさんぎょう　automobile industry
事例　じれい　example　例販売～。
日産　にっさん　Nissan
英国オースチン　えいこくオースチン　England's Austin
日野　ひの　Hino
英国ヒルマン　えいこくヒルマン　England's Hillman

Japanese industry did not confine itself to 'importing' or imitating foreign technology but actively improved upon existing ideas and processes to suit Japanese production conditions. By doing so, the quality of products and production cost achieved an international standard. In a remarkably short time Japan gained the status of an advanced industrial nation, entering the OECD in 1964. At this point, however, Japanese technology was still essentially based on the adaptation of introduced processes.

Taking the motor vehicle industry of the 1950s as an example; Nissan selected England's Austin as its cooperation partner; Hino, England's Hillman; and Isuzu, France's Renoir. For a seven year contract period Nissan received technological assistance in the form of knock down vehicles from Austin and then with their own technology developed a new domestic model for production. Toyota could not reach an agreement for technology sharing with Ford and so it had to develop a motor vehicle independently.

With gradually improving technology Nissan produced Austin's 1500cc engine with a shorter stroke length (as proposed by advisor, Donald Stone) and as a result, a 1000cc stroke engine was created. Toyota originally developed the Japanese Kanban system to coordinate with the parts supplier companies which produced the motor vehicle parts.

いすゞ　いすず　Isuzu
仏国ルノー　ふつこくルノー　France's Renoir
提携先　ていけいさき　cooperation partner
選ぶ　えらぶ　to choose　例販路を〜。
ノックダウン方式　ノックダウンほうしき　knock down system
…による　by　⇒〔文型〕❶
技術援助契約　ぎじゅつえんじょけいやく　agreement for technological assistance
　援助　えんじょ　assistance ; support
　契約　けいやく　contract ; agreement
…のあと　after　↔…の前
学ぶ　まなぶ　to learn　例先端技術を〜。
独自の　どくじの　one's own　例〜改善案。
統合する　とうごうする　to coordinate
自社　じしゃ　own company　例〜の製品。
モデル　model
発表する　はっぴょうする　to announce　例新車を〜。
トヨタ　Toyota
フォード　Ford
締結　ていけつ　conclusion　例条約の〜。
独力　どくりょく　oneself　例〜で解決する。
開発する　かいはつする　to develop　例新商品を〜。
…ざるを得ない　…ざるをえない　to have to ; to be forced to　⇒〔文型〕㊸
実戦　じっせん　combat ; practice (actual fighting)
…を通じて　…をつうじて　through　⇒〔文型〕⓬
徐々に　じょじょに　gradually　例〜進歩する。
改良する　かいりょうする　to improve　例品種を〜。⇦改良される
エンジン　engine　例〜トラブル。〜がかかる。
ストローク　stroke
ドナルド・ストーン　Donald Stone
顧問　こもん　advisor　例会社の〜。
提案　ていあん　proposal
ストーンエンジン　Stone engine
部品メーカー　ぶひんメーカー　parts manufacturer
関連会社　かんれんがいしゃ　associated company
手法　しゅほう　technique　例販売〜。
かんばん(カンバン)方式　かんばんほうしき　Kanban system ; Just-in-Time system (JIT)

このジャスト・イン・タイム（JIT）・システム（かんばん方式）はその後、日本中の自動車メーカーにも採用され、不用な書類、スタッフの節約、在庫の削減に役立っている。この方式が生み出したQCサークル・小集団活動[82]は自動車メーカーのみならず、日本の全産業に及んでいるといっても過言ではない。

最近の10年間の例を見てみよう。製品の軽量化・小型化と呼ばれる傾向が、継続している。それはME（マイクロエレクトロニクス）化とも結合して、軽薄短小と呼ばれる産業構造の変動にまで発展している。もともと日本の文化は「縮みの文化」[83]といわれ、細かいことを上手にやることが得意である。盆栽や造園はその好例であるが、農民が一所懸命に丹精する耕作態度と同じように、工場労働者も小型乗用車・ウォークマン・テープレコーダー・カメラ・クォーツ時計・LSI（大規模集積回路）などの製作に当たった。

更に日本人は、異種分野を結合する応用技術に優れている。工場内でも、労働移動をするのが普通であり、その結果労働者は多能工であるから、一つの仕事にこだわることが少ない。この点は欧米の職種別単能工とは明確に異なっている。

重要単語・文型

ジャスト・イン・タイム・システム　Just in Time system (JIT)
日本中の　にほんじゅうの　all over Japan　例～関心が高まる。
自動車メーカー　じどうしゃメーカー　automobile maker ; car producer
採用する　さいようする　to adopt　例外国人を～。
不用な　ふよう　unnecessary　例～な設備。↔必要
書類　しょるい　documents　例～審査。
スタッフ　staff　例制作～。
節約　せつやく　reduction　例コストの～。
在庫　ざいこ　stock　例～品。
削減　さくげん　cut　例人員～。
役立つ　やくだつ　to be useful　例経営に～意見。
方式　ほうしき　system ; method
生み出す　うみだす　to produce ; to give birth to　例画期的な成果を～。
QCサークル　quality control (QC) circle
小集団活動　しょうしゅうだんかつどう　small group activity
…のみならず…(も)　not only…(but also)　⇒〔文型〕㊳
全産業　ぜんさんぎょう　all parts of the industry
及ぶ　およぶ　to reach　例全社員に影響が～。
…といっても過言ではない　…といってもかごんではない　It is not too much to say　⇒〔文型〕74
例　れい　example　例～をあげる。
製品　せいひん　product　例工業～。
軽量化　けいりょうか　lightening of the weight
小型化　こがたか　miniaturising
傾向　けいこう　tendency
継続する　けいぞくする　to continue
ME化　MEか　development of micro-electronics
マイクロエレクトロニクス　micro-electronics
結合する　けつごうする　to combine
軽薄短小　けいはくたんしょう　light-thin-short-small　↔重厚長大
産業構造　さんぎょうこうぞう　industrial structure

This 'Just-in-Time' (JIT) system used by car makers all over Japan is useful in reducing unnecessary paper work, manpower and stocks. From its beginning with the QC circle this system has flourished and is now used not only by car makers but in all sectors of industry.

Looking at examples from the past decade it can be seen that the tendency has been for products to become lightweight and smaller. This, together with the development of micro-electronics (ME) has caused a massive alternation of the industrial structure, nick-named 'light-thin-short-small'. Japanese culture has been called the 'shrinking culture' and it is good at performing detailed tasks. Bonsai and landscape gardening are traditional examples. Just as farmers applied themselves earnestly to farming, factory workers have applied the same attitudes to the construction of small cars, walkman, tape-recorders, cameras, quartz clocks and large scale integrated circuits (LSI).

Furthermore, the Japanese have acquired very advanced applied skills that bring together diverse branches of technology. Within the factory, job rotation is the norm so it is rare for a worker to continue indefinitely in a single occupation. The aim is to produce multi-skilled workers. This clearly differs from the trade classified single-skilled labourer of Europe and the U.S.

変動　へんどう　change ; alternation　例～相場制。
発展する　はってんする　to develop　例工業が～。
もともと　originally　例～無理な計画だった。
文化　ぶんか　culture　例～遺産。
縮みの文化　ちぢみのぶんか　shrinking culture
細かい　こまかい　detailed　例～方針。
上手-なに　じょうず　well　例～に話をする。
得意-な　とくい　to be good at　↔不得意
盆栽　ぼんさい　bonsai　例～を育てる。
造園　ぞうえん　landscape gardening　例～業。
好例　こうれい　typical example　例成功の～だ。
農民　のうみん　farmer　例～の反対を受ける。
一所懸命　いっしょけんめい　earnestly ; devoting one's life to one place　例～耕す。
丹精する　たんせいする　to make with great care　例植木を～。
耕作態度　こうさくたいど　manner of cultivating
　態度　たいど　manner ; attitude
工場労働者　こうじょうろうどうしゃ　factory workers
小型乗用車　こがたじょうようしゃ　small car
ウォークマン　walkman (personal headphone radio-cassette)
テープレコーダー　tape-recorder
カメラ　camera
クォーツ時計　クォーツどけい　quartz clock
LSI　large scale integrated circuit　大規模集積回路。
製作　せいさく　production
当たる　あたる　to be engaged in　例課長の任に～。
更に　さらに　furthermore　例～援助する。
異種分野　いしゅぶんや　diverse branches
応用技術　おうようぎじゅつ　applied skills
優れる　すぐれる　to be excellent
工場内　こうじょうない　within the factory
労働移動　ろうどういどう　job rotation
普通　ふつう　normal　例～選挙。
…結果　…けっか　as a result　⇒〔文型〕㉙
多能工　たのうこう　multi-skilled worker　↔単能工
仕事　しごと　work　例～がたまる。
こだわる　to be particular　例品質に～。
職種別単能工　しょくしゅべつたんのうこう　trade classified single-skilled labourer
　職種別　しょくしゅべつ　trade classified
明確-なに　めいかく　clearly　例～に指示する。
異なる　ことなる　to differ　例意見が～。

機械とエレクトロニクスを結びつけたVTR、通信と機械を結びつけたファクシミリ、写真と機械の組み合わせである複写機はその成功例である。

ところで、従来の改良技術中心の技術開発は、現在、新たな段階に直面している。技術者・技能者の層の厚さから生じる技術改良の積み重ねは、確かに有効に作用してきたし、これからも作用するであろう。しかし、輸入したいとする技術が次第に少なくなり、逆に技術供与(きょうよ)が多くなるような現在の状況下では、自ら革新的技術を開発しなければならない。たとえ、「魅力的な」導入技術が存在したとしても、現在では金銭導入ではなく、見返りの技術を要求されるクロスライセンスの形態をとるものが多い。

というのは、たとえば、かつてソニーが、ベル研究所よりトランジスター特許を金銭導入して、それを改良して小型ラジオを発表して大成功を収めたような事例は、外国の技術保有者に、日本企業への技術供与に対する警戒心を抱(いだ)かせたからである。その意味でも、自社技術開発の必要性は高まりこそすれ、低くなることはまず考えられない。特にめざましい分野は、エレクトロニクス・新素材・バイオテクノロジーといったハイテク産業であり、その中のエレクトロニクス技術は、単に生産の自動化、事務処理の迅速化(じんそくか)のみならず、医療や一般家庭生活にも大きな影響を与えるに至っている。

重要単語・文型

機械　きかい　machinery　例～工業(こうぎょう)。
エレクトロニクス　electronics　例日本(にほん)の～産業(さんぎょう)。
結びつける　むすびつける　to combine
VTR　videotape recorder
通信　つうしん　communication　例～衛星(えいせい)。
ファクシミリ　facsimile
写真　しゃしん　photograph　例～家(か)。
組み合わせ　くみあわせ　combination
複写機　ふくしゃき　photocopying machine
成功例　せいこうれい　successful example
ところで　by the way
従来の　じゅうらいの　up to the present
改良技術　かいりょうぎじゅつ　improved technology
技術開発　ぎじゅつかいはつ　technological development
段階　だんかい　phase　例～を踏(ふ)んで説明(せつめい)する。
直面する　ちょくめんする　to be faced with
技術者　ぎじゅつしゃ　technical expert
技能者　ぎのうしゃ　craftsman
層　そう　layer　例選手(せんしゅ)の～が厚(あつ)い。
厚さ　あつさ　thickness　↔薄(うす)さ
生じる　しょうじる　to rise　例変化(へんか)が～。
技術改良　ぎじゅつかいりょう　improvement of technology
積み重ね　つみかさね　accumulation　例経験(けいけん)の～。
確かに…。しかし、…　たしかに…。しかし、…　indeed…but　⇒〔文型〕70
有効-な/に　ゆうこう　effectively　例～に利用(りよう)する。
作用する　さようする　to operate
次第に　しだいに　gradually
逆-に　ぎゃく　conversely
技術供与　ぎじゅつきょうよ　supply of technology
状況下　じょうきょうか　under the circumstances
革新的-な　かくしんてき　innovative　例～な発明(はつめい)。
…ても　even though　⇒〔文型〕21

The VTR which combines machinery and electronics, the facsimile which combines communication technology and machinery, and the photocopying machine which combines photography and machinery are all successful examples of the Japanese ability to bring people of various skills together to create new products.

Technological development based on the improvement of base technology is now entering a new phase. Whilst this is still seen as an important activity, under the present circumstances a decrease of imported technology is likely. To trade effectively overseas, Japan must develop its own innovative technology because 'technology in return' is commonly required as a bargaining chip rather than straight out monetary purchase. This is called cross-licensing.

Sony imported a transistor from Bell Laboratory under licence, improved its function and was extremely successful in marketing a small-sized radio. As a result, the overseas owners became wary of sending technology to Japanese firms. Japan must consequently face the need for increasing levels of original technology, especially in the significant fields of electronics, new synthetic materials, and biotechnology which are the new 'high technology areas'. Of these, the electronics technology which not only speeds up the automation of production and clerical work, but will also affect medical treatment and the general household is perhaps the most significant.

魅力的-な　みりょくてき　attractive　例彼女は〜だ。
導入技術　どうにゅうぎじゅつ　technology to be brought in
金銭導入　きんせんどうにゅう　monetary consideration for technology received
見返り　みかえり　return　例〜を期待する。
要求する　ようきゅうする　to require　⇦要求される
クロスライセンス　cross-licensing
形態　けいたい　form　例企業〜。
というのは…からだ　The reason is　⇨〔文型〕㉔
かつて　in the past　例〜体験したことがある。
ソニー　Sony
ベル研究所　ベルけんきゅうじょ　Bell Laboratory
トランジスター　transistor
特許　とっきょ　patent　例〜の申請を行う。
改良する　かいりょうする　to improve
小型ラジオ　こがたラジオ　small-sized radio
発表する　はっぴょうする　to announce
大成功を収める　だいせいこうをおさめる　to be extremely successful　例販売合戦で〜。
事例　じれい　example　例〜をあげて説明する。
技術保有者　ぎじゅつほゆうしゃ　technology owner
警戒心　けいかいしん　caution　例〜を解く。
抱く　いだく　to have　例疑念を〜。⇦抱かせる
必要性　ひつようせい　need　例資金の〜を説く。
…こそすれ…ない　will…but not　⇨〔文型〕(77)
まず…ない　hardly　⇨〔文型〕(54)
めざましい　significant　例〜技術の進歩。
分野　ぶんや　field　例新しい〜へ参入する。
新素材　しんそざい　new material
バイオテクノロジー　biotechnology
ハイテク産業　ハイテクさんぎょう　high technology industry
単に　たんに　only
自動化　じどうか　automation
事務処理　じむしょり　handling of clerical work
迅速化　じんそくか　speeding up　例行動の〜を図る。
…のみならず…も　not only… (but also)　⇨〔文型〕㊳
医療　いりょう　medical treatment　例〜機関。〜保険。
一般家庭生活　いっぱんかていせいかつ　general family life
至る　いたる　to reach to　例結論に〜。

技術研究は比較的時間を要する基礎研究と、比較的資金を要する応用研究、さらに、その中間の開発研究に３分類される。日本が従来の応用研究中心の研究開発から基礎研究中心に移行する時期にきているのは事実で、政府の研究所が新しく開設されたり、つくば研究学園都市ができたりしている。更に各会社は従来の中央研究所に加えて基礎研究所を開設しつつある。

また応用研究もユーザーと結びついた新分野が注目されており、鉄鋼メーカーが自動車メーカーと結びついた、柔らかく加工しやすく、かつ強度のある鋼板の開発はその好例である。柔らかい鋼板を加工したあと、強度を与えるためのエイジングは、自動車メーカーの塗装工程の熱を利用したものである。

このように技術開発は、一方では技術そのものの原理的発展・工学的発展からもたらされる製品技術の開発であり、他方、工程・作り方の開発を目ざす生産技術の開発である。両者がうまく結合した時に、新たな「技術立国」への道が開けよう。

重要単語・文型

技術研究　ぎじゅつけんきゅう　technological research　例～が進む。

比較的　ひかくてき　relatively　例～好調である。

時間　じかん　time　例あまり～がない。

要する　ようする　to need　例大金を～。

基礎研究　きそけんきゅう　basic research

資金　しきん　funds　例事業～。

応用研究　おうようけんきゅう　applied research

更に　さらに　furthermore　例～話を進める。

中間の　ちゅうかんの　in between　例～位置。

開発研究　かいはつけんきゅう　developmental research

３分類する　３ぶんるいする　to classify into 3 categories　例集計結果を～。⇦３分類される

従来の　じゅうらいの　up to the present

…中心の　…ちゅうしんの　to be centred on ⇨〔文型〕㉒

研究開発　けんきゅうかいはつ　research and development (R & D)

移行する　いこうする　to transit　例新制度に～。

時期　じき　time

事実　じじつ　fact　例～を話す。

政府　せいふ　government　例～の援助。

研究所　けんきゅうじょ　research centre

新しく　あたらしく　newly　例～店を構える。⇦新しい

開設する　かいせつする　to open　例支店をパリに～。⇦開設される

つくば研究学園都市　つくばけんきゅうがくえんとし　Tsukuba Science City

できる　to be opened　例支店が～。

各会社　かくかいしゃ　individual company

中央研究所　ちゅうおうけんきゅうじょ　central research institute

…に加えて　…にくわえて　besides　⇨〔文型〕84

　加える　くわえる　to add　例援助金を～。

基礎研究所　きそけんきゅうじょ　basic research institute

…つつある　in the process of　⇨〔文型〕64

ユーザー　user

結びつく　むすびつく　to be connected with　例努力は結果に～。

新分野　しんぶんや　new field　例～の開拓。

Technological research can be classified into three categories: Basic research, which takes a relatively long period to develop; applied research, which requires considerable funds; and finally developmental research, which is an in between stage. Japan is currently in a state of transition from concentrating on applied research to an emphasis on basic research. Accordingly, the government has recently opened a number of research centres like the Tsukuba Science City. Individual companies are also opening basic research centres in addition to the existing central research centres.

In applied research, new developments are emerging concerned with consumers and users of technology. A typical example of this kind of approach is the strengthened iron cladding sheet which is malleable and easily processed, which has been jointly developed by the steel and vehicle producers. Using a process which utilises the heat generated from the coating process at the vehicle assembly stage strength is added to the soft iron later.

This type of technological development combines basic technology and product technology from engineering developments. They have been brought together through development of production technology which aims at developing the process and applying it in a practical way. When these two unite successfully, the road to 'technology country' is finally opened.

注目する　ちゅうもくする　to note　例結果に～。⇦注目される
鉄鋼メーカー　てっこうメーカー　steel manufacturer
自動車メーカー　じどうしゃメーカー　automobile maker ; car producer
柔らかい　やわらかい　soft　例～応対。
加工する　かこうする　to process　例原料を～。
…やすい　easy to　例使い～。
かつ　and
強度　きょうど　strength　例～を測定する。
鋼板　こうはん　iron cladding sheet
開発　かいはつ　development　例新製品の～。
好例　こうれい　excellent example
与える　あたえる　to give ; to add
エイジング　aging
塗装工程　とそうこうてい　coating process
工程　こうてい　process　例～管理。
熱　ねつ　heat　例～処理。
利用する　りようする　to utilise　例多くの情報を～。
技術開発　ぎじゅつかいはつ　technological development
一方では…、他方では…　いっぽうでは…、たほうでは…　On one hand…, and on the other hand…　⇨〔文型〕(32)
…そのもの　itself　例彼は真面目～だ。
原理的発展　げんりてきはってん　theoretical development
工学的発展　こうがくてきはってん　mechanical development
もたらす　to bring about　例好影響を～。⇦もたらされる
製品技術　せいひんぎじゅつ　product technology
他方　たほう　on the other hand　⇨〔文型〕(32)
目ざす　めざす　to aim at　例経済成長を～。
生産技術　せいさんぎじゅつ　production technology
両者　りょうしゃ　both　例労使の～が会合する。
うまく　well　例仕事が～いく。⇦うまい
結合する　けつごうする　to unite　例分子が～。
新た-な　あらた　new　例装いを～にする。
技術立国　ぎじゅつりっこく　technological developed country　例～を目ざす。
道　みち　road ; way　例勝利への～。
開ける　ひらける　to be opened
…(よ)う　probably ; maybe　⇨〔文型〕(55)

理解問題　No. 7

1① 日本ではなぜ明治時代以降、急速な技術導入が図られたのか、のべなさい。
〈☞p.102　1-7行〉

② 急速な技術導入の結果、明治時代半ばにどのような成果が現れたか、のべなさい。
〈☞p.102　8-10行〉

③ 日本で比較的容易に技術発展が達成された社会的背景について、次の4点から説明しなさい。
〈☞p.104　1行-p.106　9行〉

a. 明治時代の職人の技能
b. 教育
c. 大学出の技術者
d. 企業内部

2① 戦前の工業の水準はどの程度のものであったか、のべなさい。
〈☞p.106　10-11行〉

②a. 戦後日本はどのような生産体制になったか、のべなさい。
〈☞p.106　13-15行〉

b. a.の生産体制の中で、企業が特に努力したのはどのような点か、のべなさい。
〈☞p.108　1-5行〉

c. b.の具体例として、1950年代の自動車産業でどのような開発が行われたか、のべなさい。
〈☞p.108　6行-p.110　4行〉

d. 最近10年の技術開発の動向の特徴を2点あげ、具体的に説明しなさい。
〈☞p.110　5行-p.112　2行〉

3① 技術開発にとって新たな問題点は何か、のべなさい。
〈☞p.112　3-12行〉

② ①であげた問題点を克服するために、期待されている産業分野は何か、のべなさい。
〈☞p.112　12-15行〉

③ 技術研究の現状を説明しなさい。
〈☞p.114　1-9行〉

④ 今後日本が目指す技術開発はどのようなものか、のべなさい。
〈☞p.114　10-12行〉

発展問題 No. 7

問　下表7-1は、ノーベル物理学・化学・生理学・医学賞の国別受賞者の一覧である。もしも、その国の基礎技術水準が、ノーベル物理学・化学・生理学・医学賞と対応するものと仮定すると、「技術大国」日本の基礎技術と技術開発の関係はどのようなものであったか推論しなさい。

表7-1　ノーベル物理学・化学・生理学・医学賞国別受賞者（1901—1989）

	物理学賞			化学賞			生理学・医学賞			総計
	戦前	戦後	計	戦前	戦後	計	戦前	戦後	計	
アメリカ	8	44	52	3	32	35	7	57	64	151
イギリス	10	10	20	6	16	22	6	16	22	64
ドイツ	11	8	19	17	10	27	8	4	12	58
フランス	6	2	8	6	1	7	4	4	8	23
スウェーデン	2	2	4	3	1	4	1	6	7	15
スイス	1	3	4	3	1	4	1	4	5	13
ソ連	0	7	7	0	1	1	2	0	2	10
オランダ	4	2	6	2	0	2	2	0	2	10
オーストリア	2	1	3	1	0	1	4	1	5	9
ノルウェー	5	3	8	0	0	0	0	1	1	9
デンマーク	1	2	3	0	0	0	4	1	5	8
イタリア	2	1	3	0	1	1	1	2	3	7
日本	0	3	3	0	1	1	0	1	1	5
ベルギー	0	0	0	0	1	1	2	2	4	5
カナダ	0	0	0	0	2	2	2	0	2	4
オーストラリア	0	0	0	0	1	1	0	2	2	3
アルゼンチン	0	0	0	0	1	1	0	1	1	2
中国	0	2	2	0	0	0	0	0	0	2
ハンガリー	0	0	0	1	0	1	1	0	1	2
インド	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1
アイルランド	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1
スペイン	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1
チェコ	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1
パキスタン	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1
フィンランド	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1
ポルトガル	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1
南アフリカ共和国	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1

(戦前＝第二次世界大戦前、戦後＝第二次世界大戦後)

(『最新版ノーベル賞受賞者総覧』教育社1990年)

第8講　中小企業の意義と役割

日本の経済においては、一方で比較的少数の近代的な大企業が存在するとともに、他方において数多くの中小企業が併存していることが特徴的である。そして、この両者の間には、生産性の面でも、また賃金その他の労働条件の面でも大きな格差が存在してきたことから、こうした経済構造は一般に二重構造といわれる。

このような構造的特徴は、資源や資本に乏しく、過剰な労働力の存在するなかで、明治期以降急速な近代化がなされてきたことの結果であるといってよい。すなわち、この工業化の過程で基幹産業を中心に近代企業の重点的な育成が図られ、諸条件に恵まれた少数の大企業群が形成されるとともに、他方では、低廉な農村労働力を背景とした数多くの中小企業群が形成されたのである。そして、両者が一面では互いに競合関係に立つことにより、コスト水準の引下げを促し、また別の面では相互に協力・補完関係に立つことによって、調和が図られ、これまでの日本経済の発展がなされてきたのである。

重要単語・文型

中小企業　ちゅうしょうきぎょう　small and medium sized enterprises　↔大企業
意義　いぎ　significance　例～のある仕事。
役割　やくわり　role　例重要な～を果たす。
…において　in　⇨〔文型〕❷
一方で(は)…、他方において(は)…　いっぽうで(は)…、たほうにおいて(は)…　On one hand…, and on the other hand　⇨〔文型〕㉜
少数の　しょうすうの　a few　↔多数の
近代的-な　きんだいてき　modern　例～な工場。
大企業　だいきぎょう　large company　↔中小企業
存在する　そんざいする　to exist　例矛盾が～。
…とともに　together with　⇨〔文型〕51
数多くの　かずおおくの　many　例～例をあげる。
併存する　へいぞんする　to coexist
特徴的-な　とくちょうてき　characteristic
両者　りょうしゃ　both　例～の違いを述べる。
生産性　せいさんせい　productivity
…面で　…めんで　in area of　⇨〔文型〕85
その他　そのた　others　例～多くの例がある。
労働条件　ろうどうじょうけん　labour condition
格差　かくさ　difference ; gap　例待遇の～。
経済構造　けいざいこうぞう　economic structure
一般に　いっぱんに　generally
二重構造　にじゅうこうぞう　dual structure
構造的特徴　こうぞうてきとくちょう　structural characteristic
資源　しげん　resources　例地下～。
乏しい　とぼしい　poor in　例やる気に～。
過剰-な　かじょう　excessive　例生産が～だ。
明治期　めいじき　Meiji Period
…以降　…いこう　after　例1990年代～。
急速-な　きゅうそく　rapid　例～に変化する。
近代化　きんだいか　modernisation
AはBの結果だ　AはBのけっかだ　A is the

Lecture VIII　The Role of Small and Medium Sized Enterprises

A characteristic of the Japanese economy is that there are a relatively few large modern companies compared to a plethora of small and medium sized enterprises. Because of this a large gap emerged between the two levels in areas of productivity, wages and labour conditions.

This 'dual structure' of the Japanese economy was underpinned by a shortage of natural resources and capital with an excess amount of labour force during the post Meiji Period. In other words, within the process of industrialisation the growth of the modern enterprise emphasised key industries. A small number of larger corporations were blessed with favourable economic conditions, whilst simultaneously numerous smaller scale corporations were formed based on low cost agricultural labour. Rivalry between the two promoted the lowering of costs. Conversely, mutual cooperation and complementary relationship fostered industrial harmony. Therefore Japanese economic development up to now has been maintained.

---

result of B　⇨〔文型〕㉙
…といってよい　may well say　⇨〔文型〕⑱
すなわち　that is ; namely　⇨〔文型〕㊻
工業化　こうぎょうか　industrialisation
過程　かてい　process　例生産～。
基幹産業　きかんさんぎょう　key industry
…を中心に　…をちゅうしんに　to be centred on　⇨〔文型〕㉒
重点的-な　じゅうてんてき　emphasised
育成　いくせい　nurturing　例産業の～。
図る　はかる　to plan　⇦図られる
諸条件　しょじょうけん　several conditions
恵まれる　めぐまれる　to be blessed with
大企業群　だいきぎょうぐん　large business group
…群　…ぐん　group　例火山～。
形成する　けいせいする　to form　⇦形成される
他方では　たほうでは　on the other hand　⇨〔文型〕㉜
低廉-な　ていれん　cheap　例～な価格。
農村労働力　のうそんろうどうりょく　agricultural labour power
背景　はいけい　background　例事件の～。
中小企業群　ちゅうしょうきぎょうぐん　small and medium sized enterprise group
一面では…、別の面では　いちめんでは…、べつのめんでは　on one side, and on the other side　⇨〔文型〕㉜
互いに　たがいに　each other　例～欠点を補う。
競合関係　きょうごうかんけい　rivalry
立つ　たつ　to stand　例体制派の立場に～。
…により　by　⇨〔文型〕❶
コスト水準　コストすいじゅん　standard of cost
引下げ　ひきさげ　lowering　↔引上げ
促す　うながす　to promote　例解決を～。
別の　べつの　other　例～手段をとる。
相互に　そうごに　mutually　例～連絡をとる。
協力　きょうりょく　cooperation　例国際～。
補完関係　ほかんかんけい　complementary relationship
…によって　by　⇨〔文型〕❶
調和　ちょうわ　harmony　例科学と自然の～。
発展　はってん　development　例～途上国。

ところで、ひと口に中小企業といっても、その内容や形態は多岐にわたっている。規模的にみて、上は中堅企業といわれるものから、下は家族労働を中心とする零細企業に至るまで、また大企業との関係では文字通り独立的な中小企業から、専ら特定の大企業に部品を提供する専属的な下請企業に至るまで、まさに多様である。とりわけ、日本の下請制度は建設・自動車・造船・電気機器といった組立工業を中心に幅広く存在し、しかも第1次下請（元請）、第2次下請（孫請）という形で何階層にもわたっていることが特徴的である。

このように、日本の中小企業は、低コストの部品などを大企業に提供し、その製品コストの引下げに寄与した。また、軽工業・建設業・サービス業などの労働集約的な分野を中心に、豊富な雇用機会を提供し、更に、いわゆる地場産業の担い手として地方経済の振興に資するなど、日本経済の成長に果たした役割は極めて大きい。

重要単語・文型

ところで　incidentally
ひと口に　ひとくちに　in a word　例～結論づける。
中小企業　ちゅうしょうきぎょう　small and medium sized enterprise　↔大企業
…といっても　although　⇨〔文型〕66
内容　ないよう　contents
形態　けいたい　structure　例企業～。
多岐にわたる　たきにわたる　to vary　例問題は～。
規模的-な/に　きぼてき　in terms of scale　例～に言って大会社だ。
…から…に至るまで　…から…にいたるまで　from …to　⇨〔文型〕86
中堅企業　ちゅうけんきぎょう　middle sized enterprise　例ようやく～の仲間入りを果たす。
家族労働　かぞくろうどう　family labour　例～に頼る。
…を中心とする　…をちゅうしんとする　to be centred on　⇨〔文型〕22
零細企業　れいさいきぎょう　small business
至る　いたる　to reach to
関係　かんけい　relation　例相互～。
文字通り　もじどおり　literally　例～に受け取る。
独立的-な　どくりつてき　independent
専ら　もっぱら　solely　例～人手に頼る。
特定の　とくていの　specific　例～販売地域。
部品　ぶひん　part　例機械～。
提供する　ていきょうする　to supply　例技術を～。
専属的-な　せんぞくてき　exclusive
下請企業　したうけきぎょう　subsidiary company
まさに　exactly
多様-な　たよう　various　例～な価値観。
とりわけ　above all
下請制度　したうけせいど　subcontract system
建設　けんせつ　construction　例～資材。
自動車　じどうしゃ　motor vehicle　例～を輸出する。
造船　ぞうせん　shipbuilding　例～所。
電気機器　でんききき　electrical appliance　例～を販売する。
組立工業　くみたてこうぎょう　fabrication industry
幅広く　はばひろく　widely　例～活躍している。⇦幅広い
しかも　moreover
第1次下請　だい1じしたうけ　first subcontractor
元請　もとうけ　subsidiary company

Small sized companies cover a diverse range of operational structures and content. They vary from quite complex organisations to the lower end, the small businesses run mainly by family labour. There are those companies which are completely independent from the larger firms and those solely owned as subsidiary companies under contract to supply specialised parts to particular large corporations. There is considerable variation. Japan's subcontract system is especially prevalent in fabrication industries such as construction, motor vehicles, shipbuilding, and electrical appliances. It is also common practice for a first subcontractor (subsidiary company) to be set up and then a second subcontractor (sub-subsidiary company) and so on in many layers.

As a result, small and medium sized Japanese corporations are able to offer low-cost parts to larger corporations, and contribute to the lowering of costs. They also provide employment in labour intensive areas such as light industry, construction and service industries. Just as importantly they provide capital for the promotion of the local economy. In this manner, they play a vital role in the development of the Japanese economy.

孫請　まごうけ　sub-subsidiary company
…という形で　…というかたちで　in the form of ⇨〔文型〕87
　形　かたち　form　例～を整える。
何階層　なんかいそう　many layers
わたる　ranging over　例何段階にも～。
特徴的-な　とくちょうてき　characteristic
低コスト　ていコスト　low cost　例～を目ざす。
製品コスト　せいひんコスト　cost of product
引下げ　ひきさげ　lowering　↔引上げ
寄与する　きよする　to contribute　例成績向上に～。
軽工業　けいこうぎょう　light industry
建設業　けんせつぎょう　construction industry
サービス業　サービスぎょう　service industry
労働集約的-な　ろうどうしゅうやくてき　labour intensive　例～な産業。
分野　ぶんや　area　例新～に進出する。
豊富-な　ほうふ　numerous　例地下資源が～だ。
雇用機会　こようきかい　chance of employment
更に　さらに　furthermore
いわゆる　so-called　⇨〔文型〕28
地場産業　じばさんぎょう　local industry
担い手　にないて　bearer　例次代の～。
…として　as　⇨〔文型〕❺
地方経済　ちほうけいざい　local economy
振興　しんこう　promotion
資する　しする　to contribute　例地方自治体の利益に～。
成長　せいちょう　growth　例～期の子供。
果たす　はたす　to fulfill ; to play　例大役を～。
役割　やくわり　role　例重要な～。
極めて　きわめて　very　例～高いリスクを負う。

こうした日本経済の二重構造も、近時にかけて大きな変化を遂げてきている。1960年代から70年代にかけての高度経済成長の結果、従来の労働力過剰の事態が解消され、むしろ労働力不足の状態が現出するに及んで、大企業と中小企業との賃金格差[84]も徐々に縮小する方向にある。また、いわゆる中進国や発展途上国の追い上げもあって、中小企業も設備の近代化や独自の技術開発により生産性の向上に努めるようになった。優れた独自の技術を生かした研究開発型の中小企業(ベンチャービジネス)[85]の活躍が目立つようになったのも、その一つの表れであるといってよい。

もちろん、以上のような変化はあらゆる分野にわたっているわけではなく、従って日本の二重構造がにわかに解消されるわけではない。それでも、今日では事態は確実に変化しつつあり、そうした中で日本の中小企業も、それぞれのメリットを生かす形で経営していくことが要請されているのである。

重要単語・文型

こうした　aforementioned ; such
二重構造　にじゅうこうぞう　dual structure
近時　きんじ　recent years
変化　へんか　change　例社会の～。
遂げる　とげる　to undergo　例経済発展を～。
…から…にかけて　from…until…
　⇒〔文型〕(73)
1960年代　1960ねんだい　1960s
高度経済成長　こうどけいざいせいちょう　high economic growth
…結果　…けっか　as a result　⇒〔文型〕(29)
従来の　じゅうらいの　so far　例～方式を転換する。
労働力過剰　ろうどうりょくかじょう　labour force surplus
　過剰　かじょう　surplus　例～流動性。
事態　じたい　situation　例異常～。
解消する　かいしょうする　to solve　例ストレスを～。⇐解消される
むしろ　opposingly　⇒〔文型〕(88)
労働力不足　ろうどうりょくぶそく　labour force shortage
状態　じょうたい　state　例経済～。
現出する　げんしゅつする　to appear　例好況が～。
及ぶ　およぶ　to reach　例広い範囲に～。
大企業　だいきぎょう　large company　↔中小企業
中小企業　ちゅうしょうきぎょう　small and medium sized enterprise　↔大企業
賃金格差　ちんぎんかくさ　wage differencial
徐々に　じょじょに　slowly　例～進む。
縮小する　しゅくしょうする　to reduce　↔拡大する
方向　ほうこう　direction　例一定～に進む。
いわゆる　so-called ⇒〔文型〕(28)
中進国　ちゅうしんこく　newly industrialised country
発展途上国　はってんとじょうこく　developing country
追い上げ　おいあげ　catching up
設備　せつび　equipment　例研究～。
独自の　どくじの　original　例～意見。
技術開発　ぎじゅつかいはつ　technological development
生産性　せいさんせい　productivity　例～を高める。
向上　こうじょう　improvement　例～心。
努める　つとめる　to make efforts　例国の発展に～。

The dual structure of the Japanese economy has been undergoing a considerable change in recent years. From the 1960s to the 1970s, as a result of high economic growth, the labour force was fully employed and a labour shortage appeared. The wage gap between the large companies and the small and medium sized companies was much reduced. Further, with the 'catching up' of the newly industrialised and developing countries, dependence on low cost 'management' was no longer possible. Therefore, small and medium sized companies started to aim at modernising their machinery and equipment and increasing productivity by utilisation of their own technological developments. Evidence of this can be seen in the prominent activities of venture businesses which used their own advanced technology to gain acceptance in the marketplace.

Obviously, these changes are not uniform in all industrial sectors. The dual structure problems of Japan cannot be solved immediately. However, the situation is definitely changing and there is no doubt that the smaller companies recognise the need to encourage their management to enhance their merits.

優れた　すぐれた　superior ; excellent　㊥～人材を発掘する。
技術　ぎじゅつ　technology　㊥～協力。
生かす　いかす　to utilise
研究開発型　けんきゅうかいはつがた　type of research and development
ベンチャービジネス　venture business
活躍　かつやく　activity　㊥大～。
目立つ　めだつ　to stand out　㊥成績向上が～。
表れ　あらわれ　evidence　㊥努力の～。
あらゆる　all
分野　ぶんや　field　㊥新～を開拓する。
…わけではなく　not as expected　⇨〔文型〕59
従って　したがって　therefore　⇨〔文型〕37
にわかに　immediately　㊥～は決めがたい。
今日では　こんにちでは　nowadays
確実-な/に　かくじつ　definitely　㊥～に進歩する。
…つつある　in the process of　⇨〔文型〕64
メリット　merit　↔デメリット
形　かたち　form ; method　㊥結果的に失敗した～になった。
経営する　けいえいする　to manage　㊥会社を～。
要請する　ようせいする　to request　㊥国家に援助を～。⇦要請される

ベンチャー企業のソフト開発風景（日本ソフトバンク）

理解問題　No. 8

1 ① 「二重構造」と一般に呼ばれる経済構造を説明しなさい。　〈☞ p.118　1-4行〉

② 「二重構造」が形成された過程をのべなさい。　〈☞ p.118　5-9行〉

③ 大企業と中小企業は、どのように影響しあってきたか、のべなさい。
〈☞ p.118　9-11行〉

2 「中小企業」とは、どのような企業をさすのか、具体的に説明しなさい。
〈☞ p.120　1-7行〉

3 「中小企業」は日本経済の成長にどのような点で寄与してきたか、のべなさい。
〈☞ p.120　8-11行〉

4 「二重構造」は近年どのように変化してきたか、理由もあわせてのべなさい。
〈☞ p.122　1-7行〉

発展問題 No. 8

問　経済が発展すると中小企業の役割が減少し、大企業の比重が増加するのが常である。つまり、産業構造の高度化が大企業化へとつながる。例えば、韓国の例がそれである。ところが、日本においては、依然として中小企業の役割は減少していない。
下表 8-1 を見て、日本では中小企業の役割が減っていないことを確認しなさい。

表 8-1　従業者数別に見た製造業における規模別構成(全事業所数に占める割合)

(単位：%)

<table>
<tr><th>従業員数＼年</th><th>1955年</th><th>1960年</th><th>1965年</th><th>1970年</th><th>1975年</th><th>1980年</th></tr>
<tr><td>1000人以上</td><td>0.09</td><td>0.12</td><td>0.13</td><td>0.14</td><td>0.10</td><td>0.09</td></tr>
<tr><td>300～999</td><td>0.31</td><td>0.45</td><td>0.51</td><td>0.53</td><td>0.42</td><td>0.39</td></tr>
<tr><td>100～299</td><td>1.00</td><td>1.56</td><td>1.71</td><td>1.75</td><td>1.43</td><td>1.43</td></tr>
<tr><td>20～99</td><td>4.87</td><td>6.89</td><td>11.74</td><td>10.57</td><td>9.53</td><td>10.77</td></tr>
<tr><td>10～19</td><td>17.18</td><td>19.99</td><td>13.33</td><td>13.59</td><td>12.33</td><td>11.30</td></tr>
<tr><td>4～9</td><td>19.78</td><td>19.90</td><td rowspan="2">72.56</td><td rowspan="2">73.42</td><td rowspan="2">76.19</td><td rowspan="2">76.02</td></tr>
<tr><td>1～3</td><td>56.76</td><td>51.07</td></tr>
<tr><td>全事業所数合計</td><td>432,694</td><td>487,050</td><td>588,106</td><td>652,931</td><td>736,480</td><td>734,623</td></tr>
</table>

(『中小企業白書』)

第9講　産業政策

「産業政策」[86]の定義は、学者によってまちまちであるが、「産業に対する政府・地方自治体の公的介入」とすれば、まず差し支えないであろう。

「産業政策」に関して、ごく最近まで、明確な概念の定義や分析はもちろん、それに対応する語（industrial policy）も外国ではあまり使われることはなかった。つまり、「産業政策」とは日本特有の用語であり、その意味するところも戦後日本の高度経済成長を主導した「政府、産業相互依存体制下の産業保護・育成政策」をさすことから始まったのである。今日では、産業政策は世界各国で広く採用され、自明なものとして政策当局者から学者に至るまで幅広く日常的に使われるようになった。

日本の経済成長の一つの要因として注目されてきた戦後日本の産業政策は、次のように3段階の流れとして行われた。第1段階は、終戦から1950年代までの経済復興期での産業政策である。

重要単語・文型

産業政策　さんぎょうせいさく　industrial policy
　政策　せいさく　policy　例～の転換。
定義　ていぎ　definition　例三角形の～。
学者　がくしゃ　scholar　例～肌の人。
…によって　depending on　⇨〔文型〕❶
まちまち-な　different　例～な議論。
…に対する　…にたいする　as for　⇨〔文型〕(40)
政府　せいふ　government　例～首脳。
地方自治体　ちほうじちたい　local council
公的介入　こうてきかいにゅう　public intervention
　公的-な　こうてき　public　↔私的
　介入　かいにゅう　intervention　例政治～。
…とすれば　if defined as　⇨〔文型〕(72)
まず…ない　hardly　⇨〔文型〕(54)
差し支えない　さしつかえない　no objections　例どんな意見でも～。
…(よ)う　probably ; maybe　⇨〔文型〕(55)
…に関して　…にかんして　regarding　⇨〔文型〕(78)
ごく　very　例影響は～小さい。
最近　nowadays　例～の研究。
明確-な　めいかく　clear　例態度を～にする。
概念　がいねん　concept　例数の～。
分析　ぶんせき　analysis　例原因の～。
Aはもちろん、Bも　Of course A exists, and also B　⇨〔文型〕(89)
対応する　たいおうする　to correspond to　例現実に～。
語　ご　word　例～の意味。
あまり…ない　not so　例～好意的で～態度。
つまり　that is ; namely
AとはBだ　The explanation of A is B　⇨〔文型〕❸
日本特有　にほんとくゆう　uniquely Japanese
　…特有　…とくゆう　uniquely　例欧州～の風俗。

Lecture IX　Industrial Policy

The definition of 'industrial policy' differs amongst scholars, but when defined as 'public intervention in industries by the government and local councils' there should be no objections.

Until recently there was no clear definition of this concept nor analysis let alone a corresponding word for 'industrial policy' even in foreign countries. 'Industrial policy' is believed to be a uniquely Japanese term and its meaning began when it referred to the 'government industrial protection and nurturing policy and mutual industrial interdependence system' which led to the high economic growth of postwar Japan. Today, the term 'industrial policy' is used widely across the world and has become prevalent in daily usage amongst government officials, industrialists and scholars.

Industrial policy contributing to Japan's economic growth falls into 3 main stages: the first of these occurred in the postwar period to the 1950s economic revival period.

用語　ようご　term　例専門～。
意味する　いみする　to mean　例技術の進歩を～。
戦後　せんご　postwar　↔戦前
高度経済成長　こうどけいざいせいちょう　high economic growth
主導する　しゅどうする　to lead　例委員会を～。
相互依存　そうごいぞん　mutual interdependence
体制下　たいせいか　under the system
産業保護　さんぎょうほご　industrial protection
　保護　ほご　protection　例～貿易。
育成政策　いくせいせいさく　nurturing policy
　育成　いくせい　nurturing　例新人の～。
AもBをさす　A also indicates B　⇨〔文型〕❸
　さす　to refer to
始まる　はじまる　to start ; to begin
今日では　こんにちでは　nowadays
世界各国　せかいかっこく　countries in the world
　世界　せかい　world　例～を股にかける。
　各国　かっこく　countries　例～の足並がそろう。
広く　ひろく　widely　例～一般から募集する。⇦広い
採用する　さいようする　to use ; to adopt　例意見を～。⇦採用される
自明-な　じめい　evident　例結論は～だ。
…として　as　⇨〔文型〕❺
当局者　とうきょくしゃ　government official
…から…に至るまで　…から…にいたるまで　from …to　⇨〔文型〕86
幅広く　はばひろく　widely　例～知識を得る。⇦幅広い
日常的-なに　にちじょうてき　daily
要因　よういん　factor　例事件の～を探る。
注目する　ちゅうもくする　to note　例企業の伸びに～。⇦注目される
次のように　つぎのように　in the following way　例政策は～展開される。
3段階　3だんかい　3 stage　例基礎～。
流れ　ながれ　movement　例資金の～。
第1段階　だい1だんかい　first stage
終戦　しゅうせん　end of World War II
経済復興期　けいざいふっこうき　economic revival period

戦後、日本経済における産業に対する政策は、周知のように、農地改革（1945、46年)、財閥解体（1948年)、労働運動の解放（1947年）の三つを柱とする「経済民主化」政策によって開始された。

生産力復興のための「傾斜生産方式」(1946年）が実施され、復興金融公庫（1947年）による石炭・鉄鋼などへの優先的・重点的融資、財政面からの価格補助金制度、外貨割当ての実施などによって、経済復興を図った。また「企業合理化促進法」[87]（1952年）による特別償却制度などにより、産業の近代化・合理化の推進を図り、経済自立基盤の確立を行った。

さらに50年代後半における石油化学工業の育成政策（1955年)、石炭鉱業合理化臨時措置法（1955年)、日本合成ゴム製造事業特別措置法、機械工業振興臨時措置法（1956年)、電子工業振興臨時措置法（1957年）などの諸政策が「もはや戦後ではない」〈1956年経済白書〉といわせるほどの経済成長の有力な後ろ楯になったのはいうまでもない。

重要単語・文型

日本経済　にほんけいざい　Japanese economy

…における　in　⇨〔文型〕❷

周知のように　しゅうちのように　as is generally known

　周知　しゅうち　well-known　例～の事実。

農地改革　のうちかいかく　farmland reform

財閥解体　ざいばつかいたい　dissolution of the Zaibatsu

労働運動　ろうどううんどう　labour movement

解放　かいほう　liberalisation　例奴隷～。

AをBとする　to make A as B　⇨〔文型〕⑲

柱　はしら　(supporting) column

経済民主化　けいざいみんしゅか　democratisation of the economy

　民主化　みんしゅか　democratisation

…によって　by　⇨〔文型〕❶

開始する　かいしする　to begin　⇦開始される

生産力　せいさんりょく　production capacity

復興　ふっこう　revival　例～事業。

…ため(に)　for the purpose of　⇨〔文型〕❽

傾斜生産方式　けいしゃせいさんほうしき　priority production system

　傾斜　けいしゃ　slope ; inclination　例土地の～。

実施する　じっしする　to carry out　⇦実施される

復興金融公庫　ふっこうきんゆうこうこ　Reconstruction Finance Plan

　公庫　こうこ　finance corporation

…による　by　⇨〔文型〕❶

石炭　せきたん　coal

鉄鋼　てっこう　steel

優先的-な　ゆうせんてき　prior

重点的-な　じゅうてんてき　emphasised

融資　ゆうし　financing　例銀行の～を受ける。

財政面　ざいせいめん　area of finance

価格補助金制度　かかくほじょきんせいど　price support financing system

　補助金　ほじょきん　subsidy　例国家からの～。

外貨割当て　がいかわりあて　allocation of foreign currency

　割当て　わりあて　allocation　例食糧の～。

図る　はかる　to intend　例生産の拡大を～。

企業合理化促進法　きぎょうごうりかそくしんほう　Company Rationalisation Promotion Law

After the War, reconstruction of the Japanese economy began with farmland reform (1945-46), dissolution of the Zaibatsu (1948), and the liberalisation of the labour movement (1947). This was essentially the basis of the 'democratisation of the economy'.

In 1946 the priority production system was introduced to revive production capacity. This worked in tandem with the Reconstruction Finance Plan (1947), which emphasised the financing of coal and steel and also, by establishing a price support financing system, and the allocation of foreign currency, aided economic revival. Yet another example, 'Company Rationalisation Promotion Law' (1952) implemented a special machinery and equipment depreciation system which firmly established industrial modernisation and rationalisation as a basis for economic independence.

Ordinances such as the Petroleum Chemical Industry Nurturing Law (1955), Coal Industry Rationalisation Temporary Ordinances (1955), Japan Artificial Rubber Corporation Law, Mechanical Industry Promotion Temporary Ordinances (both 1956) and Electronics Industry Promotion Temporary Ordinances (1957) are all strong evidence of strong government intervention for economic growth which prompted the 1956 Economic White Paper report to state that Japan was 'now past the postwar era'.

合理化　ごうりか　rationalisation
　促進　そくしん　promotion　例省エネの～。
　法　ほう　law　例～の精神。
特別償却制度　とくべつしょうきゃくせいど　special depreciation system
　償却　しょうきゃく　depreciation
…により　by　⇒〔文型〕❶
近代化　きんだいか　modernisation
推進　すいしん　promotion　例～力。
経済自立基盤　けいざいじりつきばん　basis for economic independence
　自立　じりつ　independence　例経済の～。
　基盤　きばん　basis　例会社の～。
確立　かくりつ　establishment　例基礎の～。
後半　こうはん　latter half　↔前半
石油化学工業　せきゆかがくこうぎょう　petroleum chemical industry
育成政策　いくせいせいさく　nurturing policy
石炭鉱業合理化臨時措置法　せきたんこうぎょうごうりかりんじそちほう　Coal Industry Rationalisation Temporary Ordinances
　臨時　りんじ　temporary　例～ニュース。
　措置法　そちほう　ordinance
日本合成ゴム製造事業特別措置法　にほんごうせいゴムせいぞうじぎょうとくべつそちほう　Japan Artificial Rubber Corporation Law
機械工業振興臨時措置法　きかいこうぎょうしんこうりんじそちほう　Mechanical Industry Promotion Temporary Ordinances
　振興　しんこう　promotion
電子工業振興臨時措置法　でんしこうぎょうしんこうりんじそちほう　Electronics Industry Promotion Temporary Ordinances
　電子工業　でんしこうぎょう　electronics industry
諸政策　しょせいさく　various measures
　諸…　しょ…　various　例～産業。
もはや…ない　no longer　⇒〔文型〕90
経済白書　けいざいはくしょ　Economic White Paper　例今年度の～が発表される。
…ほど　to the extent　⇒〔文型〕48
有力-な　ゆうりょく　strong ; influential
後ろ楯　うしろだて　backing　例銀行の～がある。
　楯　たて　shield　例～と矛。
…はいうまでもない　it is needless to say that　⇒〔文型〕91

第２段階の1960年代の産業政策では、資本自由化と貿易自由化を実施して、日本経済を国際経済秩序に適応させることと、産業対外競争力の強化が課題になった。

このため、産業構造の長期ビジョン（産業構造調査会「開放経済下の産業構造のあり方」、1963年）が初めて策定され、日本の輸出を伸ばし、高い経済成長を実現するための方策が探られた。そして、それまでの基幹産業の合理化政策が実施されたほか、自動車・石油化学・合成ゴム・合成繊維・電子工業・機械工業・航空機工業などの新規産業の育成を図る産業全体の重化学工業化政策が強力に推進された。

具体的には、第一に産業ごとに官民協調によって価格メカニズムによる調整が行われ、また人為的な調整を行い得るようにしたことである。設備投資の調整は、その典型である。第二には、従来、主要産業で共通した欠点とみられていた規模の問題、つまり国際的にみると日本企業の規模が小さすぎる問題を克服するよう、寡占化政策を推進することであった。八幡製鉄と富士製鉄の合併（1970年）により、新日本製鉄が成立したのは、この政策の一環であった。

重要単語・文型

資本自由化　しほんじゆうか　liberalisation of capital
　資本　しほん　capital　例～主義。
　自由化　じゆうか　liberalisation
貿易自由化　ぼうえきじゆうか　liberalisation of trade
実施する　じっしする　to enforce　例政策を～。
国際経済秩序　こくさいけいざいちつじょ　order of international economics
　秩序　ちつじょ　order　例社会～を守る。
適応する　てきおうする　to adapt　⇦適応させる
産業対外競争力　さんぎょうたいがいきょうそうりょく　industry's power against external competition
　対外　たいがい　against external　↔対内
　競争力　きょうそうりょく　competitive power　例～をつける。
強化　きょうか　strengthening　例筋力の～。
課題　かだい　objective　例今後の～。
…ため(に)　for (this) reason　⇨〔文型〕❽

産業構造　さんぎょうこうぞう　industrial structure
長期ビジョン　ちょうきビジョン　long-term plan
産業構造調査会　さんぎょうこうぞうちょうさかい　industrial structure committee
　調査会　ちょうさかい　committee
開放経済下　かいほうけいざいか　under the free economy
　開放　かいほう　opening　例市場の～。
あり方　ありかた　state　例企業の～が問われる。
初めて　はじめて　for the first time
策定する　さくていする　to establish　例会社の方針を～。⇦策定される
伸ばす　のばす　to increase　例売上げを～。
実現する　じつげんする　to realise　例目標を～。
方策　ほうさく　means　例～を練る。
探る　さぐる　to seek for　例各種情報を～。⇦探られる
基幹産業　きかんさんぎょう　key industry
合理化政策　ごうりかせいさく　rationalisation policy
…ほか(に)　besides　⇨〔文型〕⓬

The second stage was reflected in the industrial policy of the 1960s. Freedom of capital and trade became policy objectives as strategies in Japanese adaptation to the order of international economics and the strengthening of industry against external competition.

For the first time, in 1963 a long-term plan for industrial re-organisation was established. A policy of increased exports and high economic growth was pursued. In addition to legislation enforcing the rationalisation of key industries there was strong promotion of a heavy chemical industrialisation plan to nurture new industries such as motor vehicles, petrochemical, artificial rubber, synthetic fibres, electronics, machinery, and aircraft industry.

First of all, adjustment through price mechanisms and human intervention was possible only through the cooperation of officials and workers in the industries involved. When the structure of Japanese industry was reviewed, it became apparent how narrow it was. In order to overcome the perceived flows economic policy promoted oligopolistic restructuring. In the steel industry the birth of Nippon Steel with the merging of Yawata Steel with Fuji Steel is a result of such policy.

自動車　じどうしゃ　motor vehicle
石油化学　せきゆかがく　petrochemical
合成ゴム　ごうせいゴム　artificial rubber
合成繊維　ごうせいせんい　synthetic fibre
電子工業　でんしこうぎょう　electronics industry
機械工業　きかいこうぎょう　machine industry ; machinery
航空機工業　こうくうきこうぎょう　aircraft industry
新規産業　しんきさんぎょう　new industry
育成　いくせい　nurturing　例人材の～。
…全体　…ぜんたい　overall
重化学工業化政策　じゅうかがくこうぎょうかせいさく　heavy chemical industrialisation policy
　工業化　こうぎょうか　industrialisation
強力-なに　きょうりょく　strongly
推進する　すいしんする　to promote　⇐推進される
具体的-なに　ぐたいてき　concretely　↔抽象的
…ごと　each　例クラス～に分ける。
官民協調　かんみんきょうちょう　cooperation of officials and workers (government and people)
　協調　きょうちょう　cooperation　例～体制。
価格メカニズム　かかくメカニズム　price mechanism
調整　ちょうせい　adjustment　例生産～を行う。
人為的-な　じんいてき　artificial
…得る　…うる(える)　be able to　⇒〔文型〕68
設備投資　せつびとうし　plant and equipment investment
典型　てんけい　typical case　例美の～。
従来　じゅうらい　before
主要産業　しゅようさんぎょう　major industry
共通する　きょうつうする　to be common
欠点　けってん　weak point　例～を補う。
規模　きぼ　scale ; size　例～の大きな災害。
問題　もんだい　problem　例むずかしい～。
国際的-なに　こくさいてき　internationally
…すぎる　too　例酒を飲み～。
克服する　こくふくする　to overcome
…よう…　so as to　⇒〔文型〕9
寡占化政策　かせんかせいさく　oligopolistic restructuring policy
　寡占　かせん　oligopoly
八幡製鉄　やわたせいてつ　Yawata Iron and Steel
富士製鉄　ふじせいてつ　Fuji Steel
合併　がっぺい　merger　例企業の～。
新日本製鉄　しんにほんせいてつ　Nippon Steel
成立する　せいりつする　to be established　例法律が～。
一環　いっかん　one part　例業務の～として考える。

更に1964年に、日本はIMF 8条国へ移行し、OECDへ加盟したことによって、資本の自由化を強制されることになった。資本自由化は、貿易自由化より一層の危機感、外資によって日本企業が乗っ取られるのではないかという危惧、を日本の産業界に与えるものとなった。

この問題意識は、産業再編成論を生み出し、行政指導による技術開発力の強化、大型設備導入による産業の効率化と国際競争力の強化[88]を目標とした「構造改善政策」の実施を導くことになった。また、このような重化学工業化の実現にあたっては、業界に対して優先的資金供給、特別償却[89]などの支援があり、積極的な技術導入が行われた。設備投資は毎年20%を超える伸びを示し、毎年10%を超える高度経済成長が達成されて、60年代後半には日本の国際収支の黒字が定着したのである。

第3段階の70年代以降の産業政策はなしくずし的転換を特徴としている。70年代の日本経済は「ニクソンショック」(1971年)、「石油危機」(1973年) などによって、それまでの戦後の経済成長を可能とした与件が大きく変化した。

重要単語・文型

更に　さらに　furthermore

IMF 8条国　IMF 8じょうこく　country observing Article 8 of IMF

　IMF　International Monetary Fund　国際通貨基金。

　…条　…じょう　article　例憲法第9～。

移行する　いこうする　to switch　例自由貿易に～。

OECD　Organization for Economic Cooperation and Development　経済協力開発機構。

加盟する　かめいする　to join　例国際機関に～。

自由化　じゆうか　liberalisation　例牛肉の輸入の～。

強制する　きょうせいする　to impose　例組合加入を～。⇦強制される

一層の　いっそうの　further　例～販売努力をする。

危機感　ききかん　fear　例～を抱く。

外資　がいし　foreign capital　(⇦ abbr. 外国資本)

日本企業　にほんきぎょう　Japanese enterprise

乗っ取る　のっとる　to take over　⇦乗っ取られる

危惧　きぐ　fear　例～の念。

産業界　さんぎょうかい　industrial world

　…界　…かい　world ; sphere ; circle

与える　あたえる　to give　例衝撃を～。

問題意識　もんだいいしき　consciousness of problem

産業再編成論　さんぎょうさいへんせいろん　industrial reorganisation strategy theory

　再編成　さいへんせい　reorganisation

　…論　…ろん　theory　例景気循環～。

生み出す　うみだす　to lead ; to give birth to　例利益を～。

行政指導　ぎょうせいしどう　administrative guidance

技術開発力　ぎじゅつかいはつりょく　power of technological development

強化　きょうか　strengthening　例戦力の～。

大型設備導入　おおがたせつびどうにゅう　introduction of large scale equipment

　大型　おおがた　large scale　↔小型

　設備　せつび　equipment　例～投資。

　導入　どうにゅう　introduction　例新技術の～。

In 1964, Japan was reclassified under Article 8 of IMF regulations, and joined the OECD which brought about deregulation. At that time a lack of capital rather than weakness of trade, created a fear amongst Japanese industry that they might be taken over by foreign capital.

These forebodings of industry leaders led to a vigorous reorganisation strategy and the strengthening of technological development through administrative guidance and the 'structural improvement plan'. The objective of this plan was to increase the efficiency of industry, and to strengthen its international competitive strength through large scale plant and equipment investment. When the introduction of heavy chemical industries began, there was government assistance in the form of priority supply of money and special depreciation on plant and equipment investments. Plant and equipment investments grew by over 20 % every year and more than 10 % economic growth was achieved annually. By the end of the 1960s, Japan had a surplus in its international balance of payments.

In the 3rd stage in the 1970s, industrial policy was characterised by a number of small sequential industrial structure changes. In the 1970s the Japanese economy faced conditions which changed greatly due to the Nixon Shock (1971) and the Oil Shock (Crisis) (1973) .

効率化　こうりつか　increasing efficiency　例生産の～。
国際競争力　こくさいきょうそうりょく　international competitive power
…を目標とした　…をもくひょうとした　to aim　⇒〔文型〕㉛
構造改善政策　こうぞうかいぜんせいさく　structural improvement plan
　改善　かいぜん　improvement
実施　じっし　enforcement
導く　みちびく　to lead　例民衆を～。
重化学工業化　じゅうかがくこうぎょうか　heavy chemical industrialisation
実現　じつげん　actualisation　例理想の～。
…にあたって　on the occasion of　⇒〔文型〕㉑
業界　ぎょうかい　industrial circle　例～用語。
優先的-な　ゆうせんてき　preferential
資金供給　しきんきょうきゅう　supply of money
特別償却　とくべつしょうきゃく　special depreciation
支援　しえん　assistance　例経済～。
積極的-な　せっきょくてき　active　↔消極的
技術導入　ぎじゅつどうにゅう　introduction of technology
設備投資　せつびとうし　plant and equipment investment　例利益を～に回す。
超える　こえる　to exceed　例限界を～。
伸び　のび　growth　例預金高の～。
示す　しめす　to show　例手本を～。
高度経済成長　こうどけいざいせいちょう　high economic growth
達成する　たっせいする　to achieve　例目標を～。⇐達成される
国際収支　こくさいしゅうし　international balance of payments
黒字　くろじ　surplus　↔赤字
定着する　ていちゃくする　to become established　例社内規則が～。
…以降　…いこう　after　例来月～の計画。
産業政策　さんぎょうせいさく　industrial policy
なしくずし的-な　なしくずしてき　little by little
転換　てんかん　change　例～点。
特徴とする　とくちょうとする　to be characterised
ニクソンショック　Nixon Shock
石油危機　せきゆきき　Oil Crisis
可能とする　かのうとする　to enable　例事業再開を～条件がそろう。
与件　よけん　given conditions
変化する　へんかする　to change　例気候が～。

このため、日本経済は、成長率の低下と国内の産業調整とを余儀なくされ、また国際摩擦に伴う国際間の産業調整に直面することになった。さらに1971〜73年に4大公害裁判[90]を契機として、自然環境保護を従とする産業化から自然環境保護を主とする産業化へと転換を余儀なくされ、環境問題への対応を重視せざるを得なくなった。重化学工業から新たに知識集約型産業分野へと転換しなければならなかった。

知識集約型の産業としては、コンピュータ・NC工作機械などの高度組立産業やファッション産業などがあげられるが、同時にそれ以外の産業についても研究開発やファッション化を進め、知識集約化を図るべきだとされた。

70年代以降の産業政策は、高度成長期の終わりごろから、公害などの「成長の代価」への対応、国際通貨危機や石油危機への対応、それらの国際経済危機に伴って発生した国内的・国際的な調整という「受動的・消極的」な政策を中心とするに至った。これらはまさに産業政策を取り巻く政策環境の変化を反映している。

重要単語・文型

成長率　せいちょうりつ　rate of growth
低下　ていか　decline　↔上昇
国内　こくない　domestic　↔国外
産業調整　さんぎょうちょうせい　industrial adjustment
…を余儀なくされ　…をよぎなくされ　to be forced to　⇨〔文型〕㉓
国際摩擦　こくさいまさつ　international friction
…に伴う　…にともなう　to be accompanied with　⇨〔文型〕㉒
国際間　こくさいかん　international
　…間　…かん　inter　例関係国〜の調整。
直面する　ちょくめんする　to face　例大恐慌に〜。
4大公害裁判　4だいこうがいさいばん　4 major pollution related court trials
　公害　こうがい　pollution　例〜問題。
　裁判　さいばん　court trial
…を契機として　…をけいきとして　at (this) opportunity　⇨〔文型〕㊼
自然環境保護　しぜんかんきょうほご　preservation of natural environment
　保護　ほご　preservation　例産業の〜。
…を従とする　…をじゅうとする　to regard…as of secondary importance　↔〜を主とする
…を主とする　…をしゅとする　to regard…as of primary importance　⇨〔文型〕㉖
転換　てんかん　conversion　例配置〜。
環境問題　かんきょうもんだい　environmental problem
対応　たいおう　measures ; solution　例情勢の変化への〜が早い。
重視する　じゅうしする　to regard…as important
…ざるを得ない　…ざるをえない　to have to ; to be forced to　⇨〔文型〕㊸
新た-な/に　あらた　newly　例〜に資金を集める。
知識集約型産業分野　ちしきしゅうやくがたさんぎょうぶんや　knowledge intensive industrial sectors
　知識　ちしき　knowledge　例豊富な〜。
　集約型　しゅうやくがた　intensive type
コンピュータ　computer
NC工作機械　NCこうさくきかい　numerical control construction machinery
　工作機械　こうさくきかい　construction ma-

Because of this, the Japanese economy was forced to face declining growth, and adjustment on both domestic and international levels because of the friction caused by its strong economic performance. From 1971 to 1973, the 'Four major pollution (diseases) related court trials' created an opportunity for Japan to assume a lead in the preservation of the natural environment. Great importance was attached to the solution of environmental problems. The subsequent change of emphasis of Japanese industrial policy from heavy industry to the new knowledge intensive industrial sectors was thus set in motion.

Examples of knowledge intensive industries are computers and Numerical Control (NC) construction machinery developed for the high-tech construction industry and the fashion industry. It was also considered appropriate that research, development and 'fashion orientation' in industries should be promoted as part of the knowledge-intensifying process.

Industrial policy after the 1970s was focused on the pollution problem which was considered to be as 'the price paid for growth'. Industrial policy at the time also had to deal with the international monetary crisis and the Oil Shock. This was compounded by the problems of international economic relations called for 'receptive and passive' policy. This naturally affected the domestic environment and necessitated adjustment strategies.

---

chinery

高度組立産業　こうどくみたてさんぎょう　high-tech construction industry

組立産業　くみたてさんぎょう　construction industry

ファッション産業　ファッションさんぎょう　fashion industry

あげる　to cite　例例として〜。⇐あげられる

…が、同時に　…が、どうじに　but at the same time　⇨〔文型〕39

…以外　…いがい　besides ; except

…について　regarding　⇨〔文型〕50

研究開発　けんきゅうかいはつ　research and development (R&D)

ファッション化　ファッションか　fashion orientation

進める　すすめる　to promote　例技術開発を〜。

知識集約化　ちしきしゅうやくか　knowledge intensification

図る　はかる　to plan　例民主化を〜。

…べき　should　⇨〔文型〕61

成長の代価　せいちょうのだいか　price paid for growth

代価　だいか　price　例〜を支払う。

国際通貨危機　こくさいつうかきき　international monetary crisis

通貨　つうか　currency ; money in circulation　例〜の統合。

危機　きき　crisis　例〜が迫る。

…に伴って　…にともなって　in accordance with ⇨〔文型〕92

発生する　はっせいする　to occur

国内的-な　こくないてき　domestic　例〜な問題。↔国際的

調整　ちょうせい　adjustment　例意見の〜。

受動的-な　じゅどうてき　passive　例言われてするのは〜。↔能動的

消極的-な　しょうきょくてき　receptive　例〜な対策。↔積極的

…を中心とする　…をちゅうしんとする　to be centred on　⇨〔文型〕22

至る　いたる　to be the result　例結論に〜。

まさに　indeed

取り巻く　とりまく　to surround　例日本を〜環境は厳しい。

政策環境　せいさくかんきょう　policy environment

変化　へんか　change　例状況の〜。

反映する　はんえいする　to reflect　例円高を〜。

そして、70年代以降の政府及び産業のそれぞれの置かれている状況を考慮すると、「官民協調」の合意点は、これからはハードな産業政策（補助金・融資・税制などの政策手段を駆使した政策）よりは、ソフトな産業政策（情報の提供による民間企業の誘導を中心とする政策）の点にあるといえる。その結果、産業構造の長期展望や国際経済についての情報の提示が産業政策の中心となった。

たとえば、超LSI（大規模集積回路）技術研究組合（超L研）は、1976年から79年にかけて、五つの半導体企業（富士通・日立・三菱電機・日電・東芝）によって結成された。この研究機関は、超LSI製造に必要とされる微細加工技術など1000を超える特許を生み出すなどの成果をあげたのである。ここでは補助金などのハードな政策よりも、民間の協調的な研究開発を助成するソフト面での政府の政策が果たした役割が、大きかったといわれている。

日本の産業構造の国際的調整の中で、産業政策がこれからどの程度有効かは、今後の課題である。

重要単語・文型

…以降　…いこう　after　例石油危機～。
及び　および　and
それぞれ　each　例～の生き方。
置く　おく　to place　例重きを～。⇦置かれる
状況　じょうきょう　situation
考慮する　こうりょする　to consider　例自然環境を～。
官民協調　かんみんきょうちょう　cooperation of officials and workers (government and people)　例～の精神。
合意点　ごういてん　mutual agreement　例～に達する。
ハード-な　hard　↔ソフト
産業政策　さんぎょうせいさく　industrial policy
補助金　ほじょきん　subsidy　例政府の～。
融資　ゆうし　financing　例銀行の～を受ける。
税制　ぜいせい　taxation system　例～の改革。
政策手段　せいさくしゅだん　policy
駆使する　くしする　make the most of　例あらゆる販売手段を～。
ソフト-な　soft　↔ハード
情報　じょうほう　information　例～を収集する。
提供　ていきょう　supply　例資金の～を受ける。
民間企業　みんかんきぎょう　private enterprise
誘導　ゆうどう　guidance
点　てん　point
…結果　…けっか　as a result　⇨〔文型〕㉙
長期展望　ちょうきてんぼう　long-term view
　長期　ちょうき　long-term　↔短期
　展望　てんぼう　view　例～台。
国際経済　こくさいけいざい　international economics
提示　ていじ　presentation　例労働条件の～。
超LSI技術研究組合　ちょうLSIぎじゅつけんきゅうくみあい　super large scale integrated circuit research and development association
大規模集積回路　だいきぼしゅうせきかいろ　large scale integrated circuit
超L研　ちょうLけん　super large scale integrated circuit research and development association (⇦ abbr. 超LSI技術研究組

Under these conditions the government and industry reached a mutual agreement on 'governmental-industry cooperation' programme in the 1970s. This took the form of a software orientated industrial policy (that is industrial policy centred around offering private companies privileged information) rather than the hardware orientated industrial policy (that is structural measures such as subsidies, financing, taxation, etc.). As a result the policy adopted a long term view of the industrial structure and information presentation as it related to international economics.

For example, the super LSI (large scale integrated circuit) research and development association was formed between 1976 and 1979 and consisted of five integrated circuit semi-conductor manufacturers (Fujitsû, Hitachi, Mitsubishi Electric, Nichiden, and Tôshiba). Because of this joint cooperative research over one thousand patent applications were made for new technology associated with super LSI manufacturing. Here, rather than the application of hardware policy such as subsidies, a software policy of governmental assistance in coordinated, cooperative research development between the private organisation, can be seen to have had great success.

The question now is to what extent industrial policy has satisfied objectives of internationalisation in the adjustment of the Japanese industrial structure.

合)

…から…にかけて　between…and…　⇨〔文型〕73

半導体企業　はんどうたいきぎょう　integrated circuit semiconductor manufacturer

　半導体　はんどうたい　integrated circuit semi-conductor

富士通　ふじつう　Fujitsû

日立　ひたち　Hitachi

三菱電機　みつびしでんき　Mitsubishi Electric

日電　にちでん　Nichiden　(⇦ abbr. 日本電機)

東芝　とうしば　Tôshiba

結成する　けっせいする　to form　例環境保護団体を～。⇦結成される

研究機関　けんきゅうきかん　research organisation

　研究　けんきゅう　research　例～所。

　機関　きかん　organisation　例交通～。

製造　せいぞう　manufacture　例～工程。

必要とする　ひつようとする　to need　例大量の資金を～。⇦必要とされる

微細加工技術　びさいかこうぎじゅつ　minute application technology

　微細-な　びさい　minute　例～な粒子が。

　加工　かこう　application　例～貿易。

超える　こえる　to exceed　例限界を～。

特許　とっきょ　patent　例～を申請する。

生み出す　うみだす　to give birth to ; to provide

成果をあげる　せいかをあげる　to accomplish

　成果　せいか　accomplishment

民間の　みんかんの　private　例～企業。

協調的-な　きょうちょうてき　cooperative

研究開発　けんきゅうかいはつ　research and development (R&D)

助成する　じょせいする　to assist　例教育を～。

ソフト面　ソフトめん　software side

…面で　…めんで　in area of　⇨〔文型〕85

国際的調整　こくさいてきちょうせい　international adjustment

有効-な　ゆうこう　effective　例その薬は～だ。

今後　こんご　from now on　例～の予想。

課題　かだい　objective　例当面の～に取り組む。

以上のように、「戦後」の産業政策の流れを見ると、一つは、幼稚産業の保護と産業化の促進という産業保護育成政策であり、もう一つは、国際化と産業体制の整備、さらにルール型の規制政策の導入と産業調整政策[91]が行われたことがわかる。また、このような産業政策の主題の変化は、「戦後」の日本経済の発展段階と成熟度および国内外の与件の変化をそのまま映し出したものということができる。

これまでの産業政策について、諸外国の評価は、一般に政府と産業が協調関係を保ちながら、政府が「日本株式会社」[92]のトップ・マネジメント的役割を果たし、日本経済の「計画的」発展に貢献してきたとするものであった。それは、おそらく政府が、戦後の産業化の過程で、直接的・間接的介入や産業の利益の擁護を行うかのように見えたからであろう。

今日、日本の諸産業が国際的にも比較優位産業となり、多くの国々と貿易摩擦が発生するほどの競争力を持つようになった理由として、政府が産業化の過程で、産業や企業の進むべきガイドラインを提示したのは事実である。しかし、価格メカニズムの作用のもとで、多くの企業がイノベーションに励み、また企業家精神に富んだ多くの企業家が輩出してきたことを抜きにしては、日本の戦後の高度成長と産業構造の急速な転換を物語ることはできないであろう。

重要単語・文型

産業政策　さんぎょうせいさく　industrial policy
流れ　ながれ　trends ; current　例歴史の～。
一つは…、もう一つは…　ひとつは…、もうひとつは…　One is…, another one is…　⇒〔文型〕⑮
幼稚産業　ようちさんぎょう　infant industry
保護　ほご　protection　例人権の～。
促進　そくしん　promotion　例合理化の～。
産業保護育成政策　さんぎょうほごいくせいせいさく　policy of industrial protection and promotion
産業体制　さんぎょうたいせい　industrial system
整備　せいび　improvement　例環境の～。
ルール型　ルールがた　rule type
規制政策　きせいせいさく　constraining policy
導入　どうにゅう　introduction
産業調整政策　さんぎょうちょうせいせいさく　industrial adjustment policy
主題　しゅだい　theme　例小説の～。
変化　へんか　change　例～に対応する。
発展段階　はってんだんかい　developmental stage
成熟度　せいじゅくど　degree of maturity
　成熟　せいじゅく　maturity　↔未熟
　…度　…ど　degree　例完成～。
国内外　こくないがい　domestic and international
与件　よけん　given conditions
…まま　as it is　⇒〔文型〕52
映し出す　うつしだす　to reflect　例影絵を～。
評価　ひょうか　evaluation　例業績の～。
協調関係　きょうちょうかんけい　cooperative relationship
保つ　たもつ　to keep　例一定の温度を～。
日本株式会社　にほんかぶしきがいしゃ　"Japan

Looking at trends in the postwar era, it can be seen that it has fostered industrial protection and achieved protection for infant industries, and promoted industrialisation. These policies have also contributed to the process of internationalisation and the development of industrial systems. This type of change in the theme of industrial policy can be said to reflect directly the evolution of developmental stages and increasing maturity of the Japanese postwar economy.

The overseas evaluation of Japan's industrial policies up to now has generally been that it establishes a cooperative relationship between the government and industry in which the government plays a managerial role in 'Japan Incorporated'. Industrial policy is thought to have played a crucial role in the 'planned' development of the Japanese economy. The government has appeared to take a strong position both directly and indirectly in protecting the profit of industries.

The current high international standing of Japanese companies and the trade friction problem with other countries is accredited to the government which in the past has been responsible for the guidelines to be followed by industry. It was largely because of government controlled price mechanisms that many companies strove for technological innovation. Without this and the responsive actions of the many entrepreneurs, Japan's high postwar growth and the rapid transition of the industrial structure would not have been possible.

Incorporated"
トップ・マネジメント的-な　トップ・マネジメントてき　top managerial
計画的-な　けいかくてき　planned　例～な犯行。
発展　はってん　development
貢献する　こうけんする　to contribute　例社会に～。
おそらく　probably
過程　かてい　process　例経済発展の～。
直接的-な　ちょくせつてき　direct　↔間接的
介入　かいにゅう　intervention　例軍事～。
利益　りえき　profit　例～を出す。～を配分する。
擁護　ようご　protection　例憲法～。
…かのように見える　…かのようにみえる　to appear　⇨〔文型〕㉝
…(よ)う　probably ; maybe　⇨〔文型〕㊾
今日　こんにち　today ; now
比較優位産業　ひかくゆういさんぎょう　industry with comparative superiority
　比較優位　ひかくゆうい　comparative superiority
貿易摩擦　ぼうえきまさつ　trade friction
発生する　はっせいする　to arise　例台風が～。
競争力　きょうそうりょく　competitive power
理由　りゆう　reason　例遅刻の～。
ガイドライン　guideline
提示する　ていじする　to present　例条件を～。
事実　じじつ　fact　例～に基づく。
価格メカニズム　かかくメカニズム　price mechanism
作用　さよう　operation　例相互～。
…のもとで　under　⇨〔文型〕⑬
イノベーション　innovation
励む　はげむ　to strive for　例仕事に～。
企業家精神　きぎょうかせいしん　entrepreneurial spirit
　企業家　きぎょうか　entrepreneur
　精神　せいしん　spirit　例開拓者～。
富む　とむ　to be rich in　例地下資源に～。
輩出する　はいしゅつする　to appear one after another　例有名人を～。
…を抜きにしては…　…をぬきにしては…　not…without　⇨〔文型〕㊸
急速-な　きゅうそく　rapid　例～な技術革新。
転換　てんかん　conversion　例発想の～。
AはBを物語る　AはBをものがたる　A tells the story of B　⇨〔文型〕㊿

理解問題 No.9

1 「産業政策」という語の定義と由来についてのべなさい。 〈☞p.126 1-8行〉

① 定義

② 由来

2 戦後日本の産業政策の流れについて答えなさい。

① 以下の表を完成させなさい。 〈☞p.126 9行—p.136 13行〉

	第1段階	第2段階	第3段階
年代			
政策の目的			
国際的な背景			
政策の内容(具体的に)			

② 第1段階から第3段階までの産業政策の全体の流れを二つに分け、それぞれの特徴をのべなさい。 〈☞p.138 1-5行〉

3① 産業政策に対する諸外国の一般的な評価はどのようなものか、のべなさい。 〈☞p.138 6-10行〉

② 戦後日本の高度成長と産業構造の急速な転換を支えた大きな理由として何が考えられるか、のべなさい。 〈☞p.138 11-16行〉

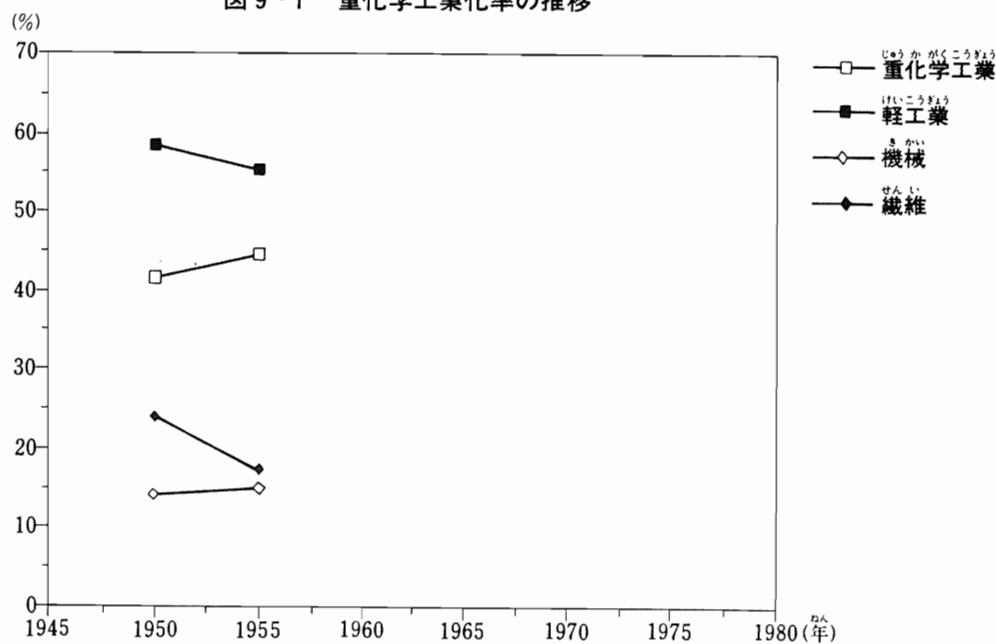
発展問題　No. 9

問　下表９－１（重化学工業化率の推移）を見て、下図９－１を完成しなさい。また、それによって何がわかるか、のべなさい。

表９－１　重化学工業化率の推移

（単位：%）

	製造業（単位：10億円）	重化学工業		軽工業	
		計	機械	計	繊維
1950年	2,276	41.6	14.1	58.4	24.0
1955	6,780	44.6	15.0	55.4	17.4
1960	15,579	56.4	25.8	43.6	12.3
1965	29,497	56.6	26.6	43.4	10.3
1970	69,035	62.3	32.3	37.7	7.7
1975	127,521	61.0	29.8	39.0	6.8

図９－１　重化学工業化率の推移

第10講　税金

世界中どこの国でも税金で不満を述べない国民はない。税金はしばしば市民革命さえ起こした。

たとえば、1688年の英国の名誉(めいよ)革命は、市民が国王の徴税権に対する国会の同意を要求して起きたものである。また1776年のアメリカ合衆国(がっしゅうこく)独立は、イギリス国王の植民地税（法律商業書類に印紙を貼(は)らせ英国軍の駐屯費(ちゅうとんひ)に充当させた印紙条例による）に対して、「代表権なければ課税なし」と叫び、反旗(はんき)をひるがえしたものである。更には、1789年のフランス革命は、当時勃興(ぼっこう)していた市民階級が貴族階級に対して重税の不満を表明したものである。

日本でも、江戸(えど)時代には年貢(ねんぐ)をめぐって百姓一揆(ひゃくしょういっき)が頻発したという歴史上の事実がある。「ごまの油と百姓はしぼればしぼるほど出る」「百姓は生かさぬように、殺さぬように」というのが年貢徴収の方法であった。

重要単語・文型

税金　ぜいきん　tax　例〜を納(おさ)める。
世界中　せかいじゅう　all over the world
　…中　…じゅう　all over　例一年(いちねん)〜。
不満　ふまん　complaint ; dissatisfaction
述べる　のべる　to express　例意見(いけん)を〜。
しばしば　often　例〜災害(さいがい)が起(お)こる。
市民革命　しみんかくめい　civil revolution
…さえ　even
起こす　おこす　to cause　例革命(かくめい)を〜。
たとえば　for example
英国　えいこく　England
名誉革命　めいよかくめい　English Revolution of 1688 (Glorious Revolution)
　名誉　めいよ　honour ; glory　例〜ある仕事(しごと)。
市民　しみん　citizen　例〜連合(れんごう)。
国王　こくおう　king
徴税権　ちょうぜいけん　right to collect tax
　徴税　ちょうぜい　tax collection
　…権　…けん　right to　例参政(さんせい)〜。
…に対する　…にたいする　against　⇒〔文型〕㊵
国会　こっかい　parliament　例〜が開(ひら)かれる。
同意　どうい　agreement　例〜を求(もと)める。
要求する　ようきゅうする　to require　例賠償金(ばいしょうきん)を〜。
起きる　おきる　to break out　例大事件(だいじけん)が〜。
独立　どくりつ　independence　例〜記念日(きねんび)。
イギリス国王　イギリスこくおう　King of England
植民地税　しょくみんちぜい　colonial tax
法律商業書類　ほうりつしょうぎょうしょるい　legal trade papers
印紙　いんし　stamp　例〜に割印(わりいん)する。
貼る　はる　to stamp　例切手(きって)を〜。⇦貼(は)らせる
英国軍　えいこくぐん　British Army
駐屯費　ちゅうとんひ　expense for army garrison
　駐屯　ちゅうとん　stationing
　…費　…ひ　expense　例人件(じんけん)〜。

Lecture X　Tax

All over the world, regardless of the country, no place exists in which people do not express dissatisfaction over taxes. Taxes have even caused repeated civil revolutions.

For example, the English Revolution of 1688 started with the citizens demanding parliamentary approval in respect of the sovereign right to collect taxes. Another example was the independence of the United States of America in 1776. This was a call for "no taxes without representation" in which the people took up arms against the English colonial tax. (This tax was collected through the stamp regulation in which legal trade papers were stamped and the proceeds earmarked for the expenses incurred by the English army garrison). Furthermore, the French revolution of 1789 was an expression of dissatisfaction with heavy taxation directed against the aristocracy by the civilian classes which had suddenly risen to power at that time.

Even in Japan, it is an historical fact that farmers during the Edo period (1603-1867) frequently rose up against the authorities, broke out centred on the land tax. The methods of land tax collection were colloquially described as "squeezing the farmers until they are dry" or "so that they neither live nor die".

充当する　じゅうとうする　to allocate　例手数料(てすうりょう)を販売経費(はんばいけいひ)に～。⇦充当(じゅうとう)させる

印紙条例　いんしじょうれい　stamp regulation

…による　through　⇒〔文型〕1

…に対して　…にたいして　concerning　⇒〔文型〕40

代表権　だいひょうけん　right of representation

課税　かぜい　taxation　例～商品(しょうひん)。

叫ぶ　さけぶ　to cry　例戦争反対(せんそうはんたい)を～。

反旗をひるがえす　はんきをひるがえす　to oppose ; to revolt

　反旗　はんき　standard (flag) of revolt

　ひるがえす　to fly　例身(み)を～。

更には　さらには　furthermore

フランス革命　フランスかくめい　French Revolution

勃興する　ぼっこうする　to rise　例新勢力(しんせいりょく)が～。

市民階級　しみんかいきゅう　bourgeois

　階級　かいきゅう　class　例上流(じょうりゅう)～。

貴族階級　きぞくかいきゅう　aristocrat

重税　じゅうぜい　heavy tax　例～にあえぐ。

表明する　ひょうめいする　to express　例所信(しょしん)を～。

江戸時代　えどじだい　Edo Period

年貢　ねんぐ　annual tax　例～を納(おさ)める。

…をめぐって　regarding　⇒〔文型〕94

百姓一揆　ひゃくしょういっき　farmer's uprising

頻発する　ひんぱつする　to occur frequently　例交通事故(こうつうじこ)が～。

歴史上　れきしじょう　historically

ごま　sesame

油　あぶら　oil　例燃料用(ねんりょうよう)の～。

しぼる　to squeeze　例知恵(ちえ)を～。

…ば…ほど…　the more…, the more…　⇒〔文型〕95

生かさぬ　いかさぬ　not to let someone live

…ぬ　not to　⇒〔文型〕96

殺さぬ　ころさぬ　not to let someone die

年貢徴収　ねんぐちょうしゅう　collection of annual tax

　徴収　ちょうしゅう　collection　例税金(ぜいきん)の～。

租税問題は政治そのものであるといわれているように、最近でも日本の政治における大問題となっている。

さて、日本における税金は様々な観点から、以下のような種類に分類することができる。

まず、税金を徴収する機関、つまり納税先による区分である。(資料1)

1．国税

国が賦課・徴収する租税をいい、たとえば所得税・法人税・相続税・消費税・たばこ税・酒税・印紙税・関税などがある。

2．地方税

地方公共団体が法律または条例の定めるところに従って賦課・徴収する租税をいう。地方税には、次の二つがある。

イ．都道府県税

たとえば、都道府県民税・事業税・道府県たばこ税・自動車税など。

ロ．市町村税

たとえば、市町村民税・固定資産税・軽自動車税・都市計画税・市町村たばこ税など。

重要単語・文型

租税問題　そぜいもんだい　taxation problem
　租税　そぜい　taxation
政治そのもの　せいじそのもの　politics itself
…における　in　⇨〔文型〕❷
大問題　だいもんだい　major problem
さて　first ; now
様々な　さまざま　various　例ものの見方は人により〜だ。
観点　かんてん　point of view　例科学的な〜。
種類　しゅるい　category ; kind　例多くの〜。
分類する　ぶんるいする　to classify　例動物を〜。
まず　first　⇨〔文型〕㊹
徴収する　ちょうしゅうする　to collect　例組合費を〜。
機関　きかん　authority　例報道〜。
つまり　that is ; namely
納税先　のうぜいさき　authority to whom tax is paid
　…先　…さき　destination　例送り〜。
…による　according to　⇨〔文型〕❶
区分　くぶん　classification　例明確な〜。
資料　しりょう　reference
国税　こくぜい　national tax　例〜庁。
国　くに　nation　例〜を治める。
賦課する　ふかする　to tax　例租税を〜。
所得税　しょとくぜい　income tax
法人税　ほうじんぜい　corporate income tax
相続税　そうぞくぜい　inheritance tax
消費税　しょうひぜい　consumption tax
たばこ税　たばこぜい　tobacco tax
酒税　しゅぜい　alcohol tax
印紙税　いんしぜい　stamp duty

Even now, concerning the question of taxation, politically some would say of government itself is a major problem.

Generally taxation in Japan can be categorised into the following classifications.

First, categorisation by the body collecting taxes, namely, classification according to point of payment. (Reference 1)

1. NATIONAL TAXES

Taxes assessed and collected nationally, for example, income tax, corporate tax, inheritance tax, consumption tax, tobacco tax, alcohol tax, stamp duty, customs tax, etc.

2. LOCAL TAXES

Taxes assessed and collected by regional public bodies, in accordance with established laws and regulations. Local taxes fall into two categories:

(a) Prefectural Taxes

For example, the prefectural residents tax, enterprise tax, prefecture tobacco tax, motor vehicle tax, etc.

(b) Municipal Taxes

For example, municipal residents tax, fixed property tax, light motor vehicle tax, city-planning tax, municipal tobacco tax, etc.

関税　かんぜい　customs duty
地方税　ちほうぜい　local tax
地方公共団体　ちほうこうきょうだんたい　regional public body
法律　ほうりつ　law　例～を勉強(べんきょう)する。
条例　じょうれい　ordinance ; regulation
定める　さだめる　to regulate　例範囲(はんい)を～。
…に従って　…にしたがって　according to ⇒〔文型〕51
都道府県税　とどうふけんぜい　prefectural tax
都道府県民税　とどうふけんみんぜい　prefectural residents tax
事業税　じぎょうぜい　enterprise income tax
道府県たばこ税　どうふけんたばこぜい　prefecture tobacco tax
自動車税　じどうしゃぜい　motor vehicle tax
市町村税　しちょうそんぜい　municipal tax
市町村民税　しちょうそんみんぜい　municipal residents tax
固定資産税　こていしさんぜい　fixed property tax
軽自動車税　けいじどうしゃぜい　light motor vehicle tax
都市計画税　としけいかくぜい　city-planning tax
市町村たばこ税　しちょうそんたばこぜい　municipal tobacco tax

納税先による区分の次に、経済生活上の事実による課税があり、次のように大別される。（資料２）

１．収得税（所得税）

人が所得を獲得したという事実に対してなされる課税。たとえば、個人に対する所得税、法人（会社）に対する法人税・事業税など。

２．消費税

人の消費行為による支出に対してなされる課税。たとえば、消費税・酒税・たばこ税など。この税はしばしば負担する人と納税する人が異なることがある。たとえば、酒税を納めるのは蔵元（酒造業者）であって、負担するのは消費者である。蔵元は税金を消費者に転嫁するように価格を設定している。

３．流通税

財が移転したという事実に対してなされる税。たとえば、印紙税・登録税・有価証券取引税など。

４．財産税

財産所有という事実に対してなされる課税。たとえば、地価税・固定資産税・自動車税など。この税は、その財産から一文も所得がなくても土地・自動車等の財産を所有していれば税を納めなければならない。

次に税金がどのように課せられるか、給与生活者と法人に分けてみてみよう。

重要単語・文型

納税先　のうぜいさき　authority to whom tax is paid
区分　くぶん　classification　例税金の〜。
次に　つぎに　next　例結論は〜のべる。
経済生活　けいざいせいかつ　economic life
事実　じじつ　fact　例〜をのべる。
課税　かぜい　taxation　↔非課税
大別する　たいべつする　to categorise　例事業部門を二つに〜。⇦大別される
収得税　しゅうとくぜい　income tax
所得税　しょとくぜい　income tax
所得　しょとく　income　例国民〜。
獲得する　かくとくする　to acquire　例賞金を〜。
なす　to do　⇦なされる
個人　こじん　individual　例〜の問題。
法人　ほうじん　corporation　例学校〜。
法人税　ほうじんぜい　corporate income tax
事業税　じぎょうぜい　enterprise income tax
消費税　しょうひぜい　consumption tax
消費行為　しょうひこうい　act of consumption
支出　ししゅつ　expenditure　↔収入
酒税　しゅぜい　alcohol tax
たばこ税　たばこぜい　tobacco tax
しばしば　often
負担する　ふたんする　to bear　例費用を〜。
納税する　のうぜいする　to pay tax　例期日通

The next category of taxation is taxation according to economic activities and can be roughly categorised as follows: (Reference 2)

1. INCOME TAX

Tax levied against income received. For example, individual income tax, corporate (company) income tax, enterprise income tax, etc.

2. CONSUMPTION TAX

Tax levied against expenditure through personal consumption behaviour. For example, the consumption tax, alcohol tax, tobacco tax, etc. This tax frequently distinguishes between the person bearing the burden of the tax and the person actually paying the tax. For example, the payer of the alcohol tax is the liquor industry (that is, the breweries, distilleries and wineries), but the person bearing the burden is the consumer. The liquor industry sets prices so as to shift the burden of the tax onto the consumer.

3. DISTRIBUTION TAX

Tax levied against the circulation of property. For example, stamp duty, registration tax, securities transaction tax, etc.

4. PROPERTY TAX (CAPITAL LEVY)

Tax levied against the asset or property owner. For example, land tax, fixed property tax, motor vehicle tax, etc. This tax must be paid if property such as land or an automobile is owned whether or not the asset realises an income.

Next how tax can be levied and divided into the categories of salary/wage earners and corporate identities will be examined.

り〜。
異なる　ことなる　to differ　例意見が〜。
納める　おさめる　to pay　例税金を〜。
蔵元　くらもと　liquor industry (eg. the breweries, distilleries and wineries)
酒造業者　しゅぞうぎょうしゃ　people involved in the liquor industry
消費者　しょうひしゃ　consumer　↔生産者
転嫁する　てんかする　to shift　例責任を〜。
価格　かかく　price　例〜協定。
設定する　せっていする　to set　例抵当権を〜。
流通税　りゅうつうぜい　distribution tax
財　ざい　property　例〜を成す。
移転する　いてんする　to circulate　例事務所を〜。
印紙税　いんしぜい　stamp duty
登録税　とうろくぜい　registration tax
有価証券取引税　ゆうかしょうけんとりひきぜい　securities transaction tax
　有価証券　ゆうかしょうけん　securities
　取引　とりひき　dealing　例大きな〜をする。
財産税　ざいさんぜい　property tax
財産所有　ざいさんしょゆう　owning of property
　財産　ざいさん　property　例共有〜。
　所有　しょゆう　owning　例〜権。
地価税　ちかぜい　land tax
固定資産税　こていしさんぜい　fixed property tax
自動車税　じどうしゃぜい　motor vehicle tax
一文も…ない　いちもんも…ない　to have no money　例〜金は〜。
土地　とち　land　例〜を有効に利用する。
自動車　じどうしゃ　motor vehicle
…等　…とう　etc.
所有する　しょゆうする　to own　例広大な土地を〜。
課す　かす　to levy　例罰金を〜。⇔課せられる
給与生活者　きゅうよせいかつしゃ　salary earner
分ける　わける　to divide　例男子と女子に〜。

まず給与生活者の税金についてみれば、月々の給与手当と、通常年2回のボーナスによる所得に対し、国に所得税、都道府県に都道府県民税、市町村に市町村民税を納めなければならない。しかし、現実には一括して会社が源泉徴収（毎月給料から差し引かれる税金の前払い）を行う。つまり、勤務先が税務署に代わって徴収するのである。これは天引きと呼ばれる。これらの税金は所得の多少に応じた累進課税制となっている。その源泉徴収と実際の年間所得に基づく税とのずれを調整するのが年末調整である。たとえば、結婚したり、子供が生まれたりして、扶養家族の数が変わってくれば、その分、控除額が増え、年末に税額の一部が戻る。「待ちどおしいな！　年末調整」となるわけである。

道府県民税および市町村民税を合わせたものを住民税という。特別区民税も住民税である[93]。この住民税もやはり累進課税制であるが、居住する場所によって一定の幅で税率が異なる。もし、会社からの給与以外に、地代や家賃などの収入、または土地を譲渡した譲渡所得などの給与以外の所得があれば、翌年の2月16日から3月15日までに確定申告をして、追加納税をしなければならない。

重要単語・文型

まず　first　⇒〔文型〕54
…についてみれば　looking at　⇒〔文型〕50
月々の　つきづきの　monthly
給与手当　きゅうよてあて　salary
通常　つうじょう　usually
年2回　ねん2かい　biannual
ボーナス　bonus　賞与。
所得　しょとく　income　例国民～。
所得税　しょとくぜい　income tax
都道府県　とどうふけん　the metropolis and districts
都道府県民税　とどうふけんみんぜい　prefectural residents tax
市町村　しちょうそん　municipality (city, town, village)
市町村民税　しちょうそんみんぜい　municipal residents tax
現実には　げんじつには　in actual fact
一括する　いっかつする　to lump together
源泉徴収　げんせんちょうしゅう　pay as you earn (P.A.Y.E.)
毎月　まいつき　every month　例～の支払い。
給料　きゅうりょう　salary　例～を前払いする。
差し引く　さしひく　to deduct　例借入金を～。
　⇔差し引かれる
前払い　まえばらい　prepay　例1年分の～金。
勤務先　きんむさき　place of employment
税務署　ぜいむしょ　tax office
…に代わって　…にかわって　substituting
　⇒〔文型〕97
　代わる　かわる　to replace　例首相に～人材。
天引き　てんびき　deduction in advance
多少　たしょう　more or less
応じる　おうじる　to correspond to
累進課税制　るいしんかぜいせい　progressive taxation system
実際の　じっさいの　real　例～業務に携わる。
年間所得　ねんかんしょとく　annual income
　年間　ねんかん　annual　例～計画。
…に基づく　…にもとづく　to be based on
　⇒〔文型〕34
ずれ　gap　例お互いに意見の～がある。

First, looking at the taxation of salary and wage earners, income tax must be paid nationally, prefectural taxes must be paid prefecturally, and local municipal taxes must be paid to the respective municipality in regards to income from monthly salaries/wages and the usual biannual bonuses. However, in actual fact, the company carries out lump sum taxation at the source of income, that is, the company prepays the tax which is deducted from the monthly salary. In other words, the place of employment becomes the tax administrator and levies the taxes. This is called pay as you earn (P.A.Y.E.) and uses a progressive scale system of taxation (based upon the amount of income). Taxation at the source of income (P.A.Y.E.) and adjustment of the tax gap based on real annual income are annually regulated. For example, if the number of family dependents changes through marriage or the birth of children, the deduction amounts, are increased and part of the tax is returned at the end of the year. This annual event is captured in the colloquial phrase, "Don't be impatient! The annual adjustment is coming."

Prefectural and municipal taxes are collectively called residents tax. This includes special resident ward tax. Residents tax is also a progressive scale system of taxation, but the tax rate differs within a fixed range according to place of residence. If there is income other than wages from a company, such as earnings from land and house rentals or proceeds from the transfer of property, a final return must be lodged and additional tax paid between February 16th and March 15th of the year following the earning of such income.

調整する　ちょうせいする　to adjust
年末調整　ねんまつちょうせい　annual adjustment
　年末　ねんまつ　end of the year　↔年始
結婚する　けっこんする　to get married
子供　こども　child　↔大人
生まれる　うまれる　to be born　例協調が〜。
扶養家族　ふようかぞく　dependent
数　かず　number
変わる　かわる　to change　例経済情勢が〜。
その分　そのぶん　accordingly ; for that portion
控除額　こうじょがく　amount of deduction
増える　ふえる　to increase　↔減る
税額　ぜいがく　amount of tax
一部　いちぶ　one part　例資金の〜を流用する。
戻る　もどる　to return　例金が手元に〜。
待ちどおしい　まちどおしい　impatient
…わけだ　naturally ; to be expected　⇒〔文型〕59
合わせる　あわせる　to gather　例力を〜。
住民税　じゅうみんぜい　residents tax
特別区民税　とくべつくみんぜい　special ward residents tax
やはり　also
居住する　きょじゅうする　to reside　例同一地域に〜。
場所　ばしょ　place
一定の　いっていの　fixed
幅　はば　range　例一定の〜で分布する。
税率　ぜいりつ　tax rate　例〜を引き上げる。
給与　きゅうよ　salary
…以外に　…いがいに　other than
地代　じだい/ちだい　earnings from land transactions
家賃　やちん　rent
収入　しゅうにゅう　income　↔支出
譲渡する　じょうとする　to transfer　例家財を〜。
譲渡所得　じょうとしょとく　proceeds from the transfer of property
翌年　よくねん　next year　↔前年
確定申告　かくていしんこく　final income tax return declaration
　申告　しんこく　declaration　例所得の〜。
追加納税　ついかのうぜい　additional tax payment
　追加　ついか　addition　例注文品の〜。

給与所得者の所得税の計算例は次のとおりである。

サラリーマンの税金計算例

①家族構成	本人（サラリーマン）・妻（専業主婦）・子供２人（学生）	
②給与	給料（１か月）	30万円
	賞与（２回分）	140万円
	年間給与計	500万円
③所得控除	基礎控除	35万円
	社会保険料控除	32万円
	（控除額は支払い金額と同じ）	
	生命保険料控除	５万円
	（生命保険料10万円以上のとき控除額一律５万円）	
	損害保険料控除	3000円
	配偶者控除	35万円
	配偶者特別控除	35万円
	扶養控除	90万円
	（学生１人につき45万円）	
	所得控除額計232万3000円	

重要単語・文型

給与所得者　きゅうよしょとくしゃ　salary or wage earner

所得税　しょとくぜい　income tax

計算例　けいさんれい　sample calculation

　例　れい　example　例報告～。

次のとおりだ　つぎのとおりだ　be as follows　例方針は～。

サラリーマン　salaried man　例～金融。

家族構成　かぞくこうせい　family member

　構成　こうせい　constitution　例組織の～。

本人　ほんにん　self　例～の承諾を得る。

妻　つま　wife　↔夫

専業主婦　せんぎょうしゅふ　housewife

学生　がくせい　student　例～アルバイトを雇う。

給与　きゅうよ　income　例～生活者。

給料　きゅうりょう　salary　例～から差し引かれる。

賞与　しょうよ　bonus　例年２回の～。

年間給与　ねんかんきゅうよ　annual salary

計　けい　total　例寄付金として～100万円が集まる。

所得控除　しょとくこうじょ　income deduction

　控除　こうじょ　deduction

基礎控除　きそこうじょ　basic deduction

社会保険料控除　しゃかいほけんりょうこうじょ　social welfare insurance deduction

　社会保険料　しゃかいほけんりょう　social welfare insurance fee

The following is a sample calculation of the income tax paid by a salary or wage earner.

Sample Tax Calculation of a salaried man

① Family Members	Self (Salaried worker). Wife (Housewife). 2 Children (Students)	
② Income	Monthly Salary	300,000 yen
	Bonus (Total Biannual)	1,400,000 yen
	Total Annual Salary	5,000,000 yen
③ Income Deductions	Basic deduction	350,000 yen
	Social Welfare Insurance deduction (deductible amount equals amount paid)	320,000 yen
	Life Insurance deduction (where life insurance fees are over 100,000 yen, the uniform deductible of 50,000 yen applies)	50,000 yen
	Casualty Insurance deduction	3,000 yen
	Spouse deduction	350,000 yen
	Special Spouse deduction	350,000 yen
	Dependents Allowance (each student 450,000 yen)	900,000 yen
	Total Income Deductions:	2,323,000 yen

控除額　こうじょがく　amount of deduction
支払い　しはらい　payment　例保険金の～。
金額　きんがく　amount　例～を明記する。
生命保険料控除　せいめいほけんりょうこうじょ　life insurance deduction
　生命保険料　せいめいほけんりょう　life insurance fee
一律　いちりつ　uniform　例～には論じられない。
損害保険料控除　そんがいほけんりょうこうじょ　casualty (nonlife personal) insurance deduction
　損害保険料　そんがいほけんりょう　casualty (nonlife personal) insurance fee
配偶者控除　はいぐうしゃこうじょ　spouse deduction
　配偶者　はいぐうしゃ　spouse　例～の有無を記す。
配偶者特別控除　はいぐうしゃとくべつこうじょ　special spouse deduction
扶養控除　ふようこうじょ　dependents allowance
所得控除額　しょとくこうじょがく　amount of income deduction

確定申告を行う納税者

税金計算式

給与所得の計算（172ページの速算表〈資料3、4〉参照）

給与500万円－給与所得控除149万5000円＝給与所得350万5000円

課税所得の計算	給与所得350万5000円－所得控除額計232万3000円＝118万2000円
所得税の計算	118万2000円×10％＝11万8200円
実質税率	11万8200円÷500万円＝2.36％

この国税以外に、地方公共団体に対して、9万5000円の住民税が支払われる。

次に会社の税金について考える。会社もまた法律上は人格を持つ人であり、法人と呼ばれる。法人には所得があったときに、法人税（国税）・事業税（都道府県税）・住民税（都道府県民税および市町村民税）が課せられる。

法人税の税率は、37.5％である。ただし、資本金が1億円以下の中小法人に対しては、年間所得800万円までは28％の軽減税率が適用される。従って、たとえば、2000万円の所得に対しては最初の800万円に対し28％、次の2000万円－800万円＝1200万円に対しては37.5％、合計674万円、つまり、33.7％の税金がかかることになる。

事業税は、3段階の税率で、原則として、年間所得350万円以下に対して6％、350万円を超えて700万円以下に対して9％、700万円を超える金額に対しては12％が課税される。

重要単語・文型

税金計算式　ぜいきんけいさんしき　tax calculation formula
給与所得　きゅうよしょとく　salaried income
計算　けいさん　calculation　例利子（りし）の～。
速算表　そくさんひょう　rapid calculation tables
…表　…ひょう　table　例時刻（じこく）～。
参照　さんしょう　reference
給与所得控除　きゅうよしょとくこうじょ　salaried income deductions
課税所得　かぜいしょとく　taxable income
所得税　しょとくぜい　income tax
実質税率　じっしつぜいりつ　actual tax rate
国税　こくぜい　national tax　例～庁（ちょう）。
…以外に　…いがいに　in addition to
地方公共団体　ちほうこうきょうだんたい　regional public body
住民税　じゅうみんぜい　residents tax
支払う　しはらう　to pay　⇦支払（しはら）われる
法律上　ほうりつじょう　legally　例～は不法行為（ふほうこうい）にあたる。
人格　じんかく　identity　例二重（にじゅう）～。
法人　ほうじん　corporate body ; corporation
法人税　ほうじんぜい　corporate income tax
事業税　じぎょうぜい　enterprise income tax
都道府県税　とどうふけんぜい　prefectural tax
都道府県民税　とどうふけんみんぜい　prefectural residents tax
市町村民税　しちょうそんみんぜい　municipal

Tax Calculation Formula

Calculation of Salaried Income (using rapid calculation tables 〈Reference 3, 4〉)

Salary (5,000,000 yen) − Salaried Income Deductions (1,495,000 yen)
= Salaried Income (3,505,000 yen)

Calculation of Taxable Income

Salaried Income (3,505,000 yen) − Total Income Deductions (2,323,000 yen)
= 1,182,000 yen

Calculation of Income Tax

1,182,000 yen $\times$ 10% = 118,200 yen

Actual Tax Rate

118,200 yen $\div$ 5,000,000 yen = 2.36%

In addition to this national tax, 95,000 yen in residents tax is payable to regional public bodies.

Next, referring to taxes in relation to companies. Companies have a legal identity and are called corporate bodies. When corporate bodies incur income, corporate taxes (national), enterprise taxes (prefectural), and residents taxes (prefectural and municipal) are levied.

The corporate income tax rate is 37.5%. However, a reduced tax rate of 28% is applicable where annual income does not exceed 8 million yen. This applies to small and medium sized corporate bodies with capital funds of less than 100 million yen. Thus, for example, in relation to an income of 20 million yen, the first 8 million yen is taxed at 28%, while the remaining 12 million yen is taxed at the higher 37.5% rate. The total tax payable is 6.74 million yen or, in other words, at an actual tax rate of 33.7%.

The enterprise tax is applied at three progressive rates. As a rule, annual income of less than 3.5 million yen is taxed at 6%; from 3.5 to 7 million yen, a rate of 9% applies; and for income in excess of 7 million yen, the tax is levied at a rate of 12%.

---

residents tax
課す　かす　to levy　例税を～。⇦課せられる
ただし　although　⇒〔文型〕65
資本金　しほんきん　capital
1億円　1おくえん　¥100 million
…以下　…いか　below　↔…以上
中小法人　ちゅうしょうほうじん　small and medium sized corporate bodies
年間所得　ねんかんしょとく　annual income
軽減税率　けいげんぜいりつ　reduced tax rate
適用する　てきようする　to apply　⇦適用される
従って　したがって　therefore　⇒〔文型〕37
合計　ごうけい　total　例～金額。
かかる　かかる　to be charged ; to be taxed
3段階　3だんかい　3 levels
原則として　げんそくとして　as a principle　例～自由貿易主義の立場をとる。
…として　as　⇒〔文型〕5
超える　こえる　to exceed　例制限速度を～。
課税する　かぜいする　to levy　例すべての製品に～。⇦課税される

住民税は均等割（きんとうわり）と法人税割との合計額である。都道府県民税の法人税割は法人税の５%、市町村民税の法人税割は法人税の12.3%、合計17.3%である。従って、もし法人税が年間所得の33.7%なら、法人税割は33.7%×17.3%＝5.8301%の課税となる。都道府県民税の均等割は、資本金1000万円以下の法人では１万円、市町村民税の均等割は４万円、したがって均等割合計は５万円となる。ゆえに住民税は年間所得2000万円のとき法人税割と均等割を合わせて121万6020円が課税される。

なお、事業税と住民税の税率は、標準税率で示したが、地方公共団体は事業税については標準税率の1.1倍、住民税については20.7%の範囲内で標準税率よりも高い税率を適用できることになっている。

法人税等の計算表

（所得2000万円・資本金1000万円の法人の場合）

◎法人税　800万円×28%＝224万円
1200万円×37.5%＝450万円
合計674万円

◎事業税　350万円×６%＝21万円
350万円×９%＝31万5000円
1300万円×12%＝156万円
合計208万5000円

◎住民税（都道府県民税・市町村民税）
法人税割　2000万円×5.8301%＝116万6020円
均等割　１万円＋４万円＝５万円
合計121万6020円

法人税等総合計　1004万1020円、50.2051%の課税となる。（平成２年度の税率により試算）

重要単語・文型

住民税　じゅうみんぜい　residents tax
均等割　きんとうわり　per capita tax amount
法人税割　ほうじんぜいわり　corporate tax rate
合計額　ごうけいがく　total sum
都道府県民税　とどうふけんみんぜい　prefectural residents tax
市町村民税　しちょうそんみんぜい　municipal residents tax

The residents tax is the sum of the per capita tax rate and the corporate tax rate. In the case of prefectural residents tax, the corporate tax rate is 5% of corporate income tax. In the case of municipal residents tax, the corporate tax rate is 12.3% of corporate income tax. The combined total of the two rates is 17.3%. Thus, if corporate tax is applied at a rate of 33.7% of annual income, the corporate tax rate becomes 33.7% × 17.3%=5.8301%. The per capita tax amount in relation to prefectural residents tax is 10,000 yen for corporate bodies with capital funds of less than 10 million yen. In relation to municipal residents tax, the per capita tax amount is 40,000 yen. Thus, the per capita tax rate total is 50,000 yen. Consequently, where annual income is assessed at 20 million yen, the residents tax, which is the combined corporate tax and per capita tax rates, is levied at level of 1,216,020 yen.

Furthermore, the rates for enterprise tax and residents tax indicated are average rates. Local public bodies can levy tax at rates higher than the average tax rates. For enterprise tax, this can be 1.1 times the average rate, and for residents tax within the range of 20.7%.

Calculation Table for Corporate Tax

(Corporate body where income is 20 million yen, and capital funds 10 million yen)

◎ Corporate Tax

8 million yen×28%= 2.24 million yen
12 million yen×37.5%= 4.50 million yen
Total= 6.74 million yen

◎ Enterprise Tax

3.5 million yen×6%= 210,000 yen
3.5 million yen×9%= 315,000 yen
13 million yen×12%= 1.56 million yen
Total= 2.085 million yen

◎ Residents Tax (Prefectural and Municipal)

Corporate tax rate　20 million yen×5.8301%= 1,166,020 yen
Per capita tax rate　10,000yen+40,000 yen= 50,000 yen
Total= 1,216,020 yen

Total Corporate Taxes 10,041,020 yen or 50.2051% tax rate. (Calculated by 1990 fiscal year tax rates.)

従って　したがって　accordingly ; thus　⇒〔文型〕㊲
年間所得　ねんかんしょとく　annual income
ゆえに　thus　⇒〔文型〕⓰
合わせる　あわせる　to gather
なお　furthermore
事業税　じぎょうぜい　enterprise income tax
標準税率　ひょうじゅんぜいりつ　standard tax rate
示す　しめす　to indicate　例実績(じっせき)を～。
地方公共団体　ちほうこうきょうだんたい　regional public body
範囲内　はんいない　within the range
適用する　てきようする　to apply　⇦適用(てきよう)できる
計算表　けいさんひょう　calculation table
平成2年度　へいせい2ねんど　1990 fiscal year　例～予算案(よさんあん)。
…により　by　⇒〔文型〕❶
試算　しさん　sample calculation　例～表(ひょう)。

税務上、二つ以上の都道府県や、同じ県内でも二つ以上の市町村に営業所（支社・支店・工場等）が分散している会社（分割法人）は、地方税（都道府県民税・市町村民税・事業税）をその各地方に納付する。都道府県民税と市町村民税の法人税割は法人税額を各事業所の従業員の数で案分し、そして、各都道府県や市町村の定める税率をその案分した法人税額にかけて法人税割を求める。均等割は案分することなく各都道府県や市町村の定める均等割額を支払う。また事業税は、所得金額を各事業所の従業員の数で案分し、そして、その案分した所得金額に税率をかけて求める。

分割法人の住民税計算表

（法人税600万円・東京本社従業員1000名Ａ区・大阪支社従業員500名Ｂ市の法人の場合、標準税率で計算）

◎東京都に納付すべき法人税割（都道府県民税＋市町村民税）

600万円×1000名÷1500名×17.3％＝69万2000円

◎大阪府に納付すべき法人税割（都道府県民税）

600万円×500名÷1500名×５％＝10万円

◎Ｂ市に納付すべき法人税割（市町村民税）

600万円×500名÷1500名×12.3％＝24万6000円

重要単語・文型

税務上　ぜいむじょう　in terms of tax
…以上　…いじょう　above　↔…以下
都道府県　とどうふけん　the metropolis and districts
同じ　おなじ　same　例～会社に勤める。
県内　けんない　in the prefecture
市町村　しちょうそん　municipality
営業所　えいぎょうしょ　business office
支社　ししゃ　branch company　↔本社
支店　してん　branch office　↔本店
工場　こうじょう　factory　例化学～。
分散する　ぶんさんする　to divide　例資金を～。
分割法人　ぶんかつほうじん　divided corporation
地方税　ちほうぜい　local tax
都道府県民税　とどうふけんみんぜい　prefectural residents tax
市町村民税　しちょうそんみんぜい　municipal residents tax
事業税　じぎょうぜい　enterprise income tax
各地方　かくちほう　each region
納付する　のうふする　to pay　例税金を～。
法人税割　ほうじんぜいわり　corporate tax rate
法人税額　ほうじんぜいがく　the amount of corporate tax
各事業所　かくじぎょうしょ　each office
従業員　じゅうぎょういん　employee
数　かず　number　例大きな～。
案分する　あんぶんする　to divide proportionally　例出資額に応じて利益を～。

In the case of companies in which the places of business (branch offices, factories, etc.) are divided between two or more prefectures, or even two or more municipalities within the same prefecture, local taxes (prefectural residents tax, municipal residents tax and enterprise tax) are payable to each local area. To calculate the corporate tax rate in regards to prefectural and municipal residents tax, first, the amount of corporate tax is divided proportionally by the number of employees at each office. Next, this proportionally divided amount is multiplied by the tax rate determined by the respective prefectures or municipalities. The per capita tax rate, however, is a fixed amount and not proportionally divided. The per capita tax is paid to the respective prefectures and municipalities. In the case of enterprise taxes, the amount of income is proportionally divided by the number of employees at each place of business. The proportionally divided amount of income is then multiplied by the tax rate. See below for a sample calculation.

Calculation Table of Residents Taxes for a Divided Corporation

(Calculation using the standard tax rate for a corporation with a corporate tax amount of 6 million yen. One thousand employees at a Tôkyô head office in Ward A. Five hundred employees at an Ôsaka branch office in City B)

◎ Corporate tax rate payable to Tôkyô Metropolitan Government (prefectural and municipal residents tax)

6 million yen × 1,000 workers ÷ 1,500 workers × 17.3%
= 692,000yen

◎ Corporate tax rate payable to Ôsaka Metropolitan Government (prefectural residents tax)

6 million yen × 500 workers ÷ 1,500 workers × 5%
= 100,000yen

◎ Corporate tax rate payable to City B (municipal residents tax)

6 million yen × 500 workers ÷ 1,500 workers × 12.3%
= 246,000yen

定める　さだめる　to regulate　例ルールを～。
税率　ぜいりつ　tax rate　例～を決める。
かける　to multiply　例2と3を～と6になる。
求める　もとめる　to find ; to calculate　例計算式の答えを～。
均等割　きんとうわり　per capita tax amount
支払う　しはらう　to pay　例ガス料金を～。
所得金額　しょとくきんがく　amount of income
住民税　じゅうみんぜい　residents tax
本社　ほんしゃ　head office　↔支社
A区　Aく　A ward
大阪支社　おおさかししゃ　Ôsaka branch
B市　Bし　B city
標準税率　ひょうじゅんぜいりつ　standard tax rate
…べき　should　⇒〔文型〕61

ちなみに東京都の特別区（都内23区内）に事業所がある法人は、道府県民税と市町村民税を合算して都民税として東京都に支払うことになっている。

東京都の特別区に住所のある個人が納める住民税は、道府県民税に相当する税は都民税として、市町村民税に相当する税は特別区民税として徴収される。

株主に会計報告するときの企業会計は、収益－費用＝利益という概念を使うが、税金を納めるときの税務会計は、益金－損金＝課税所得、課税所得×税率＝税額という概念を使う。収益と益金、費用と損金はほとんど同じであるが、計算目的からみてわずかに異なっている。一般的にいえば、税法の立場からは課税所得が増える（つまり税金が増える）ような会計には干渉する必要がない。税法が厳しく規制しているのは、益金を過小に計上したり、損金を過大に計上したりする会計処理である。たとえば、損金である減価償却の計算において、ある年の減価償却費は税法の規定以上に計上しても、規定の限度内に削減（損金不算入）されてしまう。逆に、規定よりも小さい場合は、そのまま認められ所得は大きくなり、税金はその分大きくなる。

重要単語・文型

ちなみに　incidentally ; for example
東京都　とうきょうと　Tôkyô-To (metropolis)
特別区　とくべつく　Special Ku (ward)
都内23区内　とない23くない　within the 23 wards of Tôkyô
事業所　じぎょうしょ　office
法人　ほうじん　corporation
合算する　がっさんする　to aggregate　例所得を～。
都民税　とみんぜい　municipal residents tax
支払う　しはらう　to pay　例電気代を～。
住所　じゅうしょ　address　例～を変更する。
個人　こじん　individual　例～の問題。
相当する　そうとうする　to correspond
特別区民税　とくべつくみんぜい　special ward residents tax
徴収する　ちょうしゅうする　to collect　例会費を～。⇐徴収される
株主　かぶぬし　shareholder　例～総会。
会計報告する　かいけいほうこくする　to make financial report
　会計　かいけい　accounts　例～課。
　報告する　ほうこくする　to report　例収支決算を～。
企業会計　きぎょうかいけい　company fiscal accounts
収益　しゅうえき　gross profit　例～を分配する。
費用　ひよう　expenditure　例旅行の～。
利益　りえき　profit　例～が出る。
概念　がいねん　concept　例抽象～。
使う　つかう　to use　例パソコンを～。
税務会計　ぜいむかいけい　taxation accounting
益金　えききん　taxable profit　例～として計上する。↔損金
損金　そんきん　loss　例大幅な～を出す。
課税所得　かぜいしょとく　taxable income
計算目的　けいさんもくてき　calculation purpose
　目的　もくてき　purpose　例～意識を持つ。
わずか-な/に　slightly　例～に目標を超えている。
異なる　ことなる　to differ　例意見が～。
一般的-な/に　いっぱんてき　generally
税法　ぜいほう　taxation law

Incidentally, corporations with offices within the Tôkyô special Ku (wards) (the 23 wards within the capital) pay prefectural and municipal residents taxes as an aggregate amount to the Tôkyô Metropolitan Government.

For individuals residing within Tôkyô wards residents taxes are payable in the form of city residents tax, which is equivalent to a prefectural residents tax, and a special ward residents tax, which is equivalent to a municipal residents tax.

When reporting to shareholders, company fiscal accounts use the general concept: gross profit－expenditure ＝ net profit

However, taxation accounting employs the following concepts: taxable profit－tax deductions (losses) ＝ taxable income, and taxable income×tax rate ＝ tax payable

Conceptually, gross profit taxable profit and expenditure/tax deductions (losses) are virtually the same, but for calculation purposes, these concepts differ slightly. Generally speaking, it is not deemed necessary, from a legal point of view in taxation, to intervene in a company's financial accounting where taxable income only increases (i.e. tax liability increases). However, tax law is strictly enforced in financial dealings where profits are understated or losses are overstated. For example, when calculating a financial loss such as depreciation, even when depreciation losses of a certain year are greater than the amount allowable under tax law, these losses will be reduced to within the legally prescribed limit (i.e. not deductible as a loss). Conversely, if depreciation deductions are less than the legally prescribed limit, these are assessed at the lower level, income increases and, thereby, the tax payable increases proportionally.

…の立場からは　…のたちばからは　from… point of view　例親～賛成できない。
増える　ふえる　to increase　例人口が～。↔減る
干渉する　かんしょうする　to intervene
…必要がない　…ひつようがない　not necessary　⇨〔文型〕㉕
厳しく　きびしく　strictly　例～制限されている。⇦厳しい
規制する　きせいする　to enforce　例輸入を～。
過小に計上する　かしょうにけいじょうする　to understate
　過小-な/に　かしょう　too little　↔過大
　計上する　けいじょうする　to sum up　例国家予算に援助資金を～。
過大に計上する　かだいにけいじょうする　to overstate
　過大-な/に　かだい　excessively
会計処理　かいけいしょり　financial dealings
減価償却　げんかしょうきゃく　depreciation
…において　in　⇨〔文型〕❷
ある年　あるとし　a certain year
減価償却費　げんかしょうきゃくひ　depreciation losses
規定　きてい　regulation　例社内～にふれる。
限度内　げんどない　within the limit　例時間の～で働く。
削減する　さくげんする　to reduce　例予算を～。⇦削減される
損金不参入　そんきんふさんにゅう　not deductible as a loss
逆-な/に　ぎゃく　conversely　例～に欠損が生じる。
…まま　as it is　⇨〔文型〕(52)
認める　みとめる　to assess　例罪を～。⇦認められる
その分　そのぶん　accordingly ; for that portion

法人の所得に課せられる税金を大法人の場合でみると、法人税37.5%、事業税12%、住民税6.49%（37.5%×17.3%）となり、これらを単純に合計すると約56%と、かなり高率なものとなるが、事業税はこれらの税金の計算上、経費として控除できることから、この効果を加味すると、実効税率は49.98%と計算される。

個人所得税が多段階の累進課税制（所得が高いほど税率が高い）であるのに対して、法人税は比例税率であるから、相当大きい所得のある個人事業者が負担する所得税よりは法人税負担のほうが低いといえよう。

従って、しばしば日本では実質的な個人事業を法的には法人企業にして、節税を図ろうとする動きがある。株式会社の八百屋が存在する理由はこれである。

ところで、法人税には、引当金や特別償却制度などがある。たとえば、貸倒引当金は、法人税法に定められている。貸倒引当金とは、売掛金等の期末売上債権に対して、その一定割合が回収不能（貸倒れ）となることを予想して損金計上を認められているものである。繰入率（その割合）は、製造業では0.8%、小売業では１%、銀行では0.3%であるが、貸倒れが実際に発生しなければ、貸倒引当金繰入額×税率分だけ税金が安くなったことになる。

重要単語・文型

大法人　だいほうじん　large corporation
場合　ばあい　case　例極端な～。
法人税　ほうじんぜい　corporate income tax
事業税　じぎょうぜい　enterprise income tax
住民税　じゅうみんぜい　residents tax
単純-な/に　たんじゅん　simply　例～に考える。
合計する　ごうけいする　to sum　例収支を～。
かなり　quite
高率　こうりつ　high rate　↔低率
計算上　けいさんじょう　on caluculation
経費　けいひ　expense　例必要～。
控除する　こうじょする　to deduct　⇦控除できる
効果　こうか　effect　例～がある。
加味する　かみする　to temper
実効税率　じっこうぜいりつ　effective taxation rate
個人所得税　こじんしょとくぜい　individual income tax
多段階　ただんかい　multi-stage
累進課税制　るいしんかぜいせい　progressive taxation system
…に対して　…にたいして　whereas ; while　⇨〔文型〕㊵
比例税率　ひれいぜいりつ　proportional tax rate
相当　そうとう　relatively
個人事業者　こじんじぎょうしゃ　individual industrialist
　個人事業　こじんじぎょう　individual enterprise
負担する　ふたんする　to bear ; to burden
…(よ)う　probably ; maybe　⇨〔文型〕(55)
従って　したがって　accordingly　⇨〔文型〕㊲
しばしば　often　例～うわさを耳にする。
実質的-な　じっしつてき　essential
法的-な/に　ほうてき　legally

In the case of large corporations where tax is levied on corporate income, company tax is 37.5%, enterprise tax 12%, residents taxes 6.49% (37.5%×17.3%). These roughly add up to about 56% quite a substantial rate. However, because enterprise taxes are deductible as an allowable expense, the result is tempered and the effective taxation rate is calculated at 49.98%.

While individual income tax is a multi-stage progressive taxation system (i.e., the tax rate increases as income increases), corporate tax is a proportional tax rate. Because of this fact, individual industrialists with relatively large incomes prefer corporate taxation rather than individual income tax because the overall tax burden is lower.

Accordingly, in Japan, essentially individual enterprises frequently become legal corporate enterprises in order to reduce tax liabilities. This is the reason for the existence of the so-called incorporated "greengrocers".

Within corporate taxation, reserve funds and special depreciation schedules exist. For example, bad debt reserve funds are prescribed by corporate tax law. A bad debt reserve fund is a fund whereby a fixed rate in respect of annual sales credits of accounts receivable is estimated as irrecoverable (bad debt) and recognised as a loss. This fixed rate (provisional rate) is 0.8% for the manufacturing industry, 1% for retail business and 0.3% for banks. Even if a bad debt does not actually occur, tax payable becomes less by the following amount: Amount transferred doubtful debts provision×tax rate.

法人企業　ほうじんきぎょう　legal corporate enterprise
節税　せつぜい　curtailment of tax liabilities
図る　はかる　to aim at　例販路の拡大を～。
動き　うごき　tendency ; movement　例世界の～。
株式会社　かぶしきがいしゃ　joint stock company ; incorporated
八百屋　やおや　greengrocer　例～を営む。
存在する　そんざいする　to exist
理由　りゆう　reason　例立派な～がある。
ところで　incidentally
引当金　ひきあてきん　reserve funds
特別償却制度　とくべつしょうきゃくせいど　special depreciation system
貸倒引当金　かしだおれひきあてきん　bad debt reserve fund
法人税法　ほうじんぜいほう　corporate tax law
定める　さだめる　to prescribe　⇐定められる
AとはBだ　The explanation of A is B　⇒〔文型〕❸
売掛金　うりかけきん　sales credits　↔買掛金
期末売上債権　きまつうりあげさいけん　annual sales credits of accounts receivable
一定割合　いっていわりあい　a fixed rate
回収不能　かいしゅうふのう　irrecoverable ; not being able to take back the money lent
回収　かいしゅう　withdrawal ; recovery　例投下資本の～。
貸倒れ　かしだおれ　bad debt ; not being able to take back the money lent
予想する　よそうする　to estimate　例結果を～。
損金計上　そんきんけいじょう　appropriation of loss
認める　みとめる　to admit　⇐認められる
繰入率　くりいれりつ　provisional rate
割合　わりあい　rate　例高い～で発生する。
製造業　せいぞうぎょう　manufacturing industry
小売業　こうりぎょう　retail business
銀行　ぎんこう　bank
実際に　じっさいに　actually
発生する　はっせいする　to occur　例事件が～。
貸倒引当金繰入額　かしだおれひきあてきんくりいれがく　amount transferred from doubtful debts provision

もっとも、引当金は、毎年の課税所得を適正に計算するために設けられているものであり、仮に貸倒れが発生しなかった場合には、翌年には取戻し課税が行われるので、単なる課税の減免措置とは異なる。

特別償却制度（普通償却のほかに一定の方法によって償却額を特別に増額すること）は、税制上のインセンティブとして租税特別措置法に定められているものである。 5

租税特別措置法は、中小企業対策、技術の振興、エネルギー・資源対策、地域振興策、環境対策など特定の政策目的を達成するために設けられているもので、これらの施策（しさく）に合致（がっち）する一定の設備等を取得した場合に、特別償却が認められている。日本の税法は償却累計額は取得価格の95％に達するまで償却を認める原則がある。特別償却といえども、この原則が除外されるわけでもなく、ただ単に早期に償却ができるというにすぎない。 10
しかし、償却を早期に行えるということは、課税される時期を遅らすことを意味するので節税効果を持つことになる。法人税の実質的な負担水準をみる場合には、こうした点も考慮する必要がある。

重要単語・文型

もっとも　but ; however　⇨〔文型〕⑲
引当金　ひきあてきん　reserve funds
課税所得　かぜいしょとく　taxable income
適正-な/に　てきせい　rationally　例～に判断（はんだん）する。
計算する　けいさんする　to calculate
…ために　for the purpose of　⇨〔文型〕❽
設ける　もうける　to establish　⇦設（もう）けられる
仮に　かりに　if ; in the case
貸倒れ　かしだおれ　bad debt ; not being able to take back the money lent
発生する　はっせいする　to occur
翌年　よくねん　following year　↔前年（ぜんねん）
取戻し課税　とりもどしかぜい　taxation as if it is recouped
単なる　たんなる　simple　例～幻想（げんそう）にすぎない。
減免措置　げんめんそち　means of reduction and exemption from tax
異なる　ことなる　to differ　例他社（たしゃ）と～条件（じょうけん）を提示（ていじ）する。
特別償却制度　とくべつしょうきゃくせいど　special depreciation system
普通償却　ふつうしょうきゃく　normal depreciation
…ほかに　besides　⇨〔文型〕㊷
一定の　いっていの　specified　例～規準（きじゅん）。
…によって　by　⇨〔文型〕❶
償却額　しょうきゃくがく　depreciable amount
特別-な/に　とくべつ　especially　例～に取り扱（とりあつか）う。
増額する　ぞうがくする　to increase　↔減額（げんがく）する
税制上　ぜいせいじょう　according to the taxation system　例～の問題（もんだい）。
インセンティブ　incentive
租税特別措置法　そぜいとくべつそちほう　Special Taxation Methods Law
中小企業対策　ちゅうしょうきぎょうたいさく　policy for small and medium sized enterprises
対策　たいさく　counter-measure　例～を講（こう）ずる。
技術　ぎじゅつ　technology　例～開発（かいはつ）。～の進歩（しんぽ）。
振興　しんこう　promotion　例学術（がくじゅつ）の～。
エネルギー　energy　例～源（げん）。
資源　しげん　resources　例人的（じんてき）～。

Reserve funds are established in order to rationalise annual taxable income. In the case, for example, where no bad debt occurs, because the amount is taxed as if it is recouped in the following year it differs from a simple means of reduction and exemption from taxes.

The special depreciation schedule (i.e., depreciation, other than normal depreciation, which specifically increases the depreciable amount according to a fixed method) is prescribed by the Special Taxation Methods Law as a type of incentive under the taxation system.

The Special Taxation Methods Law was established in order to carry out specific government policy goals for small and medium sized businesses, promotion of the technology, energy and resources, regional promotions, and the environment. In cases where purchases of certain facilities concur with these government policies, special depreciations are recognised. Under Japanese taxation law, a principle exists whereby up to 95% of the purchase price can be recognised as a totally depreciable amount. Although called special depreciation, this principle is not considered an exception or exclusion under the law. Quite simply, it is merely a means whereby depreciation can occur at an earlier stage. However, because early depreciation means delaying the time of taxation, it has the effect of reducing taxes.When looking at the actual level of the tax burden of corporate taxation, such points should be taken into consideration.

地域振興策　ちいきしんこうさく　means for regional promotions

環境　かんきょう　environment　例～保護。

特定の　とくていの　certain　例～企業。

政策目的　せいさくもくてき　policy goals

達成する　たっせいする　to carry out　例目標を～。

施策　しさく　policy

合致する　がっちする　to concur with　例目的と行動が～。

設備　せつび　facility　例最新の～。

取得する　しゅとくする　to purchase　例資格を～。

税法　ぜいほう　taxation law

償却累計額　しょうきゃくるいけいがく　total depreciable amount

取得価格　しゅとくかかく　purchase price

達する　たっする　to reach　例限界に～。

原則　げんそく　principle　例原理～。

…といえども　although　⇨〔文型〕(66)

除外する　じょがいする　to exclude　例パートタイマーを社員から～。⇦除外される

…わけでもなく　not to be expected　⇨〔文型〕(59)

早期に　そうきに　at an earlier stage　例ガンを～発見する。

…にすぎない　only　⇨〔文型〕㉗

AということはBを意味する　AということはBをいみする　The meaning of A is B　⇨〔文型〕❸

時期　じき　period ; time

遅らす　おくらす　to delay　↔早める

意味する　いみする　to mean

節税効果　せつぜいこうか　effect of reducing taxes

実質的な　じっしつてき　actual　例～な効果を期待する。

負担水準　ふたんすいじゅん　level of the tax burden

考慮する　こうりょする　to consider　例成績を～。

…必要がある　…ひつようがある　It is necessary to　⇨〔文型〕㉕

平成元年（1989年）４月１日より、所得、とりわけサラリーマンの給与所得に対する税負担のかたよりを是正し、納税者の重税感・不公平感を解消することと、国家財政に必要な新しい財源の確保を目的として、広く世界で実施されている消費税が新しく導入された。この間接税によって、消費者に広く薄く負担を求めることになった。しかし、「旧税は良税である、新税は悪税である」といわれるように、わが国にとって初めての税制で不慣れであることや導入の経緯の問題、所得に対して逆進的な税であることなどから、納税者の不平不満が続出した。その後、一部改正が行われ、平成３年（1991年）５月以降は次のようになっている。

消費税は帳簿上の自己記録により、国内事業者等は一般方式の場合は売上げに３％かけた税額から仕入れなどにかかった税額を差し引いて納付税額を算出する。

しかし、一定の場合（年間課税売上高４億円以下の事業者）は簡易課税方式により、売上げのみから税額計算できる。売上げにかかる消費税の一定割合（卸売業90％、小売業80％、建設業・製造業等70％、飲食業・サービス業等60％）を仕入れにかかる消費税額とみなす方法である。ただし、年間課税売上高3000万円（個人の場合は前々年、法人の場合は前々事業年度）以下の事業者は、納税事務負担等を考慮して納税義務は免除される。

重要単語・文型

平成元年　へいせいがんねん　1989 ; 1st year of Heisei
とりわけ　above all
給与所得　きゅうよしょとく　salaried income
かたより　inclination　例生産の～が問題化する。
是正する　ぜせいする　to correct
納税者　のうぜいしゃ　tax payer　例高額～。
重税感　じゅうぜいかん　feelings of heavy taxation　例～が次第に高まる。
不公平感　ふこうへいかん　feelings of inequity
解消する　かいしょうする　to mitigate　例婚約を～。
国家財政　こっかざいせい　national economy
必要-な　ひつよう　necessary
財源　ざいげん　sources of revenue
確保　かくほ　securing　例安全の～。
…を目的として　…をもくてきとして　to be aimed at　⇨〔文型〕㉛
広く　ひろく　widely　⇦広い
実施する　じっしする　to enforce　⇦実施される
消費税　しょうひぜい　consumption tax
導入する　どうにゅうする　to introduce　例ロボットの生産方式を～。⇦導入される
間接税　かんせつぜい　indirect means of taxation　↔直接税
薄く　うすく　spreading over ; thin　↔厚く　⇦薄い
求める　もとめる　to ask for　例話し合いを～。
旧税　きゅうぜい　former tax　↔新税
良税　りょうぜい　good tax　↔悪税
…にとって　for　⇨〔文型〕⑭
税制　ぜいせい　tax system
不慣れ-な　ふなれ　unfamiliar
経緯　けいい　process
逆進的-な　ぎゃくしんてき　retrogressive　↔累進的
不平不満　ふへいふまん　complaint ; discontent ; dissatisfaction　例～が募る。

From April 1st, 1989, the consumption tax was newly introduced in order to correct the inclination of the burden of taxation toward salaried income earners, to mitigate the feelings of heavy and inequitable taxation on the part of taxpayers, and to ensure new and necessary sources of revenue for the national economy. Through this indirect means of taxation, the tax burden was "old taxes are good taxes, new taxes are bad taxes". Because of unfamiliarity with the new system, problems with its introduction, and the fact that it was perceived as a retrogressive tax aimed at income earners, tax payer discontent and dissatisfaction was vociferous. Later, a section of the consumption tax was decided to be amended. As a result, as of May 1991 the laws were changed to the following.

The consumption tax is currently calculated using a self-assessment record system for domestic businesses. According to the general method, the tax payable is calculated from the 3% tax on sales minus the tax paid on purchases.

However, in certain cases (businesses with less than 400 million yen in annual taxable sales), the taxable amount can be calculated from sales only, according to the simplified method. According to this method a regulated percentage of the consumption tax added to sales (for wholesalers 90%, small retailers 80%, construction and manufacturing 70%, food and service 60%) is regarded as the consumption tax amount added to purchases. Businesses with annual taxable sales of less than 30 million yen are exempt from payment of the tax (using the business year before last for both individuals and corporations).

続出する　ぞくしゅつする　to appear one after another　例労働時間短縮の要望が～。
改正　かいせい　revision ; amendment
帳簿上　ちょうぼじょう　in the book
自己記録　じこきろく　self-assessment record
国内事業者　こくないじぎょうしゃ　domestic industrialist
一般方式　いっぱんほうしき　general method
売上げ　うりあげ　sales
仕入れ　しいれ　purchase of stock
かかる　to be levied
差し引く　さしひく　to deduct
納付税額　のうふぜいがく　amount of tax to be paid
算出する　さんしゅつする　to calculate
課税売上高　かぜいうりあげだか　taxable sales amount
簡易課税方式　かんいかぜいほうしき　simplified taxation method
…のみ　only
税額計算する　ぜいがくけいさんする　to calculate tax amount　⇦税額計算できる
卸売業　おろしうりぎょう　wholesaler
小売業　こうりぎょう　small retailer
建設業　けんせつぎょう　construction industry
製造業　せいぞうぎょう　manufacturing industry
飲食業　いんしょくぎょう　food industry
サービス業　サービスぎょう　service industry
みなす　to regard　例配当を利益と～。
前々年　ぜんぜんねん　year before last
前々事業年度　ぜんぜんじぎょうねんど　business year before last
納税事務負担　のうぜいじむふたん　burden of tax payment paperwork
考慮する　こうりょする　to consider
納税義務　のうぜいぎむ　duty to pay tax
免除する　めんじょする　to exempt　⇦免除される

消費税を最終的に負担するのは消費者であり、税を国に納付するのは事業者である。消費税は、この両者に負担を強いているところが、政治的に問題を複雑にしている。3%の税金は消費者にとって望ましいものではない。一方、業者の方は事務上の負担の上に、仕入れ先に支払った消費税、仕入れコストが明確になり、ひいては利益額が明白になるところが忍耐し難いところである。利益に対しては収得税を支払わねばならないし、あまりに所得が白日のもとにさらされるからである。

従来、所得の捕捉率はクロヨン（9、6、4）、トーゴーサンピン（10、5、3、1）と呼ばれていた。給与所得者は9割、事業所得者は6割、農業所得者は4割、または給与所得者は10割、事業所得者は5割、農業所得者は3割、政治家は1割しか課税所得が捕捉されないという俗言である。このように考えると、事業所得者は所得捕捉率が6割または5割なのに消費税を通じて全所得が捕捉される可能性が出てくる。このことも、消費税反対の陰の理由である。いずれにせよ、税の問題はすなわち政治の問題である。

重要単語・文型

消費税　しょうひぜい　consumption tax
最終的-なに　さいしゅうてき　ultimately　例～に勝利を収めた。
負担する　ふたんする　to burden ; to bear
消費者　しょうひしゃ　consumer　↔生産者
納付する　のうふする　to pay　例租税を～。
事業者　じぎょうしゃ　industrialist
両者　りょうしゃ　both parties
強いる　しいる　to impose　例無理を～。
政治的-なに　せいじてき　politically
複雑-なに　ふくざつ　complicated　例～な組織。
望ましい　のぞましい　desirable　例民主主義は～政治形態だ。
一方　いっぽう　on the other hand　⇒〔文型〕㉜
業者　ぎょうしゃ　businessmen
事務上の　じむじょうの　administrative
…上に　…うえに　in addition to
仕入れ先　しいれさき　suppliers
仕入れコスト　しいれコスト　stock costs
明確-なに　めいかく　apparent　例会社の方針は～だ。
ひいては　furthermore
利益額　りえきがく　amount of profit
明白-なに　めいはく　obvious　例結果はすでに～だ。
忍耐し難い　にんたいしがたい　difficult to tolerate
　忍耐する　にんたいする　to tolerate　例～にも限度がある。
　…難い　…がたい　difficult to　例許し～行為。
利益　りえき　profit　例莫大な～をあげる。
収得税　しゅうとくぜい　income tax
支払う　しはらう　to pay　例電気代を～。
あまりに…から　because…too　⇒〔文型〕55
白日のもとにさらされる　はくじつのもとにさらされる　to be exposed to public scrutiny
　白日　はくじつ　broad daylight　例～夢。
　…のもとに　under　⇒〔文型〕⑬
　さらす　to expose　例日光に～。⇐さらされる
従来　じゅうらい　up until now
捕捉率　ほそくりつ　known percentage
　捕捉　ほそく　grasp　例意味の～がむずかしい。
クロヨン　9-6-4
トーゴーサンピン　10-5-3-1

While those ultimately bearing the burden of the consumption tax are the consumers, business pays the tax to the government. By imposing the burden on both parties, the consumption tax has become a politically complicated problem. The 3% tax is not welcomed by consumers. On the other hand, while business must bear the administrative burden, consumption tax paid to suppliers, and thus stock costs, will become apparent. Furthermore, profit levels will be exposed which will prove difficult for business to tolerate. Income tax will have to be paid on these profits, because they have been exposed to public scrutiny.

Up until now, the known percentage of income was called 9-6-4 and 10-5-3-1 in Japanese. The popular belief is 90% of salaried workers' income, 60% of business income, and 40% of agricultural income is actually known. Alternatively, according to the 10-5-3-1 saying, 100% of salaried workers income, 50% of business income, 30% of agricultural income and only 10% of politicians income is declared as taxable income. Through the consumption tax, it is possible that declared business income will increase from this 50 or 60 percent level to include all taxable income. This is one of the hidden reasons of the opposition to the consumption tax. In any event, it goes to show that tax problems are also political problems.

ピン　originally means 1 in cards, etc. (Portuguese, pinta=point)

呼ぶ　よぶ　to call　⇦呼ばれる

給与所得者　きゅうよしょとくしゃ　salaried income earner

9割　9わり　90％

事業所得者　じぎょうしょとくしゃ　business income earner

農業所得者　のうぎょうしょとくしゃ　people who live on agricultural income

政治家　せいじか　politician　例〜を志す。

課税所得　かぜいしょとく　taxable income

捕捉する　ほそくする　to catch ; to grasp　⇦捕捉される

俗言　ぞくげん　popular saying

所得捕捉率　しょとくほそくりつ　known percentage of income

…を通じて　…をつうじて　through　⇨〔文型〕⓬

全所得　ぜんしょとく　all income

全…　ぜん…　all　例〜国民。

可能性　かのうせい　possibility　例〜を追求する。

消費税反対　しょうひぜいはんたい　opposition to the consumption tax

…反対　…はんたい　opposition　例戦争〜。

陰の　かげの　hidden　例〜功労者。

陰　かげ　shade ; back　例〜で悪口を言う。

理由　りゆう　reason　例〜をのべる。

いずれにせよ　in any event　⇨〔文型〕98

すなわち　that is ; namely　⇨〔文型〕46

政治　せいじ　politics　例〜資金。

理解問題　No. 10

1 租税問題が社会において重要な問題であることを示す歴史上の事実をあげなさい。

〈☞ p.142　1-11行〉

2 日本の税金はどのような種類に分類できるか、170ページの資料1、2を参考にしてまとめなさい。

〈☞ p.144　5行-p.146　17行〉

3 給与生活者の税金について答えなさい。

① どのような税金が課せられるか、のべなさい。 〈☞ p.148　1-3行〉

② 課税制度と徴収方法について、のべなさい。 〈☞ p.148　3行-5,9-11行〉

③ 「年末調整」とは何か、のべなさい。 〈☞ p.148　5-8行〉

④ a. 「住民税」とは何か、のべなさい。 〈☞ p.148　9行〉

b. 追加納税が課せられるのはどのような場合か、のべなさい。

〈☞ p.148　11-13行〉

4 会社の税金について答えなさい。

① どのような税金が課せられるか、またそれぞれの課税方法を説明しなさい。

〈☞ p.152　9行-p.154　9行〉

② ①に基づき、次の会社Aに課せられる税金を算出しなさい。

会社A：所得600万円　資本金1000万円の法人　事業所は東京のみ（つまり、分割法人ではない場合）

③ 分割法人の場合、課せられる税金はどのように変わるか、のべなさい。

〈☞ p.156　1-7行〉

④ 東京都の特別区（都内23区）の住民税はどのようになっているか答えなさい。

a. 都内23区内に事業所のある法人の場合。 〈☞ p.158 1-2行〉

b. 都内23区内に住所のある個人の場合。 〈☞ p.158 3-4行〉

⑤ 税法で厳しく規制されている会計処理とは何か、のべなさい。

〈☞ p.158 9-10行〉

5 ① 貸倒引当金とは何か説明しなさい。 〈☞ p.160 10行-p.162 3行〉

② 特別償却制度とは何か説明しなさい。 〈☞ p.162 4-12行〉

6 消費税について答えなさい。

① 導入の目的は何か、のべなさい。 〈☞ p.164 1-4行〉

② 事業者の消費税納付額についてのべなさい。 〈☞ p.164 9-16行〉

③ 問題点は何か、説明しなさい。 〈☞ p.166 1-6行〉

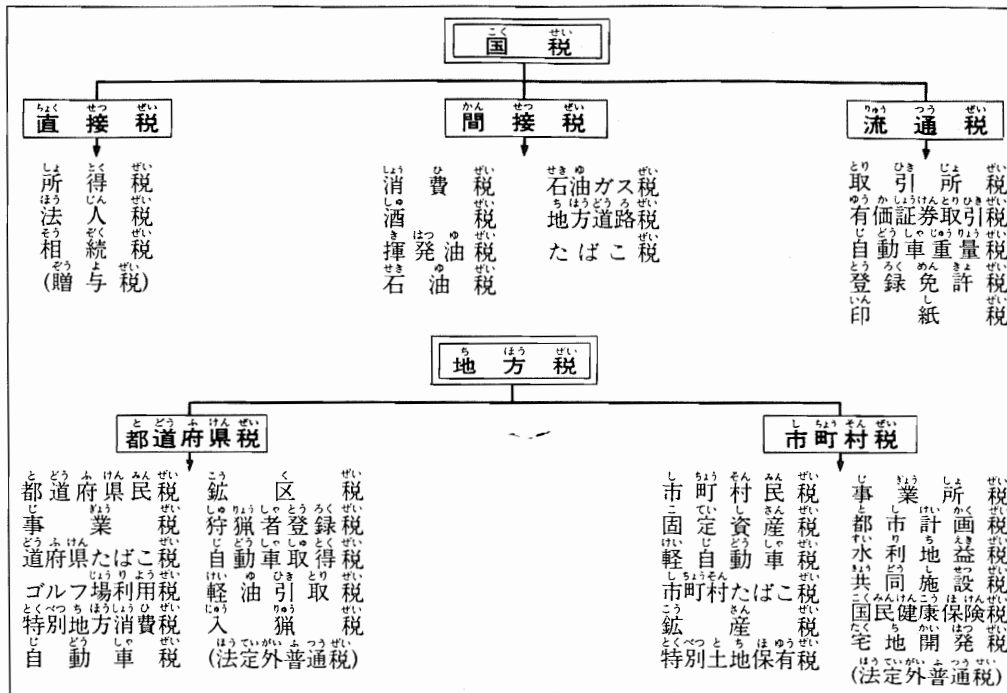
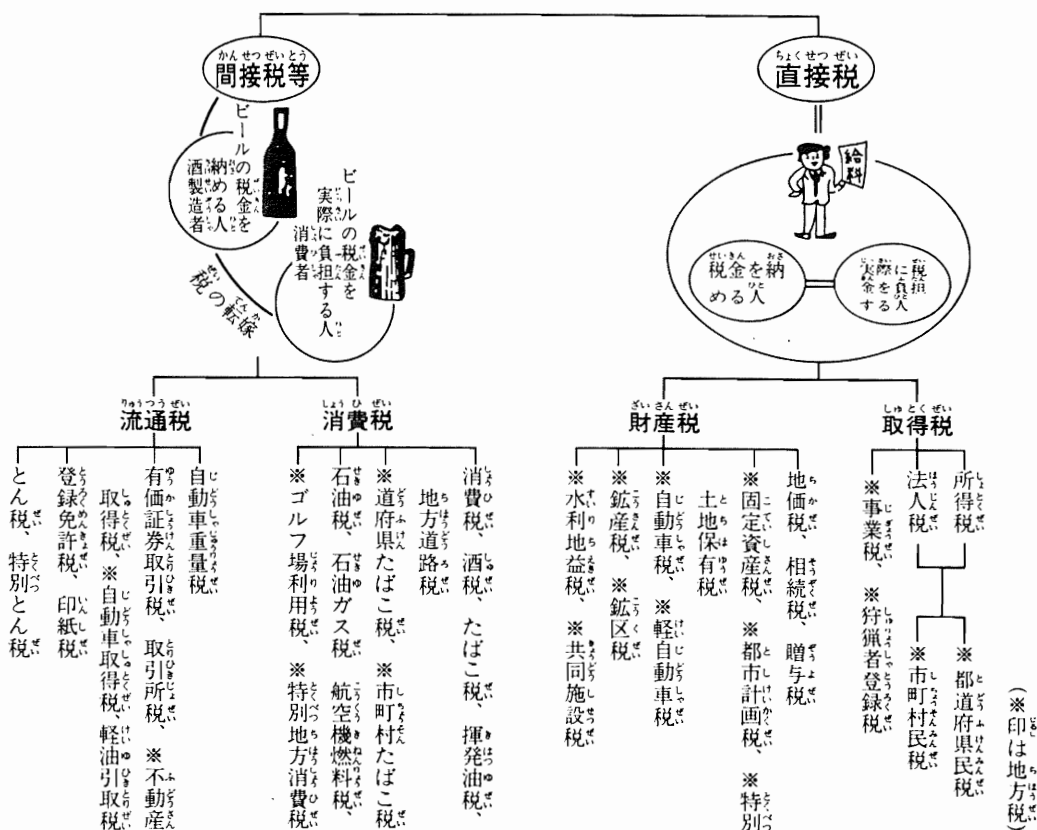
発展問題 No. 10

問　給与所得者の所得税の計算例（150ページ）を参考にして次の場合のサラリーマンの税金を計算しなさい。

① 家族構成——本人・妻（専業主婦）・子供1人（学生）

② 給与——給料25万円（1か月）・賞与100万円（2回分）

③ その他——損害保険料なし
（他の条件は例と同じ）

資料1　納税先による税金区分

資料2　事実による税金区分

資料3　給与所得控除速算表

給与等の収入金額	給与所得控除額
1,625,000円以下	650,000円
1,625,000円超～ 1,650,000円以下	収入金額×40%
1,650,000円超～ 3,300,000円以下	収入金額×30%＋ 165,000円
3,300,000円超～ 6,000,000円以下	収入金額×20%＋ 495,000円
6,000,000円超～10,000,000円以下	収入金額×10%＋1,095,000円
10,000,000円超	収入金額× 5%＋1,595,000円

※超＝超える　　※給与所得額＝(給与の収入金額－給与所得控除額)

資料4　所得税の速算表(平成3年分)

課税所得金額	税率	控除額
300万円以下	10%	0円
300万円超～ 600万円以下	20%	30万円
600万円超～1,000万円以下	30%	90万円
1,000万円超～2,000万円以下	40%	190万円
2,000万円超	50%	390万円

資料5　消費税の計算

	原材料業者	製造業者	卸売業者	小売業者	最終消費者
販売価格	10,000円	30,000円	50,000円	80,000円	
販売にかかる消費税	300	900	1,500	2,400	82,400円
仕入価格	—	10,000	30,000	50,000	
仕入にかかる消費税	—	300	900	1,500	合計納付税額
納付税額	300	600	600	900	2,400円

※ 原材料業者の前段階はないものとする。

資料6　消費税の計算

(一般の方式)

売上げ3億円、仕入れ2億円の製造業の場合

仕入れにかかる税額 ㋺×3% 600万円
仕入れ2億円 ㋺
売上げ3億円 ㋑
売上げにかかる税額 ㋑×3% 900万円

納付税額 900万円－600万円＝300万円

(簡易課税方式)

同左

みなし仕入れにかかる税額 ㋺×3% 630万円
みなし仕入れ2.1億円 ㋺
売上げ3億円 ㋑
売上げにかかる税額 ㋑×3% 900万円

納付税額 900万円－630万円＝270万円

文型用例集

Sentence Patterns Usage Examples

❶ …によって／…による／…により// AはBによる

…によって／…による／…により

(1) ラジウム(Ra)はキュリー夫人**によって**発見された。

(2) 先進国の主導**によって**、地球規模で環境汚染対策が推し進められている。

(3) 国**によって**習慣が異なる。

(4) 円高**により**国内の購買力が増大した。

(5) 野党は与党**による**説得に応じた。

AはBによる

(6) 野菜の値上がり**は**悪天候が長く続いたこと**による**。

(7) 事業が拡大できないの**は**慢性の労働力不足**による**。

(8) 外国人労働者の急増**は**日本の経済力が増大したこと**による**。

❷ …において／…における

(1) 来年の卒業式は、今年新築された講堂**において**行われる予定である。

(2) 近代国家**においては**、法の執行は裁判所によって行われる。

(3) 世界**における**日本の影響力は変化している。

(4) 近年、日本社会**における**女性の地位の向上はめざましい。

❸ AとはB(こと／もの)だ／AというのはBだ／AということはBを意味する／AはBという意味だ／AとはBをさす／AとはBをいう

(1) 内需**とは**国内需要のこと**である**。

(2) 大学進学率の増加**は**若年労働人口の減少**を意味する**。

(3) 過労死**とは**、働き盛りの「企業戦士」が職業上の重いストレスが誘因となった循環器疾患によって突然死すること**をいう**。

(4) ターミナルケア**というのは**、末期ガンの患者が残り少ない人生を有効に過ごすための医療看護体制のこと**をさす**。

❹ …と同様に

(1) そのクーデターでは国王の家族も国王**と同様に**処刑された。

(2) 日本では、80年代後半、株価**と同様に**土地の価格が急騰した。

❺ …として

(1) サミットには、国の代表**として**首相が出席する。
(2) 裁判では、事件を目撃したタクシーの運転手が証人**として**呼ばれた。
(3) 産油国では石油代金**として**外貨が大量に入ってくる。
(4) 彼は部長**として**の対面を傷つけられ激怒した。
(5) 選挙では民主主義国家の一員**として**の自覚を持って投票するべきだ。

❻ AにはBが必要だ // AにはBが欠かせない

AにはBが必要だ

(1) 外国へ行く**には**パスポート**が必要だ**。
(2) 成功する**には**努力**が必要だ**。

AにはBが欠かせない

(3) 語学の勉強**には**辞書**が欠かせない**。
(4) 人間が生きていくため**には**、水と空気**は欠かせない**ものである。
(5) 鉱業生産**には**、鉄鉱業**が欠かせない**。

❼ …とあわせて // …にあわせて

…とあわせて

(1) 人を評価する場合、その人の発言**とあわせて**行動もよく見た方がよい。
(2) 労働生産性を考える時は、製品の数量**とあわせて**質の面も考慮しなければならない。

…にあわせて

(3) 予算**にあわせて**品物を選ぶ。
(4) 生物界には、自分を取り巻く環境**にあわせて**体の色を変える生物がいる。
(5) 我が国では、裁判所の判決文などに使用されてきた従来の、難解でわかりにくい法律関係の表現を、現状**にあわせて**理解しやすい表現に変えようという動きが出てきている。

❽ …ために

(1) 日本美術研究の**ために**日本に留学する。
(2) 日米間の貿易不均衡を是正する**ために**、日米構造協議が行われた。
(3) 新幹線は大雨の**ために**到着時刻が遅れている。
(4) 戦争が起こった**ために**石油が値上がりした。

❾ …よう…

(1) 試験に合格する**よう**祈る。

(2)　課長は新入社員に遅刻をしない**よう**注意した。

(3)　指導教授に、研究の成果を学会で発表する**よう**勧められた。

⑩ …を核として

(1)　民主化運動は学生の運動**を核として**拡大していった。

(2)　今年の新商品は、企画部の原案**を核として**、広く消費者の意見を取り入れながら開発することに決定した。

⑪ …に/と比べて／……に/と比べると／……に/と比べれば

(1)　日本は諸外国**に比べて**防衛費が少ない。

(2)　東京の生活費は地方都市**と比べると**かなり高い。

(3)　不況だと言われているが、昨年**に比べれば**今年の経済成長率はわずかに伸び、景気が回復に向かう兆しを見せ始めている。

⑫ …を通じて

(1)　申し込みは事務室**を通じて**行わなければならない。

(2)　被害の詳しい情報は大使館**を通じて**入手した。

(3)　人種差別撤廃を訴える彼の主張は生涯**を通じて**変わることはなかった。

⑬ …のもとで//…のもとに

…のもとで

(1)　独裁者**のもとで**、国民の人権は完全に無視された。

(2)　膨大な情報量**のもとでは**、時々何が真実の情報であるかがわからなくなることがある。

…のもとに

(3)　革命という名**のもとに**暴挙が行われた。

(4)　偉大な指導者**のもとに**優秀な人材が集まる。

⑭ …にとって//…にとってみれば

…にとって

(1)　学生**にとって**試験は避けることのできないものである。

(2)　資源の少ない国**にとって**自由貿易体制の崩壊は致命的である。

…にとってみれば

(3)　消費税はわずかに３％であるといっても、年金生活者**にとってみれば**負担は決して軽くない。

⑮ 第一には…、第二には…／一つは…、もう一つは…

(1) 火事の被害が拡大した原因はいくつか考えられるが、**第一**の原因**には**ほとんどの家が木造であったこと、**第二**の原因**には**出火当時が深夜で逃げ遅れた人が多かったことがあげられる。

(2) 明治以降、東京は二度大きな破壊を受けた。**一つは**1923年の関東大震災で、**もう一つは**1945年の東京大空襲である。

⑯ それ故に／ゆえに

(1) 人生というものには不測の事態が起こるものである。**それ故に**人生は面白いのではないだろうか。

(2) 一つの国において、資金があっても熟練した技術者が不在ならば、近代的産業を育成することは不可能である。**ゆえに**国の近代化と教育は密接な関係にあるといえる。

⑰ …を除けば／…を除いて

(1) その中古車はエンジン**を除けば**あとは問題はない。

(2) 社員旅行には課長**を除いて**営業部の全員が参加する。

⑱ …といってよい／…といっていい

(1) 21世紀初めの日本は世界有数の「老人国家」になる**といってよく**、国民の４人に１人、あるいは５人に１人が65歳以上の老人になると政府は予測している。

(2) 時間は流れ続け、決して戻ってくることはない。今という時間を大切にできない者は人生そのものを大切にできない**といっていい**だろう。

(3) 日々、仕事に忙殺される都会の生活の中では、人々は知らない間に「人間性」を失っている**といってよい**。

⑲ もっとも

(1) 多くの知識を身につけることは、人生を豊かにするためには大切なことである。**もっとも**、その知識を実際に役立てることができなければ意味がない。

(2) 人が死んでも魂は永遠に不滅であるという考え方がある。私自身はこうした考え方に疑問を持っている。**もっとも**、この問題は証明が不可能なのでこれ以上議論する余地はないだろう。

⑳ …にしてみると

(1) その無罪判決は、被害者の遺族**にしてみると**納得し難いことであった。

(2) ガソリンの突然の値上がりは、車以外に交通手段のない地方に住む人**にしてみると**、日常生活が圧迫される思いであろう。

㉑ …ても／…とも

(1) 忙しく**ても**電話をかけるぐらいの時間はある。
(2) そのレストランは、週末以外は予約をしなく**ても**大丈夫だ。
(3) この仕事は遅く**とも**今月中には終わらせる予定だ。
(4) 責任を取らず**とも**許されるという考えは社会人として失格である。
(5) たとえ苦しく**とも**自分の理想を簡単に捨ててはいけない。

㉒ …を中心とする／…を中心として／…を中心とした／…を中心に

(1) 日本の人口は、東京**を中心とする**関東地方と大阪**を中心とする**関西地方の二大経済圏に集中している。
(2) 米国一国**を中心とした**経済体制は徐々に変化している。
(3) 城下町とは、城**を中心として**発達した町のことである。
(4) 江戸時代は幕府**を中心に**政治が行われた。

㉓ …を余儀なくされる

(1) 社長は汚職問題によって退陣**を余儀なくされた**。
(2) 戦争によって国民は耐乏生活**を余儀なくされ**、罪のない子供たちが餓死の危機にさらされている。

㉔ なぜならば…ためだ／というのは…からだ // AはBからだ

なぜならば…ためだ／というのは…からだ

(1) 彼は他の人と協力して仕事をすることが難しい。**なぜならば**彼は常に自分自身の利益を優先させる**ためだ**。
(2) 最近は以前に比べてコンピュータが安くなってきた。**というのは**、最近のコンピュータは取り扱いが簡単になり、日常生活でも使う人が増加している**からだ**。

AはBからだ

(3) 失敗したの**は**努力が足りなかった**からだ**。

㉕ …必要がある // …必要がない

…必要がある

(1) 彼は医者に手術の**必要がある**と言われてショックを受けた。
(2) 日本では、車は法律によって定期的に検査を受ける**必要がある**。

…必要がない

(3) 手術は成功したので心配する**必要はない**。

(4)　この辞書は古いが十分役に立つから、新しいのを買う**必要はない**。

㉖ 主として／…を主とする

(1)　次の会議では**主として**工場の移転問題についての議論がなされるだろう。

(2)　重工業**を主とする**産業の育成をはかる。

㉗ …にすぎない／…にすぎず、…

(1)　割引額は定価の２％**にすぎない**。

(2)　発覚したインサイダー取引は氷山の一角**にすぎない**。

(3)　その学校の生徒数は全部合わせても８名**にすぎず**、来年廃校になる予定だ。

(4)　失敗の原因はすべて自分にあるというのは単に彼女の思い込み**にすぎず**、実際にはグループ全体の責任と考える方が妥当だ。

㉘ いわゆる

(1)　**いわゆる**「日本式経営法」が日本以外の国でも常に有効であるとはいえない。

(2)　**いわゆる**若者のDINKS志向が出生率減少の一因につながっていると考えられる。

㉙ …結果 // AはBの結果だ

…結果

(1)　調査の**結果**、今度の事故は人災だと判明した。

(2)　努力した**結果**、入学試験に合格することができた。

(3)　話し合いが行われた。その**結果**、計画は中止となった。

AはBの結果だ

(4)　この決定**は**再三にわたる検討**の結果である**から、変更はできない。

㉚ AがBの要因だ／AがBの原因だ／AがBの理由だ // AがBの一因となる／AがBの要因となる

AがBの要因だ／AがBの原因だ／AがBの理由だ

(1)　人件費の増大**が**経営悪化**の**大きな**要因だ**。

(2)　コンピュータウィルスに感染していたこと**が**の故障**の原因であった**。

AがBの一因となる／AがBの要因となる

(3)　「寝たばこ」**は**火事**の一因となる**。

(4)　家庭環境の悪さ**が**子供を非行へ走らせる**要因となる**。

㉛ …を目的とした／…を目的として//…を目標とした

…を目的とした／…を目的として

(1) 旅行会社によると、語学研修**を目的とした**安いパッケージツアーが大学生に人気があるという。

(2) 企業の国際化**を目的として**、留学生を社員寮に受け入れたり、研修に参加させたりする会社が増えている。

…を目標とした

(3) 当社では、全国200店舗**を目標とした**チェーンストアー計画が進行中である。

㉜ 一方／一方で//一方では…他方においては／他方では//一面では…、別の面では…／一面では

一方／一方で

(1) 子供の教育は学校に責任があると考える親がいる。**一方**、それは家庭の問題だと考える先生がいる。両者が責任を押しつけ合っている間は、子供にとっての理想的な教育環境は生まれにくい。

(2) 先進国では「飽食の時代」を迎えている。しかし、その**一方で**食糧難に苦しむ数多くの国が存在することも事実である。

(3) 彼は卒業試験の準備を進める**一方**、就職のためにビジネス英会話を習い始めた。

一方では…他方においては／他方では

(4) 車は、**一方では**あらゆる産業を支える主力輸送手段であるが、**他方においては**排気ガスをまき散らし、深刻な大気汚染問題を生む元凶でもある。

一面では…、別の面では…／一面では

(5) 彼は**一面では**とても明るくて親しみやすいが、**別の面では**やや軽薄なところがあるため、人にあまり信用されない。

(6) 彼は会社では「仕事の鬼」と呼ばれているが、**一面では**非常に家庭的な人である。

(7) 明治維新以降の歴史は、**一面では**一方的な外国文化の吸収の歴史といってもよい。

㉝ …かのように見える

(1) 石油ショックによって日本の経済成長は止まる**かのように見えた**が、実際にはその後も成長を続けたのである。

(2) 映画俳優の仕事というのは一見華やかで楽である**かのように見える**が、実際は想像以上に過酷なものだという。

㉞ …に基づく

(1) その映画は実話**に基づいている**。

(2) この資料は彼の証言**に基づく**ものである。

(3) 戦後、民主主義の理念**に基づいて**憲法が作られた。

(4) 「経済大国日本」という考え方は、主に、資本の大量輸出と急速に世界の純債権保有国になったこと**に基づいている**。

㉟ AをBという

(1) 企業から支給される年金**を**企業年金**という**。

(2) 日本では、戦後すぐにベビーブームがあり、その時期に生まれた人々**を**「団塊の世代」**という**。

㊱ …にわたって／…にわたる

(1) 会談は5時間**にわたって**行われた。

(2) 彼は10年間**にわたる**研究の成果を一冊の本にまとめた。

(3) 火山が再び噴火する恐れがあるため、地元住民は、長期**にわたる**避難生活を強いられている。

㊲ 従って

(1) 日本は世界的な地震国である。**従って**地震予知の研究もかなり進んでいる。

(2) 財政赤字が大幅に増大した。**従って**、福祉関連予算が削られるのは時間の問題である。

㊳ …のみならず…も／…ばかりでなく…も／…だけでなく…も

(1) 被害はその国**のみならず**隣国に**も**及んだ。

(2) 歳月は肉体**ばかりでなく**、精神に**も**変化をもたらす。

(3) 状況を正確に把握するために、国内で情報を収集する**ばかりでなく**、現地に**も**調査団を送ることにした。

(4) 彼は英語**だけでなく**、中国語**も**話せる。

㊴ 同時に／…が、同時に

(1) 大統領が急死した。**同時に**副大統領が新大統領に就任した。

(2) その会社は国内で着実に市場を拡大している。**同時に**海外進出にも積極的だという評判だ。

(3) 車を輸出すると**同時に**農産物を輸入する。

(4) 現在の日本では、大学卒業と**同時に**結婚して家庭に入るという女性は珍しい。

(5) 開発は急速に進んでいる**が**、**同時に**環境汚染も広がっている。

㊵ …に対して／…に対する

(1) 会社の方針**に対して**異議を唱える。

(2) 今年の夏は、前半暑い日が続いたの**に対して**後半は涼しい日が多かった。

(3) 外国人労働者の受け入れ問題**に対する**政府の態度は慎重である。

㊶ …でしかない

(1) 80年代後半の地価の高騰により、平均的サラリーマンにとって自分の家を買うことは夢**でしかなくなった**。

(2) 彼の企画はいつも予算を考慮に入れていないので、「絵にかいた餅」**でしかない**。

㊷ …ほかに

(1) 日本では家を借りる場合、通常、契約時に家賃の**ほかに**礼金と敷金を払わなければならない。

(2) 「高齢化社会を考える会」では、社会保障費と医療費の増大に対する対策が検討される**ほか**、定年退職制度の見直しについても企業側から意見が出されるそうだ。

(3) 新空港建設は、地元住民に反対された**ほか**、環境保護団体の強硬な反対にあったことが理由で中止となった。

㊸ …ざるを得ない／…ざるを得ず、…

(1) ビザの延長ができなければ国に帰ら**ざるを得ない**。

(2) 我が国の将来について深い危惧を感じ**ざるを得ない**。

(3) 状況が急変したため、従来の政策を変更せ**ざるを得ず**、改めて政策委員会を設けることとなった。

㊹ …がちだ

(1) 若い人は何でも新しいものの方が古いものよりもいいと思い**がちだ**。

(2) 外見で人を判断し**がちだ**が、これは危険なことである。

(3) 現代人は、大自然の脅威の前では人間がいかに無力であるかということを忘れ**がちである**。

㊺ A…が/と B…と/が あいまって

(1) 企業側の利益**が**住民側の思惑**とあいまって**、山村の開発は急速に進んだ。

(2) 観測技術の進歩によって宇宙に不思議な天体や謎のエネルギー源があることがわかってきた。そのこと**と**ブラックホール騒ぎ**があいまって**、宇宙に対する人々の関心はいやがうえにも高まりを見せている。

㊻ すなわち

(1) EC、**すなわち**ヨーロッパ共同体は1967年に発足した。

(2) 日本では、ペーパードライバー、**すなわち**運転免許証は持っているが実際には車を運転しない人が増えている。

㊼ …を機に／…を契機として

(1) 現在の日本では、結婚**を機に**退職する女性は少ない。

(2) 湾岸戦争**を機に**、多くの人々が平和の尊さを改めて認識した。

(3) 選挙での大敗**を契機として**、党内で改革の必要性が叫ばれるようになった。

㊽ …ほど

(1) 東京のラッシュアワー時の電車は、身動きができない**ほど**込んでいる。

(2) 飛行機事故の惨状は目を覆いたくなる**ほど**だった。

(3) その集会には広場を埋めつくす**ほど**の人々が集まった。

㊾ …にもかかわらず

(1) 長時間話し合った**にもかかわらず**、結論は出なかった。

(2) その本は内容が非常に学問的であった**にもかかわらず**、ベストセラーになった。

(3) 善意から出た忠告だった**にもかかわらず**、相手は激怒した。

(4) 悪天候**にもかかわらず**、無謀な登山をして遭難した。

㊿ …について//…についてみれば

…について

(1) 貿易問題**について**話し合う。

(2) 自分とは何か**について**考える。

(3) 政局の行方**について**各界のリーダーに意見を聞く。

(4) 与野党の党首間で財政政革**について**の意見が交換された。

…についてみれば

(5) その案は資金の面**についてみれば**問題はないが、人手の面で問題が出てくるだろう。

51 …とともに//…に従って

…とともに

(1) 年をとる**とともに**体力がなくなる。

(2) 富士山は季節**とともに**その表情を変える。

(3) 社内での地位が上昇する**とともに**仕事も増え、自由な時間はほとんどなくなった。

…に従って

(4) 金持ちになる**に従って**傲慢になる人が多い。

(5) 国境に近づく**に従って**警備が厳しくなってきた。

(6) 上空に行く**に従って**、空気が薄くなる。

(7) 法律**に従って**処罰する。

㊷ …まま

(1) 彼が生前使っていた部屋は両親の意向で現在も以前の**まま**だ。

(2) ストーブをつけた**まま**外出すれば火事になるかもしれない。

(3) ホテルで、部屋の中に鍵を置いた**まま**ドアを閉めてしまって困ったことがある。

(4) 社会通念とは、普段ほとんど反省されない**まま**通用している考え方である。

㊸ …ものの

(1) 人は法のもとでは平等だといわれる**ものの**、実生活では不平等なことが少なくない。

(2) 女性の労働条件が改善されたとはいう**ものの**、大企業の管理職に就く女性はまだ少ない。

㊹ まず／まず…、次に…／まず…ない

(1) 家に帰ると**まず**シャワーを浴び、それから勉強を始める。

(2) 会議では**まず**議長の簡単な挨拶があり、**次に**予算案に対する質疑応答が行われる。

(3) 手術は成功したので**まず**は安心だ。

(4) この問題の処理は、信頼できる彼に任せれば**まず**大丈夫だろう。

(5) 準備に万全を期したので**まず**失敗することは**ない**だろう。

(6) 彼は忍耐力のある人なので**まず**弱音をはくことは**ない**。

㊺ …(よ)う

(1) 彼の成功は毎日の努力の積み重ねといえ**よう**。

(2) 今後も国内市場は拡大するであろ**う**。

(3) 難しい問題が出てきても、皆で考えればいい解決方法が見つけられ**よう**。

㊻ あまりに…て／あまりに…ため／あまりに…から

(1) 会長のスピーチが**あまりに**長すぎ**て**皆眠くなってしまった。

(2) 資料が**あまりに**も多かった**ため**、目を通すだけで三日もかかってしまった。

(3) 彼女が**あまりに**ひどいことを言う**から**、めったに怒ったことのない彼も、我慢ができなかったようだ。

㊼ …にとどまらず

(1) チェルノブイリの原発事故の影響は、ソ連一国**にとどまらず**近隣諸国にも及んだ。

(2) 大国の景気の悪化は、一国の経済問題の域**にとどまらず**世界的な不況を招く危険性をはらむものとして受け止めなければならない。

㊽ …ずに

(1) 彼は理由を言わ**ずに**会社を辞めた。

(2) 許可を得**ずに**軍隊の施設を写真撮影することは禁じられている。

㊾ …わけではない//…わけだ

…わけではない

(1) 寿司や天ぷらが日本料理の代表的なものであるといっても、日本人が皆寿司や天ぷらが好きな**わけではない**。

(2) 私は料理が作れない**わけではない**が、一人暮らしなので外食することが多い。

(3) 日本が数十年の間に急激な社会変化を経験したことは事実であるが、日本のすべてが変化した**わけではない**。

…わけだ

(4) 彼は昨日休んだから、その事をまだ知らない**わけだ**。

(5) 彼女は以前ソフトウェアの会社に勤めていた経験があるのでコンピュータには詳しい**わけだ**。

㊿ …おそれがある

(1) 言い方が悪ければ、相手に誤解される**おそれがある**。

(2) 難民キャンプでは伝染病が発生する**おそれがある**という。

61 …べく//…べき

…べく

(1) 明治の初め、近代文明を身に**つけるべく**西欧に留学した人々が、帰国後日本の近代国家建設に果たした役割は大きい。

(2) 彼は子会社の経営の立て直しを**はかるべく**出向した。

…べき

(3) 普段やる**べき**ことをやらないと後で後悔することになる。

(4) 社会人としての義務を果たす**べき**である。

(5) 何でも一人で決めずに、皆と相談する**べき**だ。

(6) 現実から逃避す**べき**ではない。

62 …ずにはおかない

(1) 次の国会では与党の失策を野党が責め**ずにはおかない**はずだ。

(2) 度重なる政治家の汚職事件は国民の政治不信を招か**ずにはおかない**だろう。

63 AがBを…(せ)しめる／AがBをして…(せ)しめる

(1) 植民地の独立運動の激化は民族的結束心の高さ**を**多くの国々に知ら**しめた**。

(2) 政府軍は積極的な攻撃により敵軍**をして**国境まで後退せ**しめた**。

(3) 事実**をして**語ら**しめる**。

64 …つつある

(1) 先進諸国の出生率は年々減少し**つつある**。

(2) 両国の交流は進展し**つつある**。

(3) 静かな海辺の村にも開発の波が押し寄せ**つつある**。

(4) 東欧諸国の民主化、共和国の相次ぐ独立によるソ連の消滅といった一連の歴史的大転換は、一つの時代が終わり**つつある**という印象を我々に与えた。

65 ただし

(1) 受付時間は平日午前9時から午後5時まで。**ただし**土曜日は午後1時まで。

(2) 入場料は大人も子供も一律千円である。**ただし**6歳未満の幼児は無料とする。

66 …といっても//…といえども

…といっても

(1) 先生**といっても**仕事場を離れれば一人の人間である。

(2) 「経済大国」**とはいっても**、一般的な日本人の住宅事情は他の先進国とは比べものにならないくらい劣っている。

…といえども

(3) 親**といえども**自分の子供の権利を奪うことは許されない。

(4) 殺人を犯した人間は未成年者**といえども**厳しく罰した方がよい。

67 …に限られる

(1) 応募資格は25歳以上の人**に限られる**。

(2) ホテルのテニスコートを利用できるのは宿泊客**に限られている**。

68 …得る

(1) どんな規則にも例外はあり**…得る**。

(2) 人間関係においては、いつでも誤解が起こり…**得る**と考えるべきだ。

(3) 現在の状況から判断して、貿易摩擦問題が短期間に解決することはあり**得ない**。

㊴ …によれば

(1) 新聞**によれば**、軍による反乱は鎮圧されたそうである。

(2) 日銀の発表**によれば**、中小企業の設備投資は堅調であるという。

(3) 世論調査**によれば**、大部分の女性が雇用の機会が増えたと考えているという結果が出た。

⑰ 確かに…が、…／確かに…。しかし、…

(1) **確かに**彼の言っていることは正論だと思う**が**、現実は理屈どおりにいかないことが多いから、彼のやり方で成功するかは疑問だ。

(2) **確かに**短期的に利益のあがる仕事は魅力的である。**しかし**、企業の将来を考える場合、目先の利益にとらわれない長期的視野に立った仕事の必要性も決して忘れてはいけない。

⑪ …に際して//…にあたって

…に際して

(1) 一国の力と地位を考察する**に際して**、まず検討されるべきものはその国の経済力であろう。

(2) 緊急事態**に際して**の準備を日頃から怠らないことが大切だ。

…にあたって

(3) 引っ越し**にあたって**古い家具をすべて処分した。

(4) 留学する**にあたって**、まず留学経験者に意見を聞いた方がよい。

(5) この薬の服用**にあたって**は医師の指示を受けなければならない。

⑫ …とすれば

(1) 大学を出てすぐ就職する**とすれば**、定年まで約40年働くことになる。

(2) 工場における単純労働をすべて機械化できる**とすれば**、人件費を大幅に節約できるだろう。

⑬ …から…にかけて

(1) 新製品の展示会は十日**から**十三日**にかけて**大阪で行われる。

(2) 昨夜は関西**から**関東**にかけて**の広範囲の地域で大雨が降った。

⑭ …といっても過言ではない

(1) 外国語を学ぶことによって自国とは違う文化を知るということは、自分の中に新しい世界を築くことである**といっても過言ではない**。

(2) 人の一生というものは、どんな人に出会えたかによって決まる**といっても過言ではない**。

75 さほど…ない

(1) 生産量は昨年に比べて**さほど**伸びてい**ない**。

(2) 大学まではバスでも電車でも時間的には**さほど**差は**ない**。

76 …からいって

(1) 彼の性格**からいって**、一度決めたことを簡単に変えるとは思えない。

(2) 交渉時の相手方の態度**からいって**、この契約の成立はあまり期待できない。

77 …こそすれ…ない

(1) 彼の行為は人道的に立派なもので、ほめられ**こそすれ**非難されることは**ない**。

(2) 近年の海外旅行ブームは、高まり**こそすれ**衰える様子は**ない**。

(3) 彼は、他人の過失を責め**こそすれ**自分の過ちを認めるようなことは決してし**ない**人である。

78 …に関する／…に関して

(1) 日本の江戸時代**に関する**資料を集める。

(2) その件**に関して**は、担当者に直接尋ねた方が正確なことがわかるだろう。

79 AをBとする

(1) 始業時間に30分以上遅れた場合**を**減給の対象**とする**。

(2) その企業の海外支社では、経営陣**は**日本人ではなくすべて現地の人**とする**という方針を貫いている。

80 AはBを物語る

(1) 古代ローマの遺跡**は**、当時の文明が高度に発達していたこと**を物語っている**。

(2) 海外旅行者の増加**は**、経済的に余裕のある人が増えてきたこと**を物語っている**。

(3) 今回の調査結果**は**、人々の余暇の過ごし方が多様化していること**を物語っている**。

(4) 彼の額に刻まれた皺**は**、若い時の並々ならぬ苦労**を物語っている**。

81 …ねばならない

(1) 人は生活のために働か**ねばならない**。

(2) 成功を望むならば努力をせ**ねばならない**。

82 …ながらも

(1) 彼は重傷を負い**ながらも**必死に戦った。

(2) 彼女は小さい**ながらも**会社の社長である。

83 **AはBと並んで**

(1) 中国全土を統一した漢・唐の大帝国**は**古代ローマ帝国**と並んで**歴史上の超大国である。

(2) 夏目漱石**は**森鷗外**と並んで**日本の近代文学の代表的作家である。

(3) パリ**は**ニューヨーク**と並ぶ**国際都市である。

84 **…に加えて**

(1) 企業における人件費負担の増加は、中高年層が増えたこと**に加えて**若年層が減少したことが原因である。

(2) 低成長の時代に対応するため、投資削減**に加えて**従業員の新規採用を大幅に抑えていくことが社内で検討されている。

85 **…面で**

(1) その計画は資金**面で**問題が出てくるだろう。

(2) すべて**の面で**完璧な人間はいない。

86 **…から…に至るまで**

(1) その映画は、子供**から**お年寄り**に至るまで**家族みんなで楽しめる映画だ。

(2) 先日の古本市では、上は1冊100万円もするもの**から**下は1冊50円のもの**に至るまで**、あらゆる価格の本が売られていた。

(3) 社会学者である彼は、エスキモーの人々の失われつつある伝統的な生活を研究する目的で、日用品**から**高価な工芸品**に至るまで**徹底した収集を行った。

87 **…という形で**

(1) 全国から集まったお金は「見舞い金」**という形で**被災者に渡された。

(2) その会社では工場の機械化・自動化を進めながら、退職者の代わりを補充しない**という形で**経営の改善を行った。

88 **むしろ**

(1) 朝夕の渋滞時は、バスに乗るより**むしろ**歩いた方が早い。

(2) 外国語の微妙なニュアンスは、辞書で調べるよりも、**むしろ**その国の人に直接聞いた方がよくわかることが多い。

89 **AはもちろんBも**

(1) その大学の図書館は在校生**はもちろん**、その町の住民**も**自由に利用できる。

(2) 19世紀のイギリス、20世紀のアメリカは、政治・経済**はもちろん**文化の面で**も**世界に多大な影響を与えた。

90 もはや…ない

(1) 高校生は**もはや**子供とは言え**ない**。

(2) 病状がここまで悪化したら、**もはや**回復の見込みは**ない**。

(3) 意欲を失った者には**もはや**それ以上の向上は望め**ない**。

91 …はいうまでもない

(1) 企業の目的が利益を追求することであるの**はいうまでもない**。

(2) 事故の責任は**いうまでもなく**居眠り運転をしていた運転手の方にある。

92 …に伴う／…に伴って

(1) その実験**に伴う**危険性を排除することはできない。

(2) 日本経済の急速な成長**に伴って**、日本に対する諸外国の関心が高まった。

(3) 通信技術が進歩するの**に伴って**、我々を取り巻く情報量は膨大なものになっている。

93 …を抜きにしては…ない

(1) この会社の歴史は、創立当初の社員一同の努力**を抜きにしては**語れ**ない**。

(2) 今回の商品開発の成功は、彼の卓越したアイデア**を抜きにしては**あり得**なかった**であろう。

94 …をめぐって

(1) 国会では予算案**をめぐって**与党と野党が対立している。

(2) 遺産**をめぐって**家族が争う。

95 …ばほど…

(1) 外国語は勉強すれ**ば**するほどおもしろくなる。

(2) 都心に近づけ**ば**近づくほど地価は高くなる。

(3) 追いかけられれ**ば**追いかけられるほど逃げたくなるのが人の心理ではないだろうか。

96 …ぬ

(1) その店は消費税を取ら**ぬ**方針である。

(2) 入院中の父を心配させ**ぬ**ようにその悲報は伝えなかった。

(3) 人生には予期せ**ぬ**出来事が多い。

97 …に代わって

(1) 病気の社長**に代わって**副社長が新聞社のインタビューを受けることになった。

(2) 石油**に代わって**電気で走る車が実用化されている。

⑱ いずれにせよ

(1) 大人でも子供でも、**いずれにせよ**一部屋２名という条件は変わらない。

(2) 同窓会に出席してもしなくても、**いずれにせよ**返事はしなければならない。

(3) 今年か来年か、**いずれにせよ**学位が取れたら帰国するつもりだ。

発展問題　解答　Extra Proficiency Exercises; Answers

● No. 1 (p. 11)

戦前においては、1916年（大正5年）ごろにようやく国民総生産が立ち上がり、その後、1923年（大正12年）の関東大震災およびそれに続く昭和不況によって、国民総生産は頭打ちになっていることがわかる。その後、1931年以降の国民総生産の急激な上昇は、戦時経済体制によるもので、物価騰貴も含んだ名目国民総生産であることに注意すべきである。

図1－2のグラフを見ると、1950年ごろより順調に推移し、規模が拡大してもなお、一律の経済成長率を維持していることがわかる。

● No. 2-① (p. 53)

戦時中にこうむった打撃で、生産力は著しく減退した。一方、戦時中から巨額の戦時公債が発行され、紙幣が乱発されていた。このため、戦時中もインフレの傾向があったが、戦後になると、軍需会社をはじめとする各企業に対して終戦に伴う損失を補償し、また膨大な占領軍（進駐軍）の費用を負担するため、政府・日銀はあいついで紙幣を乱発した。これによって、急激なインフレーションが起こったのである。

● No. 2-② (p. 55)

新卒者（中学・男子）初任給の対前年比伸び率（%）

年度	1956	57	58	59	60	61	62	63	64
大企業	5	6	2	2	11	16	21	12	13
中小企業	3	12	9	7	17	23	24	10	16

中小企業は中卒者の雇用に大きく依存するから、労働供給が逼迫した1957年から1962年まで、さらには1964年において大企業より賃金上昇率が高かった。（この間、大企業と中小企業の中卒者の賃金格差は、相当に縮まったといわれている。）

● No. 2-③ (p. 57)

本文の34ページ2行目で、鉄鋼・造船・自動車・電機などが発展したとあるが、特に自動車・電機（テレビ）といった従来ほとんど存在しなかった生活関連型産業の発展が、従来からあった鉱工業より著しいことがわかる。

● No. 2-④ (p. 59)

消費者物価指数は卸売物価指数に小売業の価格指数を付加したものである。石油危機のおり、日本の産業は減量経営につとめ、特に、製造業は軽薄短小型の新製品、新生産技術の開発に成功した。しかし、流通業（特に小売業）は製造業に比べて付加価値生産性の向上に立ち遅れた。製造業と流通業との、この格差が1973年以降の消費者物価指数と卸売物価指数の乖離となって表れている。

● No. 2-⑤ (p. 61)

1988年、世界は設備投資を中心とする「同時景気」の最中にあった。日本の主力輸出品は、工作機械・精密機械などを中心とする資本財であるから、円高のいかんにかかわらず輸出量が増え、輸出額が増加することになっていたことによる。さらに、製造業による海外の生産拠点の建設（海外直接投資）に伴って、日本からの生産設備や部品輸出の増加があったことによる。

● No. 3 (p. 71)

日本の企業が石油危機に際して、ヒト・モノ・カネの3局面で減量経営を行ったのは、本文のとおりである。そのなかで、もっとも効果を発揮したのが、重厚長大から軽薄短小型の新製品へ転換した「モノ」局面である。次には、資本コストを低下させ、資本の有効運用をはかる「財テク」の「カネ」局面であった。「ヒト」の局面では、雇用調整と呼ばれる施策が行われたが、首切りを伴う調整はきわめて少なく、新規雇用の中止、パートタイマーの解雇などの企業の内部努力が行われたため、失業率はあまり上がらなかったのである。

● No. 4 (p. 81)

まず、各産業内での組織率が低下したこと、組織率が相対的に高い産業（製造、運輸・通信等）の雇用者数が低下したり、組織率が低い産業（卸売・小売、サービス）の雇用者数の比重が高まるような産業構造の変化が起こったことが表によってわかる。（その他、パートタイマーや臨時・日雇労働者の増大など、組織化を妨げるような雇用構造の変化が起こったこと、大企業による専門子会社設立など、労働組合が組織されていないような中小零細企業が増加したことなども、その理由である。）

● No. 5 (p. 91)

これまでの日本の企業は、大卒者の男子は会社に入ったら定年までずっと働くもの（終身雇用）と思われ、年を追うごとに会社の全体組織の機能、職能を熟知して、管理職になる（年功序列）と考えられていた。限定した職務しかしたくないという大卒者の男子は、最初から雇われないのが一般的であった。したがって男子の大卒者はみな総合職であった。一方、女子の大卒者はこのシステムの外に置かれ、限定された職種（一般職）につく者が多かったが、近年、中核労働者（総合職）への参入が増えつつある。（また、今後は一般職がいいという男性が出てくる可能性もある。現に、本社雇用ではなく、地方事業所が雇用した大卒男子の従業員も、すでに存在しはじめている。彼らは、その事業所から他の事業所や本社へ異動することはない。）

● No. 6 (p. 101)

日本の流通機構における商社の本来の役割は、輸入した原料を各製造業に販売することであった。しかし、現在の商社はそうした輸入・販売のみならず、製造業で作られたものを再び買い入れて、それを加工業者に渡し、そこで作られた製品を問屋に卸したり、輸出したりして、複雑に機能している。その結果、商社の取扱商品分野はきわめて広くなった。（最近では、都市開発事業やオーガナイザー機能などの役割も果たしている。）

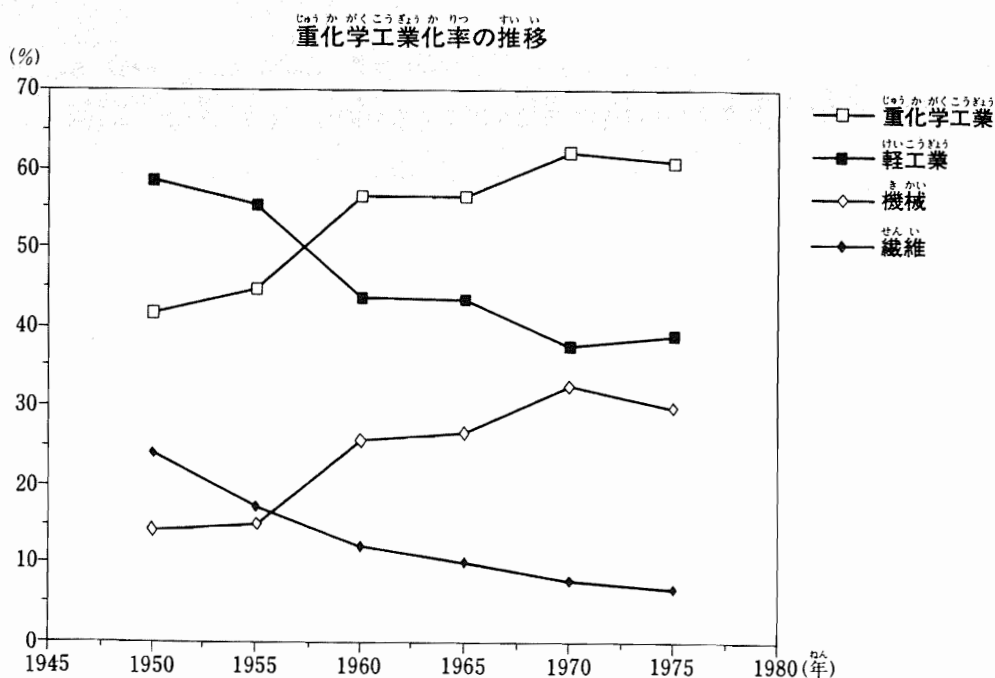
● No. 7 (p. 117)

日本の基礎研究が立ち遅れているのは事実である。しかし、産業としての技術は、これら基礎研究が実用と結びついたものであるから、基礎研究そのものが、国の技術

水準を表現してはいない。つまり、技術の学術的水準を、いかに実用的にするかというシステムの構築が重要である。その実用化システムの構築が成功してきた事例が、日本の技術開発の歴史である。

● No. 8 (p. 125)

1955年から1980年の推移をみるとき、総事業所数は、実数において、432,694から734,623に、約7割増加しているにもかかわらず、従業員1,000人以上の事業所の全体に占める比率は、1955年、1980年双方とも0.09%である。大企業の比重は変わっていない。いっぽう、従業員数300人より999人の事業所は0.31%より0.39%、また、従業員数100人より299人の事業所数の全体に占める構成比は、1.00%から1.43%と、ほとんど変化していないとみられる。中小企業の比重も減少していない。

● No. 9 (p. 141)

1950年から1975年までの25年間に、重化学工業は41.6%から19.4ポイント上がって、61.0%へ上昇した。逆に、軽工業は58.4%から39.0%へと下落している。1950年時点で、およそ4対6であった構成比が1975年には6対4に逆転している。なかでも重化

学工業である機械工業は、14.1%から29.8%へと15.7ポイント上昇して、2倍余の上昇率となっている。いっぽう、軽工業である繊維は24.0%から17.2ポイント下がって、6.8%へ凋落している。

この産業構造の変化は、ほとんど同時に雇用者の変動を意味するから、この間、日本に大きな社会変動が起こったことがわかるであろう。

● No. 10 (p. 171)

給与所得の計算　給与400万円－給与所得控除129万5000円＝給与所得270万5000円

課税所得の計算　給与所得270万5000円－所得控除額計187万円（232万3000円－3000円－45万円）＝83万5000円

所得税の計算　83万5000円×10%＝8万3500円

参考資料

本文中の下線部についての補足説明および資料。見出しは一部省略してある。

Reference Materials; Supplementary explanation and materials for the underlined sentences in the text. Some of the headings are deleted.

1 紡績・鉱業・鉄鋼・造船・鉄道 (P. 2)

紡績……藩営前橋製糸場開業（我が国初の機械製糸場・1870)。
官営富岡製糸場開業 (1872)。

鉱業……たとえば、工部省設立時 (1870) の主要官営鉱山の生野（銀・銅）、佐渡（金・銅）、小坂（銀・銅）には、それぞれコワニェ（仏・1868)、ガワー（英・1869)、ネットー（独・1873) の各技師が招かれている。

鉄鋼……工部省による官営釜石製鉄所の設立 (1874)。

造船……旧幕府より接収した横須賀製鉄所は、1872年に海軍省に移管され、のちにこの横須賀海軍工廠は我が国造船界の指導的立場をとることになる。

鉄道……新橋・横浜間開通 (1872)。

2 郵便・電信・電話 (P. 2)

郵便……「郵便創業の布告」を発する (1871)。

電信……横浜灯明台と横浜裁判所間に電信線を架設 (1869)。

電話……工部省と宮内省間に電話開通 (1878)。

3 無限責任 (P. 2)

会社が倒産した場合を考えてみる。このとき株式会社の社員（従業員ではなく出資者をさす）の負担は、最悪でも出資した株式が無価値となるだけで、会社の債務に対して直接に責任を負うことはない。これを「出資額を限度とする（間接）有限責任」という。これに対して、たとえばパートナーシップ（合名会社）形態では、社員は直接かつ無限の責任を債務に対して負うことになる。

4 福沢諭吉 (P. 4)

1834～1901 明治時代を通しての最高の知識人であり、言論・教育活動に尽力した。3度にわたる洋行で西欧文明を摂取した彼は、人間の平等と個人・国家の独立を唱えた。代表作に『学問ノスゝメ』『文明論之概略』など。

5 渋沢栄一 (P. 4)

1840～1931 パリで明治維新をむかえた彼は、商工業・金融業に関する知識を持ち帰り、日本の産業近代化に大きな役割を果たした。帰国後ただちに、日本で最初の株式会社組織の一つである商法会所を設立した。大蔵省の役人として、租税制度・貨幣制度の整備や銀行条例の作成にあたり、その退官後は第一国立銀行、王子製紙、大阪紡績、東京瓦斯などを設立した。

明治時代における日本資本主義の発展に貢献した渋沢栄一

6　総合商社　(P. 6)

ほとんどすべての商品を大量に扱うというのはもちろんのこと、金融・資源開発・輸送などの活動を広範な地域で展開している。

7　財閥　(P. 6)

戦前の日本における同族支配による巨大な企業集団のこと。これらは当時の政府と密接に結びつき、経済界を支配していた。

8　「富国強兵」　(P. 6)

明治30年には、国家支出に占める軍事費の割合は約55%にまで上昇した。

9　「殖産興業」　(P. 6)

この結果、第1次産業・第2次産業・第3次産業の生産ベースでの比率は、明治13年にそれぞれ67.1%、9.0%、23.9%であったものが、大正9年にはそれぞれ30.4%、26.7%、39.3%となった。

10　帝国大学……　(P. 6)

これらの大学の設立目的は、「国家に必要な学術を教授する」(帝国大学)、「外国商業を学ばせる」(商法講習所)、「英文読書・算術を教え、近代の文明を論じる」(慶應義塾)である。日本の大学は、法学・工学・医学といった「実学」に偏しているとしばしば指摘される。

11　卒業生をひきつけていた　(P. 6)

たとえば、坂本藤良は、「実力主義にもとづく三井家の給料の出し方は世間を驚かせ、かつては民間企業への入社に抵抗を感じていた大学卒業者が、コンプレックスを感じることなしに三井に入社するようになった」としている(坂本藤良著『なぜ三井だけが生き残ったのか』ゆまにて出版)。

12　内部留保　(P. 8)

企業が得た純利益から、配当などに支払われた額を引いた残りの部分。利益の中から株主に多額の配当を支払えば、企業に残しておいて投資などに向けることのできる額(すなわち内部留保)は小さくなる。日本企業にとって、株主の配当に対する圧力が大きくなかったことは、大変幸せなことであった。

13　1935年～1937年の水準に……　(P. 12)

原案では、日本の経済水準を1928年度程度におさえる予定であったが、日本を「共産主義の防壁」にするねらいを含んでこのように決定された。

14　日本の経済復興の契機　(P. 14)

「これら特需は、例えば同年(注:1950年)7月から翌年6月までの1年間に、発注高で3億4000万ドル近くに達し、その規模は動乱勃発前の外貨推定額1000億円をはるかに上回っていた」(藤井光男編著『経営史―日本』日本評論社)。なお1950年における工業総出荷高は約2兆1360億円であるから、特需のもたらした影響がいかに大きなものであったかうかがえるであろう。

15　国内総生産(GDP)は……　(P. 14)

同年におけるアメリカのGDPは約2870億ドルであった。

16　非常に高率のインフレが……　(P. 14)

昭和9年～11年を1とすると、卸売物価指数・東京小売物価指数はそれぞれ以下のようになる。

	卸売物価指数	東京小売物価指数
1945年	3.503	3.084
1946	16.27	18.93
1947	48.15	50.99
1948	127.9	149.6
1949	208.8	243.4
1950	246.8	238.1

17　持株会社 (P. 16)

株式の所有を通して当該企業（群）を支配するために設立された会社のこと。日本では「国土計画」がとくに有名。西武鉄道グループ総帥の堤義明は、西武鉄道の株を直接保有するのではなく、持株会社である国土計画の株式をおさえることで、グループ各社の議決権を間接的に支配している。

18　企業グループ (P. 16)

このときには合計83社が財閥に指定された。

19　支配力を奪った (P. 16)

他の資本主義国に例をみないほど国内経済に大きな支配力を持った財閥は、日本の軍事的侵略にも多分に影響を及ぼしたものと考えられ、その解体が徹底的に行われた。

20　三井物産 (P. 16)

三井物産はこのとき、「支店長、支配人、部長クラス以上であったものが2名以上集まって、また旧社員が100名以上集まって新会社を作ってはならない」などを内容とした解散命令によって223社に分割されることになった。

21　「傾斜生産方式」を…… (P. 18)

このために復興金融公庫、価格差補給金制度なども設けられた。前者は、民間金融機関では融資が困難な多額の復興資金を供給するのが目的である。後者は、石炭や鉄鋼などの重要物資の公定価格と実際生産費との差額を国が支払う制度で、このための支出は、昭和23年度、24年度予算の約25%を占めた。

22　公定歩合 (P. 20)

中央銀行（日本でいえば日本銀行）が市中の金融機関に対して資金を貸与する場合の利子率のこと。日本においては、この公定歩合が金融市場の標準的な金利としての機能を果たすが、アメリカではプライム・レート（最も信用度の高い大企業に対して銀行が短期に貸し付ける際の利子率）が貸出金利の標準として用いられている。

23　1955年 (P. 22)

ほとんどの経済指標が戦前の水準を上回ったのを受けて「もはや戦後ではない」とした昭和31年度の経済白書は、高度経済成長期の幕開きを告げるものとして、必ずといっていいほど引き合いに出される。

24　そこで働く労働者の…… (P. 22)

労働省の「毎月勤労統計調査」に従って、企業の規模を1～4人、5～29人、30人以上に区分したときに、1960年における一人平均月間きまって支給する給与額は、それぞれ8971円、1万3352円、1万9617円である。

25　所得倍増計画　⇨写真 P. 25　(P. 22)

昭和35年12月に策定された「所得倍増計画」は、「経済自立5ヶ年計画」（昭和30年12月策

定、鳩山内閣)、「新長期経済計画」(昭和32年12月策定、岸内閣)につぐ戦後3番目の経済計画である。

26 銀行借入金(間接金融)や…… (P. 24)

最終的借り手(企業など)が最終的貸し手(家計など)から直接的に資金を調達するのを直接金融(株式・社債など)という。これに対し、銀行借入金の形で金融機関を媒介として資金を調達するのを間接金融という。

27 完全雇用、さらには人手不足を…… (P. 24)

常用雇用者ならびに臨時・季節雇用者全体の有効求人倍率(=有効求人数÷有効求職者数)は、次のようになっている。

1955年	0.3倍	1963年	0.7倍
1956	0.4	1964	0.8
1957	0.5	1965	0.6
1958	0.4	1966	0.7
1959	0.5	1967	1.0
1960	0.7	1968	1.1
1961	1.0	1969	1.3
1962	1.4	1970	1.4

28 賃金の上昇率は経済成長に…… (P. 26)

1955年、1960年、1965年の国民総生産、(1人平均きまって支給する)給与額(30人以上の企業)、東京小売物価指数(昭和9年~11年を1とする)を比較すると次のようになる。

年	GNP	給与	物価指数
1955	8兆6220億円	15,741円	307.7
1960	15兆4870億円	19,617円	313.1
1965	31兆9540億円	30,936円	373.8

29 「三種の神器」 (P. 26)

皇位を継承したしるしとして、歴代の天皇から受けつがれた、八咫鏡、草薙剣、八坂瓊曲玉の三種の宝のこと。転じて、あることにとって必要なものを重要な順に3点とりあげて、これらを「三種の神器」と称したりする。

30 米価支持政策 (P. 26)

高度成長に伴う都市勤労者の所得水準の上昇に合わせるよう、農家を保護するために高米価政策がとられた。

31 東京証券取引所上場会社 (P. 28)

現在の東京証券取引所(第2部)の上場基準には、資本金10億円以上、株主数1000人以上、上場株式数600万株以上などの条件がある。

32 緊急特別融資 (P. 28)

株価の下落に伴い取り付け騒ぎが発生した。このため、日本銀行法第25条(信用制度の保持育成のための業務を行う)に基づき、約30年ぶりに特別融資措置がとられることになった。

33 異常事態を招いた (P. 28)

このとき佐藤栄作内閣は、それまでのタブーを初めて破り、景気回復の切り札として、昭和40年度補正予算と昭和41年度予算において、合わせてほぼ1兆円の赤字国債を発行することにした。

34 資本の自由化 (P. 28)

経済協力開発機構(OECD)は経済成長と貿易拡大、ならびに発展途上国の援助を目的としているが、日本は1964年に加盟したことによって資本移動の自由化に向けて努力するこ

となった。

35　貿易の自由化　(P. 28)

日本は1963年に「ガット11条国（貿易の数量制限を撤廃する）」へ、1964年に「IMF 8条国（国際収支上の理由から為替制限を行ってはいけない）」へ移行した。

〔為替制限〕　国際収支の均衡・為替相場の安定をねらいとして、国が外国為替取引に制限を加えること。

36　三井系列は23社　(P. 30)

（50音順に）王子製紙・大阪商船三井船舶・小野田セメント・三機工業・東芝・東レ・トヨタ自動車・日本製鋼所・日本製粉・三井海上・さくら銀行（旧太陽神戸三井銀行）・三井金属鉱業・三井建設・三井鉱山・三井信託銀行・三井生命・三井石油化学・三井倉庫・三井造船・三井東圧化学・三井物産・三井不動産・三越の23社（休会中の会社として北海道炭礦汽船がある）。

37　阪急電鉄　(P. 30)

鉄道からの運賃収入のみに頼るのではなく、鉄道沿線の開発を中心とした企業成長の戦略は、日本型コングロマリットとして、東急グループや、西武グループなどのモデルとなった。

38　系列外の新しい企業　(P. 32)

系列外の新規企業の代表としては、ソニー・ホンダなどがあげられる。また、高度成長の主役となった企業群のうち、日立・松下・トヨタなども系列色はあまりない。

39　いざなぎ景気　(P. 32)

朝鮮動乱の特需以降、消費景気（1951年10月～1954年1月）、神武景気（1954年11月～1957年6月）、岩戸景気（1958年6月～1961年12月）、オリンピック景気（1962年10月～1964年10月）、いざなぎ景気（1965年10月～1970年7月）という名の好況期が訪れた。

40　食糧管理法　(P. 34)

極めて重要な食糧である米・麦については、①国家が全量を管理する、②消費者に大きな負担がかからない水準に売渡価格を決定する、③生産者の再生産を保証する水準に買入価格を決定する、ことを規定している。政府買入価格＋管理経費よりも政府売渡価格のほうが安くなっており、この差額（逆ザヤという）による赤字が大きな問題である。

41　日米経済摩擦問題　(P. 34)

日米繊維戦争（1968年）、日米鉄鋼問題（1980年）、対米自動車輸出自主規制問題（1983年）、半導体問題（1986年）などがある。

42　金とドルの交換停止　(P. 36)

戦後の国際通貨制度は、金の価値に裏付けられたドルを基軸通貨とすることで成り立っていた。各国は35ドルを持ってくれば、いつでも1オンスの金と交換してもらえるというものであった。その後ベトナム戦争を契機としてアメリカは大幅な赤字を記録したので、各国が相次いでドルを金に交換したことで金が大量に流出したことを受けて、この措置がとられた。

43　輸入課徴金　(P. 36)

輸入品に課せられる税という意味では関税と同様であるが、関税が継続的に設けられてい

るのに対し、輸入の増加を抑制したり国際収支を改善したりするために臨時に課せられるのが輸入課徴金である。このときには通貨危機に対処するため10%の課徴金が課せられた。

44 スミソニアン会議 (P. 36)

1971年、西ドイツ(5月9日)を皮切りに各国は次々と変動相場制に移行したが(日本は8月28日)、先進10カ国の蔵相がアメリカのスミソニアン博物館で会議を行い、新しい交換レートを決めて再び固定相場制を採用することとなった。

45 変動為替相場制 (P. 36)

為替レートを原則として維持する固定相場制のもとでは、国際収支が赤字になれば金融引締め政策を通して輸入の抑制をはかる政策が柱となる。これに対して変動相場制のもとでは、国際収支赤字⇨為替レート下落⇨輸出増・輸入減⇨赤字回復というメカニズムが期待されている。

46 赤字国債 (P. 36)

公共事業費などにあてるための国債(建設国債)のみが財政法で認められているが、石油ショック後の昭和50年度より、歳入不足を補うため、それぞれの年度限りの特例として発行された国債がある。これを赤字国債(または特例国債)という。

47 相場商品など (P. 36)

投機の対象として市場で扱われる商品のこと。主なものとして金などの貴金属、小豆などの穀物、砂糖などがある。

48 OPEC (P. 38)

1960年9月、イラク・イラン・クウェート・サウジアラビア・ベネズエラの5カ国で発足、現在は13カ国からなっている。1970年代に入って、次々と原油価格を引き上げ、史上最強のカルテルといわれたこの組織も、石油需要の停滞に伴う生産調整・価格設定をめぐって内部の対立が表面化し、その力は衰えつつある。

49 石油に関係のない商品 (P. 38)

たとえば砂糖・トイレットペーパーの買い占めなどは日本人の記憶に新しいところである。

50 国家予算のおよそ3分の1…… (P. 38)

1979年度の国債依存度は34.7%と過去最高となった。

51 輸出プッシュ (P. 38)

国内経済の不況期においては、企業は稼働率の低下と在庫の増大を防ぐために、価格を引き下げてでも輸出を増やそうとしがちである。このような形で輸出への圧力が大きくなることを輸出プッシュ(または輸出ドライブ)という。

52 重厚長大型から軽薄短小型 (P. 40)

石油ショック以後、産業構造の変化に加速がかかった。かつて「鉄は国家なり」とうたわれて繁栄した鉄鋼業界に訪れた不況に対して、1977年ごろから用いられた「鉄冷え」という言葉は、重厚長大型産業の不振を象徴するものである。

53 失業率も諸外国に比べると低い (P. 42)

しかしながら、たとえば次のような点に注意しなければならない。「国際数字でよく誤解をうむものに、失業率がある。これも単純な比

較でいえば、日本はえらく失業率が少ない幸せな国、というレッテルをはられる危険がある。しかし、アメリカとの比較に限っていえば、この集計のしかたにも大きな考え方の違いが反映されている。その一つが、例えば学生の労働、つまり高校生や大学生のアルバイトに対する考え方だ。アメリカでは、彼らがアルバイトの口をなくして次のアルバイト口をさがすことを、相応な求職行為と受けとめる。口を失うとたとえ学生でも、いわゆる失業者になってしまい、失業率に計上されてしまう。もちろん日本では考えられないことだ。またアメリカでは、以前働いていた主婦が、また働きたいという意思をもって求職活動をする。しかし職がなかなかみつからない。そうすると、これも失業者になってくる。失業率をアメリカとの比較のなかでみるには、これも考え方をアメリカ並みに変えてみなくてはならない。その修正をすれば一般的には、日本の数字を倍にしてみれば、およその比較ができるといわれている」(井上宗迪著『経済数字に強くなる方法』ごま書房)。

54　経済成長・失業率・物価の３指標（P. 44）

世界の主要国の不変価格による国民総生産合計の指数（1975年＝100）、失業率、消費者物価指数（1970年＝100）は以下のとおり。

〈アメリカ〉

年	国民総生産	失業率	消費者物価指数
1970	88	4.9	100
73	102	4.9	114
76	105	7.7	147
79	119	5.8	187

〈イギリス〉

年	国民総生産	失業率	消費者物価指数
1970	90	2.6	100
73	102	2.7	128
76	104	5.7	215
79	110	5.8	306

〈オランダ〉

年	国民総生産	失業率	消費者物価指数
1970	86	1.1	100
73	98	2.8	125
76	105	5.3	165
79	113	5.0	191

〈カナダ〉

年	国民総生産	失業率	消費者物価指数
1970	79	5.9	100
73	96	5.6	116
76	106	7.2	153
79	116	7.5	197

〈旧西ドイツ〉

年	国民総生産	失業率	消費者物価指数
1970	90	0.7	100
73	101	1.2	119
76	105	4.6	141
79	117	3.8	156

〈日本〉

年	国民総生産	失業率	消費者物価指数
1970	80	1.2	100
73	99	1.3	124
76	105	2.0	188
79	123	2.1	219

(『国連統計年鑑』)

55 国際収支 (P. 44)

国際収支は、①貿易・輸送・旅行などからなる経常収支と、②海外直接投資・海外証券投資などからなる資本収支とに大別される。最近は貿易収支の大幅黒字傾向ならびに長期資本収支の大幅赤字傾向が定着している。

56 先進国蔵相中央銀行総裁会議 (P. 44)

アメリカ・イギリス・ドイツ・フランス・日本の蔵相によって構成され、主として国際通貨問題に関する事項が論議される。

57 円高・マルク高・ドル安に…… (P. 44)

この合意がなされた直後の9月24日の市場では、連休前の9月20日の1ドル＝242円から、1ドル＝228円とドルが急落した。それから約半年後の1986年3月17日には、1ドル＝150円台前半に推移した。

58 土地・株券の値上がり (P. 46)

たとえば土地についてみれば、東京23区の商業地は昭和62年度には対前年度比76.2%の上昇となった。土地の高騰は周辺地域へ広がり、隣接の川崎・横浜両市の商業地は、昭和63年度において対前年度比それぞれ108.4%、96.1%上昇した。

59 空洞化 (P. 46)

円高や貿易摩擦などに対応するため、海外で現地生産を行った結果、国内の雇用機会が失われたり、技術が海外に流出したりする現象のこと。

60 ブーメラン現象 (P. 46)

ある国が持っている技術を他国へ移転し、相手国の技術水準が上昇した結果、相手国の製品が自国に逆輸入してくる現象。最近では、韓国の光陽製鉄所建設に際し、日本側がこの現象を恐れて技術援助を拒否、韓国側の態度を硬化させた問題が有名である。

61 米国との技術戦争 (P. 48)

先端技術の開発競争の激化に伴って、特許紛争さらには産業スパイ事件が発生した。日本電気がマイクロ・プロセッサーを無断でコピーしたと提訴したザイログ社、非結晶金属の製法特許をTDKなどに対し侵害されたと訴えたアライド社の例などがある。1982年6月には、IBM産業スパイ事件が発生、日立製作所と三菱電機の社員が起訴された。また国防上の理由ということで、アメリカの子会社を手放さねばならなくなった京セラの例も有名。

62 NIES (P. 50)

香港・台湾の国際政治上の位置づけに配慮し、従来NICS (Newly Industrializing Countries) と呼ばれた地域を、1988年のトロント・サミット以後NIES (Newly Industrializing Economies) と称することとなった。

63　不景気になっても他の諸国に……　(P. 64)

昭和59年から昭和62年までの四半期ごとの対前年同期比の鉱工業生産と失業率は次の通り。

	鉱工業生産(前年同期比)	失業率(季節調整値)
59年　1～3月	9.9	2.73
4～6月	10.1	2.72
7～9月	8.9	2.74
10～12月	9.2	2.67
60年　1～3月	5.4	2.57
4～6月	5.2	2.55
7～9月	3.3	2.60
10～12月	0.9	2.78
61年　1～3月	0.6	2.68
4～6月	－0.5	2.75
7～9月	－0.5	2.86
10～12月	－0.5	2.80
62年　1～3月	0.6	2.93
4～6月	0.5	2.99
7～9月	4.3	2.77
10～12月	8.1	2.68

64　臨時工・パート　(P. 66)

会社によほどのことがないかぎり労働者の雇用を保証するという慣行は、臨時工・パートタイマーなどには適用されない。不況のときに簡単に解雇される臨時工・パートタイマーも、実質的には正社員と変わらない職務を遂行していることも多く、正社員との待遇の格差が問題となっている。

65　選択定年制　(P. 66)

選択定年制は、一定年齢以上の社員が本来の定年以前に退職する場合に、退職金の面で優遇する制度をいう。この制度は昭和53年ごろ、当時の不況業種であいついで導入された。その後、丸紅では、昭和55年4月から「自主選択制度」として、社員に①55歳の定年まで勤務する、②いったん50歳で退職し、その後10年間は専門職として勤務する、③退職金の優遇を受けて50歳で退職する、のいずれかを選択させることになった。現在では、専門職制度や管理職定年制度・再雇用制度などと結びついて、さまざまなパターンがみられるようであり、選択定年制は「コース選択制度」の意味で用いられることも多い。

〔管理職定年制度〕　役職ごとに決められた一定の年齢に達すれば、管理者はその職を離れ、その後は定年までスタッフとして働く制度のこと。

〔再雇用制度〕　いったん定年で退職した人が、通常は1年ごとの契約更新をくりかえし、その後の数年間を、本社あるいは子会社で働く制度のこと。その際に賃金は、定年退職時の60％程度に設定されることが多いようである。

66　専門職制度　(P. 68)

企業にとって必要な高度の知識・技能を有するが、「ポスト不足」のため管理職につくことができない人々は、不満感をいだいたり、ヤル気をなくしたりしがちである。そこで、部下は持たないものの、「部長」や「課長」に相当する何らかの肩書きをつけて、ある程度の権限を与えたり、賃金面で配慮することで組織を活性化しようとする制度をいう。しかしながら実際には、単に中高年対策から（専門能力がなくても）専門職に任命されることも多く、専門職制度の持つ意味があいまいな場合がよくある。

67　治安維持法　(P. 72)

国体変革と私有財産制度を否定する活動を禁

止した治安維持法は、秘密結社の禁止と労働運動にさまざまな制限を加えた治安警察法とともに、戦前の社会主義運動の弾圧に極めて大きな力を発揮した。

68　特高警察　(P. 72)

治安警察法・治安維持法を武器に、民主的運動に弾圧を加え続けた特別高等警察の略称。

69「アカ」　(P. 72)

「アカ」の本来の意味は、社会主義者・共産主義者のことであるが、集団の意見や権力者の決定に異を唱える人を排除するときなどにも「アカ」という言葉が用いられたりもした。

70　三井鉱山の争議　(P. 72)

三井鉱山三池炭鉱の労働組合は、会社の示した合理化案を拒否し、希望退職者の調整を行わなかったので、会社側は指名解雇にふみきった。指名解雇の対象となった人々の中には労働組合の活動家が高い割合で含まれており、会社による組合つぶしの色合いが強くなった。組合は無期限ストライキに突入したが、組合内部が分裂し、流血、警察の介入をくりかえしたのち、ついに組合側の敗北となった。

三池鉱山の争議（昭和35年）

71　春闘方式　(P. 76)

しかしながら、春闘は大企業の組合が中心となって行われるので、中小企業の労働組合はその恩恵に十分にあずかれない。

72　電産型賃金体系　(P. 82)

電産型賃金体系においては、年齢によって決定される「本人給」部分は、基本賃金の約半分を占めていた。この年功賃金部分の大きさが、一つの特徴である。

73　男女賃金格差　(P. 82)

大卒男子と大卒女子の平均月間所定内給与額は以下のとおりである。(単位千円・かっこ内は平均年齢)

	昭和50年	55年	60年
男子	167.8 (33.7歳)	236.4 (34.8歳)	289.5 (35.8歳)
女子	111.0 (29.3歳)	158.9 (29.9歳)	194.0 (30.2歳)

(『労働白書』)

74　男女雇用機会均等法　(P. 86)

1980年に国連で採択された「婦人に対するあらゆる形態の差別の撤廃に関する条約（略称：婦人差別撤廃条約)」の1985年批准にあわせて法案が作成された。

75　総合職　(P. 86)

総合職が企業の根幹的業務を担当するのに対し、一般職は主として補助的業務を扱うことになる。一般職は昇進の面では制限があるが、住居を変更しなければならないような転勤は命じられない。入社後、本人が希望し能

力が認められれば、一般職から総合職へ転換することのできる制度を設けているところもある。↔一般職

76　低賃金労働力として利用　(P. 88)

女子労働者の犠牲の上に、日本は不当に競争力を強化していると外国から見られることもあるようである。

77　可処分所得　(P. 94)

給与所得者の場合でいえば、税金や社会保険料を控除されたあとの、消費や貯蓄に向けることのできる「手取り」部分をさす。

78　GMS　(P. 98)

General Merchandise Storeの略。日本ではチェーン展開を行う大型のスーパーマーケットの意味で用いられる。独自の商品開発力を有する総合小売業のこと。

79　非関税障壁　(P. 98)

輸入割当て、独特の商慣行・認可制といった関税以外の貿易障壁のこと。日本独自の基準への固執（外国で認可されている薬品などが日本で新たに認可されるまで数年を要するといった例も多い）、複雑すぎる流通経路、などに対する非難も高い。

80　ノックダウン方式　(P. 108)

部品の形で製品を輸出し、現地で組み立てる方式のこと。組立を行う側の国にとっては技術修得のよい機会となる。

81　かんばん（カンバン）方式　(P. 108)

前工程で作られた部品が後工程で消費されるものとする。前工程で作られた部品は箱に入れられて後工程に送られるが、この箱には部品名とその数量を記したカンバンと称するカードがついている。箱の中の部品が消費されると、空になった箱とカンバンは回収されて前工程に戻される。前工程では、戻されてきたカンバンに表示された部品を表示された量だけ生産することになる。つまり前工程は、後工程で消費された部品を、そのつど少量ずつ補充しておくことになるわけである。いいかえると、あらかじめ必要になるであろう部品を大量に作って蓄えておくのではなく、部品在庫量を小さくして原価低減をはかるため、必要な部品をそのつど少量ずつ作ることができるようにしたシステムである。このためには、下請業者も含めて各工程間の密接な連絡が必要となる。

82　QCサークル・小集団活動　(P. 110)

現場の作業者の小集団によって行われる品質管理活動をQC(Quality Control)サークル活動という。

83　「縮みの文化」　(P. 110)

『「縮み」志向の日本人』（講談社）の著者の李御寧は、カメラや家電製品のように「よりコンパクトにして機能的にすること。そうするためには縮めなければならないという着想」の「トランジスタ文化」は日本には古くから根付いているとしている。

84　大企業と中小企業との賃金格差　(P. 122)

成年男子の賃金を比較すると、大企業との差はほとんどみられない。ただし、中小企業では中高年や女性の占める割合が大きいので、従業員の平均賃金をとれば、やはり格差が存在する。しかし、これは成年男子の確保難による労働力の構成格差というべき性質のもので

ある。

85　研究開発型の中小企業　⇨写真P. 123　(P. 122)

大企業を退職した研究者が、先端技術分野(電気機械・ソフトウェアなど)に会社を設立するケースが多い。第二のソニー、ホンダを目指して次々とベンチャービジネスが生まれるが、途中で解散したり、ある程度の大きさで成長が止まったりする場合が多い。

86　「産業政策」　(P. 126)

小宮隆太郎は、「通産省でも産業政策という言葉が使われるようになったのはおそらく1970年前後からではないかと思う。それ以前は産業合理化、企業合理化、産業構造論あるいは産業構造の高度化、新産業体制論、産業再編成などといった言葉で産業政策の諸問題が論じられていた」としている(小宮隆太郎著『日本の産業政策』東京大学出版会)。

87　「企業合理化促進法」　(P. 128)

①政令で指定した事業に対しては特別償却を認める、②技術向上のため、一定の研究に対しては補助金を支給したり、研究設備の特別償却を認める、③道路や港湾などの整備を国や地方自治体の費用で行うことができる、などがその内容である。

88　国際競争力の強化　(P. 132)

自動車やコンピュータなど、国際競争力に欠ける製品に対しては、自由化の時期をできるだけ引き延ばし、その間に技術力を蓄える戦略がとられた。

89　特別償却　(P. 132)

資産取得時あるいは取得から一定の期間に、通常より多額の減価償却費の計上を認めることによって、課税の繰り延べを意図したもの。いいかえれば無利子で国から資金調達したのと同様の効果がある。

90　4大公害裁判　(P. 134)

「第二水俣病(新潟県)」「四日市ゼンソク(三重県)」「イタイイタイ病(富山県)」「水俣病(熊本県)」は昭和42年から44年にかけて提訴され、昭和46年から48年にかけて相次いで原告が勝訴した。公害の原因究明を徹底的に行い、企業の責任を明確にした画期的な裁判であった。

91　産業調整政策　(P. 138)

原則的には過当競争を避けるような指導がなされてきた。ただし企業側が必ずしもこれに従ったわけではない。自動車業界を当初は1社、ついで2社程度に再編成しようとした通産省の意図がついに実現しなかった例は有名である。

92　「日本株式会社」　(P. 138)

カメラ・時計・電卓といった圧倒的な国際競争力を有する産業をはじめとする多くの分野は、政府の保護政策の恩恵をほとんど受けていない。確かに鉄鋼・造船・電機などの基幹産業は政府の保護を受けて成長したが、すべてを「日本株式会社論」で片づけることはできない。

93　特別区民税も住民税である　(P. 148)

東京23区に居住する人は道府県民税と市町村民税とを合算した特別区民税を納める。

重要単語・文型総索引

General Index of Important Vocabulary and Sentence Patterns

あ

IMF　International Monetary Fund　国際通貨基金。 132

IMF8じょうこく　IMF8条国　country observing Article 8 of IMF 132

あいかわらず　相変わらず　as is before ; without change 77

あいことば　合言葉　catch phrase 41

あいだ　間　amongst 79

あいて　相手　partner 35

あいて　相手　target 85

あいまい-な/に　vague 65

アカ　communist (literally means 'red') 72

あかじ　赤字　deficit ↔黒字 37, 49

あかじこくさい　赤字国債　deficit covering national bonds 36

あくえいきょう　悪影響　negative effect 41

あくじゅんかん　悪循環　vicious cycle 34

あくめいたかき　悪名高き　notorious 72

…あげて　all ; whole 41

あげる　to point out ; to cite ⇦あげられる 5, 78, 135

アジア　Asia 46, 105

あしがためをする　足がためをする　to establish a firm base 43

あたえる　与える　to give ; to add 41, 49, 65, 87, 105, 115, 132

あたらしく　新しく　newly ⇦新しい 114

あたる　当たる　to be engaged in 111

あつかう　扱う　to treat 87

あっかする　悪化する　to become worse 33

あつさ　厚さ　thickness ↔薄さ 112

あつめる　集める　to collect 5

アパレルさんぎょう　アパレル産業　apparel industry 85

あぶら　油　oil 143

あまり…ない　not much ; not so 65, 126

あまりに　too 41

あまりに…から　because…too ⇨〔文型〕56 166

あまりに…ため　because…too ⇨〔文型〕56 99

あまりに…て　too ⇨〔文型〕56 44

アメリカがっしゅうこく　アメリカ合衆国　the United States of America 12

アメリカ・カナダけいざいけん　アメリカ・カナダ経済圏　US-Canada economic bloc 50

アメリカぐん　アメリカ軍　American Armed Forces 14

アメリカしじょう　アメリカ市場　American market 44

あゆむ　歩む　to walk 103

あらた　新た-な/に;新た-な　newly ; new 95, 115, 134

あらものや　荒物屋　kitchenware store 93

あらゆる　all 123

あらわれ　表れ　evidence 123

あらわれる　現れる　to appear 32, 37, 43

ありかた　あり方　state of affairs ; state 78, 130

あるくに　ある国　one country 50

あるていど　ある程度　to some extent 46, 87

あるとし　ある年　a certain year 159

あわせる　合わせる　to gather 149, 155

あんじする　暗示する　to suggest 83

あんぜんほしょうもんだい　安全保障問題　security problem 49

あんてい　安定　stability 48, 89

あんていする　安定する　to be stable 42

あんていせいちょう　安定成長　stable growth 43

あんぶんする　案分する　to divide proportionally 156

い

EC とうごう　EC 統合　establishment of EC community 50

…いか　…以下　below ↔…以上 153

…いがい　…以外　besides ; except 135

…いがいに　…以外に　other than ; in addition to 149, 152

いかさぬ　生かさぬ　not to let someone live 143

いかす　生かす　to make use of;to utilise 68, 123

いぎ　意義　significance 118

いきかた　生き方　way of life 84

いぎょうしゅ　異業種　different categories of business 31

いぎょうしゅかん　異業種間　amongst different categories of business 31, 32

イギリスこくおう　イギリス国王　King of England 142

いきる　生きる　to live ; to exist 8

いくじきゅうぎょう　育児休業　absence from work

due to child care 86
いくせい　育成　formation ; nurturing 15, 119, 127, 131
いくせいする　育成する　to foster ⇦育成される 6
いくせいせいさく　育成政策　nurturing policy 127, 129
いくたの　幾多の　many 103
いくつかの　several 6
いけいする　畏敬する　to have reverence for ⇦畏敬される 105
いけだないかく　池田内閣　Ikeda Cabinet 23
(…)いご　(…)以後　later ; after ↔…以前 37, 74, 103
(…)いこう　(…)以降　after ; post 12, 35, 39, 102, 118, 133, 136
いこうする　移行する　to shift ; to transit ; to switch 36, 41, 114, 132
いざなぎけいき　いざなぎ景気　Izanagi Prosperity 33
いし　医師　doctor 105
いしき　意識　consciousness 75
いじする　維持する　to maintain 89
いしゃ　医者　doctor 85
いしゅぶんや　異種分野　diverse branches 111
…いじょう　…以上　more than ; above ↔…以下 3, 156
いじょう　異常-な　critical ; unusual 28
いじょうじたい　異常事態　critical situation 28
いじょうのように　以上のように　as above 9
いすず　いすゞ　Isuzu 109
いずれにせよ　in any event ⇨〔文型〕98 167
いずれも　all 49
いぜんとして　依然として　still ; as before 2, 79, 82
…いぜんに　…以前に　before ↔…以後に 75
いぞん　依存　dependence 46
いぞんする　依存する　to depend on 39
いだく　抱く　to have ⇦抱かせる 113
いたる　至る　to reach to ; to attain ; to reach ; to be the result 44, 113, 120, 135
いちいん　一因　cause 17
1おくえん　1億円　¥100 million 153
いちしゃいん　一社員　one employee 75
いちじるしく　著しく　significantly ; remarkably ⇦著しい 17, 88, 103
いちぞく　一族　family ; clan 16
いちだんらくする　一段落する　to reach a certain stage 88
いちぶ　一部　one part 7, 13, 88, 149
いちぶぶん　一部分　portion 107
1ヘクタール　one hectare 17
いちめんでは…、べつのめんでは　一面では…、別の面では　on one side, and on the other side ⇨〔文型〕32 119
いちもんも…ない　一文も…ない　to have no money 147
いちりつ　一律　uniform 151
いちれんの　一連の　a series of 41
いっかつする　一括する　to lump together 148
いっかん　一環　one part 131
いっしゅの…　一種の…　a kind of 7
いっしょけんめい　一所懸命　earnestly ; devoting one's life to one place 111
いっせいに　all at once 26
いっそうの　一層の　further 132
…いったい　…一体　unity 77, 78
いったん　once 87, 97
1ちょうぶ　1町歩　one 'chôbu' (Japanese measure of area) 17
いっていねんれい　一定年齢　a set age 68
いっていの　一定の　fixed ; specified 149, 162
いっていわりあい　一定割合　a fixed rate 161
いっぱんかする　一般化する　to generalise 69
いっぱんかていせいかつ　一般家庭生活　general family life 113
いっぱんさいよう　一般採用　general recruit 68
いっぱんしみん　一般市民　common people 14
いっぱんじゅうぎょういん　一般従業員　general employee 65
いっぱんしょく　一般職　limited management promotable career 68, 87
いっぱんてき　一般的-な/に;一般的-な　widespread ; general ; generally 64, 83, 158
いっぱんてきけいこう　一般的傾向　general tendency 83
いっぱんに　一般に　generally 23, 118
いっぱんへい　一般兵　common soldier 65
いっぱんほうしき　一般方式　general method 165
いっぺんする　一変する　to change completely ⇦一変させる 25
いっぽう　一方　on the other hand ⇨〔文型〕32 18, 22, 28, 88, 166
いっぽうで　一方で　on the other hand ; in addition ⇨〔文型〕32 47, 95
いっぽうでは…、たほうでは…　一方では…、他方で

は… On one hand…, and on the other hand ⇨〔文型〕㉜ 115

いっぽうで(は)…、たほうにおいて(は)… 一方で(は)…、他方において(は)… On one hand…, and on the other hand ⇨〔文型〕㉜ 118

いっぽうの 一方の another 27

いてん 移転 move 74

いてんする 移転する to transfer ; to relocate ; to circulate 46, 147

イトーヨーカドー Itôyôkadô 31

いとなむ 営む to run ⇦営まれる 92

イノベーション innovation 139

いほう 違法な illegal 87

いみ 意味 meaning 63, 69

いみする 意味する to signify ; to mean 3, 127, 163

いよく 意欲 will ; desire 24

…いらい …以来 since 77

いりょう 衣料 clothing 99

いりょう 医療 medical treatment 113

いりょうひん 衣料品 clothing 99

いわゆる so called ⇨〔文型〕㉘ 15, 29, 34, 47, 84, 88, 121, 122

いんし 印紙 stamp 142

いんしじょうれい 印紙条例 stamp regulation 143

いんしぜい 印紙税 stamp duty 144, 147

いんしょくぎょう 飲食業 food industry 165

インスタントラーメン instant noodles 97

インセンティブ incentive 162

インフレ inflation (⇦ abbr. インフレーション) ↔デフレ 15

う

…うえに …上に in addition to 166

ウォークマン Walkman (personal headphone radio-cassette) 111

うけいれる 受け入れる to accept ⇦受け入れられる 78

うけおいろうどうしゃ 請負労働者 contract labourer 84

うけつぐ 受け継ぐ to continue ⇦受け継がれる 106

うける 受ける to receive ; to be subject to 6, 67, 75, 87

うごき 動き activity ; tendency ; movement 49, 161

うしなう 失う to lose 65

うしろだて 後ろ楯 backing 129

うすい 薄い little ; thin 19

うすく 薄く spreading over ; thin ↔厚く ⇦薄い 164

うつしだす 映し出す to reflect 138

うながす 促す to promote 119

うばう 奪う to take by force 16

うまく successfully ; well ⇦うまい 44, 115

うまれる 生まれる to be born 149

うみだす 生み出す to produce ; to lead ; to give birth to ; to provide 110, 132, 137

うりあげ 売上げ sales 165

うりおしみ 売り惜しみ holding back supplies for selling (restricting sales) 38

うりかけきん 売掛金 sales credits ↔買掛金 161

うりぐいする 売り食いする to sell one's possessions for living 14

うりわたす 売り渡す to sell 17

うる 売る to sell ↔買う 97

…うる …得る be able to ; can ⇨〔文型〕(68) 65, 131

うるおす 潤す to enrich 34

うわまわる 上回る to exceed ↔下回る 33

うんようする 運用する to perform 72

え

えいきょう 影響 effect 49

えいぎょう 営業 commercial operation ; business 32

えいぎょうかつどう 営業活動 business operations (activities) 32

えいぎょうしょ 営業所 business office 156

えいきょうする 影響する to influence 74

えいきょうりょく 影響力 influence 50

えいこく 英国 Britain ; England 5, 142

えいこくオースチン 英国オースチン England's Austin 108

えいこくきぎょう 英国企業 British corporation 5

えいこくぐん 英国軍 British Army 142

えいこくヒルマン 英国ヒルマン England's Hillman 108

エイジング aging 115

えいねんきんぞく 永年勤続 service for many years 63

A区 A ward 157

AがBのいちいんとなる AがBの一因となる A is one of the causes of B ⇨〔文型〕㉚ 17

AがBのげんいんだ AがBの原因だ A is the cause of B ⇨〔文型〕㉚ 75

AがB(の)りゆうだ AがB(の)理由だ A is the rea-

son of B ⇨〔文型〕㉚ 79
Aということは B をいみする Aということは B を意味する The meaning of A is B ⇨〔文型〕❸ 3, 163
A というのは B だ The explanation of A is B ⇨〔文型〕❸ 67
A とは B だ The explanation of A is B ⇨〔文型〕❸ 3, 17, 26, 29, 126, 161
A とは B をいう The explanation of A is B ⇨〔文型〕❸ 23
A とは B をさす A indicates B ⇨〔文型〕❸ 16
A と B があいまって effecting each other ⇨〔文型〕㊺ 37
(A)に(は B が)かかせない (A)に(は B が)欠かせない B is essential for A ⇨〔文型〕❻ 19
A には B がひつようだ A には B が必要だ B is essential to A ⇨〔文型〕❻ 4, 20
A は B からだ A is due to B ⇨〔文型〕㉔ 94
A は B といういみだ A は B という意味だ A means B ⇨〔文型〕❸ 63
A は B とする A is made to be B ⇨〔文型〕(79) 86
A は B とならんで A は B と並んで A stands alongside B ⇨〔文型〕(83) 105
A は B による A is through B ⇨〔文型〕❶ 32
A は B のけっかだ A は B の結果だ A is the result of B ⇨〔文型〕㉙ 118
A は B(の)よういんだ A は B(の)要因だ A is a factor of B ⇨〔文型〕㉚ 18
A(は)B(の)よういんとなる A(は)B(の)要因となる A causes B ⇨〔文型〕㉚ 35
A は B をいみする A は B を意味する The meaning of A is B ⇨〔文型〕❸ 41, 65
A は B を(せ)しめる A causes B ⇨〔文型〕(63) 49
A は B をものがたる A は B を物語る A tells B ; A tells the story of B ⇨〔文型〕(80) 87, 139
A はもちろん、B も Of course A exists, and also B ⇨〔文型〕(89) 126
A も B(の)けっかだ A も B(の)結果だ A is also the result of B ⇨〔文型〕㉙ 27
A も B のよういんだ A も B の要因だ A is also a factor of B ⇨〔文型〕㉚ 27
A も B をさす A also indicates B ⇨〔文型〕❸ 127
A を B という A is called B ⇨〔文型〕㉟ 21
A を B とする A is made to be B ; to make A as B ⇨〔文型〕(79) 107, 128
えききん 益金 taxable profit ↔損金 158
えどじだい 江戸時代 Edo Period 106, 143
NC こうさくきかい NC 工作機械 numerical control construction machinery 134
エネルギー energy 20, 22, 162
エネルギーげん エネルギー源 energy resources 19
エネルギーやす エネルギー安 cheaper energy cost 48
ME micro electronics 44
ME か ME 化 development of micro-electronics 110
ME かんれん ME 関連 ME related 44
M じがたこよう M 字型雇用 M-shaped employment pattern 88
えらぶ 選ぶ to elect ; to choose 50, 109
エリート elite 105
える 得る to obtain ; to get ; to receive 67, 83, 98
…える ⇨…うる
LSI large scale integrated circuit 大規模集積回路。 111
エレクトロニクス electronics 112
えん 円 yen 36
えんじょ 援助 assistance ; support 109
エンジン engine 109
えんだか 円高 strength of yen ; strong yen 45
えんだかたいさく 円高対策 counter-measure against the high (strong) yen 46
えんだかふきょう 円高不況 high yen deterioration 46
えんちょうする 延長する to extend 66

お

おいあげ 追い上げ catching up 122
おいぬく 追い抜く to surpass 27
おう 負う to bear ; to take ⇦負える 4
おうしゅう 欧州 Europe 7
おうしゅうがたきんだいぎじゅつ 欧州型近代技術 European-style modern technology 104
おうじる 応じる to correspond to 148
おうべい 欧米 Europe and the United States 46, 102
おうべいぎじゅつ 欧米技術 European and American technology 107
おうようぎじゅつ 応用技術 applied skills 111
おうようけんきゅう 応用研究 applied research 114
OECD Organization for Economic Cooperation and Development 経済協力開発機構。 108, 132

おおがた　大型　large size ; large scale　↔小型　92, 132
おおがたせつびどうにゅう　大型設備導入　introduction of large scale equipment　132
おおがたとうさん　大型倒産　heavy bankruptcy　28
おおかれすくなかれ　多かれ少なかれ　more or less　97
おおさかししゃ　大阪支社　Ôsaka branch　157
おおさかぼうせき　大阪紡績　Ôsaka Bôseki　3
おおさかぼうせきかぶしきがいしゃ　大阪紡績株式会社　Ôsaka Bôseki Corporation　5
おおて…　大手…　large　99
おおてしょうしゃ　大手商社　large trading company　98
オートバイ　motorbike　22
おおはば　大幅-な　large ; drastic　↔小幅　35
おおばんとう　大番頭　chief clerk　8
おきる　起きる　to break out　142
おく　置く　to place　⇦置かれる　82, 136
おくらす　遅らす　to delay　↔早める　163
おこす　起こす　to cause　44, 142
おこなう　行う　to do ; to conduct　9, 95
おさえる　抑える　to withhold　9
おさめる　収める　to put into　16
おさめる　納める　to pay　147
おしすすめる　推し進める　to promote　4
おそい　遅い　slow　↔速い　68
おそう　襲う　to attack　15, 46
おそらく　probably　139
…おそれがある　to be in danger of ; to be threatened with　⇨〔文型〕60　47
おそれる　to be afraid of　29
おちいる　陥る　to fall into　21
おちゃや　お茶屋　tea store　93
おつとめ　お勤め　work　83
おとる　劣る　inferior　↔優る　104
おとろえる　衰える　to become weaker　36
おなじ　同じ　same　98, 156
おのおの　各々　each　98
オフィス　office　83
OPEC　Organization of Petroleum Exporting Countries　石油輸出国機構。　38
おもいきる　思い切る　to determine　37
おもちゃ　toy　20
おもちゃや　おもちゃ屋　toy shop　93
およそ　about　39
および　及び　as well as ; and　13, 35, 86, 136
およぶ　及ぶ　to reach　110, 122
およぼす　及ぼす　to affect ; to exert　49
おりものこうぎょう　織物工業　textile industry　103
おろしうりぎょう　卸売業　wholesaler　165
おろす　卸す　to wholesale　97
おわる　終わる　to end　48

か

…か　…家　person　4
カー　car　自動車　35, 94
…かい　…界　world ; sphere ; circle　36, 132
…がい　…外　outside　↔…内　32
かいいそぎ　買い急ぎ　panic-buying　38
かいいれる　買い入れる　to buy　22, 97
かいうんぎょう　海運業　marine transportation industry　103
かいが　絵画　painting　104
がいか　外貨　foreign currency　20, 22, 34
かいがい　海外　overseas　46
かいがいきぎょう　海外企業　overseas corporation　99
かいかく　改革　reform　15, 94
がいかわりあて　外貨割当て　allocation of foreign currency　128
かいぎ　会議　meeting ; conference　45
かいきゅう　階級　class　17, 105, 143
かいけい　会計　accounts　158
かいけいしょり　会計処理　financial dealings　159
かいけいほうこくする　会計報告する　to make financial report　158
かいけつする　解決する　to solve　48
かいこ　解雇　dismissal　66, 86
がいこくぎじゅつ　外国技術　foreign technology　108
がいこくじんろうどうしゃ　外国人労働者　foreign worker　49
かいさいする　開催する　to hold ; to open　⇦開催される　45, 49
かいざいする　介在する　to intervene　93
がいし　外資　foreign capital　(⇦ abbr. 外国資本)　132
がいしけいきぎょう　外資系企業　foreign (affiliated) company　85
かいしする　開始する　to begin　⇦開始される　128
かいしゅう　回収　withdrawal ; recovery　161
かいしゅうする　回収する　to get back　⇦回収できる　62
かいしゅうふのう　回収不能　irrecoverable ; not

being able to take back the money lent 161
かいしょう　解消　solution 42
かいしょうする　解消する　to solve ; to mitigate ⇦解消される;解消できる 21, 23, 25, 46, 122, 164
かいしょくする　会食する　to dine together 30
かいせい　改正　revision ; amendment 165
かいせつする　開設する　to establish ; to begin ; to open ⇦開設される 3, 144
かいぜん　改善　improvement 133
かいぜんする　改善する　to improve 41
かいたい　解体　dissolution 15
かいてい　改定　revision 77
ガイドライン　guideline 139
かいにゅう　介入　intervention 126, 139
がいねん　概念　concept 126, 158
かいはつ　開発　development 115
かいはつけんきゅう　開発研究　developmental research 114
かいはつする　開発する　to develop ⇦開発される 40, 47, 106, 109
かいひする　回避する　to avoid 29
かいほう　開放　opening 49, 130
かいほう　解放　liberalisation 128
かいほうけいざいか　開放経済下　under the free economy 130
かいめつ　壊滅　destruction 19
かいめつじょうたい　壊滅状態　state of destruction 19
かいめつてき　壊滅的-な/に　destructive ; devastating 107
かいりょう　改良　improvement 108
かいりょうぎじゅつ　改良技術　improved technology ; improved technique 108, 112
かいりょうする　改良する　to improve ⇦改良される 109, 113
かかえる　抱える　to have 37
かかく　価格　price 20, 37, 38, 147
かがくこうぎょう　化学工業　chemical industry 22
かかくしょとくほしょう　価格所得保証　guarantee of prices 94
かかくほじょきんせいど　価格補助金制度　price support financing system 128
かかくメカニズム　価格メカニズム　price mechanism 131, 139
かかげる　掲げる　to put up 79
かかる　to be charged ; to be taxed ; to be levied 153, 165
かかわる　to be involved with 99
かぎる　限る　to restrict ⇦限られる 64, 69
かく　核　core 5
かく　欠く　to lack 13, 45
かく…　各…　each 16
…がく　…額　amount 9, 21
かくかいしゃ　各会社　individual company 114
かくきぎょう　各企業　each company 16
かくさ　格差　gap ; difference ; discrepancy 22, 34, 82, 118
かくさんぎょう　各産業　every industry 42
かくさんぎょうぶんや　各産業分野　each industrial sector 103
かくじぎょうしょ　各事業所　each office 156
かくじつ　確実-な/に　definitely 123
かくして　in this way ; for this reason ; thus 75, 79
がくしゃ　学者　scholar 85, 126
かくしんてき　革新的-な　innovative 112
がくせい　学生　student 150
がくそつしゃ　学卒者　college graduate 8
かくだい　拡大　expansion 21
かくだいする　拡大する　to increase ; to widen ; to magnify ; to expand ↔縮小する ⇦拡大される 20, 22, 33, 41, 47
かくちほう　各地方　each region 156
かくていしんこく　確定申告　final income tax return declaration 149
かくとくする　獲得する　to acquire 20, 22, 146
かくほ　確保　securing 86, 164
かぐや　家具屋　furniture store 93
かくりつ　確立　establishment 129
かげ　陰　shade ; back 167
かげの　陰の　hidden 167
かげり　陰り　shadow 36
かげりがさす　陰りがさす　to decline 36
かける　to multiply 157
かこう　加工　application 137
かこうぎょうしゃ　加工業者　processing manufacturer 97
かこうする　加工する　to process 115
かざい　家財　household items 14
かしだおれ　貸倒れ　bad debt ; not being able to take back the money lent 161, 162
かしだおれひきあてきん　貸倒引当金　bad debt reserve fund 161
かしだおれひきあてきんくりいれがく　貸倒引当金繰入額　amount transferred from doubtful debts

provision 161
かしだしきんり　貸出金利　interest on the money lent 21
かしつけち　貸付地　leased land 17
かしょう　過小-な/に　too little ↔過大 159
かじょう　過剰　excess ; surplus 35, 37, 122
かじょう　過剰-な　excessive 118
かしょうにけいじょうする　過小に計上する　to understate 159
かじょうりゅうどうせいもんだい　過剰流動性問題　over liquidity problem 37
かしょぶんしょとく　可処分所得　disposable income 94
かす　課す　to enforce ; to levy ⇦課せられる 87, 147, 153
かず　数　number 149, 156
かずおおくの　数多くの　many 118
かぜあたり　風当たり　resistance 39
かぜい　課税　taxation ↔非課税 143, 146
かぜいうりあげだか　課税売上高　taxable sales amount 165
かぜいしょとく　課税所得　taxable income 152, 158, 162, 167
かぜいする　課税する　to levy ⇦課税される 153
かせぐ　稼ぐ　to earn 34
かせん　寡占　oligopoly 131
かせんかせいさく　寡占化政策　oligopolistic restructuring policy 131
かぞく　華族　noblemen 5
かぞくけいえい　家族経営　family management 6
かぞくこうせい　家族構成　family member 150
かぞくろうどう　家族労働　family labour 13, 120
かだい　課題　objective 130, 137
かだい　過大-な/に　excessively 159
…がたい　…難い　difficult to 166
かだいにけいじょうする　過大に計上する　to overstate 159
かたがき　肩書き　position 84
かたち　形　form ; method 121, 123
かたちづくる　形作る　to form 19
かたちをとる　形をとる　to form 29
かたより　inclination 164
かち　価値　value 40
かちかん　価値観　value system ; sense of value 69
…がち(だ)　to tend to ⇨〔文型〕㊶ 36
かつ　and 115
かっこく　各国　countries 127
がっさんする　合算する　to aggregate 158
がっしゅうこく　合衆国　the United States 44
がっちする　合致する　to meet ; to concur with 108, 163
かつて　in the past 113
かつどうする　活動する　to act 78
かっぱつ　活発-な;活発-な/に　active ; actively 32, 107
がっぺい　合併　merger 131
かつやく　活躍　activity 123
かつようする　活用する　to use 40
かてい　過程　process 119, 139
かていでんかせいひん　家庭電化製品　home electrical appliances 95
かでん　家電　household electrical appliances (⇦ abbr. 家庭電化製品) 27
かでんぎょうかい　家電業界　household electrical appliances industry 27
(…が)…とあいまって　together with ⇨〔文型〕㊺ 95
…が、どうじに　…が、同時に　but at the same time ⇨〔文型〕㊴ 135
かないこうぎょう　家内工業　family manufacturing business 13
カナダ　Canada 97
かなり　quite 160
カネ　money 40
かねてより　for some time 28
かねぼう　鐘紡　Kanebô 97
かねる　兼ねる　to be both X and Y 93
かの　famous (literally means “that”) 3
かのうせい　可能性　possibility 47, 69, 167
かのうとする　可能とする　to enable 133
かのじょら　彼女ら　they (female) 84
…かのようにみえる　…かのように見える　to seem ; to appear… ⇨〔文型〕㉝ 20, 139
かぶか　株価　stock price 9
かぶけん　株券　stock certificate 47
かぶしきがいしゃ　株式会社　joint stock company ; incorporated 2, 8, 161
かぶしきしほん　株式資本　capital stock 24
かぶしきそうば　株式相場　speculative share market 37
かぶしきはっこう　株式発行　issue of stock 41
かぶしきもちあい　株式持ち合い　stock sharing 29
かぶとちょう　兜町　Kabutochô (place name) 3
かぶぬし　株主　stockholder ; shareholder 8, 158
がぶのみ　guzzling 38
かへい　貨幣　money ; currency 15
かへいけいざい　貨幣経済　monetary economy 15

かみあう かみ合う to engage;to gather in upon 33
かみする 加味する to temper 160
かめいする 加盟する to join 132
カメラ camera 111
カラーテレビ colour television set 35, 95
…からいって from the stand point of ⇨〔文型〕㉖ 85
…から…にいたるまで …から…に至るまで from…to ⇨〔文型〕㊱ 120, 127
…から…にかけて from…to… ; between…and… ; from…until… ⇨〔文型〕㉓ 73, 122, 137
…がらみの related 48
かりいれきん 借入金 loan ←貸出金 24
かりに 仮に if ; in the case 162
かれら 彼ら they 18
かわせそうば 為替相場 exchange rate 36
かわせレート 為替レート exchange rate 45
かわる 代わる to replace 148
かわる 変わる to change 149
…かん …間 amongst ; inter ; between 31, 41, 89, 134
かんいかぜいほうしき 簡易課税方式 simplified taxation method 165
かんいん 官員 public servant 64
かんがえる 考える to consider 12
かんきょう 環境 environment 163
かんきょうもんだい 環境問題 environmental problem 134
かんけい 関係 relation 9, 38, 120
かんしょうする 干渉する to intervene 159
かんぜい 関税 customs duty 145
かんぜいしょうへき 関税障壁 tariff barrier 99
かんせつきんゆう 間接金融 indirect finance ↔ 直接金融 24, 41
かんせつぜい 間接税 indirect means of taxation ←直接税 164
かんぜん 完全-な/に perfectly 78
かんぜんこよう 完全雇用 full employment 25
かんちょう 官庁 government office 85
かんてん 観点 point of view 144
かんばんほうしき かんばん(カンバン)方式 Kanban system ; Just-in-Time system (JIT) 109
かんぶつや 乾物屋 dried foods store 93
かんみん 官民 bureaucracy and private sector 41
かんみんあげて 官民あげて both bureaucracy and private sector 41
かんみんいったい 官民一体 both public and private sectors 77
かんみんきょうちょう 官民協調 cooperation of officials and workers (government and people) 131, 136
かんりしゃ 管理者 manager 64
かんりしょく 管理職 management position 66
…かんれん …関連 related 44
かんれんがいしゃ 関連会社 associated company 109
かんわ 緩和 relaxation 37

き

…き …期 period 9
き 機 opportunity 38
きかい 機械 machine ; machinery 24, 65, 86, 105, 112
きかいこうぎょう 機械工業 machine industry ; machinery 131
きかいこうぎょうしんこうりんじそちほう 機械工業振興臨時措置法 Mechanical Industry Promotion Temporary Ordinances 129
きかん 期間 period 12
きかん 機関 organisation ; authority 137, 144
きかんさんぎょう 基幹産業 key industry 119, 130
きき 危機 crisis 135
ききかん 危機感 fear 132
きぎょう 企業 business ; enterprise ; corporation ; company 2, 6, 40, 62, 92
きぎょうか 企業家 entrepreneur 139
きぎょうがい 企業外 outside the corporation ↔企業内 75
きぎょうかいけい 企業会計 company fiscal accounts 158
きぎょうかせいしん 企業家精神 entrepreneurial spirit 139
きぎょうかんきんゆう 企業間金融 inter-corporation finance 41
きぎょうきぼ 企業規模 business scale 25
きぎょうグループ 企業グループ industrial group 16
きぎょうけいえい 企業経営 business management 7
きぎょうけいえいしゃ 企業経営者 business manager 9, 24
きぎょうごうりかそくしんほう 企業合理化促進法 Company Rationalisation Promotion Law 128
きぎょうじん 企業人 company person 75
きぎょうない 企業内 within the corporation 75
きぎょうないくみあい 企業内組合 company-based

union 62, 73
きぎょうないぶ 企業内部 within the company 106
きぎょうべつろうどうくみあい 企業別労働組合 company-based union 74
きぐ 危惧 fear 132
ぎじゅつ 技術 technology 2, 102, 123, 162
ぎじゅつえんじょけいやく 技術援助契約 agreement for technological assistance 109
ぎじゅつかいはつ 技術開発 technological development 102, 112, 115, 122
ぎじゅつかいはつりょく 技術開発力 power of technological development 132
ぎじゅつかいりょう 技術改良 improvement of technology 112
ぎじゅつきょうよ 技術供与 supply of technology 112
ぎじゅつけんきゅう 技術研究 technological research 114
ぎじゅつしゃ 技術者 technical expert 106, 112
ぎじゅつしゃきょういく 技術者教育 training of technical expert 106
ぎじゅつじょうほう 技術情報 technical information 6
ぎじゅつせんそう 技術戦争 technology war 49
ぎじゅつていけい 技術提携 cooperation in technology 107
ぎじゅつどうにゅう 技術導入 introduction of technology 102, 133
ぎじゅつはってん 技術発展 technical development 103
ぎじゅつほゆうしゃ 技術保有者 technology owner 113
ぎじゅつりっこく 技術立国 technologically developed country 103, 115
ぎじゅつりょく 技術力 technology 107
きずく 築く to construct 17
きせいする 規制する to enforce 159
きせいせいさく 規制政策 constraining policy 138
きせつろうどうしゃ 季節労働者 seasonal employee 84
きそ 基礎 basis 19
きそきょういく 基礎教育 basic education 106
きぞくかいきゅう 貴族階級 aristocrat 143
きそけんきゅう 基礎研究 basic research 114
きそけんきゅうじょ 基礎研究所 basic research institute 114
きそこうじょ 基礎控除 basic deduction 150
きそてき 基礎的-な fundamental ; basic 105
きたいする 期待する to expect ⇔期待できる 39
きち 基地 base 14, 46
きてい 規定 regulation 159
きていする 規定する to determine 21
ぎのう 技能 skill ; technology 104, 106
ぎのうくんれん 技能訓練 technical training 75
ぎのうけい 技能系 technical related 79
ぎのうけいろうどうしゃ 技能系労働者 technical labourer 79
ぎのうしゃ 技能者 craftsman 112
きばん 基盤 foundation ; basis 17, 129
きびしい 厳しい severe 38
きびしく 厳しく strictly ⇐厳しい 159
きぼ 規模 scale ; size 13, 21, 33, 131
きぼてき 規模的-な/に in terms of scale 120
きぼべつかくさ 規模別格差 difference based on size 82
きほんてき 基本的-な/に basically ; fundamentally 30, 42, 48
きまつうりあげさいけん 期末売上債権 annual sales credits of accounts receivable 161
きみょう 奇妙-な peculiar 92
きもの 着物 clothes 15
ぎゃくしんてき 逆進的-な retrogressive ↔累進的 164
ぎゃくに 逆-に conversely 112, 159
ぎゃくゆにゅうする 逆輸入する to reverse-import ⇐逆輸入される 47
キャピタルゲイン capital gain 47
キャリアウーマン career woman 84
きゆう 杞憂 unfounded fears 48
きゅう… 旧… old ; ex ; former ↔新… 5, 30, 44
きゅうげき 急激-な sudden ; quick 39
きゅうこう 急行 express 65
きゅうざいばつ 旧財閥 ex-Zaibatsu 30
QC サークル quality control (QC) circle 110
きゅうしぞく 旧士族 former samurai 5
きゅうしゅうする 吸収する to absorb ⇐吸収される 3
きゅうじょうしょうする 急上昇する to rise sharply 75
きゅうしんてき 急進的-な radical 73
きゅうぜい 旧税 former tax ↔新税 164
きゅうそく 急速-な rapid 34, 102, 118, 139
きゅうソれん 旧ソ連 former Soviet Union 50

きゅうとうする　急騰する　to rise suddenly　37
きゅうにしドイツ　旧西ドイツ　former West Germany　44
きゅうめい　旧名　old name　94
きゅうよ　給与　wages ; salary ; income　66, 84, 149, 150
きゅうよう　休養　rest　14
きゅうよしょとく　給与所得　salaried income　152, 164
きゅうよしょとくこうじょ　給与所得控除　salaried income deductions　152
きゅうよしょとくしゃ　給与所得者　salary or wage earner ; salaried income earner　34, 150, 167
きゅうよせいかつしゃ　給与生活者　salary earner 147
きゅうよたいぐう　給与待遇　pay and benefits　85
きゅうよてあて　給与手当　salary　148
きゅうりょう　給料　salary　148, 150
9わり　9割　90％　167
きょういく　教育　education　84, 105
きょういくくんれん　教育訓練　educational training　86
きょういくせいど　教育制度　education system　105
きょういくひ　教育費　educational expenses　83
きょうか　強化　strengthening　130, 132
ぎょうかい　業界　industry ; business ; industrial circle　27, 133
きょうぎする　協議する　to discuss　74
きょうくん　教訓　lesson　107
きょうごうかんけい　競合関係　rivalry　119
きょうし　教師　teacher　85
ぎょうしゃ　業者　businessmen　166
ぎょうせいしどう　行政指導　administrative guidance　132
きょうせいする　強制する　to impose　⇦強制される　132
きょうせいてき　強制的-な/に　compulsorily　17
きょうそう　競争　competition　5, 32
きょうそうしあう　競争し合う　to compete with　17
きょうそうする　競争する　to compete　⇦競争できる　5
きょうそうメカニズム　競争メカニズム　mechanism of competition　32
きょうそうりょく　競争力　competitive power　130, 139
きょうちょう　協調　cooperation　131
きょうちょうかんけい　協調関係　cooperative relationship　138
きょうちょうする　強調する　to emphasise　78
きょうちょうてき　協調的-な　cooperative　137
きょうつうする　共通する　to be common　131
きょうつうの　共通の　common　77
きょうど　強度　strength　115
きょうどうする　共同する　to cooperate　78
きょうとだいがく　京都大学　Univ. of Kyôto　7
きょうらん　狂乱　madness　38
きょうらんぶっか　狂乱物価　sky rocketing prices 38
きょうりょく　協力　cooperation　119
きょうりょく　強力-な/に　strongly　131
きょくせつ　曲折　ups and downs　103
きょくたん　極端-な/に　extremely　13
きょくめん　局面　area ; situation　40
きょじゅうする　居住する　to reside　149
きよする　寄与する　to contribute　121
きょだい　巨大-な　enormous　16
きりあげる　切り上げる　to revaluate　↔切り下げる　⇦切り上げられる　36
きろくする　記録する　to record　33, 38
きろくてき　記録的-な　record-breaking　48
きわめて　極めて　extremely ; very　13, 30, 102, 121
きん　金　gold　36
きんがく　金額　amount　151
きんきゅう　緊急　emergency　28
きんきゅうとくべつゆうし　緊急特別融資　special emergency financing　28
きんこう　均衡　balance　45
ぎんこう　銀行　bank　7, 161
ぎんこうかりいれ　銀行借入れ　bank borrowing　41
ぎんこうかりいれきん　銀行借入金　borrowed money from the bank　24
きんじ　近時　recent years　122
きんしする　禁止する　to forbid　86
きんせんどうにゅう　金銭導入　monetary consideration for technology received　113
きんぞくねんすう　勤続年数　years of service　66
きんだい　近代　modern age　2
きんだいか　近代化　modernisation　2, 6, 17, 107, 118, 129
きんだいかぶしきがいしゃとしゆうざいさん　近代株式会社と私有財産　The Modern Corporation and Private Property　8
きんだいさんぎょう　近代産業　modern industry　4
きんだいせいおうぎじゅつ　近代西欧技術　modern Western technology　2, 105
きんだいてき　近代的-な　modern　118

きんとう　均等-な　equal　86
きんとうほう　均等法　equality law　87
きんとうわり　均等割　per capita tax amount　154, 157
きんとドルのこうかんていし　金とドルの交換停止　suspension of the gold-dollar exchange　36
きんのたまご　金の卵　golden egg　25
きんむ　勤務　service　63
きんむさき　勤務先　place of employment　148
きんゆう　金融　finance　21, 30, 37
きんゆうかんわせいさく　金融緩和政策　relaxed finance policy　37
きんゆうけいれつ　金融系列　financial group　30
きんゆうひきしめせいさく　金融引締め政策　policy of restricting money　21
きんり　金利　interest　21
きんりんしょこく　近隣諸国　neighbouring countries　105

く

くうどう　空洞　hollow　47
くうどうか　空洞化　becoming hollow　47
クーラー　cooler ; air conditioner　35, 94
クォーツどけい　クォーツ時計　quartz clock　111
くしする　駆使する　make the most of　136
ぐたいてき　具体的-な/に　concretely　↔抽象的　131
くちだしする　口出しする　to intervene　8
くつ　靴　shoes　99
くに　国　government ; country ; nation　4, 97, 144
くにたんい　国単位　national unit　50
くふう　工夫　device　108
くふうする　工夫する　to invent　⇦工夫される　69
くぶん　区分　classification　144, 146
くべつ　区別　discrimination　65
くみあいしどうしゃ　組合指導者　leader of labour union　79
くみあわせ　組み合わせ　coexistence ; combination　92, 112
くみたてこうぎょう　組立工業　fabrication industry　120
くみたてさんぎょう　組立産業　construction industry　135
…ぐらい　about　63
くらべる　比べる　to compare　5
くらもと　蔵元　liquor industry (eg. the breweries, distilleries and wineries)　147
くりいれりつ　繰入率　provisional rate　161
クリスマスよう　クリスマス用　for Christmas　20
グループか　グループ化　formation of groups　32
グループない　グループ内　within a group　29
くれ　呉　Kure　14
グローバルかする　グローバル化する　to globalise　50
くろじ　黒字　in the black ; surplus　↔赤字　35, 39, 133
くろじけっさん　黒字決算　profit ; profitable accounting statement　48
クロスライセンス　cross-licensing　113
クロヨン　9-6-4　166
くわえる　加える　to add　114
…ぐん　…群　group　119
ぐんじきち　軍事基地　military base　14
ぐんじひ　軍事費　defence budget　50
ぐんじゅさんぎょう　軍需産業　munitions production ; war industry　13
ぐんたい　軍隊　armed forces　64, 78
くんれんひ　訓練費　cost of training　62

け

…け　…家　family　8, 16
…けい　…系　related　64
けい　計　total　150
けいい　経緯　process　94, 164
けいえい　経営　management　8, 40, 97
けいえいしゃ　経営者　manager　24
けいえいする　経営する　to manage　⇦経営される　7, 64, 123
けいえいどりょく　経営努力　management effort　46
けいおうぎじゅく　慶應義塾　Keiô Gijuku　7
けいかいしん　警戒心　caution　113
けいかく　計画　plan　23
けいかくてき　計画的-な　planned　139
けいき　契機　catalyst ; chance　14
けいき　景気　business conditions　37
けいきこうたい　景気後退　business recession　38
けいきじょうしょう　景気上昇　business upturn　33
けいきふようさく　景気浮揚策　reflation measures　39
けいけん　経験　experience　4, 68
けいげん　軽減　reduction　96
けいけんする　経験する　to experience　21
けいげんぜいりつ　軽減税率　reduced tax rate　153
けいこう　傾向　tendency　7, 8, 85, 110
けいこうぎょう　軽工業　light industry　121
けいざいかつどう　経済活動　economic activity　49
けいざいげんしょう　経済現象　economic phenome-

non 48
けいざいこうぞう　経済構造　economic structure 13, 38, 50, 118
けいざいじょうたい　経済状態　economic condition ; standard of living 17, 26
けいざいじりつきばん　経済自立基盤　basis for economic independence 129
けいざいすいじゅん　経済水準　economic level 12
けいざいせいかつ　経済生活　economic life 146
けいざいせいさく　経済政策　economic policy 15
けいざいせいちょう　経済成長　economic growth 17, 24, 34, 44
けいざいたいこく　経済大国　economic giant 33
けいざいたいせい　経済体制　economic system 33
けいざいてきちい　経済的地位　economical status 18
けいざいのみんしゅか　経済の民主化　democratisation of the economy 15
けいざいはくしょ　経済白書　Economic White Paper 129
けいざいはってん　経済発展　economic growth 12
けいざいふっこう　経済復興　economic revival 14, 18
けいざいふっこうき　経済復興期　economic revival period 127
けいざいまさつもんだい　経済摩擦問題　problem of economic friction 42
けいざいみんしゅか　経済民主化　democratisation of the economy 128
けいざいもんだい　経済問題　economic problem 23
けいさつかん　警察官　police officer 73
けいさん　計算　calculation 152
けいさんじょう　計算上　on caluculation 160
けいさんする　計算する　to calculate 162
けいさんひょう　計算表　calculation table 155
けいさんもくてき　計算目的　calculation purpose 158
けいさんれい　計算例　sample calculation 150
けいしき　形式　style 87
けいしきてき　形式的-な/に　formally 87
けいじどうしゃぜい　軽自動車税　light motor vehicle tax 145
けいしゃ　傾斜　inclination ; slope 18, 128
けいしゃせいさんほうしき　傾斜生産方式　priority production system 18, 128
けいじょうしゅうし　経常収支　operating balance 35
けいじょうする　計上する　to record ; to sum up 48, 159
けいせいする　形成する　to form ⇦形成(けいせい)される 119
けいぞくする　継続する　to continue 45, 66, 110
けいたい　形態　form ; structure 113, 120
けいはくたんしょう　軽薄短小　light-thin-short-small ↔重厚長大(じゅうこうちょうだい) 110
けいはくたんしょうがた　軽薄短小型　'light-thin-short-small' form 41
けいひ　経費　expense 160
けいもう　啓蒙　enlightenment 4
けいもうか　啓蒙家　leader 4
けいやく　契約　contract ; agreement 109
けいりょうか　軽量化　lightening of the weight 110
けいれつ　系列　affiliated group 29
けいれつか　系列化　linkage 32
けいれつがい　系列外　outside of the affiliated groups 32
けいれつがいしゃ　系列会社　affiliated companies 30
けいれつない　系列内　within the affiliated group 30
けしょうひん　化粧品　cosmetics 99
けしょうひんがいしゃ　化粧品会社　cosmetics company 85
けす　消す　to disappear 87
(…)けっか　(…)結果　result ; as a result ⇒〔文型〕㉙ 17, 18, 21, 33, 46, 50, 96, 111, 122, 136
けっかてき　結果的-な/に　consequently 19
けっきょく　結局　after all 74
けつごうする　結合する　to combine ; to unite 110, 115
けっこん　結婚　marriage 83, 88
けっこんする　結婚する　to get married 149
けっさん　決算　closing accounts ↔予算(よさん) 48
けっしゅうする　結集する　to gather 76
けっせいする　結成する　to form ⇦結成(けっせい)される 77, 137
けっていする　決定する　to determine ; to decide 18, 48, 77
けっていてき　決定的-な　decisive 105
けってん　欠点　weak point 131
けねん　懸念　concern 47
…けん　…圏　bloc 50
…けん　…権　right to 142
げん…　現…　present ↔前(ぜん)… 3, 106
げん…　原…　original ; primary 22
…げん　…源　source 19
げんいん　原因　cause 75
げんかしょうきゃく　減価償却　depreciation 159
げんかしょうきゃくひ　減価償却費　depreciation

losses 159
けんきゅう 研究 research 137
けんきゅうかいはつ 研究開発 research and development (R & D) 40, 114, 135, 137
けんきゅうかいはつがた 研究開発型 type of research and development 123
けんきゅうきかん 研究機関 research organisation 137
けんきゅうじょ 研究所 research centre 114
げんざい 現在 today ; present 75, 79
けんざいじゅよう 顕在需要 realised demand 47
げんざいの 現在の present 7, 94
げんざいりょう 原材料 raw material 22, 24
げんじつ 現実 reality 67
げんじつには 現実には in actual fact 148
げんしゅつする 現出する to appear ⇐現出させる 25, 38, 122
げんしょう 現象 phenomenon 34, 38
げんじょう 現状 present condition ; present state 43, 88
げんしょうする 減少する to decrease ↔増加する 21
けんせつ 建設 construction 120
けんせつぎょう 建設業 construction industry 121, 165
げんせんちょうしゅう 源泉徴収 pay as you earn (P. A.Y.E.) 148
げんそく 原則 principle ; fundamental rule 63, 93, 163
げんそくとして 原則として as a principle 153
げんだい 現代 modern 8
げんていする 限定する to restrict ⇐限定される 69
げんどない 限度内 within the limit 159
けんない 県内 in the prefecture 156
げんに 現に actually 65
げんば 現場 job site 78
げんばろうどうしゃ 現場労働者 on-site labourer 78
けんぽう 憲法 Constitution 72
げんめんそち 減免措置 means of reduction and exemption from tax 162
げんゆ 原油 crude oil 38
げんゆかかく 原油価格 price of crude oil 38
けんり 権利 right 18
げんりてきはってん 原理的発展 theoretical development 115
げんりょう 原料 raw materials 20, 40
げんりょう 減量 loss of quantity ↔増量 40
げんりょうけいえい 減量経営 rationalisation management 40
げんりょうやす 原料安 cheaper raw material 48

こ

…ご …後 after ↔…前 12, 83
ご 語 word 126
こう… 好… favourable 19, 26
ごうい 合意 mutual agreement 66
ごういする 合意する to agree ⇐合意される 45
ごういてん 合意点 mutual agreement 136
こういん 工員 factory worker 64, 78
こうえいきょう 好影響 positive influence ↔悪影響 65
こうか 効果 effect 19, 67, 87, 160
こうがい 公害 pollution 134
こうかがうすい 効果が薄い less effective 19
こうがくし 工学士 Bachelor of Engineering 106
こうがくてきはってん 工学的発展 mechanical development 115
こうがくぶ 工学部 department of engineering 106
こうかん 交換 exchange 36
こうかんたいしょう 交換対象 exchange object 15
こうきょう 好況 prosperity ↔不況 33
こうぎょう 鉱業 mining 2
こうぎょう 工業 manufacturing industry 92, 106
こうぎょうか 工業化 industrialisation 119, 131
こうぎょうぎじゅつすいじゅん 工業技術水準 level of industrial technology 102
こうぎょうせいさん 工業生産 manufacturing 19
こうきょうてき 公共的-なに publicly 7
こうきょうぶもん 公共部門 public sector 4
こうくうきこうぎょう 航空機工業 aircraft industry 131
ごうけい 合計 total 153
ごうけいがく 合計額 total sum 154
こうけいき 好景気 favourable economic prosperity ↔不景気 19, 33
こうげいぎじゅつ 工芸技術 arts and crafts techniques 104
ごうけいする 合計する to sum 160
こうけんする 貢献する to contribute 139
こうこ 公庫 finance corporation 128
こうこうぎょう 鉱工業 mining industry 15
こうこうぎょうせいさん 鉱工業生産 mining industry production 15
こうさい 公債 government bond 5

こうさくきかい　工作機械　construction machinery　134
こうさくたいど　耕作態度　manner of cultivating　111
こうした　aforementioned ; such　45, 122
こうしつぎょう　高失業　high unemployment　39
こうじゅんかん　好循環　favourable cycle　26
こうじょ　控除　deduction　150
こうじょう　工場　plant ; factory　42, 83, 156
こうじょう　向上　improvement　122
こうじょうしんせつ　工場新設　establishment of a new factory　74
こうしょうする　交渉する　to negotiate　77
こうじょうする　向上する　to improve ; to rise　17, 18, 26, 35
こうじょうない　工場内　within the factory　111
こうじょうろうどうしゃ　工場労働者　factory workers　111
こうじょがく　控除額　amount of deduction　149, 151
こうしょくいったい　工職一体　both factory and office workers　78
こうじょする　控除する　to deduct　⇦控除(こうじょ)できる　160
こうせい　構成　constitution　150
ごうせいゴム　合成ゴム　artificial rubber　131
こうせいする　構成する　to compose　⇦構成(こうせい)される　13
ごうせいせんい　合成繊維　synthetic fibre　131
こうぞう　構造　structure　12, 22, 89
こうぞうかいぜんせいさく　構造改善政策　structural improvement plan　133
こうぞうちょうせい　構造調整　structural adjustment　12
こうぞうてきとくちょう　構造的特徴　structural characteristic　118
こうたい　後退　recession　38
こうちくする　構築する　to set up　95
こうちょう　校長　principal ; headmaster　105
こうてい　工程　process　31, 155
こうていぶあい　公定歩合　official rate　21, 33, 37
こうていぶあいひきさげせいさく　公定歩合引下げ政策　policy to lower the official rate　37
こうてき　公的-な　public　↔私的(してき)　126
こうてきかいにゅう　公的介入　public intervention　126
こうてんする　好転する　to get better　37
こうど　高度-な　sophisticated　104
こうとうきょういく　高等教育　higher education　6
こうどうする　行動する　to act　50
こうどかする　高度化する　to become progressive　41
こうどくみたてさんぎょう　高度組立産業　high-tech construction industry　135
こうどけいざいせいちょう　高度経済成長　high economic growth　9, 12, 25, 122, 127, 133
こうどけいざいせいちょうき　高度経済成長期　period of high economic growth　9
こうどせいちょう　高度成長　high growth　↔低成長(ていせいちょう)　34
こうにんかいけいし　公認会計士　certified public accountant　85
こうばいりょく　購買力　purchasing power　17, 26, 35
こうはん　後半　latter half　↔前半(ぜんはん)　39, 129
こうはん　鋼板　iron cladding sheet　115
こうへいさ　公平さ　fairness　89
こうぼ　公募　public announcement for recruitment　87
こうほう　後方　the rear　↔前方(ぜんぽう)　14
こうほうきち　後方基地　backward base ; supply camp　14
こうむいん　公務員　public servant　73, 85
こうむいんろうどうしゃ　公務員労働者　public servant　77
こうむる　to suffer　107
ごうめいがいしゃ　合名会社　partnership　2
ごうりか　合理化　rationalisation　129
ごうりかせいさく　合理化政策　rationalisation policy　130
こうりぎょう　小売業　retail business ; small retailer　161, 165
こうりつ　高率　high rate　↔低率(ていりつ)　15, 160
こうりつ　公立　public　85
こうりつか　効率化　increasing efficiency　133
こうりつてき　効率的-な　efficient　26, 102, 107
こうりてん　小売店　retailer　92
こうりょする　考慮する　to consider　136, 163, 165
こうれい　好例　typical example ; excellent example　49, 111, 115
こえる　超える　to exceed　17, 46, 133, 137, 153
コース　course　68
コースべつじんじせいど　コース別人事制度　Specialised Career System　67
こがたか　小型化　miniaturising　110
こがたじょうようしゃ　小型乗用車　small car　111
こがたラジオ　小型ラジオ　small-sized radio　113
こきゃく　顧客　customer　85

ごく　only ; very　107, 126
こくえき　国益　domestic profits　50
こくえきちゅうしん　国益中心　domestic profit oriented　50
こくおう　国王　king　142
こくさい　国債　national bonds　37, 39
こくさいかん　国際間　international　134
こくさいきかん　国際機関　international organisation　85
こくさいきょうそう　国際競争　international competition　103
こくさいきょうそうりょく　国際競争力　international competitive power　5, 41, 133
こくさいけいざい　国際経済　international economics　136
こくさいけいざいちつじょ　国際経済秩序　order of international economics　130
こくさいしゅうし　国際収支　international balance of payments　33, 44, 49, 133
こくさいすいじゅん　国際水準　international standard　107, 108
こくさいせいじもんだい　国際政治問題　international political problem　45
こくさいつうかきき　国際通貨危機　international monetary crisis　135
こくさいてき　国際的-な/に;国際的-な　international ; internationally　38, 50, 131
こくさいてきこうぞうちょうせいもんだい　国際的構造調整問題　international economic structure problem　49
こくさいてきちょうせい　国際的調整　international adjustment　137
こくさいはっこう　国債発行　issue of national bonds　39
こくさいまさつ　国際摩擦　international friction　44, 134
こくさいもんだい　国際問題　international problem　48
こくぜ　国是　national slogan　6
こくぜい　国税　national tax　144, 152
こくてつ　国鉄　National Railways (⇦ abbr. 国有鉄道)　3, 106
こくどけいかく　国土計画　Kokudo Keikaku Company (developer)　31
こくない　国内　domestic　↔国外　22, 134
こくないがい　国内外　domestic and international　138
こくないじぎょうしゃ　国内事業者　domestic industrialist　165
こくないじゅよう　国内需要　domestic demand (abbr.⇒内需)　21, 46
こくないそうせいさん　国内総生産　Gross Domestic Product (GDP)　15
こくないてき　国内的-な　domestic　↔国際的　135
こくふくする　克服する　to overcome　43, 103, 131
こくみん　国民　people　27
こくみんけいざい　国民経済　national economy　32
こくみんしょとく　国民所得　national income 23, 49
こくみんそうせいさん　国民総生産　Gross National Product (GNP)　33, 34
こくみんてき　国民的-な　national　6
こくりつ　国立　national　85
こくりつだいがく　国立大学　national university　7
ここの　個々の　individual　19
こころざす　志す　to aspire　106
こころみる　to attempt　40, 84
こさくにん　小作人　local tenant　17
こさくのう　小作農　tenant farmer　17
こしかけてき　腰掛け的-な/に　temporarily　83
こじん　個人　individual　4, 146, 158
こじんじぎょう　個人事業　individual enterprise　160
こじんじぎょうしゃ　個人事業者　individual industrialist　160
こじんしょとくぜい　個人所得税　individual income tax　160
ごす　伍す　to have a place among　103
コスト　cost　46
コストすいじゅん　コスト水準　standard of cost　119
コストパフォーマンス　cost performance　74
…こそすれ…ない　will…but not…　⇒〔文型〕㊆　85, 113
こそだて　子育て　child care　88
こだわる　to be concerned ; to be particular 9, 111
こっかい　国会　parliament　142
こっかざいせい　国家財政　national economy　164
こっかよさん　国家予算　national budget　39
こっこうりつがっこう　国公立学校　national and public school　85
こていしさんぜい　固定資産税　fixed property tax　145, 147
…ごと　…毎　each　131
ことなる　異なる　to differ　48, 84, 96, 105, 111, 147, 158, 162
こども　子供　child　↔大人　83, 149

このかん　この間　meantime　36
ごふく　呉服　drapery (*kimono*)　94
ごふくや　呉服屋　drapery store (*kimono* store)　93
ごま　sesame　143
こまかい　細かい　detailed　111
こまものや　小間物屋　fancy goods store　93
こむぎ　小麦　wheat　97
こむぎこ　小麦粉　wheat flour　97
こめ　米　rice　15, 94
こもん　顧問　advisor　109
こよう　雇用　employment　62, 86
こようきかい　雇用機会　chance of employment　121
こようする　雇用する　to employ　6, 24
こようちょうせいさく　雇用調整策　employment adjustment measures　66
こようまえ　雇用前　before employment　87
Gorbachev, M. S.　50
ころさぬ　殺さぬ　not to let someone die　143
こんご　今後　future ; coming years ; from now on　50, 89, 137
こんなん　困難　difficulty　48
こんなん　困難-な　difficult　93
こんにち　今日　today ; now　139
こんにちでは　今日では　nowadays　123, 127
コンビニエンスストア　convenience store　98
コンピュータ　computer　134

さ

さ　差　difference　107
サービスぎょう　サービス業　service industry　88, 121, 165
さい…　再…　re　86
ざい　財　property　147
ざいかい　財界　business circle　66
さいきん　最近　recently ; nowadays　85, 126
ざいげん　財源　sources of revenue　164
ざいこ　在庫　stock　24, 110
ざいことうし　在庫投資　stock investment　24
さいこよう　再雇用　re-employment　86
ざいさん　財産　property　147
ざいさんしょゆう　財産所有　owning of property　147
ざいさんぜい　財産税　property tax　147
さいさんにゅう　再参入　re-entry　89
さいさんにゅうじ　再参入時　time of re-entry　89
さいしゅうてき　最終的-な/に　ultimately　166
ざいせい　財政　finance　37
ざいせいあかじ　財政赤字　financial deficit　49
ざいせいあかじもんだい　財政赤字問題　deficit financing problem　37
ざいせいめん　財政面　area of finance　128
ざいそんじぬし　在村地主　resident landlord　17
さいだいの　最大の　largest　↔最小(さいしょう)の　23, 66
ざいばつ　財閥　Zaibatsu ; great financial combine　6, 8, 29, 64
ざいばつかいたい　財閥解体　the dissolution of the Zaibatsu　15, 16, 128
ざいばつけい　財閥系　Zaibatsu related　64, 78
ざいばつないきぎょう　財閥内企業　companies inside of the Zaibatsu　30
さいばん　裁判　court trial　134
さいへんせい　再編成　reorganisation　132
さいみつ　細密-な　minute　104
ざいむたいしつ　財務体質　nature of financial affairs　41
さいよう　採用　employment　40, 68, 86
さいようけいしき　採用形式　form of recruitment　68
さいようする　採用する　to employ ; to adopt ; to use　⇦採用(さいよう)される　7, 110, 127
ざいらいの　在来の　conventional　22
…さえ　even　142
さかなや　魚屋　fish market　93
さかのぼる　to date from ; to go back to　102
さかん　盛ん-な/に　active ; actively　47, 95
…さき　…先　destination　144
さきだつ　先立つ　to come first　75
…さく　…策　policy　37
さくげん　削減　cut　110
さくげんする　削減する　to reduce　⇦削減(さくげん)される　159
さくていする　策定する　to establish　⇦策定(さくてい)される　130
さぐる　探る　to seek for　⇦探(さぐ)られる　130
さけぶ　叫ぶ　to cry　143
さこくせいさく　鎖国政策　policy of closing the country　102
ささえる　支える　to support　⇦支(ささ)えられる　19
さしつかえない　差し支えない　no objections　126
さしひく　差し引く　to deduct　⇦差(さ)し引(ひ)かれる　25, 148, 165
さす　to come in　36
さす　指す　to refer to　127
さすがの(こうけいき)　さすがの(好景気)　(prosperous conditions) as they are　36
さだめる　定める　to regulate ; to prescribe　145, 157, 161

ざっかひん 雑貨品 miscellaneous goods 20
ざっしこうこく 雑誌広告 magazine advertisement 95
さて now ; well ; first 32, 144
さどうする 作動する to operate 74
さなか 最中 in the middle of 35
さべつ 差別 discrimination 88
さほど…なく not so ⇨〔文型〕⑮ 84
さまがわりする 様変わりする to change 78
さまざま 様々 various 14, 99, 144
さよう 作用 operation 139
さようする 作用する to operate 112
さらす to expose ⇦さらされる 166
さらに 更に in addition ; furthermore 26, 36, 66, 77, 97, 111, 114, 121, 132
さらには furthermore 25, 143
サラリーマン salaried man 34, 150
…ざるをえず …ざるを得ず to have to ; to be forced to ⇨〔文型〕⑬ 33
…ざるをえない …ざるを得ない to have to ; to be forced to ⇨〔文型〕⑬ 109, 134
さんか 傘下 under one's control 16
さんかくする 参画する to take part in ⇦参画できる 89
さんかする 参加する to participate ; to enter 77, 108
さんかにおさめる 傘下に収める to put under one's control 16
さんぎょう 産業 industry 2, 34, 85, 88
さんぎょうかい 産業界 industrial world 36, 132
さんぎょうかくめい 産業革命 industrial revolution 5, 6, 103
ざんぎょうカット 残業カット reduction in overtime work 66
さんぎょうこうぞう 産業構造 industrial structure 41, 110, 130
さんぎょうこうぞうちょうさかい 産業構造調査会 industrial structure committee 130
さんぎょうさいへんせいろん 産業再編成論 industrial reorganisation strategy theory 132
さんぎょうせいさく 産業政策 industrial policy 126, 133, 136, 138
さんぎょうたいがいきょうそうりょく 産業対外競争力 industry's power against external competition 130
さんぎょうたいせい 産業体制 industrial system 138
さんぎょうちょうせい 産業調整 industrial adjustment 134
さんぎょうちょうせいせいさく 産業調整政策 industrial adjustment policy 138
さんぎょうべつ 産業別 classification by industry 73
さんぎょうべつけいえいしゃだんたい 産業別経営者団体 industry-based manager group 77
さんぎょうべつそしき 産業別組織 organisation classified by industry 76
さんぎょうほご 産業保護 industrial protection 127
さんぎょうほごいくせいせいさく 産業保護育成政策 policy of industrial protection and promotion 138
さんぎょうろうどううんどう 産業労働運動 industrial labour movement 73
3きょくめん 3局面 three areas 40
3シー 3C 3C's 35, 94
3しひょう 3指標 three indices 44
さんしゅつする 算出する to calculate 165
さんしゅのじんぎ 三種の神器 Three Sacred Treasures 27
さんしょう 参照 reference 152
3だんかい 3段階 3 levels ; 3 stage 127, 153
さんにゅう 参入 participation 88, 99
さんにゅうしょうがい 参入障害 obstacle to participate 99
3ぶんの1 3分の1 one-third 39
3ぶんるいする 3分類する to classify into 3 categoris ⇦3分類される 114
3ぼんばしら 3本柱 three policies 15
さんようとくしゅせいこう 山陽特殊製鋼 Sanyô Special Steel 28
さんわ 三和 Sanwa 29

し

GHQ General Headquarters 12
GMS general merchandise store 98
G5 Group of Five 45
しいる 強いる to impose 166
しいれ 仕入れ purchase of stock 165
しいれコスト 仕入れコスト stock costs 166
しいれさき 仕入れ先 suppliers 166
JR Japan Railway 106
じえいのう 自営農 self-employed farmer 17
ジェットき ジェット機 jet airplane 97
しえん 支援 support ; assistance 75, 133
しかしながら however 48, 88
じかせいさん 自家生産 production in the household 93
しかも moreover 120

じかん　時間　time　114
しかんがっこう　士官学校　military academy　65
しかんがっこうで　士官学校出　military academy graduate　65
じかんきゅう　時間給　payment by the hour　83
…しき　…式　type　84
じき　時期　time ; period　2, 22, 34, 114, 163
…しきいきかた　…式生き方　type way of life　84
しきゅう　支給　payment　67
じきゅうじそく　自給自足　self-sufficiency　93
じぎょう　事業　enterprise　4
じぎょうしゃ　事業者　industrialist　166
じぎょうしょ　事業所　office　158
じぎょうしょとくしゃ　事業所得者　business income earner　167
じぎょうぜい　事業税　enterprise income tax　145, 146, 152, 155, 156, 160
しきん　資金　fund ; capital　5, 19, 24, 37, 84, 114
しきんきょうきゅう　資金供給　supply of money　133
しげき　刺激　stimulation　37
しげん　資源　resources　118, 162
しこうする　施行する　to enforce　⇐施行(しこう)される　18, 86
じこきろく　自己記録　self-assessment record　165
しごと　仕事　work　83, 111
しざい　資材　material　19
しさく　施策　policy　74, 163
しさん　試算　sample calculation　155
しじ　支持　support　27
じじつ　事実　fact　114, 139, 146
ししゃ　支社　branch company　↔本社(ほんしゃ)　156
じしゃ　自社　own company　109
じしゅきせい　自主規制　voluntary restriction　42
ししゅつ　支出　expenditure　↔収入(しゅうにゅう)　146
しじょう　市場　market　25, 94
じじょう　事情　circumstances　9
しじょうかいほう　市場開放　opening of market　49
システム　system　82
システムかする　システム化する　to systematise　82
しする　資する　to contribute　121
しぜんかんきょうほご　自然環境保護　preservation of natural environment　134
じぜんに　事前に　beforehand　74
しそう　思想　idea　79
しぞく　士族　samurai　5
じたい　事態　situation　122
じだい　時代　period ; era　6
じだい/ちだい　地代　earnings from land transactions　149
しだいに　次第に　gradually　89, 112
したうけ　下請け　subcontractor　23
したうけきぎょう　下請企業　subsidiary company　120
したうけせいど　下請制度　subcontract system　120
したうけろうどうしゃ　下請労働者　subcontract employee　84
したがって　従って　consequently ; therefore ; accordingly ; thus　⇒〔文型〕㊲　23, 82, 123, 153, 155, 160
しちゅうぎんこう　市中銀行　commercial bank　21
しちょうそん　市町村　municipality (city, town, village)　148, 156
しちょうそんぜい　市町村税　municipal tax　145
しちょうそんたばこぜい　市町村たばこ税　municipal tobacco tax　145
しちょうそんみんぜい　市町村民税　municipal residents tax　145, 148, 152, 154, 156
しつぎょう　失業　unemployment　25, 39
じつぎょうかい　実業界　business world　5, 7
しつぎょうもんだい　失業問題　unemployment problem　25, 45
しつぎょうりつ　失業率　unemployment rate　42, 44, 65
じつげん　実現　actualisation　133
じつげんする　実現する　to realise　130
じっこうぜいりつ　実効税率　effective taxation rate　160
じっさいに　実際に　actually　161
じっさいの　実際の　real　148
じっし　実施　enforcement　133
じっしする　実施する　to put into force ; to implement ; to carry out ; to enforce　⇐実施(じっし)される　21, 36, 40, 66, 128, 130, 164
じっしつGNP　実質GNP　real gross national product　38
じっしつこくみんしょとく　実質国民所得　real national income　25, 33
じっしつぜいりつ　実質税率　actual tax rate　152
じっしつちんぎん　実質賃金　real wage　75
じっしつてき　実質的-な　substantial ; essential ; actual　88, 160, 163
じっしつてきさべつ　実質的差別　substantial discrimination　89
じっせん　実戦　combat ; practice (actual fighting)

109
じつようぎじゅつ　実用技術　practical technique 104
してき　私的-な　private　↔公的(こうてき)　7
してきする　指摘する　to point out　89
してつ　私鉄　private railways　31, 32
してつグループ　私鉄グループ　private railway group　31
してん　支店　branch office　↔本店(ほんてん)　156
じどうか　自動化　automation　113
しどうしゃ　指導者　leader　73, 79
じどうしゃ　自動車　motor vehicle　22, 34, 42, 99, 120, 131, 147
じどうしゃさんぎょう　自動車産業　automobile industry　108
じどうしゃぜい　自動車税　motor vehicle tax　145, 147
じどうしゃメーカー　自動車メーカー　automobile maker ; car producer　110, 115
じぬし　地主　landlord　17
じぬしかいきゅう　地主階級　landlord class　17
しはいか　支配下　under one's control　95
しはいする　支配する　to dominate ; to control　16, 30, 99
しはいてき　支配的-な　dominant　2
しはいりょく　支配力　controlling power　16
じばさんぎょう　地場産業　local industry　121
しばしば　often ; frequently　32, 99, 142, 146, 160
しはらい　支払い　payment　151
しはらう　支払う　to pay　⇦支払(しはら)われる　152, 157, 158, 166
しひょう　指標　indices　44
しぶさわえいいち　渋沢栄一　Eiichi Shibusawa　5
しぼる　to squeeze　143
しほん　資本　capital　4, 16, 130
しほんきん　資本金　capital　153
しほんじゆうか　資本自由化　liberalisation of capital　130
しほんてき　資本的-なに　in terms of capital　30
しほんのじゆうか　資本の自由化　liberalisation of capital　28
しほんのもちあい　資本の持ち合い　holding capital　29
しみん　市民　citizen　142
しみんかいきゅう　市民階級　bourgeois　143
しみんかくめい　市民革命　civil revolution　142
じむきょく　事務局　secretariat office　30
じむじょうの　事務上の　administrative　166
じむしょり　事務処理　handling of clerical work　113
じむろうどうしゃ　事務労働者　office worker　78
じめい　自明-な　evident　127
しめす　示す　to show ; to indicate　47, 133, 155
しめる　占める　to dominate ; to occupy　32, 98
…しゃ　…者　person　3
しゃいん　社員　employee　75
しゃかいこうぞう　社会構造　social structure 18, 34
しゃかいしんしゅつ　社会進出　participation in social affairs　85
しゃかいてきちい　社会的地位　social status　104
しゃかいてきはいけい　社会的背景　social background　103
しゃかいほけんりょう　社会保険料　social welfare insurance fee　150
しゃかいほけんりょうこうじょ　社会保険料控除　social welfare insurance deduction　150
しゃかいもんだい　社会問題　social problem 23, 45
しゃくど　尺度　measure　89
じゃくねんろうどうしゃ　若年労働者　young worker　25
じゃくねんろうどうしゃちんぎん　若年労働者賃金　wage for young workers　25
しゃさいはっこう　社債発行　issue of corporation bonds　41
しゃしん　写真　photograph　112
ジャスト・イン・タイム・システム　Just in Time system (JIT)　110
しゃちょう　社長　president of a company　30
シャツ　shirt　97
ジャパネスク　Japanesque　104
しゃようかする　斜陽化する　to decline　32
じゆう　自由-なに　freely　9, 29
…じゅう　…中　all over…　142
しゅうえき　収益　gross profit　158
じゆうか　自由化　liberalisation　28, 130, 132
じゅうかがくこうぎょうか　重化学工業化　heavy chemical industrialisation　133
じゅうかがくこうぎょうかせいさく　重化学工業化政策　heavy chemical industrialisation policy　131
じゅうかがくこうぎょうせいひん　重化学工業製品　heavy chemical industrial product　22
じゅうかがくこうぎょうぶもん　重化学工業部門　heavy chemical industrial sector　107
じゆうかもんだい　自由化問題　liberalisation problem　49

しゅうかん 習慣 custom ; habit 94

じゅうぎょういん 従業員 employee 65, 79, 156

しゅうぎょうりつ 就業率 participation rate in the labour force 88

じゅうこうぎょう 重工業 heavy industry 13, 22, 92

じゅうこうちょうだいがた 重厚長大型 'heavy-thick-large' structure 41

しゆうざいさん 私有財産 private property 8

しゅうし 収支 balance of payments 33, 39

じゅうしする 重視する to emphasise ; to regard…as important ⇦重視(じゅうし)される 105, 134

しゅうしゃ 就社 entrance to a company 75

じゅうしょ 住所 address 158

しゅうしょく 就職 getting a job 75

しゅうしん 終身 lifetime 62

しゅうしんこよう 終身雇用 lifetime employment 62, 82, 89

しゅうしんこようせい 終身雇用制 lifetime employment system 64

しゅうしんこようせいど 終身雇用制度 lifetime employment system 63

じゅうぜい 重税 heavy tax 143

じゅうぜいかん 重税感 feelings of heavy taxation 164

じゆうせかい 自由世界 the free world 33

しゅうせきかいろ 集積回路 integrated circuit (IC) 44

しゅうせん 終戦 end of World War II 127

じゅうぜんの 従前の before 87

じゅうたくローン 住宅ローン housing loan 83, 84

しゅうだん 集団 group 16, 31

しゅうち 周知 well-known 128

しゅうちのように 周知のように as is generally known 128

しゅうちゅうごうう 集中豪雨 downpour 45

しゅうちゅうごううてき 集中豪雨的-な/に like a down pour 45

しゅうちゅうする 集中する to centre on 41

しゅうちゅうてき 集中的-な/に collectively 19

じゅうてんてき 重点的-な emphasised 119, 128

じゅうとうする 充当する to allocate ⇦充当(じゅうとう)させる 143

しゅうとくする 習得する to acquire 62

しゅうとくぜい 収得税 income tax 146, 166

じゅうにぶん 十二分-な/に fully 9

しゅうにゅう 収入 income ↔支出(ししゅつ) 149

じゅうぶん 十分-な/に;十分-な adequately ; sufficiently 3, 79

しゅうへん 周辺 periphery 40

しゅうへんろうどう 周辺労働 peripheral labour 89

しゅうへんろうどうりょく 周辺労働力 peripheral work force 40

じゅうみんぜい 住民税 residents tax 149, 152, 154, 157, 160

しゅうやくがた 集約型 intensive type 134

じゅうよう 重要-な important 2, 6, 102

じゅうようしする 重要視する to regard… as important ; to value highly ⇦重要視(じゅうようし)される 8, 25

じゅうらい 従来 so far ; before ; up until now 33, 131, 166

じゅうらいから 従来から so far ; until now 83

じゅうらいからの 従来からの traditional 44

じゅうらいの 従来の up to the present ; so far 112, 114, 122

しゅうり 修理 repair 14

しゅうりょうする 終了する to complete ; to end 32, 84

しゅくしょう 縮小 decrease ↔拡大(かくだい) 34

しゅくしょうする 縮小する to reduce ; to narrow ; to decrease ↔拡大(かくだい)する 25, 89, 122

じゅくれんこう 熟練工 skilled worker 62, 64

じゅくれんろうどうしゃ 熟練労働者 skilled worker 75

しゅしょう 首相 Prime Minister 50

しゅぜい 酒税 alcohol tax 144, 146

しゅぞうぎょうしゃ 酒造業者 people involved in the liquor industry 147

しゅだい 主題 theme 138

しゅだん 手段 means ; strategy 18

しゅちょうする 主張する to claim 105

しゅつげんする 出現する to appear ⇦出現(しゅつげん)させる 94

しゅっさん 出産 child birth 88

しゅっし 出資 investment 3

しゅっししゃ 出資者 investor 3

しゅっしする 出資する to invest ⇦出資(しゅっし)させる 5

…しゅっしん …出身 from 75

しゅっぱつてん 出発点 starting point 102

しゅっぱんする 出版する to publish ⇦出版(しゅっぱん)される 8

しゅどう 主導 leadership 2

しゅどうする 主導する to lead 127

じゅどうてき 受動的-な passive ↔能動的(のうどうてき) 135

しゅとくかかく　取得価格　purchase price　163
しゅとくする　取得する　to purchase　163
しゅとして　主として　mainly　⇨〔文型〕㉕　14, 44, 85
しゅふ　主婦　housewife　96
しゅほう　手法　technique　109
しゅよう　主要-な　main　22, 35
じゅよう　需要　demand　↔供給　21, 37, 49
しゅようかもく　主要科目　main subject　106
しゅようこく　主要国　major country　36
しゅようさんぎょう　主要産業　major industry　131
じゅようしげきさく　需要刺激策　demand-stimulation policy　37
しゅようぼうえきあいて　主要貿易相手　main trade partner　35
しゅりゅう　主流　mainstream　74
しゅるい　種類　category ; kind　144
じゅんかん　循環　cycle　27, 34
しゅんき　春季　springtime　↔秋季　26
じゅんちょう　順調-なに;順調-な　smoothly ; steady　20, 47
しゅんとう　春闘　annual spring offensive　(⇦ abbr. 春季闘争)　26, 77
しゅんとうほうしき　春闘方式　annual spring offensive system　26, 77
しゅんべつ　峻別　rigid distinction　78
しゅんべつする　峻別する　to distinguish sharply　64
しょ…　諸…　many ; various　26, 129
しょう…　省…　conservation　40
…じょう　…状　form　99
…じょう　…条　article　132
しょうエネルギー　省エネルギー　energy conservation　(abbr.⇨省エネ)　41
しょうがい　障害　obstacle　99
しょうがっこう　小学校　elementary school　105
じょうき　上記　above-mentioned　↔下記　9, 69
しょうきぼ　小規模-な　small-sized　↔大規模　93
しょうきゃく　償却　depreciation　129
しょうきゃくがく　償却額　depreciable amount　162
しょうきゃくるいけいがく　償却累計額　total depreciable amount　163
しょうきゅうりつ　昇給率　rate of salary raise　67
しょうぎょう　商業　commerce　13
じょうきょう　状況　situation　8, 20, 136
じょうきょうか　状況下　under the circumstances　112
しょうきょくてき　消極的-な　receptive　↔積極的　135
しょうこう　将校　officer　65, 78
しょうしげん　省資源　resource conservation　40
しょうしゃ　商社　trading company　96
しょうしゅうだんかつどう　小集団活動　small group activity　110
じょうしょう　上昇　rise　25, 26
じょうじょうがいしゃ　上場会社　listed company　28
じょうしょうする　上昇する　to rise　↔下降する　46
じょうじょうする　上場する　to list　⇦上場される　3
じょうしょうりつ　上昇率　rising rate　26
しょうじる　生じる　to appear ; to arise ; to rise　23, 42, 47, 63, 112
しょうしん　昇進　promotion　68, 86
しょうしんスケジュール　昇進スケジュール　career path　68
じょうず　上手-なに　well　111
しょうすうの　少数の　a few　↔多数の　118
しようする　使用する　to use　97
しょうする　称する　to say ; to call　⇦称される　97
じょうたい　状態　state ; condition　15, 40, 103, 122
じょうたい　常態　normal condition　50
しょうてん　商店　retailer　92
じょうとしょとく　譲渡所得　proceeds from the transfer of property　149
じょうとする　譲渡する　to transfer　149
しょうにんする　承認する　to approve　79
しょうねん　少年　boy　105
しょうひ　消費　consumption　27, 96
しょうひけいき　消費景気　high rate of consumption　27
しょうひこうい　消費行為　act of consumption　146
しょうひしゃ　消費者　consumer　↔生産者　38, 94, 147, 166
しょうひぜい　消費税　consumption tax　144, 146, 164, 166
しょうひぜいはんたい　消費税反対　opposition to the consumption tax　167
しょうひち　消費地　place of consumption　46
しょうひちどんや　消費地問屋　consumer-wholesaler　93
しょうひん　商品　goods ; product　20, 27, 38, 93
じょうほう　情報　information　136
じょうほうか　情報化　informatisation　49
じょうほうこうかん　情報交換　exchange of information　74
しょうほうこうしゅうじょ　商法講習所　Shôhôkôshûjo ; Commercial Training School　7
じょうほうさんぎょう　情報産業　information industry　85

しょうぼうし　消防士　fireman　73
しょうよ　賞与　bonus　150
しょうらい　将来　future　66
じょうりゅうかいきゅう　上流階級　upper class　105
しょうりょくか　省力化　reduction of labour　40
じょうれい　条例　ordinance ; regulation　145
しょがいこく　諸外国　many foreign countries　26
じょがいする　除外する　to exclude ⇦除外される　163
しょき　初期　early stages　4, 7, 8
しょくいん　職員　member of the staff ; staff worker　64, 78
しょぐう　処遇　conditions　89
しょくぎょう　職業　occupation　85
しょくさんこうぎょう　殖産興業　promotion of the production industry　6
しょくしゅべつ　職種別　classification by occupation ; trade classified　73, 111
しょくしゅべつたんのうこう　職種別単能工　trade classified single-skilled labourer　111
しょくしゅへんこう　職種変更　change of job type　68
しょくたく　嘱託　seconded employee　84
しょくちょう　職長　foreman　64
しょくにん　職人　craftsman　104
しょくひん　食品　food　96
しょくひんりゅうつう　食品流通　distribution of foods　96
しょくみんちぜい　植民地税　colonial tax　142
しょくむないよう　職務内容　job description　68
しょくりょうかんりほう　食糧管理法　Food Control Act　35, 97
しょくりょうひんてん　食料品店　food store　98, 99
しょこく　諸国　various countries　65
じょし　女子　woman ↔男子　87
しょじょうけん　諸条件　several conditions　119
じょじょに　徐々に　gradually ; slowly　109, 122
じょせい　女性　woman ↔男性　82
しょせいさく　諸政策　various measures　129
じょせいする　助成する　to assist　137
じょせいろうどうしゃ　女性労働者　female worker ↔男性労働者　82, 84, 88
ショックアブソーバー　shock absorber　89
しょっこう　職工　blue-collar worker　107
しょていの　所定の　fixed　65
しょてん　書店　book store　93
しょとく　所得　income　34, 146, 148
しょとくきんがく　所得金額　amount of income　157
しょとくこうじょ　所得控除　income deduction　150
しょとくこうじょがく　所得控除額　amount of income deduction　151
しょとくぜい　所得税　income tax　144, 146, 148, 150, 152
しょとくばいぞうけいかく　所得倍増計画　Income Doubling Plan　23, 24, 26
しょとくほそくりつ　所得捕捉率　known percentage of income　167
しょねん　初年　early years ↔末年　104
しょゆう　所有　ownership ; owning　8, 147
しょゆうする　所有する　to own　5, 17, 147
しょゆうとけいえいのぶんり　所有と経営の分離　separation of ownership and control　8
しょるい　書類　documents　110
じりつ　自立　independence　129
しりょう　資料　reference　144
じれい　事例　example　108, 113
しろくろテレビ　白黒テレビ　black and white TV　27
しろモノ　白モノ　white goods　95
じんいてき　人為的な　artificial　131
しんおんなだいがく　新女大学　Shin Onna Daigaku ; New Women's University (title of the book by Yukichi Fukuzawa)　89
じんかく　人格　identity　152
しんきさんぎょう　新規産業　new industry　131
しんきじぎょう　新規事業　new business　30
しんぎじゅつ　新技術　advanced technology　48
しんこう　振興　promotion　121, 129, 162
じんこう　人口　population　89
しんこうの　新興の　newly established　27
しんこく　申告　declaration　149
じんざい　人材　man power　106
しんさんぎょう　新産業　new industry　62, 64, 75
しんさんしゅのじんぎ　新三種の神器　New Three Sacred Treasures　35
しんさんべつ　新産別　National Federation of Industrial Labour Organisations (⇦ abbr. 全国産業別労働組合連合)　76
じんじかんり　人事管理　personnel management　64, 69
じんじシステム　人事システム　personnel management system　69
しんしゅつ　進出　advance　85
しんしゅつする　進出する　to relocate ; to go into ⇦進出させる　42, 46
しんしょくしゅ　新職種　new type of job　62
しんじる　信じる　to believe ⇦信じられる　85
しんせいひん　新製品　new product　40

しんせいひんかいはつりょく　新製品開発力　ability of new product development　49
じんそくか　迅速化　speeding up　113
しんそざい　新素材　new material　47, 113
しんてん　進展　development　41
しんにほんせいてつ　新日本製鉄　Nippon Steel　131
しんはんきゅうホテル　新阪急ホテル　New Hankyû Hotel　31
しんぶんや　新分野　new field　114
しんぽする　進歩する　to develop　13
しんれんごう　新連合　Japanese Trade Union Confederation　77

す

…すい　…錘　(counter for spinner)　5
すいいする　推移する　to progress　20
すいじゅん　水準　level　13
すいしん　推進　promotion　129
すいしんする　推進する　to promote　⇦推進される　87, 131
すいはんき　炊飯器　rice cooker　95
すうかい　数回　several times　21
すうがく　数学　mathematics　105
すうじ　数字　number　63
すうじじょう　数字上　statistically　63
すうねんかん　数年間　for several years　83
スーパーマーケット　supermarket　96
すがた　姿　appearance　87
…すぎる　too　44, 131
すくない　少ない　little ; hardly　8
すくなくとも　少なくとも　at least　↔多くとも　87
すぐれた　優れた　superior ; excellent　102, 106, 123
すぐれる　優れる　to be excellent　111
すこしずつ　少しずつ　little by little　14
ずしき　図式　pattern　92
すすめる　勧める　to encourage　5
すすめる　進める　to promote　135
スタッフ　staff　110
スタンダードオイルしゃ　スタンダードオイル社　Standard Oil Company　3
すでに　already　3, 8
ステレオ　stereo　22
ストーンエンジン　Stone engine　109
ストけん　スト権　right to strike　73
ストック・インフレ　stock inflation　37
ストライキ　strike　26, 73
ストローク　stroke　109
すなわち　that is ; in other words ; namely　⇨〔文型〕㊻　37, 47, 65, 102, 119, 167
…ずに　without　⇨〔文型〕㊽　46, 68
…ずにはおかない　inevitably　⇨〔文型〕㊾　49
すべて　all　4, 20
スミソニアンかいぎ　スミソニアン会議　Smithsonian Conference　36
すみとも　住友　Sumitomo　6, 16, 29
ずれ　gap　148
スローガン　slogan　6, 79

せ

…せい　…制　system　36
せいおう　西欧　Western Europe　2
せいおうか　西欧化　Westernisation　4
せいか　成果　accomplishment　137
ぜいがく　税額　amount of tax　149
ぜいがくけいさんする　税額計算する　to calculate tax amount　⇦税額計算できる　165
せいかつ　生活　life　14
せいかつしゅうかん　生活習慣　lifestyle　94
せいかをあげる　成果をあげる　to accomplish　137
せいき　正規　regular　40
せいきじゅうぎょういん　正規従業員　regular employee　40
せいぎょう　生業　family-owned enterprise　92
ぜいきん　税金　tax　142
ぜいきんけいさんしき　税金計算式　tax calculation formula　152
せいげん　制限　restriction　67
せいこう　成功　success　↔失敗　43, 105
せいこうする　成功する　to succeed　↔失敗する　5, 19
せいこうれい　成功例　successful example　47, 112
せいさく　政策　policy　13, 39, 126
せいさく　製作　production　111
せいさくかんきょう　政策環境　policy environment　135
せいさくしゅだん　政策手段　policy　136
せいさくもくてき　政策目的　policy goals　163
せいさん　生産　production　15, 102
せいさんぎじゅつ　生産技術　production technology　115
せいさんきち　生産基地　manufacturing base　46
せいさんグループ　生産グループ　production group　31
せいさんコスト　生産コスト　production cost　108

せいさんしゃ　生産者　producer　93
せいさんじょうけん　生産条件　production condition　108
せいさんせい　生産性　productivity　23, 118, 122
せいさんたいせい　生産体制　production system　107
せいさんちどんや　生産地問屋　producer-wholesaler　93
せいさんぶつ　生産物　product　22
せいさんりょく　生産力　production capacity　128
せいじ　政治　politics　167
せいじか　政治家　politician　167
せいじかつどう　政治活動　political activity　72
せいじがらみの　政治がらみの　politics related　48
せいしきめいしょう　正式名称　official name　86
せいじそのもの　政治そのもの　politics itself　144
せいじてき　政治的-な/に;政治的-な　political ; politically　77, 166
せいしゃいん　正社員　fully-fledged employee　84
せいじゅく　成熟　maturity　↔未熟(みじゅく)　138
せいじゅくど　成熟度　degree of maturity　138
せいしん　精神　spirit　139
ぜいせい　税制　taxation system　136, 164
ぜいせいじょう　税制上　according to the taxation system　162
せいぞう　製造　manufacture　31, 137
せいぞうぎょう　製造業　manufacturing industry　161, 165
せいぞうこうてい　製造工程　manufacturing process　31
せいち　精緻-な　fine　104
せいちょう　成長　growth　121
せいちょうき　成長期　period of growth　21
せいちょうする　成長する　to grow　24
せいちょうのだいか　成長の代価　price paid for growth　135
せいちょうりつ　成長率　rate of growth　134
せいど　制度　system　2, 30, 63, 87
せいどてき　制度的-な　structural　62
せいどてきとくちょう　制度的特徴　structural characteristics　62
せいび　整備　improvement　138
せいひん　製品　product　22, 110
せいひんぎじゅつ　製品技術　product technology　115
せいひんコスト　製品コスト　cost of product　121
せいふ　政府　government　36, 38, 64, 114, 126
せいぶてつどう　西武鉄道　Seibu Railways　31
せいぶひゃっかてん　西武百貨店　Seibu Department Store　31
せいぶライオンズ　西武ライオンズ　Seibu Lions　31
せいふんがいしゃ　製粉会社　flour factory　97
せいべつかくさ　性別格差　difference based on sex　82
ぜいほう　税法　taxaction law　158, 163
ぜいむかいけい　税務会計　taxation accounting　158
ぜいむしょ　税務署　tax office　148
ぜいむじょう　税務上　in terms of tax　156
せいめいほけんりょう　生命保険料　life insurance fee　151
せいめいほけんりょうこうじょ　生命保険料控除　life insurance deduction　151
せいゆう　西友　Seiyû Company　31
せいゆがいしゃ　製油会社　oil producing factory　98
せいようぎじゅつ　西洋技術　Western technology　106
せいようりゅう　西洋流　Western style　62
せいりつ　成立　formation　50
ぜいりつ　税率　tax rate　149, 157
せいりつする　成立する　to be established　62, 77, 131
せかい　世界　world　127
せかいかっこく　世界各国　countries in the world　127
せかいじゅう　世界中　all over the world　142
せきたん　石炭　coal　20, 22, 128
せきたんこうぎょうごうりかりんじそちほう　石炭鉱業合理化臨時措置法　Coal Industry Rationalisation Temporary Ordinances　129
せきたんさんぎょう　石炭産業　coal industry　19
せきにん　責任　responsibility　4
せきにんをおう　責任を負う　to be responsible for　4
せきゆ　石油　petroleum ; oil　20, 22, 38
せきゆかがく　石油化学　petrochemical　131
せきゆかがくこうぎょう　石油化学工業　petroleum chemical industry　129
せきゆがぶのみ　石油がぶのみ　guzzling of oil　38
せきゆきき　石油危機　Oil Crisis　12, 43, 44, 66, 133
ぜせい　是正　adjustment　45
ぜせいする　是正する　to correct　164
せっきょくてき　積極的-な　active　↔消極的(しょうきょくてき)　102, 133
せつぜい　節税　curtailment of tax liabilities　161
せつぜいこうか　節税効果　effect of reducing taxes　163

せっていする　設定する　to set　147
せつび　設備　facility ; equipment　24, 107, 122, 132, 163
せつびとうし　設備投資　equipment investment ; plant and equipment investment　8, 24, 131, 133
せつやく　節約　reduction　110
せつりつする　設立する　to establish　⇦設立される　29, 74
せまる　迫る　to force　⇦迫られる　50
セルフサービス　self-service　96
ぜん…　全…　all　17, 167
せんい　繊維　fibre　97
せんいせいひん　繊維製品　fibre product　96
ぜんき　前期　first period ; first half　↔後期　12
ぜんきこうどけいざいせいちょうき　前期高度経済成長期　first period of high economic growth　12
1970 ねんだい　1970 年代　1970s　39
1960 ねんだい　1960 年代　1960s　9, 122
せんきょ　選挙　election　50
せんぎょうしゅふ　専業主婦　housewife　150
せんきょかつどう　選挙活動　election campaign　50
せんきょみん　選挙民　electorate ; voter　50
せんくしゃ　先駆者　pioneer　5
ぜんげつ　前月　preceding month　33
ぜんげつひ　前月比　compared to the preceding month　33
せんご　戦後　postwar　↔戦前　12, 38, 65, 127
ぜんこくさんぎょうべつろうどうくみあいれんごう　全国産業別労働組合連合　National Federation of Industrial Labour Organisations　76
ぜんこくたんこうろうどうくみあいそうれんごう　全国炭鉱労働組合総連合　National Assembly of Coal Mine Unions　73
ぜんこくてき　全国的-な　nationwide　69, 76
ぜんこくてきれんらくきかん　全国的連絡機関　nationwide network system　76
せんざいじゅよう　潜在需要　latent demand　47
ぜんさんぎょう　全産業　all parts of the industry　110
せんじちゅう　戦時中　wartime　14
ぜんじゅつの　前述の　above-mentioned　77
ぜんしょとく　全所得　all income　167
せんしんこうぎょうこく　先進工業国　advanced industrial country　108
せんしんこく　先進国　advanced nation　45
せんしんこくぞうしょうちゅうおうぎんこうそうさいかいぎ　先進国蔵相中央銀行総裁会議　Conference of Ministers and Governors of the Group of Five countries　45
せんしんしほんしゅぎしょこく　先進資本主義諸国　advanced capitalist countries　103
せんぜん　戦前　prewar　↔戦後　27, 63
ぜんぜんじぎょうねんど　前々事業年度　business year before last　165
ゼンセンどうめい　ゼンセン同盟　National Textile Industry Union　77
ぜんぜんねん　前々年　year before last　165
ぜんぞうする　漸増する　to increase gradually　↔漸減する。　63
せんぞくてき　専属的-な　exclusive　120
(…)ぜんたい　(…)全体　whole ; entire ; overall　19, 98, 131
せんたくき　洗濯機　washing machine　27, 95
せんたくする　選択する　to select　⇦選択できる　67, 68
せんたくていねんせい　選択定年制　Selective Retirement Age System　67
ぜんでんぱた　全田畑　all fields　17
ぜんにほんみんかんろうどうくみあいれんごうかい　全日本民間労働組合連合会　Japan Private Sector Trade Union Confederation　77
ぜんにほんろうどうそうどうめい　全日本労働総同盟　Japanese Confederation of Labour　76
せんぱく　船舶　ship ; vessel　22
1870 ねんだい　1870 年代　1870s　2
せんばんこう　旋盤工　turner　75
せんもんぎじゅつ　専門技術　special skill　68
せんもんしょうしゃ　専門商社　specialised trading company　97
せんもんしょくせいど　専門職制度　Professional Job System　68
せんもんてん　専門店　specialised shop　99
せんりゃく　戦略　strategy　38
せんりょうぐん　占領軍　Allied Occupation Forces　12

そ

そう　層　layer　112
ぞうえん　造園　landscape gardening　111
ぞうか　増加　increase　↔減少　17
ぞうがくする　増額する　to increase　↔減額する　162
ぞうかする　増加する　to increase　↔減少する　⇦増加させる　24, 94
そうきたいしょくする　早期退職する　to retire early　67

そうきに　早期に　at an earlier stage　163
そうごいぞん　相互依存　mutual interdependence　127
そうごうしょうしゃ　総合商社　general trading company　6, 96
そうごうしょく　総合職　management promotable career　68, 87
そうごうてき　総合的-な/に　as a whole　107
そうごに　相互に　mutually　29, 119
そうさい　総裁　Governor　45
ぞうしょう　蔵相　Minister of Finance　(⇦ abbr. 大蔵大臣)　45
ぞうしん　増進　promotion　86
そうせつする　創設する　to establish　5
ぞうせん　造船　shipbuilding　2, 34, 120
そうぞくぜい　相続税　inheritance tax　144
ぞうだい　増大　increase　34
ぞうだいする　増大する　to increase　⇦増大させる　19
そうたいてき　相対的-な/に　relatively　↔絶対的　83
そうとう　相当　relatively　160
そうとうする　相当する　to correspond　158
そうとうぶぶん　相当部分　substantial part　84
そうばしょうひん　相場商品　speculative commodity　37
そうばづくり　相場づくり　setting of base level　77
そうひょう　総評　General Council of Trade Unions of Japan (⇦ abbr. 日本労働組合総評議会)　76
そうほう　双方　both　74
そがい　阻害　obstruction　48
そがいよういん　阻害要因　factor of obstruction　48
ぞくげん　俗言　popular saying　167
そくさんひょう　速算表　rapid calculation tables　152
ぞくしゅつする　続出する　to appear one after another　165
そくしん　促進　promotion　129, 138
そくせきめんメーカー　即席麵メーカー　instant noodle producer　98
ぞくに　俗に　commonly　27
そくばく　束縛　restraint　73
そこで　then　62
そしき　組織　organisation　2
そぜい　租税　taxation　144
そぜいとくべつそちほう　租税特別措置法　Special Taxation Methods Law　162
そぜいもんだい　租税問題　taxation problem　144
そそぐ　注ぐ　to pour　27
そそる　to attract　27
そだつ　育つ　to mature　79
そち　措置　measure　17
そちほう　措置法　ordinance　129
そつぎょうする　卒業する　to graduate　83
そつぎょうせい　卒業生　graduate　7, 106
そと　外　outside　↔内　82
そなえる　備える　to be equipped with　⇦備えられる　96
ソニー　Sony　113
そのご　その後　later　42
そのさい　その際　at that time　108
そのた　その他　others　118
そのぶん　その分　accordingly ; for that portion　149, 159
…そのもの　itself　115
ソフト-な　soft　↔ハード　136
ソフトめん　ソフト面　software side　137
それぞれ　each　136
それゆえに　それ故に　because of that　⇨〔文型〕⑯　7
そろばん　abacus　106
そんがい　損害　damage　74
そんがいほけんりょう　損害保険料　casualty (nonlife personal) insurance fee　151
そんがいほけんりょうこうじょ　損害保険料控除　casualty (nonlife personal) insurance deduction　151
そんきん　損金　loss　↔益金　158
そんきんけいじょう　損金計上　appropriation of loss　161
そんきんふさんにゅう　損金不参入　not deductible as a loss　159
そんけいする　尊敬する　to respect　⇦尊敬される　104
そんざいする　存在する　to exist　3, 8, 42, 47, 76, 78, 82, 92, 118, 161
そんちょう　村長　village headman　105
そんをする　損をする　to lose　89

た

ターミナルデパート　terminal (rail station) department store　31
…たい…　…対…　…as opposed to…　92
だい…　大…　large　4
…だい…　…大…　major…　96
だいいちかんぎん　第一勧銀　Daiichi Kangin (⇦ abbr. 第一勧業銀行)　29
だい1じしたうけ　第1次下請　first subcontractor　120

だいいちだんかい　第1段階　first stage　127
だいいち…に(は)、(だいに…には)　第一…に(は)、(第二…には)　first…, (second)　⇨〔文型〕⑮　73
だいいち(の)…は…、だいにの…は…　第一(の)…は…、第二の…は…　the first…, the second…　⇨〔文型〕⑮　6
だい1き　第1期　the first period　12
たいおう　対応　measures ; solution　134
たいおうする　対応する　to correspond to　126
だいか　代価　price　135
たいがい　対外　against external　↔対内　130
だいがいしゃ　大会社　large company　6, 16
だいがく　大学　university　7
だいがくそつぎょうしゃ　大学卒業者　unversity graduate　64
だいきぎょう　大企業　large company　↔中小企業　22, 32, 78, 82, 118, 122
だいきぎょうぐん　大企業群　large business group　119
だいきぼ　大規模-な　large-sized　↔小規模　3, 92
だいきぼしゅうせきかいろ　大規模集積回路　large scale integrated circuit　136
たいきゅうしょうひざい　耐久消費財　durable goods　95
だいきょうこう　大恐慌　Great Depression　28
だいく　大工　carpenter　104
たいぐう　待遇　conditions　84, 86
たいこく　大国　powerful nation　↔小国　33
たいさく　対策　counter-measure　46, 65, 162
たいしつ　体質　constitution ; nature　41
だいしほん　大資本　large capital　4
たいしょう　対象　object　99
たいしょうじだい　大正時代　Taishô Period　62
だいしょうひん　大商品　major goods　94
たいしょく　退職　resignation　86
だいず　大豆　soya beans　98
たいせい　体制　system　33
たいせいか　体制下　under the system　127
だいせいこうをおさめる　大成功を収める　to be extremely successful　113
たいど　態度　manner ; attitude　111
たいとうする　台頭する　to rise　50
だいとうりょう　大統領　President　50
だい2い　第2位　the second place　33
だいにじせかいたいせんご　第二次世界大戦後　after World War II　12, 64
だいにの　第二の　the second　8, 78
だい2もくようび　第2木曜日　the second Thursday　30
だいひょうけん　代表権　right of representation　143
だいひょうれい　代表例　typical example　3
だいぶぶん　大部分　majority　75
たいべつする　大別する　to categorise　⇦大別される　146
たいへん　大変　extremely　98
だいへんかく　大変革　drastic change　34
だいほうじん　大法人　large corporation　160
だいまる　大丸　Daimaru Department Store　92
たいめんはんばい　対面販売　personal sales　96
だいもんだい　大問題　major problem　144
たいりくしんこういぜん　大陸侵攻以前　before the continental invasion of China　12
たいりつする　対立する　to oppose　75
たいりゅうする　滞留する　to accumulate　37
たいりょう　大量　large amount　↔少量　35
たいりょうしょうひ　大量消費　mass consumption　94
たいりょうせいさん　大量生産　mass production　94
たいりょうはんばい　大量販売　mass sales　95
たがいに　互いに　each other　16, 119
たかくか　多角化　diversification　97
たかしまや　高島屋　Takashimaya Department Store　13, 92
だがしや　駄菓子屋　confectionery store　93
たかまる　高まる　to increase　32
たからづかかげきだん　宝塚歌劇団　Takarazuka Musical　31
たきぎょう　他企業　another company　62
たきにわたる　多岐にわたる　to vary　120
たくみ　匠　artisan　104
たくわえ　蓄え　savings　83
…だけ　only　93
だげき　打撃　blow　107
…だけでなく　not only　⇨〔文型〕㊳　89
たけのこ　竹の子　bamboo shoot　15
たけのこせいかつ　竹の子生活　surviving by selling one's possessions　14
たしか　確か-な/に　indeed　75, 104
たしかに…が、…　確かに…が、…　certainly…, but…; indeed…but　⇨〔文型〕(70)　67, 104
たしかに…。しかし、…　確かに…。しかし、…　indeed…but　⇨〔文型〕(70)　112
たしょう　多少　more or less　148
たしょくしゅ　多職種　various kinds of works　68
たすう　多数　a large number　↔少数　92

ただ　only ; but　104
ただし　but ; although　⇒〔文型〕⑯　63, 76, 153
ただんかい　多段階　multi-stage　160
たつ　立つ　to stand　23, 119
だっきゃくする　脱却する　to get out of　34
たっする　達する　to reach ; to attain ; to achieve　66, 107, 108, 163
だっする　脱する　to escape　40
たっせいする　達成する　to achieve ; to attain ; to carry out　⇐達成される　87, 102, 133, 163
たった　only　32
たて　楯　shield　129
たてまえ　principle　65
だとう　妥当-な　proper　79
たとえば　for example　8, 22, 142
たとえる　to compare　65
たね　種　cause ; seed　25
たのうこう　多能工　multi-skilled worker　↔単能工　111
たばこぜい　たばこ税　tobacco tax　144, 146
たほう　他方　on the other hand　⇒〔文型〕㉜　115
たほうでは　他方では　on the other hand　⇒〔文型〕㉜　119
たまご　卵　egg　96
…ため(に)　because ; for the purpose of ; for (this) reason ; for　⇒〔文型〕❽　4, 14, 19, 21, 26, 39, 42, 45, 83, 103, 128, 130, 162
たもつ　保つ　to keep　138
たよう　多様-な　various　120
たようか　多様化　diversification　69
だれも　誰も　anyone　65
だんあつする　弾圧する　to suppress　⇐弾圧される　72
たんい　単位　unit　50
(…)だんかい　(…)段階　level ; step ; phase　4, 7, 98, 112
だんけつけん　団結権　right to unite　72
だんし　男子　man　↔女子　63
たんじかん　短時間　short time　↔長時間　89
たんじゅん　単純-な/に　simply　160
たんじゅんろうどう　単純労働　simple labour　83
だんじょ　男女　men and women　83
だんじょかくさ　男女格差　male and female differential　85
だんじょかん　男女間　between man and woman　89
だんじょこようきかいきんとうほう　男女雇用機会均等法　Women and Men's Equal Employment Law　86
だんじょさべつ　男女差別　sexual discrimination　86
だんじょちんぎんかくさ　男女賃金格差　wage discrepancy between men and women　82
だんじょふもん　男女不問　regardless of sex　87
たんせいする　丹精する　to make with great care　111
たんせんかする　単線化する　to become a single-tracked system　69
たんせんがた　単線型　single-tracked system　↔複線型　65
だんたい　団体　group　76
だんたいこうしょう　団体交渉　collective bargaining　(⇐ abbr. 団交)　26
だんたいこうしょうけん　団体交渉権　collective bargaining right　72
たんなる　単なる　simple　162
たんに　単に　only　45, 113
たんろう　炭労　(⇐ abbr. 全国炭鉱労働組合総連合)　73

ち

…ち　…地　place　46
ちあんいじほう　治安維持法　Public Peace Maintenance Law　72
ちい　地位　status ; position　18, 67, 104
ちいき　地域　region　68
ちいきしんこうさく　地域振興策　means for regional promotions　163
ちがう　違う　to differ　83
ちかぜい　地価税　land tax　147
ちから　力　energy ; power　27, 32
ちからをそそぐ　力を注ぐ　to put energy in　27
ちきゅうきぼ　地球規模　global base　50
ちしき　知識　knowledge　134
ちしきしゅうやくか　知識集約化　knowledge intensification　135
ちしきしゅうやくがたさんぎょうぶんや　知識集約型産業分野　knowledge intensive industrial sectors　134
ちぢみのぶんか　縮みの文化　shrinking culture　111
ちつじょ　秩序　order　26, 130
ちなみに　by the way ; incidentally ; for example　32, 158
ちほう　地方　local area　27
ちほうけいざい　地方経済　local economy　121
ちほうこうきょうだんたい　地方公共団体　regional

public body 145, 152, 155
ちほうさいよう 地方採用 regional employment 68
ちほうじちたい 地方自治体 local council 126
ちほうぜい 地方税 local tax 145, 156
…ちゅう …中 during 14
ちゅうおうぎんこう 中央銀行 Central Bank 21, 45
ちゅうおうけんきゅうじょ 中央研究所 central research institute 114
ちゅうかいする 仲介する to act as an intermediator 98
ちゅうかく 中核 core 40
ちゅうかくろうどう 中核労働 core labour 89
ちゅうかくろうどうしゃ 中核労働者 core work force 40
ちゅうかんの 中間の in between 114
ちゅうけんきぎょう 中堅企業 middle sized enterprise 120
ちゅうしょうきぎょう 中小企業 small and medium sized enterprise ↔大企業 22, 82, 118, 120, 122
ちゅうしょうきぎょうぐん 中小企業群 small and medium sized enterprise group 119
ちゅうしょうきぎょうたいさく 中小企業対策 policy for small and medium sized enterprise 162
ちゅうしょうほうじん 中小法人 small and medium sized corporate bodies 153
…ちゅうしん …中心 centre ; centred around 20, 93
ちゅうしんこく 中進国 newly industrialised country 122
…ちゅうしんの …中心の to be centred on ⇨〔文型〕㉒ 114
ちゅうちょする 躊躇する to hesitate 105
ちゅうとうせんそう 中東戦争 Middle East War 38
ちゅうとん 駐屯 stationing 142
ちゅうとんひ 駐屯費 expense for army garrison 142
ちゅうもくする 注目する to note ⇦注目される 115, 127
ちゅうりつろうどうくみあいれんらくかいぎ 中立労働組合連絡会議 Federation of Independent Unions 76
ちゅうりつろうれん 中立労連 Federation of Independent Unions (⇦ abbr. 中立労働組合連絡会議) 76
ちょうLSIぎじゅつけんきゅうくみあい 超LSI技術研究組合 super large scale integrated circuit research and development association 136
ちょうLけん 超L研 super large scale integrated cicuit research, and development association (⇦ abbr. 超LSI技術研究組合) 136
ちょうき 長期 long-term ↔短期 37, 136
ちょうきあんていこよう 長期安定雇用 long stable employment 89
ちょうきてんぼう 長期展望 long-term view 136
ちょうきビジョン 長期ビジョン long-term plan 130
ちょうさかい 調査会 committee 130
ちょうしゅう 徴収 collection 143
ちょうしゅうする 徴収する to collect ⇦徴収される 144, 158
ちょうせい 調整 adjustment 30, 36, 66, 131, 135
ちょうぜい 徴税 tax collection 142
ちょうぜいけん 徴税権 right to collect tax 142
ちょうせいする 調整する to adjust 50, 149
ちょうせんせんそう 朝鮮戦争 Korean War 14
ちょうたつする 調達する to provide 24
ちょうへいせい 徴兵制 draft system 65
ちょうぼじょう 帳簿上 in the book 165
ちょうわ 調和 accord ; harmony 51, 119
ちょくえい 直営 direct management 5
ちょくせつきんゆう 直接金融 direct finance 24, 41
ちょくせつてき 直接的な direct ↔間接的 139
ちょくせつとうし 直接投資 direct investment ↔間接投資 47
ちょくせつとうしさく 直接投資策 direct investment plan 42
ちょくめんする 直面する to confront ; to encounter ; to be faced with ; to face 28, 48, 112, 134
ちんあげ 賃上げ wage increase 94
ちんぎん 賃金 wage 23, 25, 26, 47, 63, 83
ちんぎんかくさ 賃金格差 wage differencial 122
ちんぎんカット 賃金カット wage cut 66
ちんぎんすいじゅんかいてい 賃金水準改定 revision of wage level 77

つ

ついか 追加 addition 149
ついかのうぜい 追加納税 additional tax payment 149
ついに at last 39
ついに(は) eventually 49
つうか 通貨 currency ; money in circulation 33, 36, 135
つうかちょうせい 通貨調整 currency adjustment 36
つうかりょう 通貨量 money supply 33

つうさんしょう　通産省　Ministry of International Trade and Industry (⇦ abbr. 通商産業省(つうしょうさんぎょうしょう)) 18
つうじょう　通常　generally ; usually　33, 148
つうしょうさんぎょうしょう　通商産業省　Ministry of International Trade and Industry　18
つうしん　通信　communication　112
つかう　使う　to use　158
つぎ　次　next　105
つぎつぎに　次々に　one after another　32
つきづきの　月々の　monthly　148
つぎに　次に　next　33, 78, 146
つぎの　次の　following　12
つぎのとおりだ　次のとおりだ　be as follows　150
つぎのように　次のように　in the following way　127
つくばけんきゅうがくえんとし　つくば研究学園都市　Tsukuba Science City　114
つくる　作る　to make　⇦作(つく)られる　97
つける　to gain　41
つける　付ける　to name　⇦付(つ)けられる　94
…つつある　in the process of　⇨〔文型〕63　50, 69, 85, 114, 123
つづいて　続いて　subsequently　36
つづく　続く　to continue　39, 88
つとめる　勤める　to work　⇦勤(つと)められる　63
つとめる　努める　to try ; to make efforts　87, 95, 122
つま　妻　wife　↔夫(おっと)　150
つまり　that is to say ; in other words ; that is ; namely　13, 64, 92, 126, 144
つみかさね　積み重ね　accumulation　112
つむ　積む　to pile　68
つよく　強く　strongly　⇦強(つよ)い　5

て

…で　…出　graduate　65
てい…　低…　low　↔高(こう)…　39
ていあん　提案　proposal　109
ていあんする　提案する　to propose　74
ディーラー　dealer　特約小売業者(とくやくこうりぎょうしゃ)。　95, 99
ていか　低下　decrease ; decline　↔上昇(じょうしょう)　69, 134
ていかする　低下する　to decline　88
ていぎ　定義　definition　126
ていきょう　提供　supply　136
ていきょうする　提供する　to supply　120
ていけいさき　提携先　cooperation partner　109
ていけつ　締結　conclusion　109
ていこくだいがく　帝国大学　Imperial University　7
ていコスト　低コスト　low cost　121
ていし　停止　stop　36
ていじ　提示　presentation　136
ていしする　停止する　to stop　21
ていじする　提示する　to present　139
ていしょくする　抵触する　to go against　66
ていせいちょう　低成長　low growth　↔高度成長(こうどせいちょう)　39, 67
ていちゃくする　定着する　to stay ; to be implemented ; to become established　⇦定着(ていちゃく)させる　63, 75, 87, 133
ていちんぎんろうどうりょく　低賃金労働力　low wage labour　88
ていど　程度　degree ; extent　15
ていねん　定年　retirement　63, 66, 86
ていれん　低廉-な　cheap　119
テープレコーダー　tape-recorder　111
できあがる　to be formed ; to be completed ; to be finished ; to be established　49, 98, 106
てきおうする　適応する　to adapt　⇦適応(てきおう)させる　130
てきせい　適正-な/に　rationally　162
てきようする　適用する　to apply　⇦適用(てきよう)される;適用(てきよう)できる　21, 64, 82, 153, 155
できる　to be opened　114
…でしかない　only　⇨〔文型〕41　30
てすうりょう　手数料　charge　98
デタント　d'etente　緊張緩和(きんちょうかんわ)。　50
てっこう　鉄鋼　steel　2, 22, 34, 96, 128
てっこうぎょう　鉄鋼業　steel industry　19
てっこうけいえいしゃだんたい　鉄鋼経営者団体　Steel Manufacturers Management Organisation　77
てっこうせき　鉄鉱石　iron ore　20, 22
てっこうメーカー　鉄鋼メーカー　steel manufacturer　115
てっこうろうれん　鉄鋼労連　Japanese Federation of Iron and Steel Workers Unions　76
てっていてき　徹底的-な/に　severely ; thoroughly　75
てつどう　鉄道　railway　2, 31
てつどうぎょう　鉄道業　railway industry　103
てなおし　手直し　adjustment　67
デパート　department store　85
…ても　even though　⇨〔文型〕21　112
…でも　even　104
てらこや　寺子屋　*terakoya* ; a temple school ; private elementary school　106
テレビ　television　22
テレビこうこく　テレビ広告　T V commercial　95

てん　点　point　30, 136
てんかいする　展開する　to develop　⇦展開される　26
てんかする　転嫁する　to shift　147
てんかん　転換　change ; conversion　133, 134, 139
てんかんする　転換する　to change　41
でんき　電機　electric appliance　34, 99
でんきき　電気機器　electrical appliance　120
でんききぐ　電気器具　electrical appliance　99
でんきせいひん　電気製品　electrical appliance ; electric products　22
でんきゅう　電球　light bulb　20
でんきれいぞうこ　電気冷蔵庫　refrigerator　96
でんきろうれん　電機労連　Electricity Labour Union　76
てんきん　転勤　transfer　68
てんけい　典型　typical case　131
でんさんがたちんぎんたいけい　電産型賃金体系　The All Japan Electrical Power Union Type Wage System　82
でんしこうぎょう　電子工業　electronics industry　129, 131
でんしこうぎょうしんこうりんじそちほう　電子工業振興臨時措置法　Electronics Industry Promotion Temporary Ordinances　129
てんじょう　天井　ceiling　20
てんしょくする　転職する　to transfer　62
でんしん　電信　telegraphic communication　2
でんとう　伝統　tradition　8, 105
でんとうてき　伝統的-な　traditional　104
でんとうてきしょくにんぎのう　伝統的職人技能　traditional skill of artisans　104
てんねんしげん　天然資源　natural resources　102
てをはなれる　手を離れる　to leave　83
てんびき　天引き　deduction in advance　148
てんぼう　展望　view　136
でんわ　電話　telephone　2

と

…ど　…度　degree　138
…とあわせて　in addition to　⇨〔文型〕(7)　4
…というかたちで　…という形で　in the form of　⇨〔文型〕(87)　121
(というのは)…からだ　The reason is… ; because　⇨〔文型〕(21)　34, 113
…といえども　although　⇨〔文型〕[illegible]　163
…といった　such as　3
…といっていい　may well say　⇨〔文型〕(18)　78
…といっても　even to say ; although　⇨〔文型〕(66)　76, 120
…といってもかごんではない　…といっても過言ではない　It is not too much to say　⇨〔文型〕(74)　74, 88, 110
…といってよい　may well say　⇨〔文型〕(18)　8, 72, 119
…とう　…等　etc.　86, 147
どうい　同意　agreement　142
どういつ　同一　sameness　76
どういつさんぎょうない　同一産業内　in the same industry　76
とうき　投機　venture　37
とうきょうかぶしきとりひきじょ　東京株式取引所　Tôkyô Stock Exchange　3
とうきょうカローラ　東京カローラ　Tôkyô Carolla　95
とうきょうしょうけんとりひきじょ　東京証券取引所　Tôkyô Stock Exchange　28
とうきょうだいがく　東京大学　Univ. of Tôkyô　7
とうきょうと　東京都　Tôkyô-To (metropolis)　158
とうきょうトヨペット　東京トヨペット　Tôkyô Toyopet　95
とうきょくしゃ　当局者　government official　127
とうけい　統計　statistics　65
とうげい　陶芸　ceramic art　104
とうごう　統合　unification　50
とうごうする　統合する　to coordinate　109
とうさん　倒産　bankruptcy　28
とうし　投資　investment　24, 42
とうじ　当時　in those days ; then　3, 9, 19
とうしいよく　投資意欲　investment mind　24, 36
どうじに　同時に　at the same time　⇨〔文型〕(39)　26
とうしば　東芝　Tôshiba　27, 137
とうしマインド　投資マインド　investment mind　36
とうぜん　当然　a matter of course　21
とうぜん　当然-な　naturally ; natural　83, 105
どうにゅう　導入　introduction　96, 108, 132, 138
どうにゅうぎじゅつ　導入技術　technology to be brought in　113
とうにゅうする　投入する　to put in　19
どうにゅうする　導入する　to introduce　⇦導入される　2, 63, 105, 164
どうふけんたばこぜい　道府県たばこ税　prefecture tobacco tax　145
とうぶん　当分　for some time　51
とうほう　東宝　Tôhô (Films)　31

とうほくほんせん　東北本線　Tôhoku Line　3
どうめい　同盟　Japanese Confederation of Labour (⇦ abbr. 全日本労働総同盟)　76
どうよう　同様　similar　51
とうようぼうせき　東洋紡績　Tôyô Bôseki　3
とうようレーヨン　東洋レーヨン　Tôyô Rayon　16
とうらいする　到来する　to arrive　33
とうろくぜい　登録税　registration tax　147
トーゴーサンピン　10-5-3-1　166
とく　説く　to explain　5
とくい　得意-な　to be good at　↔不得意　111
とくがわばくふ　徳川幕府　Tokugawa Shogunate　102
どくじの　独自の　one's own ; original　106, 109, 122
とくじゅ　特需　special demand　14
とくしゅぎじゅつ　特殊技術　special skill　62
とくじゅけいき　特需景気　special demand boom　14
とくしょく　特色　characteristic　32
どくせん　独占　monopolisation ; domination　16, 32
どくせんしほん　独占資本　monopoly of capital　16
どくせんする　独占する　to monopolise　6
とくちょう　特徴　characteristic　6, 8, 78
とくちょうづける　特徴づける　to characterise　⇦特徴づけられる　82, 108
とくちょうてき　特徴的-な　characteristic　118, 121
とくちょうとする　特徴とする　to be characterised　133
とくていの　特定の　particular ; specific ; certain　30, 120, 163
…どくとくの　…独特の　unique to　31
とくに　特に　especially　42, 44, 78, 88
とくひつする　特筆する　to note　108
とくべつ　特別-な/に　especially　162
とくべつく　特別区　Special Ku (ward)　158
とくべつくみんぜい　特別区民税　special ward residents tax　149, 158
とくべつしょうきゃく　特別償却　special depreciation　133
とくべつしょうきゃくせいど　特別償却制度　special depreciation system　129, 161, 162
…とくゆう　…特有　uniquely　126
…とくらべ(て)　…と比べ(て)　as compared to　⇨〔文型〕⑪　5
どくりつ　独立　independence　142
どくりつチェーンてん　独立チェーン店　independent chain store　95
どくりつてき　独立的-な　independent　120
どくりょく　独力　oneself　109
とげる　遂げる　to achieve ; to undergo　102, 122
ところが　however ; but　20, 44
ところで　by the way ; incidentally　112, 120, 161
とし　都市　city　15
とし　年　year　26
としけいかくぜい　都市計画税　city-planning tax　145
…として　as　⇨〔文型〕⑤　4, 14, 19, 23, 30, 38, 45, 46, 63, 72, 87, 92, 103, 121, 127, 153
…とすれば　if ; if defined as　⇨〔文型〕⑫　69, 126
とそうこうてい　塗装工程　coating process　115
とち　土地　land　24, 37, 47, 147
とっきょ　特許　patent　113, 137
とっこうけいさつ　特高警察　special political police　72
トップ・マネジメントてき　トップ・マネジメント的-な　top managerial　139
とどうふけん　都道府県　the metropolis and districts　148, 156
とどうふけんぜい　都道府県税　prefectural tax　145, 152
とどうふけんみんぜい　都道府県民税　prefectural residents tax　145, 148, 152, 154, 156
…とどうように　…と同様に　in the same way　⇨〔文型〕④　4, 87
ととのえる　整える　to prepare　⇦整えられる　107
とどめる　to retain ; to keep　13
…とともに　together with ; as well as　⇨〔文型〕㊿　41, 69, 89, 118
とない23くない　都内23区内　within the 23 wards of Tôkyô　158
ドナルド・ストーン　Donald Stone　109
…と(は)いっても　even to say　⇨〔文型〕㊻　63
とぼしい　乏しい　poor in　118
…どまり　not beyond　64
とみおかぼうせき　富岡紡績　Tomioka Bôseki　5
とみんぜい　都民税　municipal residents tax　158
とむ　富む　to be rich in　139
…とも　without ; no matter how　⇨〔文型〕㉑　9, 105
トヨタ　Toyota　30, 109
トヨタじどうしゃ　トヨタ自動車　Toyota Motors　95
トランジスター　transistor　113
トランジスターラジオ　transistor radio　20
とりあつかい　取扱い　treatment　87
とりあつかう　取り扱う　to treat ; to deal with　87, 94
とりいれる　取り入れる　to adopt ; to introduce ; to institute　18

とりしまる　取り締まる　to control　72
とりひき　取引　dealing　23, 45, 147
とりひきじょう　取引上　in business dealing　23
とりひきだか　取引高　amount of business　98
とりまく　取り巻く　to surround　135
とりもどしかぜい　取戻し課税　taxation as if it is recouped　162
どりょくぎむ　努力義務　duty to make efforts　86
どりょくぎむきてい　努力義務規定　regulation on effort to comply　86
とりわけ　especially ; above all　2, 29, 105, 120, 164
とる　to charge　98
ドルかじょう　ドル過剰　dollar surplus　35
ドルのてんじょう　ドルの天井　limitation of available dollars　20
ドルのてんじょうげんしょう　ドルの天井現象　dollar ceiling phenomenon　34
ドルぶそく　ドル不足　dollar shortage　21, 35
ドルぼうえいせいさく　ドル防衛政策　policy to defend the dollar　36
ドルやす　ドル安　low dollar rate ; weak dollar　45
どんこう　鈍行　slow　↔急行　65
とんや　問屋　wholesale dealer　97

な

…ない　…内　within　↔…外　29, 76
ないかく　内閣　cabinet　23
ないし　or　88
ないじゅ　内需　domestic demand　(⇦ abbr. 国内需要)　39, 41
ないぶりゅうほ　内部留保　internal reserves　8
ないよう　内容　content　83, 120
なお　furthermore　155
なかじまひこうき　中島飛行機　Nakajima Airplanes　13
なかでも　amongst　67, 94
なかば　半ば　the middle of　73, 103
なかまいりをする　仲間入りをする　to join　108
…ながらも　although　⇨〔文型〕㉜　103
ながれ　流れ　flow ; current ; movement ; trends　85, 89, 127, 138
なかんずく　especially　19
なきにひとしい　なきに等しい　practically nonexistent ; movement ; trends　15
なしくずしてき　なしくずし的な　little by little　133
ナショナルセンター　national centre　76
なす　to do　⇦なされる　146
なぜならば…ためだ　because　⇨〔文型〕㉔　14
なだれこむ　to penetrate ; to surge　45
…など　etc.　22
なににもまして　何にもまして　more than anything　79
なによりもまず　何よりもまず　above all　108
なやみ　悩み　affliction　25
なやみのたね　悩みの種　cause of problem　25
なやむ　悩む　to be affected by ; to be troubled　⇦悩まされる　46, 51
ならぶ　並ぶ　to rank with　105
なるべく　as much as possible　40
なわばり　縄張り　domain ; territory　30
なんかいそう　何階層　many layers　121

に

…にあたって　at the time of ; on the occasion of　⇨〔文型〕㉑　87, 133
…にある　to be (in the stage of)　19
…にあわせて　in accordance with　⇨〔文型〕❼　50
NIES　Newly Industrialising Economies　新興工業経済圏。　50
NIESしょこく　NIES諸国　NIES countries　50
…にいたる　…に至る　to reach　66
…において　in the case of ; concerning ; in　⇨〔文型〕❷　2, 7, 24, 27, 44, 85, 103, 118, 159
…における　at ; in　⇨〔文型〕❷　9, 30, 86, 92, 106, 128, 144
…にかぎられる　…に限られる　to be restricted　⇨〔文型〕㊼　64
２かこく　２か国　two countries　44
…にかわって　…に代わって　substituting　⇨〔文型〕㊾　148
…にかんして　…に関して　regarding　⇨〔文型〕㊸　126
…にかんする　…に関する　regarding　⇨〔文型〕㊸　86
にく　肉　meat　96
ニクソンショック　Nixon Shock　36, 133
ニクソンだいとうりょう　ニクソン大統領　President Nixon　36
にくや　肉屋　butcher shop　93
…にくらべて　…に比べて　as compared to　⇨〔文型〕⓫　23, 26, 42, 65, 103
…にくらべると　…に比べると　as compared to　⇨〔文型〕⓫　43
…にくらべれば　…に比べれば　as compared to　⇨〔文型〕⓫　73
…にくわえて　…に加えて　besides　⇨〔文型〕㉛　114

…にさいして　…に際して　on the occasion of ; when ; in case of　⇒〔文型〕71　68, 107
…にしたがって　…に従って　according as ; according to　⇒〔文型〕51　83, 145
…にしてみると　for　⇒〔文型〕20　9
にじゅうこうぞう　二重構造　dual structure　22, 92, 118, 122
にじゅうこうぞうもんだい　二重構造問題　dual structure problem　22
23しゃ　23社　23 companies　30
…にすぎず、…　only　⇒〔文型〕27　30, 66
…にすぎない　only ; not too much　⇒〔文型〕27　15, 107, 163
…にたいし(て)　…に対し(て)　as opposed to ; for ; concerning ; whereas ; while　⇒〔文型〕40　30, 64, 82, 143, 160
2だいしょうしゃ　2大商社　two major trading companies　96
…にたいする　…に対する　as for ; against　⇒〔文型〕40　67, 126, 142
にちぎん　日銀　the Bank of Japan　(⇐ abbr. 日本銀行)　33, 37
にちじょうてき　日常的-なに　daily　127
にちでん　日電　Nichiden　(⇐ abbr. 日本電機)　137
にちべいけいざいまさつもんだい　日米経済摩擦問題　economic friction problem between Japan and America　35
にちべいこうぞうきょうぎ　日米構造協議　S.I.I. Structural Impediment Initiative　99
にちべいぼうえきまさつもんだい　日米貿易摩擦問題　Japan-U.S. trade friction problem　45
…について　concerning ; as for ; regarding　⇒〔文型〕50　40, 66, 74, 86, 93, 135
…についてみれば　looking at　⇒〔文型〕50　148
にっさん　日産　Nissan　108
にっしんせいゆ　日清製油　Nisshin Oil　98
にっぽんぎんこう　日本銀行　Bank of Japan　(abbr. ⇒日銀)　21, 28
にっぽんてつどう　日本鉄道　Nippon Tetsudô　3
2ど　2度　twice　44
…にとって　for　⇒〔文型〕14　6, 42, 65, 102, 164
…にとってみれば　from the stand point of　⇒〔文型〕14　74
…にとどまらず　not only ; not confining to　⇒〔文型〕57　45, 108
…にともなう　…に伴う　to be accompanied with　⇒〔文型〕92　134
…にともなって　…に伴って　in accordance with　⇒〔文型〕92　135
にないて　担い手　bearer　121
になう　担う　to bear　105
2ばい　2倍　double　23
2ばんて　2番手　secondary　92
200ねん　200年　two hundred years　102
にほんかぶしきがいしゃ　日本株式会社　"Japan Incorporated"　138
にほんきぎょう　日本企業　Japanese enterprise　132
にほんけいざい　日本経済　Japanese economy　128
にほんごうせいゴムせいぞうじぎょうとくべつそちほう　日本合成ゴム製造事業特別措置法　Japan Artificial Rubber Corporation Law　129
にほんしゃかい　日本社会　Japanese society　89
にほんじゅうの　日本中の　all over Japan　110
にほんせいさんせいほんぶ　日本生産性本部　Japan Productivity Center　74
にほんせいふん　日本製粉　Nihon Flour　97
にほんてき　日本的-な　Japanese　6
にほんてきとくちょう　日本的特徴　Japanese characteristics　6
にほんとくしゅこう　日本特殊鋼　Japan Special Steel　28
にほんどくとくの　日本独特の　unique to Japan　31
にほんとくゆう　日本特有　uniquely Japanese　126
にほんろうどうくみあいそうひょうぎかい　日本労働組合総評議会　General Council of Trade Unions of Japan　76
…にもかかわらず　despite ; although　⇒〔文型〕49　39, 50
にもくかい　二木会　Nimoku-kai　30
…にもとづく　…に基づく　to be based on　⇒〔文型〕34　20, 148
にゅうしゃご　入社後　after entering a company　69
ニューヨーク　New York　45
…によって　under ; by ; due to ; depending on　⇒〔文型〕1　2, 9, 18, 24, 29, 40, 48, 66, 73, 88, 106, 119, 126, 128, 162
…により　by　⇒〔文型〕1　21, 75, 102, 119, 129, 155
…による　by ; through ; according to　⇒〔文型〕1　4, 13, 25, 27, 28, 39, 48, 65, 95, 109, 128, 143, 144
…によれば　according to　⇒〔文型〕69　65
にわかに　immediately　123

…にわたって　over ; ranging ; for　⇨〔文型〕㉟　21, 37
…にわたる　to extend ; to range ; for　⇨〔文型〕㊱　44, 102
にんしきする　認識する　to recognise　87
にんたいしがたい　忍耐し難い　difficult to tolerate　166
にんたいする　忍耐する　to tolerate　166

ぬ

…ぬ　not to　⇨〔文型〕(95)　143

ね

ねあがり　値上がり　rise in price　↔値下がり　9, 47
ねあげする　値上げする　to raise　↔値下げする　38
ねつ　熱　heat　115
…ねばならない　must　⇨〔文型〕(81)　99
ねらい　狙い　aim　23
ねん１かい　年１回　once a year　26
ねんかん　年間　annual　148
ねんかんきゅうよ　年間給与　annual salary　150
ねんかんしょとく　年間所得　annual income　148, 153, 155
ねんぐ　年貢　annual tax　143
ねんぐちょうしゅう　年貢徴収　collection of annual tax　143
…ねんご　…年後　years after　↔…年前　25
ねんこう　年功　long service　67
ねんこうきゅう　年功給　additional pay for long service　66
ねんこうきゅうせいど　年功給制度　seniority salary system　63
ねんこうしょうしん　年功昇進　promotion for long service　67
ねんこうじょれつ　年功序列　seniority system　62, 66, 82
ねん２かい　年２回　biannual　148
ねんまつ　年末　end of the year　↔年始　149
ねんまつちょうせい　年末調整　annual adjustment　149
ねんりつ　年率　annual rate　33
ねんれい　年齢　age　66

の

…のあと　after　↔…の前　109
…のうえに　…の上に　upon ; on top of　105
のうぎょう　農業　agriculture　92
のうぎょうしょとくしゃ　農業所得者　people who live on agricultural income　167
のうぎょうちゅうしん　農業中心　centred around agriculture　92
のうぜいぎむ　納税義務　duty to pay tax　165
のうぜいさき　納税先　authority to whom tax is paid　144, 146
のうぜいじむふたん　納税事務負担　burden of tax payment paperwork　165
のうぜいしゃ　納税者　tax payer　164
のうぜいする　納税する　to pay tax　146
のうそん　農村　farming village　27
のうそんしゅっしん　農村出身　from a farm village　75
のうそんろうどうりょく　農村労働力　agricultural labour power　119
のうちかいかく　農地改革　farmland reform　15, 17, 128
のうふする　納付する　to pay　156, 166
のうふぜいがく　納付税額　amount of tax to be paid　165
のうみん　農民　farmer　27, 34, 94, 111
のうりょく　能力　ability　89, 105
…のさなかにある　…の最中にある　to be in the middle of　35
のぞましい　望ましい　desirable　166
…のたちばからは　…の立場からは　from…point of view　159
のちに　後に　later　3, 6
のちの　後の　later　104
ノックダウンほうしき　ノックダウン方式　knock down system　109
のっとる　乗っ取る　to take over　⇦乗っ取られる　29, 132
…のなかで　…の中で　amongst　105
のばす　伸ばす　to increase　130
のび　伸び　growth　47, 133
のびる　伸びる　to increase　96
のべる　述べる　to express　142
…のほか　besides　⇨〔文型〕㊷　104
…のみ　only　87, 165
…のみちをこころざす　…の道を志す　to aim at　106
…のみならず…(も)　not only… (but also) ; …as well as　⇨〔文型〕㊳　23, 44, 110, 113
…のもとで　under　⇨〔文型〕⑬　6, 20, 139
…のもとに　under　⇨〔文型〕⑬　102, 166
のりかえる　乗り換える　to transfer ; to change　65

のりこえる　乗り越える　to overcome　44
のる　乗る　to ride　68

は

ばあい　場合　case　160
パート　part-time worker　(⇦ abbr. パートタイマー)　66, 83
パートタイマー　part-time worker　40, 88
パートタイムろうどう　パートタイム労働　part-time labour　89
ハード-な　hard　↔ソフト　136
パートナーシップ　partnership　2
バーリとミーンズ　Berle and Means　8
…はいうまでもない　it is needless to say that ⇨〔文型〕91　129
バイオテクノロジー　biotechnology　47, 113
ばいきゃくする　売却する　to sell　⇦売却(ばいきゃく)される　97
はいぐうしゃ　配偶者　spouse　151
はいぐうしゃこうじょ　配偶者控除　spouse deduction　151
はいぐうしゃとくべつこうじょ　配偶者特別控除　special spouse deduction　151
はいけい　背景　background　9, 33, 62, 105, 119
はいご　背後　background　34
ばいしゅうする　買収する　to purchase　17, 29
はいしゅつする　輩出する　to appear one after another　139
はいせん　敗戦　defeat　72, 107
ばいぞう　倍増　double　23
はいち　配置　placement　86
ハイテク　high-tech　(⇦ abbr. ハイテクノロジー)　44, 47
ハイテクさんぎょう　ハイテク産業　high technology industry　47, 113
ハイテクせいひん　ハイテク製品　high-tech products　44
はいとう　配当　dividend　9
はいとうがく　配当額　amount of dividend　9
はいとうする　配当する　to share　8
…ばかりでなく…も　not only…(but also) ⇨〔文型〕83　29
はかる　図る　to devise ; to attempt ; to plan ; to intend ; to aim at　⇦図(はか)られる　40, 103, 119, 128, 135, 161
はきものや　履物屋　shoes store　93
はきゅうする　波及する　to spread to　38
はくじつ　白日　broad daylight　166
はくじつのもとにさらされる　白日のもとにさらされる　to be exposed to public scrutiny　166
はげむ　励む　to strive for　139
はけん　派遣　dispatch　29
はけんろうどうしゃ　派遣労働者　temporary staff　84
はじまる　始まる　to start ; to begin　127
はじめから　初めから　from the beginning　9
はじめて　初めて　for the first time　130
はじめる　始める　to begin　⇦始(はじ)められる　2
ばしょ　場所　place　149
はしら　柱　(supporting) column　15, 128
はたす　果たす　to achieve ; to accomplish ; to fulfill ; to play　4, 17, 121
はたらく　働く　to work ; to operate　32, 39, 82
はつげん　発言　making comment ; expressing opinion　77
はつげんりょく　発言力　voice　77
はっこう　発行　issue　39, 41
はっこうする　発行する　to issue　37
はっせいする　発生する　to arise ; to occur　48, 135, 139, 161, 162
はってん　発展　development　4, 102, 105, 119, 139
はってんする　発展する　to develop　22, 34, 111
はってんだんかい　発展段階　developmental stage　138
はってんとじょうこく　発展途上国　developing country　122
はっぴょうする　発表する　to announce　⇦発表(はっぴょう)される　23, 26, 109, 113
ばっぽんてき　抜本的-な　drastic　42
はなはだ　very　99
はなれる　離れる　to be free of ; to leave　16, 68
はば　幅　range　149
はばひろく　幅広く　widely　⇦幅広(はばひろ)い　120, 127
…ば…ほど　the more…, the more… ⇨〔文型〕93　143
ばらまく　to scatter　19
バランス　balance　13
バランスをかく　バランスを欠く　to be imbalanced　13
はる　貼る　to stamp　⇦貼(は)らせる　142
はるか-な/に　far　82, 106
はんい　範囲　range　46
はんいない　範囲内　within the range　155
はんえいする　反映する　to reflect　135
はんき　反旗　standard (flag) of revolt　143
はんきゅうストア　阪急ストア　Hankyū Store　31
はんきゅうでんてつ　阪急電鉄　Hankyū Railways

31
はんきゅうひゃっかてん　阪急百貨店　Hankyū Department Store　31
はんきをひるがえす　反旗をひるがえす　to oppose ; to revolt　143
はんせい　反省　reflection　74
…はんたい　…反対　opposition　167
ばんとう　番頭　clerk　8
はんどうたい　半導体　integrated circuit semiconductor　47, 137
はんどうたいきぎょう　半導体企業　integrated circuit semiconductor manufacturer　137
はんばいする　販売する　to sell　⇦販売される　95, 98
はんばいそくしん　販売促進　sales promotion　95
はんばいてん　販売店　dealer ; sales shop　27, 95
はんぶん　半分　half　89

ひ

…ひ　…比　compared to　33
ひ…　非…　non　99
…ひ　…費　expense　142
Bし　B市　B city　157
ひいては　eventually ; furthermore　45, 166
ひかくてき　比較的;比較的-な　relatively　13, 42, 103, 114
ひかくゆうい　比較優位　comparative superiority　42, 139
ひかくゆういさんぎょう　比較優位産業　industry with comparative superiority　139
ひかんぜいしょうへき　非関税障壁　non-tariff barrier　99
ひきあげる　引き上げる　to increase　↔引き下げる　21
ひきあてきん　引当金　reserve funds　161, 162
ひきおこす　引き起こす　to cause　35, 45
ひきがね　引き金　trigger　50
ひきがねになる　引き金になる　to be a trigger　50
ひきさげ　引下げ　lowering　↔引上げ　119, 121
ひきしめ　引締め　tightening　21
ひきしめる　引き締める　to restrict　33
ひきだす　引き出す　to foster　67
ひきつける　to attract　7
ひきとどめる　引きとどめる　to keep ; to induce　67
ひぎょうけん　罷業権　right to strike　72
びさい　微細-な　minute　137
びさいかこうぎじゅつ　微細加工技術　minute application technology　137
ひじゅう　比重　importance ; gravity ; weight　99
びじゅつしか　美術史家　art historian　104
びじゅつてき　美術的-な　artistic　104
ひじょう　非常-に　extremely ; very　15, 104
ひたち　日立　Hitachi　27, 30, 106, 137
ひっすかもく　必須科目　compulsory subject　105
ひっぱく　逼迫　total inadequacy　49
ひつよう　必要　necessity　↔不要　75
ひつよう　必要-な　necessary　4, 84, 164
ひつよう　必要　necessity　↔不要　75
…ひつようがある　…必要がある　There is a need to ; It is necessary to　⇨〔文型〕㉕　14, 163
…ひつようがない　…必要がない　not necessary　⇨〔文型〕㉕　159
ひつようせい　必要性　necessity ; need　5, 113
ひつようとする　必要とする　to need　⇦必要とされる　62, 137
…ひつようもなく　…必要もなく　not necessary　⇨〔文型〕㉕　75
ひていする　否定する　to deny　⇦否定される　73
ヒト　personnel　40
ひとくちに　ひと口に　in a word　120
ひとしい　等しい　equal to　15
ひとしく　等しく　equally　⇦等しい　79
ひとつばしだいがく　一橋大学　Hitotsubashi University　7
ひとつは…、もうひとつは…　一つは…、もう一つは…　One is…, another one is…　⇨〔文型〕⑮　138
ひとで　人手　hands ; man power　25, 85
ひとでぶそく　人手不足　labour shortage　25
ひとびと　人々　people　78
ひの　日野　Hino　108
110おくドル　110億ドル　$11,000 million　15
ひゃくしょういっき　百姓一揆　farmer's uprising　143
ひやくてき　飛躍的-な/に;飛躍的-な　drastic ; rapidly　45, 96
ひゃっかてん　百貨店　department store　13, 92
ひよう　費用　expenditure　158
…ひょう　…表　table　152
ひょうか　評価　evaluation　138
ひょうかする　評価する　to evaluate　⇦評価される　104
ひょうじゅんぜいりつ　標準税率　standard tax rate　155, 157
びょうどう　平等　equality　78
ひょうめいする　表明する　to express　143
ひらける　開ける　to be opened　115

ひりつ　比率　ratio　32
ひるがえす　to fly　143
ひれいぜいりつ　比例税率　proportional tax rate　160
ひろく　広く　widely　⇐広い　127, 164
ピン　originally means 1 in cards, etc. (Portuguese, pinta=point)　167
ひんしつ　品質　quality　108
ひんぱつする　頻発する　to occur frequently　143

ふ

ふ…　不…　non　51
ファクシミリ　facsimile　112
ファッションか　ファッション化　fashion orientation　135
ファッションさんぎょう　ファッション産業　fashion industry　135
ふあんてい　不安定-な　unstable　89
ふあんていこよう　不安定雇用　unstable employment　89
VTR　videotape recorder　112
ブーメランげんしょう　ブーメラン現象　boomerang effect　47
ふえる　増える　to increase　↔減る　21, 33, 149, 159
フォード　Ford　109
ぶか　部下　staff　68
ふかかち　付加価値　value added　40
ふかけつ　不可欠-な/に　necessary　74
ふかする　賦課する　to tax　144
ぶかちょう　部・課長　manager and head of department　68
ふきゅう　普及　diffusion　95
ふきゅうする　普及する　to diffuse　69
ふきょう　不況　depression ; deterioration ; recession ↔好況　28, 38, 40, 46, 66
ふきょうじ　不況時　period of depression　29
ふきんこう　不均衡　imbalance　45
ふきんこうぜせい　不均衡是正　adjustment of imbalance　45
ふくごうたい　複合体　complex　99
ふくざつ　複雑-な/に;複雑-な　complicated　99, 166
ふくざつにする　複雑にする　to complicate　96
ふくざわゆきち　福沢諭吉　Yukichi Fukuzawa 4, 89
ふくし　福祉　welfare　86
ふくしゃき　複写機　photocopying machine　112
ふくせんがた　複線型　double-tracked　↔単線型　64
ふくせんがたじんじかんりシステム　複線型人事管理システム　double-tracked career system　64
ふくせんがたそしき　複線型組織　double-tracked structure　↔単線型組織　78
ふくむ　含む　to include　31
ふくりこうせい　福利厚生　social welfare　86
ふけいき　不景気　recession　↔好景気　65
ふこうへいかん　不公平感　feelings of inequity　164
ふこくきょうへい　富国強兵　wealth and military strength of a country　6
ふざい　不在　absence　17
ふざいじぬし　不在地主　absentee landlord　17
ふじせいてつ　富士製鉄　Fuji Steel　131
ふじつう　富士通　Fujitsû　137
ふじゆう　不自由-な　limited ; inconvenient　72
ふせぐ　防ぐ　to prevent　69
ふそく　不足　shortage　35
…ぶそく　…不足　shortage of　21, 95
ふそくする　不足する　to be short in supply ; to be short of　33, 85
ふたけた　二桁　double digits　33
ふたけたせいちょう　二桁成長　growth in double digits　33
ふたご　双子　twin　49
ふたごのあかじ　双子の赤字　twin deficit　49
ふたたび　再び　again　33, 69, 89, 97
ふたんすいじゅん　負担水準　level of the tax burden　163
ふたんする　負担する　to afford ; to bear the expense ; to bear ; to burden　⇐負担できる　67, 146, 160, 166
ふちょうわ　不調和　discord　51
ふつう　普通　normal ; usual　32, 111
ふつうしょうきゃく　普通償却　normal depreciation　162
ぶっか　物価　prices　42, 44
ぶっかじょうしょう　物価上昇　rise in prices　25
ふっこう　復興　revival ; reconstruction　107, 128
ふっこうき　復興期　revival period　12
ふっこうきんゆうこうこ　復興金融公庫　Reconstruction Finance Plan　128
ふつこくルノー　仏国ルノー　France's Renoir　109
ぶっさん　物産　(Mitsui) Bussan　(⇐ abbr. 三井物産)　98
ぶつぶつこうかんじょ　物々交換所　barter market 15
ふなれ　不慣れ-な　unfamiliar　164
ぶひん　部品　part　120

ぶひんメーカー　部品メーカー　parts manufacturer　109
ふへいふまん　不平不満　complaint ; discontent ; dissatisfaction　164
ふまえる　踏まえる　to be based on　43
ふまん　不満　complaint ; dissatisfaction　142
ぶもん　部門　sector　4
ふよう　芙蓉　Fuyô　29
ふよう　不用-な　unnecessary　↔必要(ひつよう)　110
ふようかぞく　扶養家族　dependent　149
ふようこうじょ　扶養控除　dependents allowance 151
フランスかくめい　フランス革命　French Revolution　143
ふり　不利-な　disadvantageous　↔有利(ゆうり)　87
ふりまわす　振り回す　to affect ; to turn around　⇦振り回される　50
プリンスホテル　Prince Hotel　31
ブルーカラー　blue-collar worker　78
ブレーキをかける　to restrict ; to break　32
プロセス　process　25
プロフェッショナル　professional　↔アマチュア　85
プロやきゅうきゅうだん　プロ野球球団　professional baseball team　31
ぶんか　文化　culture　111
ぶんかつほうじん　分割法人　divided corporation　156
ぶんさんする　分散する　to disperse ; to divide　⇦分散(ぶんさん)させる　16, 156
ぶんせき　分析　analysis　126
ぶんや　分野　field ; area　86, 113, 121, 123
ぶんり　分離　separation　8
ぶんるいする　分類する　to classify ; to separate ; to divide　⇦分類(ぶんるい)される　12, 97, 144

へ

へいいん　兵員　soldier　14
へいがい　弊害　evil　87
べいかしじせいさく　米価支持政策　rice price maintenance policy　27
へいき　兵器　weapon ; arms　14
へいきさんぎょう　兵器産業　defence industry　49
へいきんじゅみょう　平均寿命　average life expectancy　63
へいきんち　平均値　average　15
へいきんてき　平均的-な　average　106
べいこく　米国　the United States of America　29, 42, 98, 106
べいこくみん　米国民　American citizen　50
べいさく　米作　rice cultivation　34
べいさくのうぎょう　米作農業　rice-producing agriculture　13
へいせいがんねん　平成元年　1989 ; 1st year of Heisei　164
へいせい2ねんど　平成2年度　1990 fiscal year　155
へいぞんする　併存する　to coexist　118
へいたい　兵隊　soldier　78
ベースアップ　raise of basic wage　77
…べき　should　⇨〔文型〕61　104, 108, 135, 157
…べく　for the purpose of　⇨〔文型〕61　49
べつ　別-な　different　69
べつないみで　別な意味で　in a different sense　69
べつの　別の　other　119
ベトナムせんそう　ベトナム戦争　Vietnam War　35
へる　経る　to go through ; to pass　25, 103
ベルけんきゅうじょ　ベル研究所　Bell Laboratory　113
へんか　変化　change　67, 122, 135, 138
へんかく　変革　change　34
へんかする　変化する　to change　94, 133
へんこう　変更　change　14, 69
べんごし　弁護士　lawyer　85
へんさい　返済　repayment　84
ベンチャービジネス　venture business　123
へんどう　変動　fluctuation ; change ; alternation　36, 111
へんどうかわせそうばせい　変動為替相場制　system of floating exchange rate　36

ほ

ほう　法　law　87, 129
ぼうえい　防衛　defence　36
ぼうえきあかじもんだい　貿易赤字問題　trade deficit problem　45
ぼうえきがいしゃ　貿易会社　trading company　85
ぼうえきしゅうし　貿易収支　trade balance　35, 39, 44
ぼうえき(の)じゆうか　貿易(の)自由化　liberalisation of trade　28, 130
ぼうえきまさつ　貿易摩擦　trade friction　139
ぼうえきもんだい　貿易問題　trade problem　44
ほうこう　奉公　service ; apprenticeship　7
ほうこう　方向　direction　122
ほうこくする　報告する　to report　158
ほうさく　方策　measure ; means　42, 130

(…)ほうしき　(…)方式　method ; form ; system　18, 26, 77, 110
ほうじん　法人　corporation ; corporate body　146, 152, 158
ほうじんきぎょう　法人企業　legal corporate enterprise　160
ほうじんぜい　法人税　corporate income tax　144, 146, 152, 160
ほうじんぜいがく　法人税額　the amount of corporate tax　156
ほうじんぜいほう　法人税法　corporate tax law　161
ほうじんぜいわり　法人税割　corporate tax rate　154, 156
ぼうせき　紡績　cotton spinning　2, 5
ぼうだい　膨大-な/に　large ; vast　98
ほうてき　法的-な/に　legally　160
ほうふ　豊富-な　numerous　121
ほうほう　方法　means　69
ほうりつ　法律　law　86, 145
ほうりつじょう　法律上　legally　152
ほうりつしょうぎょうしょるい　法律商業書類　legal trade papers　142
ボーナス　bonus　賞与。　148
…ほか(に)　besides　⇨〔文型〕⑫　30, 79, 84, 130, 162
ほかんかんけい　補完関係　complementary relationship　119
ほきゅう　補給　supply　14
ほご　保護　protection ; preservation　127, 134, 138
ほごする　保護する　to protect　18
ぼしゅう　募集　recruitment　86
ほじょ　補助　supplementation　83
ほしょうする　補償する　to guarantee　⇦補償される　9
ほしょうする　保証する　to secure ; to guarantee ; to assure　⇦保証される;保証できる　18, 35, 63, 67
ほしょうする　保障する　to guarantee　⇦保障される　72
ほじょきん　補助金　subsidy　128, 136
ほじょしゅうにゅう　補助収入　supplementary income　83
ほじょてき　補助的-な　auxiliary　83
ほそく　捕捉　grasp　166
ほそくする　捕捉する　to catch ; to grasp　⇦捕捉される　167
ほそくりつ　捕捉率　known percentage　166
ぼっこう　勃興　rise　50
ぼっこうする　勃興する　to rise　62, 143
ぼっぱつする　勃発する　to break out　14
ぼつらくする　没落する　to collapse　17
…ほど　to the extent ; to be as…as…　⇨〔文型〕㊽　39, 87, 99, 129
ほどこす　施す　to perform ; to make　108
ほゆう　保有　possession　21
ほゆうがく　保有額　amount of possession　21
ホワイトカラー　white-collar worker　78
ほん…　本…　this　73
ほんかくかする　本格化する　to become full-scale　94
ほんかくてき　本格的-な　serious ; real　28
ぼんさい　盆栽　bonsai　111
ほんしゃ　本社　head office　↔支社　16, 157
ほんそうぎ　本争議　this dispute　73
ほんにん　本人　self　150

ま

マージン　profit-margin　98
マイクロエレクトロニクス　micro-electronics　110
まいつき　毎月　every month　30, 148
マイナスせいちょう　マイナス成長　minus growth　38
…まえ　…前　before　↔…後　87
まえばらい　前払い　prepay　148
まかせる　任せる　to entrust　8
まごうけ　孫請　sub-subsidiary company　121
まさつ　摩擦　friction　35
まさつかいしょうさく　摩擦解消策　solution plan for friction　42
まさに　exactly ; certainly ; indeed　73, 120, 135
まず　to begin with ; for the time being ; first…, ⇨〔文型〕㊶　43, 73, 144, 148
まずしい　貧しい　poor　105
まず…。つぎに…　まず…。次に…　first…, next…　⇨〔文型〕㊶　46
まず…ない　hardly　⇨〔文型〕㊶　113, 126
ますます　more and more　39
まちがい　間違い　error　63
まちこうば　町工場　city factory　92
まちどおしい　待ちどおしい　impatient　149
まちまち-な　different　126
まつ　待つ　to wait　75
まつした　松下　Matsushita　31, 75
まつしたけいれつ　松下系列　Matsushita affiliated group　95
まつしたでんき　松下電器　Matsushita Electric　27, 95

まったく　completely　87
マッチする　to match　69
まとめがい　まとめ買い　buying in bulk　96
まなぶ　学ぶ　to learn ; to study　43, 106, 109
まなぼうとする　学ぼうとする　to try to learn　43
まねく　招く　to cause ; to invite　28
…まま　to remain as it used to be ; as it is ; as it stands　⇨〔文型〕52　41, 79, 138, 159
マルクだか　マルク高　strength of mark ; strong mark　45
まるべに　丸紅　Marubeni Trading　97

み

み…　未…　non　4
みあう　見合う　to counterbalance ; to keep pace with ; to correspond to　21, 26
みかえり　見返り　return　113
みけいけん　未経験　inexperience　4
みずから　自ら　by oneself　62, 95, 108
みぞうの　未曾有の　unprecedented　33
みち　道　road ; way　115
みちびく　導く　to lead　⇦導(みちび)かれる　17, 45, 107, 133
みちをあゆむ　道を歩む　to walk　103
みちをひらく　道を開く　to open　69
みつい　三井　Mitsui　6, 16, 29
みついぎんこう　三井銀行　Mitsui Bank　16
みついけいちぞく　三井家一族　Mitsui family　16
みついけいれつ　三井系列　Mitsui affiliated companies　30
みついこうざん　三井鉱山　Mitsui Mining　73
みついせいめい　三井生命　Mitsui Life Insurance　16
みついぶっさん　三井物産　Mitsui Trading　16, 96
みついほんしゃ　三井本社　Mitsui Honsha (holding company)　3
みつこし　三越　Mitsukoshi Department Store　13, 31, 92
みつびし　三菱　Mitsubishi　6, 16, 29
みつびしじゅうこう　三菱重工　Mitsubishi Heavy Industry　13
みつびししょうじ　三菱商事　Mitsubishi Trading　31, 96
みつびしでんき　三菱電機　Mitsubishi Electric　137
みとめる　認める　to assess ; to admit　⇦認(みと)められる　159, 161
みなす　to regard　165
みならい　見習い　apprentice　84
みょうじょうしょくひん　明星食品　Myôjô Food　98
みりょくてき　魅力的-な　attractive　65, 113
みんかんきぎょう　民間企業　private enterprise　136
みんかんの　民間の　private　137
みんかんぶもん　民間部門　private sector　4
みんしゅか　民主化　democratisation　15, 128
みんしゅしゅぎきょういく　民主主義教育　democratic education　78

む

むかう　向かう　to move into ; to head　21, 37
むげんせきにん　無限責任　unlimited liability　3
むしろ　opposingly　⇨〔文型〕88　122
むすびつき　結び付き　relationship　30
むすびつく　結びつく　to be connected with　114
むすびつける　結びつける　to connect ; to combine　68, 112
むだ　無駄-な/に　wasteful　62
むら　村　village　105

め

めいかく　明確-な/に；明確-な　clearly ; clear ; apparent　111, 126, 166
めいじき　明治期　Meiji Period　17, 118
めいじじだい　明治時代　Meiji Period　6, 102
めいじせいふ　明治政府　Meiji Government　2
めいしょう　名称　name　94
めいじん　名人　master　104
めいはく　明白-な/に　obvious　166
めいよ　名誉　honour ; glory　142
めいよかくめい　名誉革命　English Revolution of 1688 (Glorious Revolution)　142
メーカー　producer ; manufacturer　製造業者(せいぞうぎょうしゃ)。　27, 38, 95, 99
めぐまれる　恵まれる　to be blessed with　102, 119
めざす　目ざす　to aim at　97, 115
めざましい　remarkable ; significant　85, 113
めざましく　remarkably　⇦めざましい　26
めだつ　目立つ　to stand out　123
メリット　merit　↔デメリット　123
めん　綿　cotton　20
めんか　綿花　cotton　97
めんじょする　免除する　to exempt　⇦免除(めんじょ)される　165
…めんで　…面で　in area of　⇨〔文型〕85　118, 137
めんぷ　綿布　cotton cloth　97
めんぼう　綿紡　cotton spinning　107
めんぼうこうぎょう　綿紡工業　cotton spinning

industry 5
めんぼうせきぎょう　綿紡績業　cotton spinning industry 97

も

もうける　設ける　to set up ; to establish ⇦設けられる 15, 162
もくてき　目的　purpose 18, 158
もくひょう　目標　aim 24
もくひょうとする　目標とする　to aim at 24
モザイクじょう　モザイク状　mosaic 99
もじどおり　文字通り　literally 63, 120
もたらす　to bring about ⇦もたらされる 34, 47, 48, 74, 94, 115
もちあう　持ち合う　to hold each other 29
もちかぶがいしゃ　持株会社　stock holding company 16, 30
もつ　持つ　to have 8
もっこう　木工　woodcraft 104
もっとも　but ; however ⇨〔文型〕(19) 9, 63, 64, 73, 106, 162
もっとも　最も　most 38, 103
もっぱら　専ら　solely 120
もてはやす　to be popular ⇦もてはやされる 35
モデル　model 109
もとうけ　元請　subsidiary company 120
もとめる　求める　to find ; to calculate ; to ask for 157, 164
もともと　originally 111
もどる　戻る　to return 69, 149
モノ　material 40
もの　者　person 6
…ものの　although ⇨〔文型〕(53) 42
もはや…ない　no longer ⇨〔文型〕(90) 129
もほう　模倣　imitation 108
モラール　morale 65
もんだい　問題　problem 20, 23, 131
もんだいいしき　問題意識　consciousness of problem 132

や

やおや　八百屋　greengrocer 93, 161
やがて　later ; and then 35
やく　約　approximately 15
やくいん　役員　manager 29
やくしょく　役職　senior positions 67
やくそくする　約束する　to promise 29
やくだつ　役立つ　to be useful 110
やくわり　役割　role 4, 17, 83, 118, 121
やくわりをはたす　役割を果たす　to play a role 4, 17
やすい　安い　inexpensive ↔高い 20
…やすい　to tend to ; easy to 89, 115
やすだ　安田　Yasuda 16
やちん　家賃　rent 149
やっかい-な　difficult 42
やとう　雇う　to employ 87
やはり　also 149
やまいちしょうけん　山一証券　Yamaichi Securities 28
やわたせいてつ　八幡製鉄　Yawata Iron and Steel 新日本製鉄の前身。 13, 131
やわらかい　柔らかい　soft 115

ゆ

ゆうい　優位　superiority 9, 23
ゆういにたつ　優位に立つ　to be in a superior position 23
ゆうかしょうけん　有価証券　securities 147
ゆうかしょうけんとりひきぜい　有価証券取引税　securities transaction tax 147
ゆうき　勇気　courage 107
ゆうぐうそち　優遇措置　good treatment 67
ゆうこう　有効-なに;有効-な　effectively ; effective 112, 137
ユーザー　user 114
ゆうし　融資　financing 28, 128, 136
ゆうしゅう　優秀-な　excellent 7, 8
ゆうせんてき　優先的-な　prior ; preferential 128, 133
ゆうどう　誘導　guidance 136
ゆうびん　郵便　mail 2
ゆうめいひゃっかてん　有名百貨店　famous department store 94
ゆうりょく　有力-な　strong ; influential 129
ゆえに　thus ⇨〔文型〕(16) 155
ゆきづまる　行き詰まる　to come to a deadlock 28
ゆしゅつ　輸出　export ↔輸入 20, 42
ゆしゅついぞんがたさんぎょう　輸出依存型産業　export dependent industry 46
ゆしゅつしょうひん　輸出商品　exported goods 20
ゆしゅつする　輸出する　to export ↔輸入する 22
ゆしゅつプッシュ　輸出プッシュ　push towards export 39
ゆしゅつりょう　輸出量　amount of export 45

ゆたか　豊か-な/に　rich　79
ゆにゅうかちょうきん　輸入課徴金　additional import tariff　36
ゆにゅうする　輸入する　to import　⇦輸入される　↔輸出する　4, 20, 97, 98
ゆるい　緩い　weak　30
ゆるす　許す　to allow　⇦許される　73

よ

…よう　…用　for　20
…(よ)う　probably ; maybe　⇒〔文型〕㊸　44, 50, 66, 79, 87, 89, 115, 126, 139, 160
…よう…　so as to…　⇒〔文型〕❾　5, 131
ようい　容易-な/に　easily　103
よういん　要因　factor　18, 27, 35, 48, 127
ようきゅうする　要求する　to demand ; to require　⇦要求される　49, 113, 142
ようご　用語　term　127
ようご　擁護　protection　139
ようする　要する　to need　114
ようせい　要請　request　102
ようせいする　養成する　to train　62
ようせいする　要請する　to request　⇦要請される　123
ようちさんぎょう　幼稚産業　infant industry　138
ようひんてん　洋品店　haberdashery store　93
ようふくてん　洋服店　clothing store　93
ようもう　羊毛　wool　20
ようやく　at last　37
よくせいする　抑制する　to suppress　⇦抑制される　21
よくねん　翌年　next year ; following year　↔前年　149, 162
よけん　与件　given conditions　133, 138
よこすか　横須賀　Yokosuka　14
よさん　予算　budget　↔決算　39
よそうする　予想する　to estimate　161
よそくする　予測する　to predict　⇦予測される　46
4ねんせいだいがくそつ　4年制大学卒　4 year college graduate　87
よぶ　呼ぶ　to call　⇦呼ばれる　15, 25, 92, 167
よゆう　余裕　reserve　4
…よりなる　to consist of　16
40パーセント　40％　40percent　46
45さい　45歳　45 years old　63
40ねんふきょう　40年不況　depression of the year 40　28, 32
4だい…　4大…　4main　76
4だいこうがいさいばん　4大公害裁判　4 major pollution related court trials　134
4だいだんたい　4大団体　four main labour union groups　76
4ばい　4倍　four times　38

ら

ライフサイクル　life cycle　84
らくのうせいひん　酪農製品　dairy products　96

り

リーダー　leader　30
りえき　利益　profit　8, 139, 158, 166
りえきがく　利益額　amount of profit　98, 166
リスク　risk　危険。　4
りそうけい　理想型　ideal type　73
(…)りつ　(…)率　rate　26, 43, 98
りてん　利点　advantage　46
りゆう　理由　reason　4, 79, 96, 139, 161, 167
りゅうしゅつする　流出する　to flow out　35
りゅうつう　流通　distribution　31
りゅうつうかくめい　流通革命　distribution system reform ; *distribution revolution*　95
りゅうつうきこう　流通機構　distribution system　92
りゅうつうぎょう　流通業　distribution business ; commerce industry　13, 94
りゅうつうグループ　流通グループ　distributor's group　31
りゅうつうけいろ　流通経路　distribution system　98
りゅうつうけいろぜんたい　流通経路全体　entire distribution system　98
りゅうつうぜい　流通税　distribution tax　147
りゅうどうせい　流動性　liquidity　37
りょう　量　amount　33, 45
りょうかい　了解　understanding　74
りょうしゃ　両者　both ; both parties　98, 115, 118, 166
りようする　利用する　to make use of ; to use ; to take advantage of ; to utilise　⇦利用される　14, 88, 115
りょうぜい　良税　good tax　↔悪税　164
…りょく　…力　power　5
りんじ　臨時　temporary　129
りんじこう　臨時工　temporary worker　66
りんじじゅうぎょういん　臨時従業員　temporary employee　84

る

るいしんかぜいせい 累進課税制 progressive taxation system 148, 160
るいせきする 累積する to accumulate 37
ルート route 98
ルールがた ルール型 rule type 138

れ

れい 例 example 6, 110, 150
れいさい 零細-な small 92
れいさいきぎょう 零細企業 small business 120
れいさいこうりぎょう 零細小売業 small-scale retail trade 99
れいぞうこ 冷蔵庫 refrigerator 27, 95
れきしがくしゃ 歴史学者 historian 105
れきしじょう 歴史上 historically 143
れんごう 連合 Japan Private Sector Trade Union Confederation (⇦ abbr. 全日本民間労働組合連合会) 77
れんぞく 連続 continuation ; in a row 33

ろ

ろうご 老後 post retirement 83, 84
ろうしきょうぎせい 労使協議制 management and labour consulting system 75
ろうしそうほう 労使双方 both management and labour 74
ろうそ 労組 labour union (⇦ abbr. 労働組合) 75
ろうどういどう 労働移動 job rotation 111
ろうどういよく 労働意欲 work ethic 67
ろうどううんどう 労働運動 labour movement ; labour campaign 26, 72, 128
ろうどうかい 労働界 labour circle 66
ろうどうかんけいちょうせいほう 労働関係調整法 Labour Relations Adjustment Act 18
ろうどうきじゅんほう 労働基準法 Labour Standard Act 18
ろうどうくみあい 労働組合 labour union 15, 26, 34, 72, 78
ろうどうくみあいいくせい 労働組合育成 formation of labour unions 15
ろうどうくみあいうんどう 労働組合運動 movement of labour union 72
ろうどうくみあいほう 労働組合法 Labour Union Act 18
ろうどうけいざい 労働経済 labour economy 62, 89
ろうどうさんけん 労働三権 three basic labour rights 73
ろうどうさんぽう 労働三法 three major labour laws 18
ろうどうしじょう 労働市場 labour market 25, 88
ろうどうしゃ 労働者 labourer 18, 23, 34, 62, 82, 94
ろうどうしゅうやくてき 労働集約的-な labour intensive 121
ろうどうじょうけん 労働条件 labour condition 74, 77, 118
ろうどうそうぎ 労働争議 labour dispute 73
ろうどうちんぎん 労働賃金 labour wages 23
ろうどうモラール 労働モラール labour morale 69
ろうどうもんだい 労働問題 labour problem 82
ろうどうりょく 労働力 manpower ; workforce 49, 95
ろうどうりょくかじょう 労働力過剰 labour force surplus 122
ろうどうりょくぶそく 労働力不足 labour force shortage 95, 122
ろうむかんり 労務管理 personnel management 64
ろうむひ 労務費 labour expense 67
ろうむひふたん 労務費負担 payment of labour expense 96
6だいけいれつ 6大系列 six major affiliated groups 29
…ろん …論 theory 132

わ

わかい 若い young 25
わがくに 我が国 my country 33
わがしや 和菓子屋 Japanese-style confectionery store 93
わかもの 若者 young people 69
…わけだ naturally;to be expected ⇨〔文型〕59 149
…わけではない not to be free from ⇨〔文型〕59 47
…わけではなく not as expected ⇨〔文型〕59 63, 123
…わけでもなく not to be expected ⇨〔文型〕59 163
わける 分ける to divide 147
わずか-な/に;わずか-な a few ; slightly 19, 158
わすれる 忘れる to forget 96
わたす 渡す to hand 17, 97
わたる to range ; ranging over 21, 121
わたる 渡る to be handed 98

わりあい　割合　rate　161
わりあて　割当て　allocation　128
わりましたいしょくきん　割増退職金　extra retirement money　67

を

…をかくとして　…を核として　as the core　⇨〔文型〕⑩　5
…をきに　…を機に　at … occasion ; upon opportunity　⇨〔文型〕㊼　38
…をけいきとして　…を契機として　at (this) opportunity　⇨〔文型〕㊼　134
…をじゅうとする　…を従とする　to regard…as of secondary importance　↔～を主(しゅ)とする　134
…をしゅとする　…を主とする　to regard…as of primary importance　⇨〔文型〕㉖　134
…をちゅうしんとした　…を中心とした　to be centred on　⇨〔文型〕㉒　29
…をちゅうしんとして　…を中心として　to be centred on　⇨〔文型〕㉒　18, 103
…をちゅうしんとする　…を中心とする　to be centred on　⇨〔文型〕㉒　12, 27, 31, 96, 104, 120, 135
…をちゅうしんに　…を中心に　to be centred on ; to be centred with　⇨〔文型〕㉒　46, 69, 94, 107, 119
…をつうじて　…を通じて　through　⇨〔文型〕⑫　6, 94, 109, 167
…をぬきにしては…ない　…を抜きにしては…ない　not…without　⇨〔文型〕(93)　139
…をのぞいて　…を除いて　except for　⇨〔文型〕⑰　13, 84
…をのぞけば　…を除けば　except for　⇨〔文型〕⑰　7
…をめぐって　regarding　⇨〔文型〕(94)　143
…をもくてきとした　…を目的とした　to be aimed at　⇨〔文型〕㉛　18
…をもくてきとして　…を目的として　to be aimed at　⇨〔文型〕㉛　164
…をもくひょうとした　…を目標とした　to aim　⇨〔文型〕㉛　133
…をよぎなくされ、　…を余儀なくされ、　to be forced to　⇨〔文型〕㉓　134
…をよぎなくされる　…を余儀なくされる　to be forced to　⇨〔文型〕㉓　14

■執筆者紹介

藤森三男 ふじもり　みつお
慶應義塾大学商学部教授・商学博士　経営学・財務管理・経営学分析担当
〔略歴〕
1934年　長野県諏訪市生まれ
1962年　慶應義塾大学大学院経済学研究科修士経営会計専攻
1965年　同大学院博士課程修了
〔主著〕
『定性要因による経営分析』有斐閣，1983年

野澤素子 のざわ　もとこ
慶應義塾大学国際センター教授　日本語教育・日本語教授法担当
〔略歴〕
1943年　神奈川県横浜市生まれ
1968年　慶應義塾大学文学部文学研究科修士課程修了
〔主著〕
「音声」(『日本語概説』) 桜楓社，1989年

— 日本語で学ぶ —
『日本経済入門』

For Learning the Japanese Language:
An Introduction to Japanese Economics
— A Synopsis of Japanese Economic Factors and Conditions —

1992年3月10日　第1刷発行

著者／藤森三男，野澤素子
発行者／井吹晉
発行所／株式会社 創拓社
〒101 東京都千代田区神田神保町2-38　稲岡九段ビル6F
TEL. 03(3288)7100　FAX. 03(3288)7164
振替＝東京7-58550
装丁／上田晃郷
本文設計／道吉剛＋中村和代
印刷製本／三松堂印刷株式会社
写真提供／毎日新聞社
＊万一，落丁・乱丁の場合はお取り替えいたします。

ISBN 4-87138-133-1
C3081